

2025年度厚生労働省委託事業
製造請負事業実態把握調査
報告書

2026年3月

一般社団法人 日本 BPO 協会

目次

はじめに 調査実施概要	1
1. 調査の目的・背景	2
2. 調査の内容	2
(1) 調査対象	2
(2) 調査方法	2
(3) 調査期間	3
(4) 調査項目	4
(5) 有効回収数	6
3. 調査結果の主な概要（問題点・課題等）について ※ [] 内は参照ページ	7
I. 発注者（委託元）	16
1. 会社の概要	17
(1) 発注者の概要	17
2. 委託業務の概要	20
(1) 委託業務の生產品目	20
(2) 委託業務の人数規模	21
3. 委託業務の活用	22
(1) 業務委託の目的	22
(2) 委託先選定の重視ポイント	23
4. 委託業務の実態	24
(1) 委託業務の現場の状況	24
(2) 委託先の従業員に直接指示する場合の可否についての自社従業員への周知	28
(3) 委託業務の内容・範囲の明確化の状況	29
(4) 契約書等に委託業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由	30
(5) 委託料金の見直しの取り決め	31
5. 適正な請負	34
(1) 委託業務での機械・設備等の適正な使用状況	34
(2) 偽装請負への不安	35
(3) 偽装請負の不安要因	36
(4) 適正な請負を行うための知識の認知状況	37
(5) GJ 認定制度の活用について	43
6. 委託先との関係	44
(1) 委託先とのコミュニケーション（意思疎通）の機会	44
(2) 委託先との関係性	45
(3) 委託料金の設定・支払い方法	48
(4) 委託料金の値上げ申し入れへの対応	49
(5) 値上げに応じる際に重視する理由	50

7.	安全衛生管理等	51
	(1) 労災事故の発生の傾向	51
	(2) 安全衛生管理等に関する委託先との連携.....	52
8.	委託業務の外国人就労	55
	(1) 委託業務への外国人労働者の配置に対する考え.....	55
	(2) 委託業務への外国人労働者の配置に消極的な理由.....	56
9.	今後の事業運営.....	57
	(1) 今後のアウトソーシング（外部委託）の方向性	57
	(2) 事業継続のための重要課題	58
II.	受託者（請負事業者）	59
1.	会社の概要	60
	(1) 受託者の概要.....	60
2.	請負業務の概要.....	67
	(1) 請負業務の生產品目	67
	(2) 請負業務の人数規模	68
	(3) 請負労働者の構成比率（雇用形態・外国人）	69
3.	請負業務の活用.....	75
	(1) 受注獲得のための請負業務のアピールポイント.....	75
4.	請負業務の実態.....	76
	(1) 請負業務の現場の状況	76
	(2) 発注者が直接指示する場合の可否についての従業員（請負労働者）への周知	80
	(3) 請負業務の内容・範囲の明確化の状況	81
	(4) 契約書等に請負業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由	82
	(5) 請負料金の見直しの取り決め.....	83
5.	適正な請負	86
	(1) 請負業務での機械・設備等の適正な使用状況	86
	(2) 偽装請負への不安.....	87
	(3) 偽装請負の不安要因	88
	(4) 適正な請負を行うための知識の認知状況.....	89
	(5) GJ 認定制度の取得について.....	95
6.	発注者との関係.....	96
	(1) 発注者とのコミュニケーション（意思疎通）の機会.....	96
	(2) 発注者との関係性	97
	(3) 請負料金の設定・請求方法	100
	(4) 請負料金の値上げ申し入れに対する発注者の対応	101
7.	安全衛生管理等	102
	(1) 労災事故の発生の傾向	102
	(2) 安全衛生管理等に関する発注者との連携.....	103

8.	キャリア形成支援.....	106
	(1) 請負労働者への教育研修の実施状況	106
	(2) 請負労働者へのキャリア面談、キャリアパスの提示の実施状況.....	107
	(3) 請負労働者への教育研修・キャリアパス（アップ）の取組みについての考え.....	110
9.	請負労働者の雇用管理	113
	(1) 請負労働者の処遇改善、スキルアップの取組み	113
	(2) 請負労働者の処遇改善やスキルアップの取組課題.....	119
	(3) 今年度の請負労働者の賃上げの実施状況	120
10.	雇用状況と人材不足	121
	(1) 請負業務の労働力（人材）不足の状況	121
	(2) 労働力（人材）不足への対応策.....	122
	(3) 請負労働者の採用後1年以内の離職の割合	123
	(4) 請負労働者の採用・定着のための施策	124
	(5) 請負業務の外国人労働者の在留資格	125
	(6) 今後の外国人労働者の雇用の方向性	126
	(7) 請負業務の外国人労働者の雇用管理上の課題	127
	(8) 外国人労働者の雇用に関する行政への要望.....	128
11.	今後の事業運営.....	129
	(1) 今後の請負事業の見通し.....	129
	(2) 事業継続のための重要課題	130
III.	請負労働者	131
1.	請負労働者の概要.....	132
	(1) 請負労働者の概要	132
2.	請負労働者の業務.....	135
	(1) 従事している業務の生産品目	135
	(2) 従事している業務	136
3.	請負業務の実態.....	137
	(1) 業務についての発注者からの直接指示	137
	(2) 発注者から直接指示を受ける場合の可否についての認知	138
	(3) 従事している業務の現場の状況	139
4.	安全衛生管理等	140
	(1) 労働災害の防止対策や大規模災害発生時の対応等の周知状況.....	140
5.	教育・研修	143
	(1) 現在の在籍会社での教育・研修の受講状況	143
	(2) 教育・研修に対する考え.....	144
6.	キャリア形成支援.....	145
	(1) キャリア面談、キャリアパス提示を受けた経験	145
	(2) キャリアパス（アップ）に対する考え	148

7.	能力・貢献の評価、処遇	149
	(1) 評価の仕組みと説明、処遇への反映、評価結果に基づく面談等の有無	149
	(2) 今年度の賃上げの状況	154
8.	働き方について	155
	(1) 転職経験の有無	155
	(2) 転職の理由	156
	(3) 現職に定着・継続のために望む会社の対策	157
	(4) 今後（1～2年）の仕事や働き方に関する希望	158
9.	GJ認定制度の活用	159
	(1) GJ認定制度の認知状況	159
	(2) 就業先選定基準としてのGJ認定制度	160
IV.	テーマ別調査結果	161
1.	コンプライアンス	162
	(1) 発注者（委託元）	162
	【1】委託業務の現場の状況・委託先従業員への直接指示（Q9） [図表①～⑤]	162
	【2】委託業務の現場の状況・委託先従業員との混在（Q9） [図表⑥～⑦]	166
	【3】委託業務の現場の状況・委託業務の内容・範囲外の依頼（Q9） [図表⑧]	168
	【4】委託業務での機械・設備等の適正な使用状況（Q14） [図表⑨～⑩]	169
	【5】偽装請負への不安（Q15） [図表⑪]	171
	【6】委託料金の設定・支払い方法（Q21） [図表⑫]	172
	(2) 受託者（請負事業者）	173
	【1】請負業務の現場の状況・発注者からの従業員への直接指示（Q10） [図表①～⑤]	173
	【2】請負業務の現場の状況・発注者従業員との混在（Q10） [図表⑥～⑦]	177
	【3】請負業務の現場の状況・発注者からの請負業務の内容・範囲外の依頼（Q10） [図表⑧]	179
	【4】請負業務での機械・設備等の適正な使用状況（Q15） [図表⑨～⑩]	180
	【5】偽装請負への不安（Q16） [図表⑪]	181
	【6】請負料金の設定・請求方法（Q22） [図表⑫]	182
	(3) 請負労働者	183
	【1】業務についての発注者からの直接指示（Q7） [図表①]	183
	(参考) 調査票	184
1.	スクリーニング票	185
2.	本調査_発注者票	189
3.	本調査_受託者票	198
4.	本調査_労働者票	211

はじめに 調査実施概要

1. 調査の目的・背景

製造業の請負事業については、いわゆる偽装請負の問題をはじめとする労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律（昭和 60 年法律第 88 号。以下「労働者派遣法」という。）等の労働関係法令違反、労働条件や処遇の改善の必要性、これらの職場で働く労働者のキャリアパスが明らかでない等、様々な問題点が指摘されてきました。

このような状況を踏まえ、本調査は請負事業適正化・雇用管理改善の促進のため、請負事業者、発注者及び請負労働者を対象に、業界の実態把握を目的として実施するものです。

2. 調査の内容

(1) 調査対象

<スクリーニング>

(株)インテージが保有するビジネスパーソナルパネル(2025 年 5 月実施)のうち、次の条件に該当するモニター

- ・年齢：20-79 歳
- ・職業：会社員、パート・アルバイト
- ・職種：製造

<本調査>

①発注者（委託元）

スクリーニング結果より、次の条件にあてはまる業務の発注（委託）をしている会社員

- ・職業・役職：主任クラス以上
- ・業務内容：製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）に関する業務発注（委託）をしていて、自社の工場等で行っている

②受託者（請負事業者）

スクリーニング結果より、次の条件にあてはまる業務を受託（請負）している会社員

- ・職業・役職：主任クラス以上
- ・業務内容：製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）に関する業務受託（請負）をしていて、発注（委託）元の工場等で行っている

③請負労働者

スクリーニング結果より、次の条件にあてはまる業務に従事している会社員、パート・アルバイト

- ・職業・役職：一般社員と非正規社員
- ・業務内容：製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）に関する業務受託（請負）をしていて、発注（委託）元の工場等で行っている

(2) 調査方法

①発注者（委託元）および②受託者（請負事業者）および③請負労働者ともに、インターネット調査（スクリーニング、本調査）

(3) 調査期間

スクリーニング調査:2025年8月22日(金)－9月3日(水)

本調査 :2025年9月4日(木)－9月8日(月)

(4) 調査項目

スクリーニング

設問	項目名
Q1	性別
Q2	年齢
Q3	職業【共通】
Q4	役職【共通】
Q5	従業員数【共通】
Q6	業種【共通】
Q7	発注（委託）・受託（請負）の有無【共通】
Q8	発注（委託）の業務内容【共通】
Q9	発注（委託）の事業所内（構内）実施の有無【製造】
Q10	受託（請負）業務の内容【共通】
Q11	受託（請負）の発注者事業所内（構内）実施の有無【製造】

発注者（委託元）本調査

設問	項目名
Q1	性別
Q2	年齢
Q3	会社の年間売上高
Q4	会社の人数規模
Q5	委託業務の生産品目
Q6	委託業務の人数規模
Q7	業務委託の目的
Q8	委託先選定の重視ポイント
Q9	委託業務の現場の状況
Q10	委託先の従業員に直接指示する場合の可否についての自社従業員への周知
Q11	委託業務の内容・範囲の明確化の状況
Q12	契約書等に委託業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由
Q13	委託料金の見直しの取り決め
Q14	委託業務での機械・設備等の適正な使用状況
Q15	偽装請負への不安
Q16	偽装請負の不安要因
Q17	適正な請負を行うための知識の認知状況
Q18	GJ 認定制度の活用について
Q19	委託先とのコミュニケーション（意思疎通）の機会
Q20	委託先との関係性
Q21	委託料金の設定・支払い方法
Q22	委託料金の値上げ申し入れへの対応
Q23	値上げに応じる際に重視する理由
Q24	労災事故の発生の傾向
Q25	安全衛生管理等に関する委託先との連携
Q26	委託業務への外国人労働者の配置に対する考え
Q27	委託業務への外国人労働者の配置に消極的な理由
Q28	今後のアウトソーシング（外部委託）の方向性
Q29	事業継続のための重要課題

受託者（請負事業者）本調査

設問	項目名
Q1	性別
Q2	年齢
Q3	会社の年間売上高
Q4	会社の事業別の売上高比率
Q5	会社の人数規模
Q6	請負業務の生産品目
Q7	請負業務の人数規模
Q8	請負労働者の構成比率（雇用形態・外国人）
Q9	受注獲得のための請負業務のアピールポイント
Q10	請負業務の現場の状況
Q11	発注者が直接指示する場合の可否についての従業員（請負労働者）への周知
Q12	請負業務の内容・範囲の明確化の状況
Q13	契約書等に請負業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由
Q14	請負料金の見直しの取り決め
Q15	請負業務での機械・設備等の適正な使用状況
Q16	偽装請負への不安
Q17	偽装請負の不安要因
Q18	適正な請負を行うための知識の認知状況
Q19	GJ 認定制度の取得について
Q20	発注者とのコミュニケーション（意思疎通）の機会
Q21	発注者との関係性
Q22	請負料金の設定・請求方法
Q23	請負料金の値上げ申し入れに対する発注者の対応
Q24	労災事故の発生の傾向
Q25	安全衛生管理等に関する発注者との連携
Q26	請負労働者への教育研修の実施状況
Q27	請負労働者へのキャリア面談、キャリアパスの提示の実施状況
Q28	請負労働者への教育研修・キャリアパス（アップ）の取組みについての考え
Q29	請負労働者の処遇改善、スキルアップの取組み
Q30	請負労働者の処遇改善、スキルアップの取組課題
Q31	今年度の請負労働者の質上げの実施状況
Q32	請負業務の労働力（人材）不足の状況
Q33	労働力（人材）不足への対応策
Q34	請負労働者の採用後 1 年以内の離職の割合
Q35	請負労働者の採用・定着のための施策
Q36	請負業務の外国人労働者の在留資格
Q37	今後の外国人労働者の雇用の方向性
Q38	請負業務の外国人労働者の雇用管理上の課題
Q39	外国人労働者の雇用に関する行政への要望
Q40	今後の請負事業の見通し
Q41	事業継続のための重要課題

請負労働者 本調査

設問	項目名
Q1	性別
Q2	年齢
Q3	現在の雇用形態
Q4	現在の在籍会社での勤続年数
Q5	従事している業務の生産品目
Q6	従事している業務
Q7	業務についての発注者からの直接指示
Q8	発注者から直接指示を受ける場合の可否についての認知
Q9	従事している業務の現場の状況
Q10	労働災害の防止対策や大規模災害発生時の対応等の周知状況
Q11	現在の在籍会社での教育・研修の受講状況
Q12	教育・研修に対する考え
Q13	キャリア面談、キャリアパス提示を受けた経験
Q14	キャリアパス（アップ）に対する考え
Q15	評価の仕組みと説明、処遇への反映、評価結果に基づく面談等の有無
Q16	今年度の賃上げの状況
Q17	転職経験の有無
Q18	転職の理由
Q19	現職に定着・継続のために望む会社の対策
Q20	今後（1～2年）の仕事や働き方に関する希望
Q21	GJ 認定制度の認知状況
Q22	就業先選定基準としての GJ 認定制度

(5) 有効回収数

スクリーニング有効回収数 : 76,718s

本調査有効回収数 : 製造発注者（委託元）321s 製造受託者（請負事業者）306s
製造請負労働者 429s

3. 調査結果の主な概要(問題点・課題等)について ※[]内は参照ページ

【1】調査結果(単純集計) [調査対象:発注者・受託者・請負労働者]

1. 委託(請負)業務の現場の状況

(1) 発注者から受託者(請負事業者)への直接指示

- ・発注者から受託者の従業員(請負労働者)へ直接指示を行っている割合は、「あると思う(TOP2)」では、発注者 59.5%、受託者 50.3%、請負労働者 58.5%と、高い値となっている。
- ・また、発注者が直接指示する場合の可否(直接指示が適正な場合と不適正な場合)について従業員への周知を行っている割合は、発注者 63.2%、受託者 60.8%にとどまっている。
- ・一方、請負労働者では、可否の認知は、「知っている」36.8%と、低い。

※発注者、受託者の「あると思う(TOP2)」は、「あると思う」「たまにあると思う」の合算 [P : 24、76、137]

※請負労働者の「あると思う(TOP2)」は、「よくあると思う」「たまにあると思う」の合算 [P : 28、80、138]

(2) 請負現場における発注者と受託者(請負事業者)の混在状況

- ・請負現場で、発注者の従業員と受託者の従業員と一緒に業務を行っている割合は、「あると思う(TOP2)」では、発注者 49.2%、受託者 50.0%、双方、5割の高い値となっている。
- ・請負労働者では、発注者と混在して働いている割合は 12.4%と、低い。

※発注者、受託者の「あると思う(TOP2)」は、「あると思う」「たまにあると思う」の合算

※請負労働者については、「発注者(顧客)の従業員と一緒に働いていると思う」の値。 [P : 24、76、139]

(3) 委託(請負)業務の内容・範囲外の依頼(業務遂行)

- ・発注者からの委託(請負)業務の内容、範囲外の依頼(業務遂行)の割合は、「あると思う(TOP2)」では、発注者 28.7%、受託者 38.9%と、高い値となっている。

※発注者、受託者の「あると思う(TOP2)」は、「あると思う」「たまにあると思う」の合算 [P : 24、76]

2. 委託(請負)業務の内容・範囲の明確化(契約書等へ具体的に記載)

- ・委託(請負)業務の内容・範囲が明確で契約書等に具体的に記載されている割合は、発注者 63.6%、受託者 61.1%、双方、6割程度と低い。
- ・一方、「記載されていない(BOTTOM2)」の割合は、発注者 25.2%、受託者 28.1%、約3割と高い。その理由のとしては、柔軟な対応ができ、やりやすいとする割合が、発注者 46.9%、受託者 39.5%と高く、契約時点では具体的な内容まで詰めていないとする割合が、発注者 23.5%、受託者 31.4%と、続く。

※「記載されていない(BOTTOM2)」は、「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」「詳細には定めておらず、契約書等にも具体的に記載していない」 [P : 29、30、81、82]

3. 委託(請負)料金の見直しの取り決め

- ・委託(請負)料金の見直しが必要になった場合、「契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う」割合は、発注者 45.5%、受託者 35.3%と低い。イレギュラー的に費用が発生した場合の見直しでは、「契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う」割合は、発注者 37.4%、受託者 27.5%とさらに低くなる。 [P : 31、83]

4. 委託(請負)業務での機械・設備等の適正な使用状況

- ・国が定める基準に対して、「行っていると思う(TOP2)」の割合は、発注者 81.0%、受託者 77.8%。

※「行っていると思う(TOP2)」は、「すべて基準どおりに行っていると思う」「おおむね基準どおりに行っていると思う」の合算。

[P : 34、86]

5. 偽装請負への不安

- ・偽装請負への不安については、不安が「ある(TOP2)」の割合は、発注者 27.1%、受託者 29.4%と、約3割。不安が「ない」割合は、発注者 47.7%、受託者 42.8%と、4割から約5割。
- ・偽装請負の不安要因の上位は、発注者では、料金を単価に時間数を乗じての支払い 47.1%、委託先に作業員の人数や配置、人選の指定 44.8%、業務上の指揮命令や技術指導・教育の実施 43.7%。
- ・受託者では、料金を単価に時間数を乗じての請求 41.1%、就業時間・残業・休日出勤を発注者が指定 36.7%、発注者が作業員の人数や配置、人選の指定 30.0%。

※「ある(TOP2)」は、「ある」「多少ある」の合算。

[P : 35、36、87、88]

6. 適正な請負を行うための知識の認知状況

- 「名前を知っている(TOP2)」では、それぞれ次のとおり。発注者、受託者とも、告示 37号と請負ガイドラインは7割台、労働契約申し込みみなし制度、パートナーシップ構築宣言、GJ認定制度では6割台。GJ認定制度は、発注者、受託者とも最も低い6割、請負労働者での認知度は3割と、さらに低い。
 - ・告示第37号 : 発注者 76.0% 受託者 70.9%
 - ・請負ガイドライン : 発注者 78.5% 受託者 76.8%
 - ・労働契約申し込みみなし制度 : 発注者 66.7% 受託者 65.7%
 - ・パートナーシップ構築宣言 : 発注者 68.8% 受託者 63.4%
 - ・GJ認定制度 : 発注者 60.4% 受託者 60.8% 請負労働者 30.3%

※「名前を知っている(TOP2)」は、「名前も内容も知っている」「名前は知っているが内容は知らない」の合算。

- 「内容を知らない(BOTTOM2)」では、それぞれ次のとおり。告示 37号と請負ガイドラインは、発注者は5割台、受託者では6割台。労働契約申し込みみなし制度、パートナーシップ構築宣言、GJ認定制度は、いずれも発注者では6割台、受託者では7割台。どの項目においても、発注者、受託者とも内容を知らない割合が高く、また、発注者より受託者がより高い値となっている。

特にGJ認定制度は、発注者では約7割、受託者では7割大きく超え、請負労働者に至っては9割を超える非常に高い値となっている。

- ・告示第37号 : 発注者 53.0% 受託者 66.3%
- ・請負ガイドライン : 発注者 53.9% 受託者 64.4%
- ・労働契約申し込みみなし制度 : 発注者 63.6% 受託者 70.9%
- ・パートナーシップ構築宣言 : 発注者 63.2% 受託者 73.9%
- ・GJ認定制度 : 発注者 69.2% 受託者 73.2% 請負労働者 92.1%

※「内容を知らない(BOTTOM2)」は、「名前は知っているが、名前は知らない」「名前も内容も知らない」の合算。

[P : 37、89、159]

7. GJ認定制度の活用(取得)について

- ・発注者では、「特になし」の割合が48.0%と最も高い。委託先選定のポイント(判断)の1つとして検討したい割合が30.5%、すでに委託先選定のポイント(判断)の1つとしている16.5%が続き、GJ認定制度を委託先に紹介したい5.0%、それらを合算したGJ認定の活用に前向きな割合は52.0%と5割を超える。
- ・受託者では、「分からない」の割合が47.4%と最も高く、GJ認定取得に興味がない18.0%が続く。すでにGJ認定を取得している6.5%、取得を検討している、または予定している8.8%、取得に興味がある、または取得を検討してみたい17.3%、それらを合算したGJ取得に前向きな割合は、32.6%と3割を超える。
- ・一方、請負労働者における、就業先選定基準としてのGJ認定制度については、就業先がGJ認定を取得していることが、「判断基準になる(TOP2)」の割合は40.6%と4割を上回る。「すでに判断基準(目安)の1つにしている」割合は、4.2%と、低い。

※請負労働者の「判断基準になる(TOP2)」は、「すでに判断基準(目安)の1つにしている」「判断基準の1つになると思う」の合算。 [P: 43, 95, 160]

8. 発注者と受託者とのコミュニケーション(意思疎通)の機会

・発注者、受託者とも、「必要に応じて設けている」割合が最も高く、発注者 37.1%、受託者 42.2%と、4割程度。「定期的に設けている」割合は、発注者 34.9%、受託者 35.3%と3割半ば程度。「設けている(TOP2)」では、発注者 72.0%、受託者 77.5%と、7割を超えている。

※「設けている(TOP2)」は、「定期的に設けている」「必要に応じて設けている」の合算。 [P: 44, 96]

9. 発注者と受託者の関係性

・発注者と受託者の満足度について、互いに対して、「満足している(TOP2)」の割合は、発注者 77.3%、受託者 72.9%。「不満である(BOTTOM2)」では、発注者 9.3%、受託者 16.0%。
・現在の委託料金について、「満足している(TOP2)」の割合は、発注者 66.0%、受託者 51.3%。「不満である(BOTTOM2)」では、発注者 16.8%、受託者 29.7%。双方に大きな差異がある。

※「満足している(TOP2)」は、「非常に満足している」「おおむね満足している」の合算。

※「不満である(BOTTOM2)」は、「どちらかといえば不満である」「非常に不満である」の合算。 [P: 45, 97]

10. 委託(請負)料金の設定・支払い(請求)方法

・時間単価ベースに掛かった工数(人数×時間)を乗じる設定・支払い(請求)の割合が、発注者 34.3%、受託者 35.3%と、双方とも3割を大きく超えている。また、料金の取り決めはなく、都度協議の上、決定している割合が、発注者 4.4%、受託者で 6.9%となっている。 [P: 48, 100]

1 1. 委託(請負)料金値上げ申し入れに対する発注者の対応

・受託者からの値上げ申し入れに対して、発注者は、協議に応じ値上げを行うことがある割合が 60.1%、受託者では、発注者が協議に応じ、申し入れ額どおり、またはある程度値上げを認めた割合は 47.1%。発注者での「値上げしない(BOTTOM4)」は 25.5%、受託者での「値上げなし(BOTTOM3)」は 34.3%と3割を大きく超えている。両者に大きな差異がある。
・発注者が、値上げに応じる際に重視する理由の上位3つは、委託業務の、コストの増加 85.5%、品質向上 40.9%、生産性の向上 40.4%。

※発注者の「値上げしない(BOTTOM4)」は、「協議に応じるが、値上げの可能性は低い」「協議に応じるかどうか分からない」「協議に応じない可能性が高い」「協議に応じない(値上げは行わない)」の合算。

※受託者の「値上げなし(BOTTOM3)」は、「協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった」「協議に応じてもらえなかった」「値上げを申し入れたことはない」の合算。 [P: 49, 50, 101]

1 2. 安全衛生管理等

(1) 請負現場での労災事故発生の傾向

・労災事故の発生の傾向については、「減っている(TOP2)」では、発注者 15.0%、受託者 23.5%。「増えている(BOTTOM2)」では、発注者 5.0%、受託者 2.6%。

※「減っている(TOP2)」は、「かなり減少している」「やや減少している」の合算。

※「増えている(BOTTOM2)」は、「やや増えている」「かなり増えている」の合算。 [P: 51, 102]

(2) 安全衛生管理等に関する発注者と受託者の連携

・安全衛生委員会や安全パトロールへの参加等、安全衛生管理における情報共有、連携については、「できている(TOP2)」は、発注者 62.9%、受託者 68.3%。「できていない(BOTTOM 3)」では、発注者 20.2%、受託者 19.0%。

・大規模災害時の行動マニュアルの共有や災害防止訓練等における連携については、「できている(TOP2)」は発注者 57.0%、受託者 62.4%。「できていない(BOTTOM 3)」では、発注者 25.2%、受託者 23.9%。

※「できている(TOP2)」は、「十分できている」「まあまあできている」の合算。

※「できていない(BOTTOM 3)」は、「あまりできていない」「ほとんどできていない」「できていない」の合算。

- ・一方、請負労働者においては、請負労働者に対し労働災害の防止対策の周知については、「周知されている」69.5%、「周知されていない(BOTTOM2)」は25.4%、2割半ば。大規模災害にあった場合の行動の仕方や対応については、「周知されている」62.9%。「周知されていない(BOTTOM2)」は33.8%、3割を大きく超える。

※「周知されていない(BOTTOM2)」は、「あまり周知されていない」「周知されていない」の合算。 [P : 52、103、140]

1 3. 受託者における請負労働者のキャリア形成支援、処遇改善の取組み

(1) 請負労働者への教育研修の実施状況

- ・入社時研修 55.2%が最も高く、安全衛生研修 50.7%、技能（スキル）アップのための研修 47.4%と続く。低調な実施状況となっている。

- ・一方、請負労働者においても、受講状況は、入社時研修 56.9%が最も高く、安全衛生研修 55.0%、技能（スキル）アップのための研修 36.1%が続く。低調な受講状況となっている。 [P : 106、143]

(2) キャリア面談、キャリアパスの提示の実施状況

- ・キャリア面談は、「行っている(TOP2)」が51.6%、「行っていない(BOTTOM2)」では、37.6%と、低調。

- ・キャリアパスの提示は、「行っている(TOP2)」が42.5%、「行っていない(BOTTOM2)」では44.1%と、低調。

※「行っている(TOP2)」は、「行っている」「おおむね行っている」の合算。

※「行っていない(BOTTOM2)」は、「あまり行っていない」「行っていない」の合算。

- ・一方、請負労働者のキャリア面談を受けた経験では、「ある(TOP2)」が、55.7%、「ない」は40.6%。

- キャリアパスの提示を受けた経験は、「ある(TOP2)」が、45.0%、「ない」は48.7%。

※「ある(TOP2)」は、「定期的にある」「たまにある」の合算。 [P : 107、145]

(3) 請負労働者への教育研修・キャリアパス（アップ）の取組みについての考え

- ・教育研修については、「取組む(TOP2)」が68.6%、「取組まない(BOTTOM2)」は13.1%。

- ・キャリアパス（アップ）については、「取組む(TOP2)」が59.5%、「取組まない(BOTTOM2)」は20.6%。

※「取組む(TOP2)」は、「積極的に取組んで行きたい」「必要に応じ取組んで行きたい」の合算。

※「取組まない(BOTTOM2)」は、「あまり取組んで行こうとは思わない」「取組んで行こうとは思わない」の合算。

- ・一方、請負労働者の教育・研修に対する考えは、教育・研修を受けて知識、技能を高めたい44.8%、受けて賃金を上げたい28.2%、就業時間内に実施してほしい27.3%、教育・研修についてあまり考えたことがない24.9%が上位を占める。

- また、キャリアパス（アップ）に対しては、「取組んでいきたい(TOP2)」は50.1%、5割。特に何も考えていない23.1%、負担に感じる9.6%、取組んでいこうとは思わない6.8%と、消極的な考えの合算は39.5%。

[P : 110、144、148]

(4) 請負労働者の処遇改善、スキルアップの取組みの実施状況

- ・人材育成（教育訓練）は、「行っている(TOP2)」が67.3%、「行っていない(BOTTOM2)」は21.6%。

- ・必要な職務知識・資格等の明示は、「行っている(TOP2)」が69.0%、「行っていない(BOTTOM2)」は19.3%。

- ・業務や能力評価の賃金への反映は、「行っている(TOP2)」が58.2%、「行っていない(BOTTOM2)」は26.5%。

- ・業績や能力評価結果のフィードバック面談は、「行っている(TOP2)」が59.8%、「行っていない(BOTTOM2)」は27.1%。

- ・福利厚生面の充実は、「行っている(TOP2)」が55.6%、「行っていない(BOTTOM2)」は31.4%。

・一方、請負労働者では、能力や仕事上の貢献を評価する仕組みについて、「ある」44.8%、「ない」32.6%。評価する仕組みの説明については、「ある」37.8%、「ない」41.7%。能力や仕事上の貢献を処遇（給与）への反映については、「ある」43.4%、「ない」35.7%。評価結果に基づく、能力や貢献の向上のための面談については、「ある」37.1%、「ない」45.9%。受託者と大きな差異がある。

※受託者の「行っている(TOP2)」は、「行っている」「おおむね行っている」の合算。「行っていない(BOTTOM2)」は、「あまり行っていない」「行っていない」の合算。 [P : 113, 149]

(5) 処遇改善、スキルアップの取組み課題

・「日常業務の中から、教育・訓練の時間がとれない」39.2%が最も高く、教育・訓練を行っても離職してしまうので、無駄になる 26.1%、リーダー・管理職を希望する請負労働者が少ない 23.5%、教育・訓練等のコスト負担が大きく、あまりできない 23.2%、請負労働者が教育・訓練に積極的ではない 20.3%と続く。 [P : 119]

(6) 今年度の賃上げの実施状況

・「賃上げした(TOP3)」の割合は、64.4%。「賃上げを行わなかった」16.3%、「賃下げをした」0.7%。
・一方、請負労働者では、今年度の賃上げの状況は、「上がった(TOP3)」58.3%。「上がらなかった」29.8%、「下がった」4.4%で、上がらなかった割合は 34.2%、3割を超える。

※受託者の「賃上げした(TOP3)」は、「1～2%程度」「3～4%程度」「5%程度以上」の合算。

※請負労働者の「上がった(TOP3)」は、「1～2%程度」「3～4%程度」「5%程度以上」の合算。 [P : 120, 154]

1.4. 受託者の請負業務の労働力（人材）不足の状況と対策

(1) 請負業務の労働力（人材）不足の状況

・請負業務の労働力（人材）不足の状況は、「十分な採用等ができず、なんとかやりくりしている」が最も高い 47.1%。業務に「支障がでている(BOTTOM3)」は 26.1%、2割台半ばを超えている。

※「支障がでている(BOTTOM3)」は、「採用等ができず、業務遂行に支障がでてきている。または、その可能性がある」

「業務遂行が困難な状況にあり、請負業務の継続が難しい」「請負業務の経営に影響しており、請負業務全体の継続が難しくなっている」の合算。 [P : 121]

(2) 労働力（人材）不足への対策

・「定着率向上」35.9%が最も高く、「多能工スキルを活かした配置転換による生産性の向上」32.4%、「定年延長、シニア社員の再雇用」30.1%、「採用方法・条件の見直しによる雇用拡大」23.5%が続く。「女性活躍の推進」は、12.7%、「外国人労働者の雇用または雇用拡大」は 11.1%。 [P : 122]

(3) 採用後 1 年以内の離職の割合

・請負労働者が採用後 1 年以内に離職した割合は、「1割未満」が最も高く、41.5%。「1割以上～3割未満」28.1%、「3割以上～5割未満」8.5%と続く。離職の割合は高い。 [P : 123]

(4) 採用・定着のための施策

・請負労働者の採用・定着のために実施している施策は、「働きやすい職場環境の整備」が最も高く、44.1%。「処遇の改善（賃上げ等）」41.5%、「労働時間、労働条件の改善」35.3%、「公平公正な人事評価」20.3%が続く。「福利厚生充実」9.5%、「定期的な人事評価、面談、キャリアカウンセリングの実施」は 9.2%、「教育研修の充実」6.2%と、低い。 [P : 124]

(5) 請負労働者の転職経験、理由、定着・継続のために望む会社の対策

・請負労働者では、転職経験がある割合は、74.6%。転職の理由としては、「賃金に不満があった（低い、上がらない）」「人間関係に不満があった」が最も高く、27.5%。「会社に将来性を感じなかった」22.5%と続く。

・また、現職に定着・継続のために望む会社の対策は、「処遇の改善（賃上げ等）」が最も高く、57.1%。「働きやすい職場環境の整備」39.9%、「労働時間、労働条件の改善」27.0%、「公平公正な人事評価」20.5%、「無期雇用化」20.0%と続く。 [P : 155, 156, 157]

(6) 請負労働者の今後（1～2年）の仕事や働き方に関する希望

・請負労働者では、今後（1～2年）の仕事や働き方に関する希望は、「製造業務で作業員として働きたい」が最も高く、37.3%。「製造に関わるデータ・情報処理などのより専門的な仕事をしたい」9.3%が続く。

「製造で働きたい(TOP3)」では、54.8%。転職したい割合は7.5%。

※「製造で働きたい(TOP3)」は、「製造業務で作業員として 働きたい」「製造業務でリーダーや管理職として働きたい」

「製造に関わるデータ・情報処理などのより専門的な仕事をしたい」の合算。

[P : 158]

1 5. 受託者の外国人労働者の雇用と雇用管理上の課題・行政への要望・方向性

(1) 発注者の外国人労働者の配置に対する考え

・発注者では、「配置しても良い」が最も高く、49.5%。「配置してもらいたくない(BOTTOM2)」は、33.3%と、3割を超える。理由としては、コミュニケーションが取りづらい、難しい53.3%、構内・工場環境が整っていない39.3%、作業習熟度・作業品質の不安29.9%、トラブルの発生やその対応が難しい29.9%と続く。

※「配置してもらいたくない(BOTTOM2)」は、「できれば配置してもらいたくない」「配置してもらいたくない」の合算。[P : 55、56]

(2) 請負業務の外国人労働者の構成割合

・請負業務における外国人労働者の構成割合は、「いる(TOP5)」38.2%、約4割。いない割合は55.9%。

※「いる(TOP5)」は、「1割未満」「1割以上～3割未満」「3割以上～5割未満」「5割以上～7割未満」「7割以上」の合算。

[P : 69]

(3) 今後の外国人労働者の雇用の方向性

・今後の外国人労働者の雇用の方向性について、「状況をみて増やしていく」が最も高い31.7%。「現状を維持する」22.9%が続く。「増やしていく(TOP2)」では、38.2%、4割近い。

※「増やしていく(TOP2)」は、「増やしていく」「状況をみて増やしていく」の合算。

[P : 126]

(4) 外国人労働者の雇用管理上の課題

・コミュニケーションが取りづらい34.3%が最も高く、能力等が実証されないまま採用されることが不安29.4%、在留資格・外国人労働者受け入れの仕組みが分かりづらい23.2%、生活環境・労働環境を整えるのが難しい19.3%、登録・申請等の手続きが煩雑すぎる・手間がかかる18.0%が続く。

・発注者の外国人労働者を配置してもらいたくない理由と符合する項目が複数ある。

[P : 127]

(5) 外国人労働者に関する行政への要望

・外国人労働者に対する教育研修（セミナー）等の実施・充実22.9%が最も高く、受け入れコストの支援19.3%、在留期間の延長・緩和19.0%、日本語教育コストの支援18.6%、在留資格・受け入れ手続きの簡素化17.3%が続く。

[P : 128]

1 6. 今後のアウトソーシング（請負事業）の方向性・見通し

・発注者では、アウトソーシング（外部委託）の方向性について、自社化に重点を置く22.7%が最も高く、外部委託と派遣活用の両方に重点を置く20.9%、外部委託に重点を置く19.3%が続く。

・一方、受託者の今後の事業の見通しでは、現状維持が最も高い43.5%。「拡大する(TOP2)」は23.5%、「縮小する(BOTTOM2)」は14.4%。

※「拡大する(TOP2)」は、「拡大する」「多少拡大する」の合算。

※「縮小する(BOTTOM2)」は、「多少縮小する」「縮小する」の合算。

[P : 57、129]

1 7. 事業を継続のための重要課題

・発注者の事業継続のための重要課題は、生産性、品質の維持・向上が最も高く、67.0%。コスト上昇への対応と利益確保54.8%、生産量の変動対応・納期の厳守38.6%、人材確保・定着38.0%、コンプライアンスの徹底32.4%が続く。

・一方、受託者の事業継続のための重要課題は、生産性・品質の維持・向上が最も高く、52.6%。コスト上昇

への対応と利益確保 44.4%、人材確保・定着 41.2%、コンプライアンスの徹底 28.4%、生産量の変動対応・納期の厳守 25.5%が続く。

・各項目の順位、割合に相違はあるが、発注者、受託者の双方、符号したものとなっている。 [P : 58、130]

【2】テーマ別調査結果(クロス集計) [調査対象:発注者・受託者・請負労働者]

■ テーマ : コンプライアンス

1. 発注者からの受託者の従業員（請負労働者）への直接指示

※ (1) ~ (5) 項の「あると思う(TOP2)」は、「あると思う」「たまにあると思う」の合算。

(1) 発注者と受託者従業員の混在状況によりクロス

- ・発注者では、混在がある場合が、直接指示が「あると思う(TOP2)」の割合が最も高く、92.7%。
- ・受託者においても同様に、混在がある場合が、「あると思う(TOP2)」の割合が最も高い83.6%。
- ・一方、請負労働者においても、混在の場合が、直接指示が「あると思う(TOP2)」の割合が最も高く、77.4%となっている。 [P : 162、173、183]

(2) 直接指示する場合の可否についての従業員への周知状況によりクロス

- ・発注者では、可否について従業員に周知している場合が、直接指示が「あると思う(TOP2)」の割合が最も高く、66.5%。
- ・受託者では、可否について従業員に周知していない場合が、「あると思う(TOP2)」の割合が最も高く、58.1%。
- ・一方、請負労働者における、発注者から直接指示を受ける場合の可否についての認知は、知っている場合が、直接指示が「あると思う(TOP2)」の割合が最も高く、67.1%。 [P : 162、173、183]

(3) 委託（請負）業務の内容・範囲の明確化の状況によりクロス

- ・発注者では、明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない場合が、直接指示が「あると思う(TOP2)」の割合が最も高く、74.1%。
- ・受託者では、詳細には定めておらず、契約書等に具体的に記載していない場合が最も高い73.7%。 [P : 163、174]

(4) 適正な請負を行うための知識の認知状況によりクロス：項目別（次の5項目）

- 労働省告示第37号 ●製造請負ガイドライン ●労働契約申込みみなし制度
- パートナーシップ構築宣言 ●造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）

- ・発注者では、直接指示が「あると思う(TOP2)」の割合が、名前も内容もしらない場合が、5項目それぞれにおいて最も低く、40%から50%。名前も内容も知っている場合、名前は知っているが、内容は知らない場合では、約60%から60%後半となっている。
- ・受託者では、製造請負ガイドラインを除き、他の4項目は、それぞれにおいて、名前も内容もしらない場合が、直接指示が「あると思う(TOP2)」の割合が最も低く、40%台。名前も内容も知っている場合、名前は知っているが、内容は知らない場合では、50%から50%後半となっている。製造請負ガイドラインについては、直接指示が「あると思う(TOP2)」の割合は、名前も内容も知っている場合が最も低い45.0%、名前も内容も知らない場合は47.9%。発注者と受託者は、総じて同じ傾向。 [P : 164、175]

(5) コミュニケーション（意思疎通）の機会によりクロス

- ・発注者では、委託先とのコミュニケーション（意思疎通）の機会を必要に応じて設けている場合が、直接指示が「あると思う(TOP2)」の割合が最も高く、66.4%。

・受託者では、発注者とのコミュニケーション（意思疎通）の機会を特に設けていない場合、直接指示が「あると思う(TOP2)」の割合が最も高い57.1%。 [P : 165、176]

2. 発注者と受託者従業員の混在

(1) 委託（請負）業務の内容・範囲の明確化の状況によりクロス

- ・発注者では、委託（請負）業務の内容・範囲が明確になっているが契約書等に具体的に記載していない場合、混在が「あると思う（TOP2）」が最も高く、67.2%。また、明確に定めておらず、契約書等に具体的に記載していない場合は、26.1%で最も低い。
- ・受託者では、詳細に定めておらず、契約書等に具体的には記載していない場合、混在が「あると思う（TOP2）」が最も高く、57.9%。また、明確になっており、契約書等に具体的に記載している場合、51.9%で最も低い。 [P : 166、177]

(2) 適正な請負を行うための知識の認知状況によりクロス：項目別（次の5項目）

- 労働省告示第37号 ●製造請負ガイドライン ●労働契約申込みみなし制度
- パートナーシップ構築宣言 ●造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）

- ・発注者では、混在が「あると思う(TOP2)」の割合が、名前も内容もしらない場合、5項目それぞれにおいて最も低く、20%台後半から40%。名前も内容も知っている場合、名前は知っているが、内容は知らない場合では、約50%から約60%となっている。
- ・受託者でも、混在が「あると思う(TOP2)」の割合が、名前も内容もしらない場合、5項目それぞれにおいて最も低く、40%前後。また、名前も内容も知っている場合、名前は知っているが、内容は知らない場合では、50%台から60%となっている。

※「あると思う（TOP2）」は、「あると思う」「たまにあると思う」の合算。 [P : 167、178]

3. 発注者からの委託（請負）業務の内容・範囲外の依頼（業務遂行）

(1) 発注者と受託者従業員の混在状況によりクロス

- ・発注者では、委託業務の内容・範囲外の依頼が「あると思う(TOP2)」の割合が、混在がある場合が最も高く、57.3%。また、混在がない場合は3.8%と、最も低い。
- ・受託者でも、発注者からの、請負業務の内容・範囲外の依頼が「あると思う(TOP2)」の割合は、混在がある場合が最も高く、68.9%。また、混在がない場合は12.0%と、最も低い。

※「あると思う(TOP2)」は、「あると思う」「たまにあると思う」の合算。 [P : 168、179]

4. 委託（請負）業務での機械・設備等の適正な使用

(1) 発注者と受託者従業員の混在状況によりクロス

- ・発注者では、委託業務での機械・設備等の適正な使用を「行っていると思う(TOP2)」の割合は、混在がある場合が最も高く、90.2%。混在がない場合は75.6%で最も低い。
- ・受託者では、適正な使用を「行っていると思う(TOP2)」の割合は、混在がある場合83.6%、たまにある場合82.6%、ほとんどない場合81.2%で、差はない。混在がない場合は72.0%で最も低い。

[P : 169、180]

(2) 委託（請負）業務の内容・範囲の明確化の状況によりクロス

- ・発注者では、委託業務での機械・設備等の適正な使用を「行っていると思う(TOP2)」の割合は、委託業務の内容・範囲が明確になっており、契約書等に具体的に記載している場合が最も高く、93.6%。また、詳細には定めておらず、契約書等に具体的に記載していない場合が最も低い60.9%。
- ・受託者でも同様に、適正な使用を「行っていると思う(TOP2)」の割合は、請負業務の内容・範囲が明確になっており、契約書等に具体的に記載している場合が最も高く、90.4%。また、詳細には定めておらず、契約書等に具体的に記載していない場合が最も低い36.8%。 [P : 170、180]

※「行っていると思う(TOP2)」は、「すべて基準通りに行っていると思う」「おおむね基準通りに行っていると思う」の合算。

5. 偽装請負への不安

(1) 請負業務の現場の状況によりクロス：項目別（次の3項目）

- 発注者から受託者従業員への直接指示 ●発注者と受託者従業員の混在
- 請負業務の内容・範囲外の依頼（業務遂行）

・発注者では、偽装請負への不安が「ある(TOP2)」の割合は、直接指示がある場合 38.3%、混在がある場合 41.5%、委託業務の内容・範囲外の依頼がある場合 74.3%で、それぞれ、ある場合が最も高い。

・受託者においては、偽装請負への不安が「ある(TOP2)」の割合は、発注者からの直接指示では、直接指示がたまにある場合が最も高い 44.3%であるが、発注者と受託者従業員の混在と内容・範囲外の依頼については、混在が場合 44.3%、内容・範囲外の依頼がある場合 54.3%で、それぞれ、ある場合が最も高い。 ※「ある(TOP2)」は、「ある」「多少ある」の合算。 [P : 171、181]

6. 委託（請負）料金の設定・支払い（請求）方法

(1) 委託（請負）業務の内容・範囲の明確化の状況によりクロス

・発注者では、事前に取り決めた委託単価をベースに出来高で支払っている割合は、業務の内容・範囲が明確で契約書等に具体的に記載している場合が最も高く、48.0%。詳細には定めず、契約書等にも具体的には記載していない場合は 13.0%と、最も低い。

時間単価をベースに掛かった工数を乗じて支払っている割合は、業務の内容・範囲が明確であるが、契約書等に具体的に記載していない場合が最も高く、46.6%。明確で契約書等に具体的に記載している場合 35.3%、詳細には定めず、契約書等にも具体的には記載していない場合 30.4%と、続く。3割から5割近い高い割合となっている。

・受託者でも同様に、事前に取り決めた請負単価をベースに出来高で請求している割合は、業務の内容・範囲が明確で契約書等に具体的に記載している場合が最も高く、38.5%。詳細には定めず、契約書等にも具体的には記載していない場合は 15.8%と最も低い。

時間単価をベースに掛かった工数を乗じて請求している割合は、業務の内容・範囲が明確であるが、契約書等に具体的に記載していない場合が最も高く、46.3%。明確で契約書等に具体的に記載している場合 36.9%、詳細には定めず、契約書等にも具体的には記載していない場合 21.1%と、続く。2割台から5割近い高い割合となっている。 [P : 172、182]

*調査結果(数値)の見方

- 報告書中の問番号および設問は、調査票の問番号および設問をそのまま示している。また、本文やグラフ・数表上の選択肢の表記は、語句を簡略化している場合がある（詳細は、調査票参照）。
- 調査結果の数値は回答率（%）で示している。%の母数は、その質問の回答数または属性別の TOTAL 数で、「n=」で表している。
- 割合は小数点第 2 位で四捨五入し、小数点第 1 位まで示している。よって、「○は 1 つだけ」などの質問であっても、端数が影響し、回答率の合計値が 100.0%にならない場合がある。
- 複数回答（「○は 3 つまで」を含む）の設問では、回答率（%）は回答数「n=」に占める割合となっている。したがって、回答割合を全て合計しても 100.0%にならない場合がある。
- 属性の回答者数では、傾向を分析する上で十分とは言えない 30 人未満の結果も含まれるが、参考値として掲載している。
- テーマ別調査結果で「その他」のサンプル数が少ないものについては、「分からない」や「特になし」と「その他」を合計して表示している場合もある。

I. 発注者(委託元)

1. 会社の概要

(1) 発注者の概要

【設問文】 Q1 あなたの性別をお答えください。 / Q2 あなたの年齢をお答えください。

- 回答者の性別、年齢は次のとおり。

図表 I-1-1①. 回答者の性別(Q1)



図表 I-1-1②. 回答者の年齢(Q2)



【設問文】 Q3 あなたの会社の年間のおよその売上高について、お答えください。

- 回答者の会社の年間売上高は、「1,000 億円以上」が最も高く、24.6%。「10 億円未満」19.9%、「100～500 億円未満」18.1%が続く。

図表 I-1-1③. 会社の年間売上高(Q3)

		n=	10億円未満	10～50億円未満	50～100億円未満	100～500億円未満	500～1,000億円未満	1,000億円以上	分からない	(%)	
TOTAL		321	19.9	15.0	6.9	18.1	8.1	24.6	7.5		
										(%)	
		n=	10億円未満	10～50億円未満	50～100億円未満	100～500億円未満	500～1,000億円未満	1,000億円以上	分からない	(%)	
Q4 会社の 従業員数	TOTAL	321	19.9	15.0	6.9	18.1	8.1	24.6	7.5		
	100人未満	93	62.4	24.7	5.4	0.0	0.0	0.0	7.5		
	100～500人未満	87	5.7	28.7	18.4	31.0	5.7	0.0	10.3		
	500人以上	141	0.7	0.0	0.7	22.0	14.9	56.0	5.7		
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	12.5	9.4	6.3	15.6	15.6	31.3	9.4		
	電気・情報通信機械器具・部品	61	19.7	19.7	4.9	14.8	8.2	31.1	1.6		
	輸送用機械器具・部品	27	7.4	11.1	3.7	22.2	7.4	44.4	3.7		
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	34.0	16.0	2.0	22.0	10.0	16.0	0.0		
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	26	23.1	11.5	3.8	19.2	3.8	30.8	7.7		
	食料品・飲料品	23	8.7	17.4	21.7	21.7	13.0	8.7	8.7		
	衣料品・日用品・消耗品	15	20.0	0.0	13.3	13.3	0.0	40.0	13.3		
その他	87	20.7	17.2	8.0	17.2	5.7	16.1	14.9			
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	47.8	23.9	6.5	10.9	1.1	5.4	4.3		
	30～100人未満	64	14.1	17.2	7.8	29.7	17.2	9.4	4.7		
	100～500人未満	45	6.7	15.6	8.9	28.9	13.3	24.4	2.2		
	500人以上	55	1.8	0.0	3.6	7.3	10.9	72.7	3.6		
	分からない	65	10.8	12.3	7.7	18.5	3.1	26.2	21.5		

【設問文】 Q4 あなたの会社の従業員のおよその人数について、お答えください。

- 回答者の会社の人数規模は、「3,000人以上」が最も高く、23.7%。「100～300人未満」18.7%、「1,000～3,000人未満」13.1%が続く。

図表 I-1-1④. 会社の人数規模(Q4)

		n=	10人未満	10～50人未満	50～100人未満	100～300人未満	300～500人未満	500～1,000人未満	1,000～3,000人未満	3,000人以上	分からない	(%)
TOTAL		321	6.5	12.1	10.3	18.7	8.4	7.2	13.1	23.7	0.0	
		n=	10人未満	10～50人未満	50～100人未満	100～300人未満	300～500人未満	500～1,000人未満	1,000～3,000人未満	3,000人以上	分からない	(%)
Q3 売上高	TOTAL	321	6.5	12.1	10.3	18.7	8.4	7.2	13.1	23.7	0.0	
	50億円未満	112	17.0	31.3	24.1	24.1	2.7	0.0	0.9	0.0	0.0	
	50～500億円未満	80	0.0	0.0	6.3	30.0	23.8	21.3	17.5	1.3	0.0	
	500億円以上	105	0.0	0.0	0.0	1.9	2.9	2.9	22.9	69.5	0.0	
	分からない	24	8.3	16.7	4.2	29.2	8.3	12.5	12.5	8.3	0.0	
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	3.1	3.1	6.3	18.8	12.5	9.4	15.6	31.3	0.0	
	電気・情報通信機械器具・部品	61	11.5	1.6	13.1	24.6	6.6	3.3	9.8	29.5	0.0	
	輸送用機械器具・部品	27	3.7	7.4	7.4	7.4	0.0	3.7	22.2	48.1	0.0	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	4.0	30.0	8.0	16.0	8.0	2.0	18.0	14.0	0.0	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	26	7.7	7.7	7.7	19.2	11.5	7.7	11.5	26.9	0.0	
	食料品・飲料品	23	4.3	13.0	13.0	17.4	21.7	4.3	17.4	8.7	0.0	
	衣料品・日用品・消耗品	15	6.7	13.3	20.0	6.7	0.0	13.3	20.0	20.0	0.0	
	その他	87	6.9	14.9	10.3	21.8	8.0	12.6	6.9	18.4	0.0	
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	17.4	29.3	19.6	15.2	8.7	4.3	1.1	4.3	0.0	
	30～100人未満	64	1.6	4.7	17.2	23.4	14.1	6.3	17.2	15.6	0.0	
	100～500人未満	45	2.2	2.2	2.2	35.6	8.9	8.9	22.2	17.8	0.0	
	500人以上	55	0.0	0.0	0.0	3.6	1.8	3.6	18.2	72.7	0.0	
		分からない	65	4.6	12.3	4.6	20.0	7.7	13.8	15.4	21.5	0.0

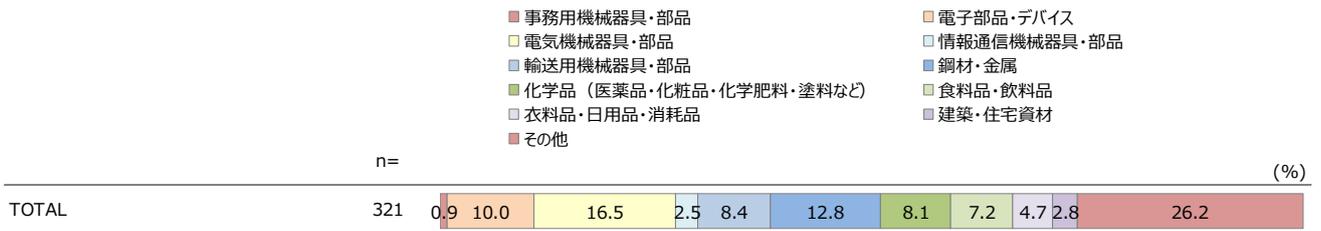
2. 委託業務の概要

(1) 委託業務の生產品目

【設問文】 Q5 委託業務の生產品目について、最もあてはまるものを選んでください。

- 委託業務の生產品目では、「電気機械器具・部品」が最も高く、16.5%。「鋼材・金属」12.8%、「電子部品・デバイス」10.0%が続く。

図表 I-2-1. 委託業務の生產品目(Q5)



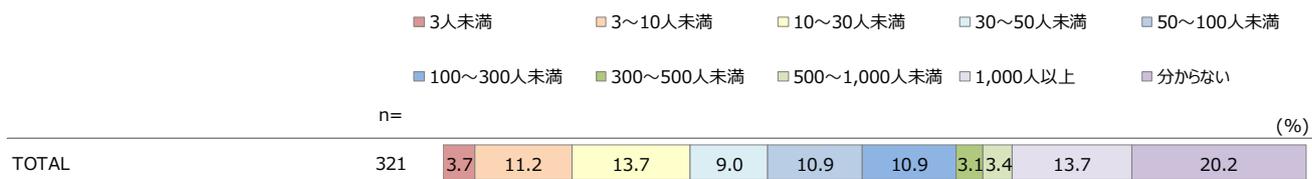
Q3 売上高	n	生產品目 (%)										
		事務用機械器具・部品	電子部品・デバイス	電気機械器具・部品	情報通信機械器具・部品	輸送用機械器具・部品	鋼材・金属	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	食料品・飲料品	衣料品・日用品・消耗品	建築・住宅資材	その他
TOTAL	321	0.9	10.0	16.5	2.5	8.4	12.8	8.1	7.2	4.7	2.8	26.2
50億円未満	112	0.9	6.3	18.8	2.7	4.5	18.8	8.0	5.4	2.7	3.6	28.6
50～500億円未満	80	0.0	8.8	11.3	3.8	8.8	11.3	7.5	12.5	5.0	3.8	27.5
500億円以上	105	0.0	14.3	21.0	1.9	13.3	10.5	8.6	4.8	5.7	1.9	18.1
分からない	24	8.3	12.5	4.2	0.0	4.2	0.0	8.3	8.3	8.3	0.0	45.8
Q4 会社の従業員数	n											
100人未満	93	1.1	4.3	15.1	2.2	5.4	19.4	6.5	7.5	6.5	3.2	29.0
100～500人未満	87	1.1	11.5	18.4	3.4	2.3	9.2	9.2	10.3	1.1	4.6	28.7
500人以上	141	0.7	12.8	16.3	2.1	14.2	10.6	8.5	5.0	5.7	1.4	22.7
分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q6 委託業務の委託先の従業員数	n											
30人未満	92	1.1	2.2	16.3	4.3	4.3	13.0	7.6	9.8	6.5	4.3	30.4
30～100人未満	64	0.0	7.8	21.9	3.1	9.4	18.8	1.6	12.5	0.0	3.1	21.9
100～500人未満	45	0.0	24.4	6.7	0.0	11.1	13.3	13.3	2.2	6.7	4.4	17.8
500人以上	55	0.0	16.4	23.6	1.8	14.5	7.3	12.7	3.6	5.5	0.0	14.5
分からない	65	3.1	7.7	12.3	1.5	6.2	10.8	7.7	4.6	4.6	1.5	40.0

(2) 委託業務の人数規模

【設問文】 Q6 委託業務には、委託先の従業員がおよそ何人くらい従事していますか。

- 委託業務の人数規模では、「10～30 人未満」「1,000 人以上」（いずれも 13.7%）が最も高く、「3～10 人未満」が 11.2%と続く。

図表 I-2-2. 委託業務の人数規模(Q6)



	n=	人数規模 (%)										
		3人未満	3～10人未満	10～30人未満	30～50人未満	50～100人未満	100～300人未満	300～500人未満	500～1,000人未満	1,000人以上	分からない	
TOTAL	321	3.7	11.2	13.7	9.0	10.9	10.9	3.1	3.4	13.7	20.2	
Q3 売上高	50億円未満	112	8.9	25.0	25.0	11.6	6.3	8.0	0.9	0.9	0.0	13.4
	50～500億円未満	80	1.3	6.3	12.5	11.3	18.8	17.5	3.8	2.5	5.0	21.3
	500億円以上	105	0.0	1.9	3.8	5.7	10.5	10.5	5.7	7.6	36.2	18.1
	分からない	24	4.2	4.2	8.3	4.2	8.3	4.2	0.0	0.0	8.3	58.3
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	11.8	26.9	26.9	7.5	8.6	2.2	1.1	0.0	0.0	15.1
	100～500人未満	87	0.0	8.0	17.2	14.9	12.6	20.7	2.3	1.1	2.3	20.7
	500人以上	141	0.7	2.8	2.8	6.4	11.3	10.6	5.0	7.1	29.8	23.4
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	0.0	3.1	3.1	12.5	3.1	25.0	9.4	9.4	18.8	15.6
	電気・情報通信機械器具・部品	61	4.9	11.5	14.8	9.8	16.4	4.9	0.0	1.6	21.3	14.8
	輸送用機械器具・部品	27	0.0	7.4	7.4	3.7	18.5	14.8	3.7	3.7	25.9	14.8
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	6.0	8.0	18.0	16.0	12.0	10.0	6.0	0.0	8.0	16.0
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など)	26	3.8	15.4	7.7	3.8	0.0	23.1	0.0	7.7	19.2	19.2
	食料品・飲料品	23	0.0	0.0	39.1	17.4	17.4	4.3	0.0	4.3	4.3	13.0
	衣料品・日用品・消耗品	15	0.0	26.7	13.3	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0
その他	87	5.7	16.1	11.5	5.7	10.3	5.7	3.4	3.4	5.7	32.2	

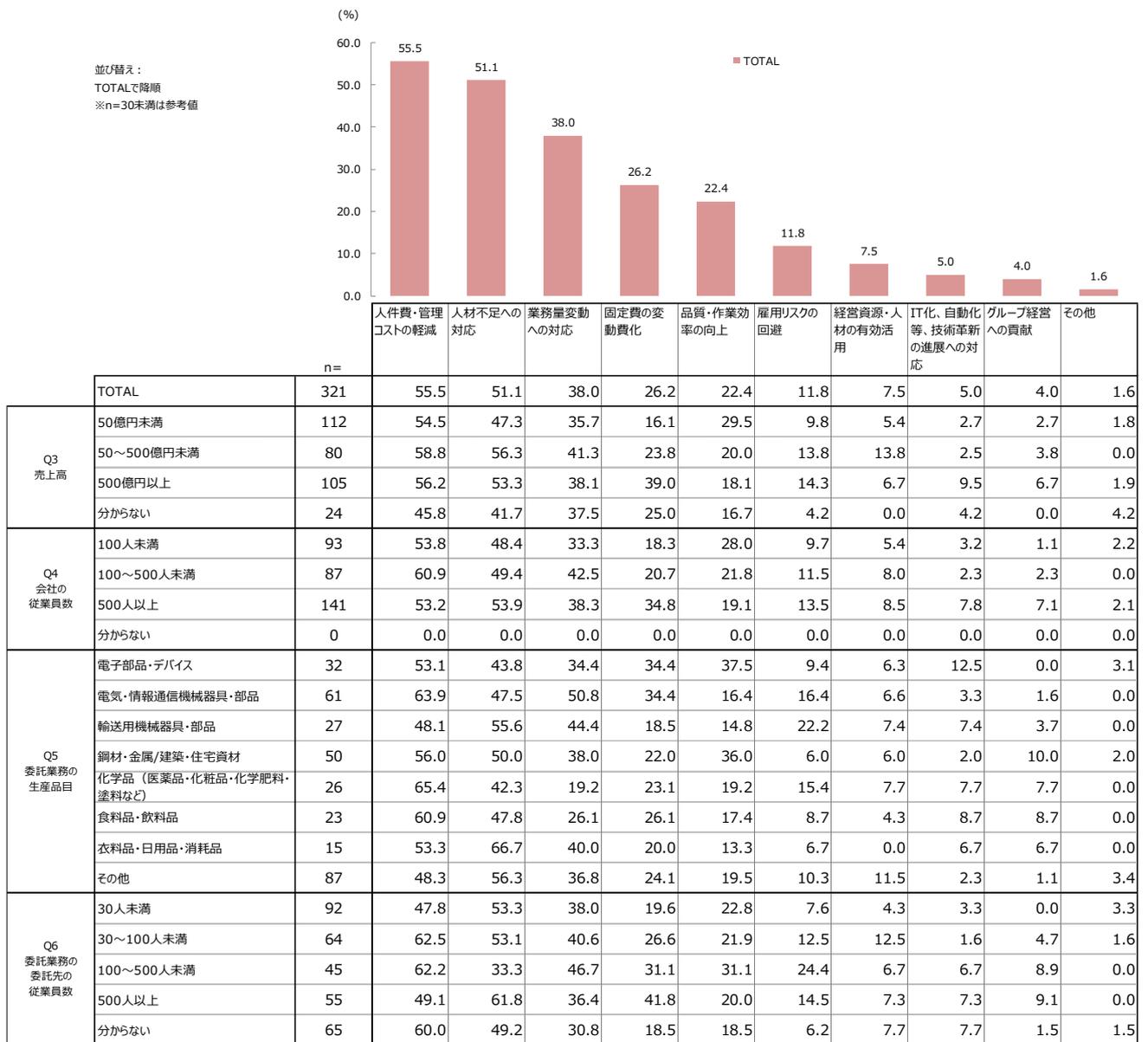
3. 委託業務の活用

(1) 業務委託の目的

【設問文】 Q7 業務を他社に委託する目的として、特に重要視しているものを次の中から、最大3つまで選んでください。

- 業務委託の目的では、「人件費・管理コストの軽減」が最も高く、55.5%。「人材不足への対応」51.1%、「業務量変動への対応」38.0%が続く。

図表 I-3-1. 業務委託の目的(Q7) * 回答は3つまで *

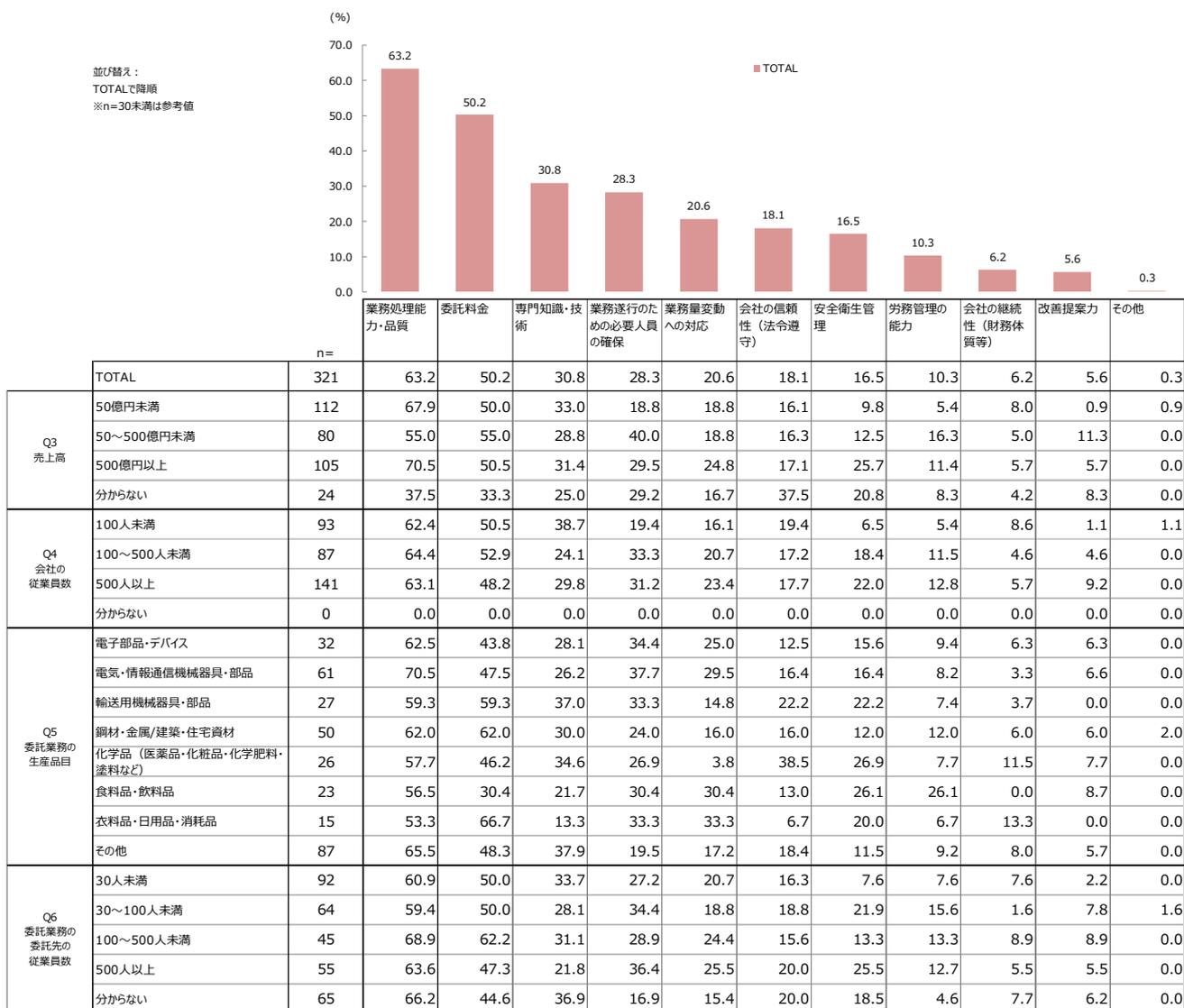


(2) 委託先選定の重視ポイント

【設問文】 Q8 業務を他社に委託する場合の委託先選定において重要視しているものを次の中から、最大3つまで選んでください。

- 委託先選定の重視ポイントでは、「業務処理能力・品質」が最も高く、63.2%。「委託料金」50.2%、「専門知識・技術」30.8%が続く。

図表 I-3-2. 委託先選定の重視ポイント(Q8)* 回答は3つまで*



4. 委託業務の実態

(1) 委託業務の現場の状況

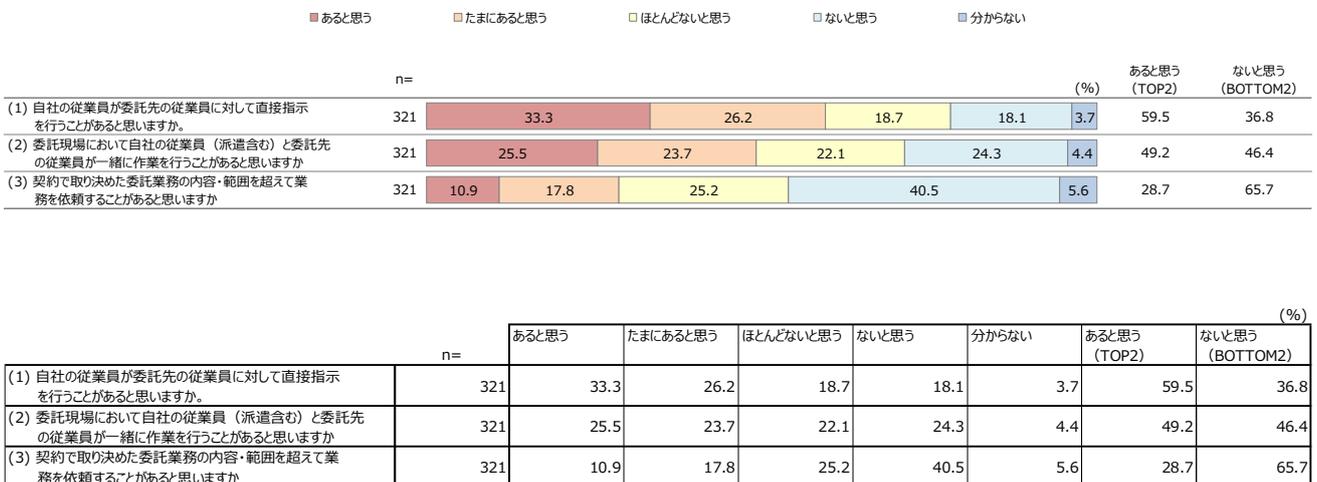
【設問文】 Q9 委託業務の現場の状況がどのようになっているか、それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

- 委託業務の現場の状況について、『(1) 自社の従業員が委託先の従業員に対して直接指示を行うこと』と『(2) 委託現場において自社の従業員（派遣含む）と委託先の従業員と一緒に作業を行うこと』では、「あると思う」が最も高い（33.3%、25.5%）。一方、『(3) 契約で取り決めた委託業務の内容・範囲を超えて業務を依頼すること』では、「ないと思う」が高い（40.5%）。
- 「あると思う（TOP2）」では、『(1) 自社の従業員が委託先の従業員に対して直接指示を行うこと』が59.5%と高く、『(2) 委託現場において自社の従業員（派遣含む）と委託先の従業員と一緒に作業を行うこと』は49.2%、『(3) 契約で取り決めた委託業務の内容・範囲を超えて業務を依頼すること』では28.7%。
- 「ないと思う（BOTTOM2）」では、『(3) 契約で取り決めた委託業務の内容・範囲を超えて業務を依頼すること』が65.7%と高く、『(2) 委託現場において自社の従業員（派遣含む）と委託先の従業員と一緒に作業を行うこと』が46.4%、『(1) 自社の従業員が委託先の従業員に対して直接指示を行うこと』では36.8%。

※「あると思う（TOP2）」は、「あると思う」「たまにあると思う」の合算

※「ないと思う（BOTTOM2）」は、「ほとんどないと思う」「ないと思う」の合算

図表 I-4-1. 委託業務の現場の状況(Q9)



【設問文】 Q9 委託業務の現場の状況がどのようになっているか、それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(1) 自社の従業員が委託先の従業員に対して直接指示を行うことがあると思いますか

- 自社の従業員が委託先の従業員に対して直接指示を行うことでは、「あると思う」が最も高く、33.3%。「たまにあると思う」26.2%、「ほとんどないと思う」18.7%が続く。
- 「あると思う (TOP2)」の割合は、59.5%。「ないと思う (BOTTOM2)」の割合は、36.8%。

図表 I-4-1①.委託業務の現場の状況

(1) 自社の従業員が委託先の従業員に対して直接指示を行うこと(Q9)

		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	(%)	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL		321	33.3	26.2	18.7	18.1	3.7		59.5	36.8
								(%)	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない		あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL		321	33.3	26.2	18.7	18.1	3.7		59.5	36.8
Q3 売上高	50億円未満	112	24.1	38.4	17.9	17.0	2.7		62.5	34.8
	50～500億円未満	80	46.3	20.0	11.3	18.8	3.8		66.3	30.0
	500億円以上	105	35.2	17.1	24.8	19.0	3.8		52.4	43.8
	分からない	24	25.0	29.2	20.8	16.7	8.3		54.2	37.5
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	26.9	35.5	20.4	16.1	1.1		62.4	36.6
	100～500人未満	87	33.3	27.6	14.9	17.2	6.9		60.9	32.2
	500人以上	141	37.6	19.1	19.9	19.9	3.5		56.7	39.7
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	43.8	31.3	9.4	15.6	0.0		75.0	25.0
	電気・情報通信機械器具・部品	61	34.4	31.1	21.3	11.5	1.6		65.6	32.8
	輸送用機械器具・部品	27	33.3	25.9	18.5	18.5	3.7		59.3	37.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	28.0	22.0	26.0	22.0	2.0		50.0	48.0
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	26	19.2	38.5	19.2	19.2	3.8		57.7	38.5
	食料品・飲料品	23	39.1	21.7	8.7	30.4	0.0		60.9	39.1
	衣料品・日用品・消耗品	15	46.7	13.3	26.7	13.3	0.0		60.0	40.0
その他	87	32.2	23.0	17.2	18.4	9.2		55.2	35.6	
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	34.8	30.4	17.4	15.2	2.2		65.2	32.6
	30～100人未満	64	31.3	32.8	14.1	21.9	0.0		64.1	35.9
	100～500人未満	45	37.8	31.1	24.4	6.7	0.0		68.9	31.1
	500人以上	55	40.0	16.4	18.2	23.6	1.8		56.4	41.8
	分からない	65	24.6	18.5	21.5	21.5	13.8		43.1	43.1

【設問文】 Q9 委託業務の現場の状況がどのようになっているか、それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(2) 委託現場において自社の従業員（派遣含む）と委託先の従業員と一緒に作業を行うことがあると思いますか

- 委託現場において自社の従業員（派遣含む）と委託先の従業員と一緒に作業を行うことでは、「あると思う」が最も高く、25.5%。「ないと思う」24.3%、「たまにあると思う」23.7%が続く。
- 「あると思う（TOP2）」の割合は、49.2%。「ないと思う（BOTTOM2）」の割合は、46.4%。

図表 I-4-1②.委託業務の現場の状況

(2) 委託現場において自社の従業員（派遣含む）と委託先の従業員と一緒に作業を行うこと(Q9)

		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	(%)	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL		321	25.5	23.7	22.1	24.3	4.4		49.2	46.4
								(%)		
		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない		あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL		321	25.5	23.7	22.1	24.3	4.4		49.2	46.4
Q3 売上高	50億円未満	112	18.8	21.4	30.4	26.8	2.7		40.2	57.1
	50～500億円未満	80	35.0	23.8	16.3	18.8	6.3		58.8	35.0
	500億円以上	105	27.6	24.8	21.0	22.9	3.8		52.4	43.8
	分からない	24	16.7	29.2	8.3	37.5	8.3		45.8	45.8
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	17.2	20.4	31.2	30.1	1.1		37.6	61.3
	100～500人未満	87	23.0	25.3	20.7	23.0	8.0		48.3	43.7
	500人以上	141	32.6	24.8	17.0	21.3	4.3		57.4	38.3
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	34.4	25.0	18.8	18.8	3.1		59.4	37.5
	電気・情報通信機械器具・部品	61	26.2	24.6	27.9	18.0	3.3		50.8	45.9
	輸送用機械器具・部品	27	22.2	33.3	14.8	25.9	3.7		55.6	40.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	24.0	20.0	26.0	26.0	4.0		44.0	52.0
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	26	11.5	50.0	26.9	11.5	0.0		61.5	38.5
	食料品・飲料品	23	30.4	17.4	13.0	39.1	0.0		47.8	52.2
	衣料品・日用品・消耗品	15	40.0	20.0	13.3	26.7	0.0		60.0	40.0
	その他	87	24.1	16.1	21.8	28.7	9.2		40.2	50.6
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	25.0	21.7	25.0	26.1	2.2		46.7	51.1
	30～100人未満	64	21.9	26.6	23.4	25.0	3.1		48.4	48.4
	100～500人未満	45	24.4	37.8	24.4	11.1	2.2		62.2	35.6
	500人以上	55	32.7	23.6	14.5	29.1	0.0		56.4	43.6
	分からない	65	24.6	13.8	21.5	26.2	13.8		38.5	47.7

【設問文】 Q9 委託業務の現場の状況がどのようになっているか、それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(3) 契約で取り決めた委託業務の内容・範囲を超えて業務を依頼することがあると思いますか

- 契約で取り決めた委託業務の内容・範囲を超えて業務を依頼することでは、「ないと思う」が最も高く、40.5%。「ほとんどないと思う」25.2%、「たまにあると思う」17.8%が続く。
- 「あると思う (TOP2) 」の割合は、28.7%。「ないと思う (BOTTOM2) 」の割合は、65.7%。

図表 I-4-1③.委託業務の現場の状況

(3) 契約で取り決めた委託業務の内容・範囲を超えて業務を依頼すること(Q9)

		n=	■あると思う	■たまにあると思う	■ほとんどないと思う	■ないと思う	■分からない	(%)	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL		321	10.9	17.8	25.2	40.5	5.6		28.7	65.7
								(%)	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない		あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
	TOTAL	321	10.9	17.8	25.2	40.5	5.6		28.7	65.7
Q3 売上高	50億円未満	112	4.5	24.1	30.4	37.5	3.6		28.6	67.9
	50～500億円未満	80	15.0	15.0	20.0	43.8	6.3		30.0	63.8
	500億円以上	105	15.2	12.4	23.8	42.9	5.7		27.6	66.7
	分からない	24	8.3	20.8	25.0	33.3	12.5		29.2	58.3
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	4.3	22.6	34.4	36.6	2.2		26.9	71.0
	100～500人未満	87	12.6	17.2	20.7	40.2	9.2		29.9	60.9
	500人以上	141	14.2	14.9	22.0	43.3	5.7		29.1	65.2
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	18.8	25.0	18.8	34.4	3.1		43.8	53.1
	電気・情報通信機械器具・部品	61	16.4	21.3	21.3	34.4	6.6		37.7	55.7
	輸送用機械器具・部品	27	11.1	29.6	25.9	33.3	0.0		40.7	59.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	10.0	12.0	20.0	54.0	4.0		22.0	74.0
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	26	3.8	15.4	53.8	26.9	0.0		19.2	80.8
	食料品・飲料品	23	13.0	13.0	17.4	56.5	0.0		26.1	73.9
	衣料品・日用品・消耗品	15	13.3	20.0	33.3	33.3	0.0		33.3	66.7
その他	87	5.7	13.8	25.3	42.5	12.6		19.5	67.8	
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	7.6	19.6	27.2	42.4	3.3		27.2	69.6
	30～100人未満	64	12.5	20.3	23.4	40.6	3.1		32.8	64.1
	100～500人未満	45	8.9	17.8	37.8	33.3	2.2		26.7	71.1
	500人以上	55	27.3	10.9	14.5	43.6	3.6		38.2	58.2
	分からない	65	1.5	18.5	24.6	40.0	15.4		20.0	64.6

(2) 委託先の従業員に直接指示する場合の可否についての自社従業員への周知

【設問文】 Q10 発注者（自社）が委託先の従業員（請負労働者）に直接指示することが認められる場合（適正）と認められない場合（不適正）について、自社従業員へ周知していますか。

- 委託先の従業員に直接指示する場合の可否についての自社従業員への周知では、「従業員へ周知している」が最も高く、63.2%。「従業員へ周知していない」と「認められる場合と認められない場合があることを知らなかった」はそれぞれ約1割（10.3%、11.2%）。

図表 I-4-2. 委託先の従業員に直接指示する場合の可否についての自社従業員への周知(Q10)

		n=	(%)			
			従業員へ周知している	従業員へ周知していない	認められる場合と認められない場合があることを知らなかった	分からない
TOTAL		321	63.2	10.3	11.2	15.3
			(%)			
		n=	従業員へ周知している	従業員へ周知していない	認められる場合と認められない場合があることを知らなかった	分からない
Q3 売上高	TOTAL	321	63.2	10.3	11.2	15.3
	50億円未満	112	46.4	15.2	15.2	23.2
	50～500億円未満	80	67.5	7.5	12.5	12.5
	500億円以上	105	79.0	9.5	3.8	7.6
	分からない	24	58.3	0.0	20.8	20.8
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	46.2	15.1	18.3	20.4
	100～500人未満	87	60.9	9.2	10.3	19.5
	500人以上	141	75.9	7.8	7.1	9.2
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	71.9	12.5	3.1	12.5
	電気・情報通信機械器具・部品	61	65.6	9.8	9.8	14.8
	輸送用機械器具・部品	27	63.0	22.2	11.1	3.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	66.0	10.0	12.0	12.0
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	26	65.4	7.7	7.7	19.2
	食料品・飲料品	23	65.2	13.0	8.7	13.0
	衣料品・日用品・消耗品	15	66.7	0.0	20.0	13.3
	その他	87	55.2	8.0	14.9	21.8
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	55.4	14.1	14.1	16.3
	30～100人未満	64	70.3	12.5	12.5	4.7
	100～500人未満	45	75.6	11.1	4.4	8.9
	500人以上	55	81.8	5.5	3.6	9.1
	分からない	65	43.1	6.2	16.9	33.8

(3) 委託業務の内容・範囲の明確化の状況

【設問文】 Q11 委託業務の内容、範囲は明確になっていますか。

- 委託業務の内容・範囲の明確化の状況では、「明確になっており、契約書等に具体的に記載している」が最も高く、63.6%。「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」18.1%、「詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない」7.2%が続く。
- 「記載していない (BOTTOM2)」の割合は、25.2%。

※「記載していない (BOTTOM2)」は、「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」「詳細には定めておらず、契約書等にも具体的に記載していない」の合算

図表 I-4-3. 委託業務の内容・範囲の明確化の状況(Q11)

■ 明確になっており、契約書等に具体的に記載している □ 明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない
 □ 詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない □ 分からない

TOTAL	n= 321	63.6	18.1	7.2	11.2	25.2
-------	--------	------	------	-----	------	------

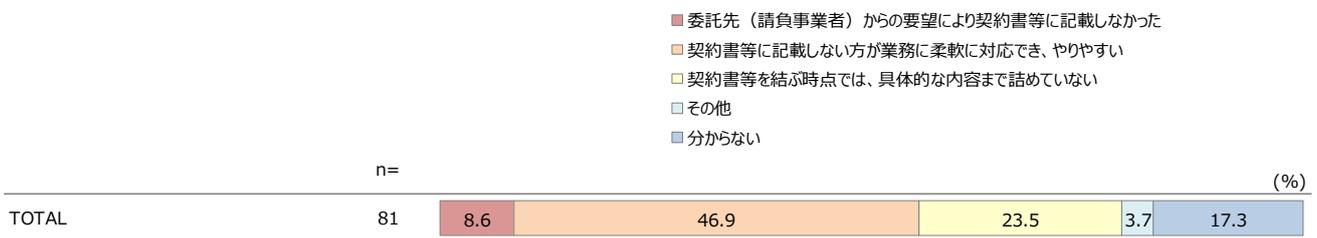
		n=	(%)				
			明確になっており、契約書等に具体的に記載している	明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない	分からない	記載していない (BOTTOM2)
TOTAL		321	63.6	18.1	7.2	11.2	25.2
Q3 売上高	50億円未満	112	44.6	26.8	11.6	17.0	38.4
	50～500億円未満	80	70.0	22.5	3.8	3.8	26.3
	500億円以上	105	81.9	7.6	4.8	5.7	12.4
	分からない	24	50.0	8.3	8.3	33.3	16.7
Q4 会社の従業員数	100人未満	93	45.2	24.7	15.1	15.1	39.8
	100～500人未満	87	59.8	20.7	5.7	13.8	26.4
	500人以上	141	78.0	12.1	2.8	7.1	14.9
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の生産品目	電子部品・デバイス	32	62.5	15.6	9.4	12.5	25.0
	電気・情報通信機械器具・部品	61	54.1	23.0	8.2	14.8	31.1
	輸送用機械器具・部品	27	70.4	18.5	11.1	0.0	29.6
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	72.0	16.0	6.0	6.0	22.0
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	26	69.2	19.2	3.8	7.7	23.1
	食料品・飲料品	23	73.9	13.0	0.0	13.0	13.0
	衣料品・日用品・消耗品	15	60.0	20.0	20.0	0.0	40.0
その他	87	59.8	17.2	5.7	17.2	23.0	
Q6 委託業務の委託先の従業員数	30人未満	92	54.3	23.9	10.9	10.9	34.8
	30～100人未満	64	67.2	20.3	7.8	4.7	28.1
	100～500人未満	45	71.1	22.2	6.7	0.0	28.9
	500人以上	55	78.2	10.9	1.8	9.1	12.7
	分からない	65	55.4	10.8	6.2	27.7	16.9

(4) 契約書等に委託業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由

【設問文】 Q12 Q11 で、「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」または「詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない」と答えた方にお伺いします。契約書等に委託業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由は何ですか。

- 契約書等に委託業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由では、「契約書等に記載しない方が業務に柔軟に対応でき、やりやすい」が最も高く、46.9%。「契約書等を結ぶ時点では、具体的な内容まで詰めていない」23.5%が続く。

図表 I-4-4. 契約書等に委託業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由(Q12)



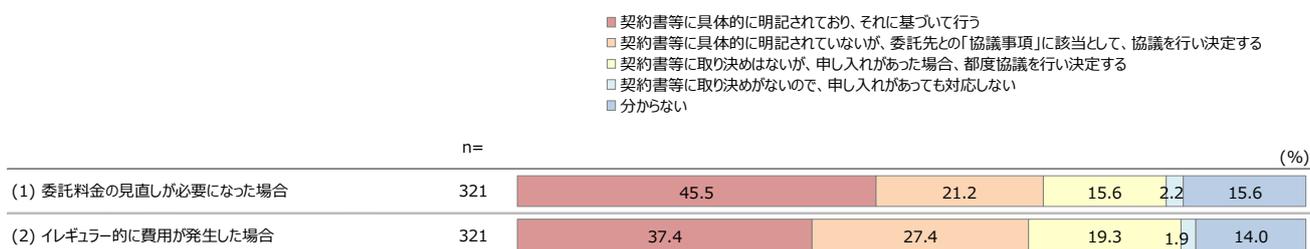
	n=	(%)
TOTAL	81	8.6, 46.9, 23.5, 3.7, 17.3

(5) 委託料金の見直しの取り決め

【設問文】 Q13 委託料金の見直しについての取り決めや対応はどのように行っていますか。それぞれの項目についてあてはまるものを1つ選んでください。

- 委託料金の見直しの取り決めについて、『(1) 委託料金の見直しが必要になった場合』と『(2) イレギュラー的に費用が発生した場合』のいずれにおいても、「契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う」の割合が高い(45.5%、37.4%)。

図表 I-4-5. 委託料金の見直しの取り決め(Q13)



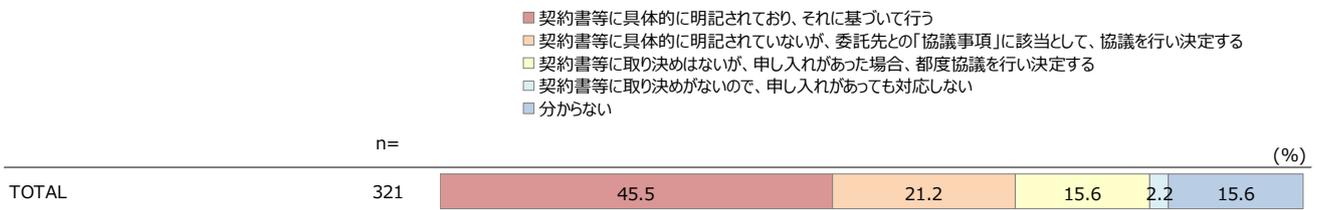
		(%)				
	n=	契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う	契約書等に具体的に明記されていないが、委託先との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する	契約書等に取り決めはないが、申し入れがあった場合、都度協議を行い決定する	契約書等に取り決めがないので、申し入れがあっても対応しない	分からない
(1) 委託料金の見直しが必要になった場合	321	45.5	21.2	15.6	2.2	15.6
(2) イレギュラー的に費用が発生した場合	321	37.4	27.4	19.3	1.9	14.0

【設問文】 Q13 委託料金の見直しについての取り決めや対応はどのように行っていますか。それぞれの項目についてあてはまるものを1つ選んでください。

(1) 委託料金の見直しが必要になった場合（業務内容の変更、生産性向上、運営コスト増等）

- 委託料金の見直しが必要になった場合では、「契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う」が最も高く、45.5%。「契約書等に具体的に明記されていないが、委託先との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する」21.2%、「契約書等に取り決めはないが、申し入れがあった場合、都度協議を行い決定する」15.6%が続く。

図表 I-4-5①. 委託料金の見直しの取り決め
(1) 委託料金の見直しが必要になった場合(Q13)



		n=	(%)				
			契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う	契約書等に具体的に明記されていないが、委託先との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する	契約書等に取り決めはないが、申し入れがあった場合、都度協議を行い決定する	契約書等に取り決めがないので、申し入れがあっても対応しない	分からない
TOTAL		321	45.5	21.2	15.6	2.2	15.6
Q3 売上高	50億円未満	112	26.8	25.0	21.4	1.8	25.0
	50～500億円未満	80	53.8	21.3	13.8	1.3	10.0
	500億円以上	105	62.9	18.1	9.5	3.8	5.7
	分からない	24	29.2	16.7	20.8	0.0	33.3
Q4 会社の従業員数	100人未満	93	25.8	22.6	26.9	3.2	21.5
	100～500人未満	87	39.1	27.6	11.5	0.0	21.8
	500人以上	141	62.4	16.3	10.6	2.8	7.8
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の生産品目	電子部品・デバイス	32	53.1	25.0	6.3	0.0	15.6
	電気・情報通信機械器具・部品	61	32.8	26.2	18.0	3.3	19.7
	輸送用機械器具・部品	27	44.4	25.9	22.2	0.0	7.4
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	50.0	26.0	14.0	6.0	4.0
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	26	57.7	19.2	11.5	0.0	11.5
	食料品・飲料品	23	69.6	8.7	0.0	4.3	17.4
	衣料品・日用品・消耗品	15	46.7	26.7	26.7	0.0	0.0
Q6 委託業務の委託先の従業員数	30人未満	92	33.7	22.8	23.9	1.1	18.5
	30～100人未満	64	48.4	29.7	9.4	4.7	7.8
	100～500人未満	45	55.6	20.0	20.0	2.2	2.2
	500人以上	55	63.6	20.0	5.5	3.6	7.3
	分からない	65	36.9	12.3	15.4	0.0	35.4

【設問文】 Q13 委託料金の見直しについての取り決めや対応はどのように行っていますか。それぞれの項目についてあてはまるものを1つ選んでください。

(2) イレギュラー的に費用が発生した場合（想定を超える急激な生産量の変動や想定外の外部要因による費用増等）

- イレギュラー的に費用が発生した場合は、「契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う」が最も高く、37.4%。「契約書等に具体的に明記されていないが、委託先との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する」27.4%、「契約書等に取り決めはないが、申し入れがあった場合、都度協議を行い決定する」19.3%が続く。

図表 I-4-5②. 委託料金の見直しの取り決め
(2) イレギュラー的に費用が発生した場合(Q13)

- 契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う
- 契約書等に具体的に明記されていないが、委託先との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する
- 契約書等に取り決めはないが、申し入れがあった場合、都度協議を行い決定する
- 契約書等に取り決めがないので、申し入れがあっても対応しない
- 分からない

TOTAL	321	37.4	27.4	19.3	1.9	14.0
-------	-----	------	------	------	-----	------

		n=	(%)				
		n=	契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う	契約書等に具体的に明記されていないが、委託先との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する	契約書等に取り決めはないが、申し入れがあった場合、都度協議を行い決定する	契約書等に取り決めがないので、申し入れがあっても対応しない	分からない
TOTAL		321	37.4	27.4	19.3	1.9	14.0
Q3 売上高	50億円未満	112	20.5	29.5	27.7	1.8	20.5
	50～500億円未満	80	38.8	28.8	20.0	2.5	10.0
	500億円以上	105	56.2	27.6	8.6	1.9	5.7
	分からない	24	29.2	12.5	25.0	0.0	33.3
Q4 会社の従業員数	100人未満	93	20.4	28.0	31.2	3.2	17.2
	100～500人未満	87	29.9	26.4	21.8	1.1	20.7
	500人以上	141	53.2	27.7	9.9	1.4	7.8
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の生産品目	電子部品・デバイス	32	43.8	28.1	15.6	3.1	9.4
	電気・情報通信機械器具・部品	61	31.1	26.2	23.0	1.6	18.0
	輸送用機械器具・部品	27	25.9	55.6	11.1	3.7	3.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	42.0	32.0	18.0	2.0	6.0
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	26	42.3	23.1	23.1	0.0	11.5
	食料品・飲料品	23	60.9	8.7	0.0	8.7	21.7
	衣料品・日用品・消耗品	15	33.3	26.7	40.0	0.0	0.0
その他	87	33.3	23.0	21.8	0.0	21.8	
Q6 委託業務の委託先の従業員数	30人未満	92	28.3	28.3	28.3	1.1	14.1
	30～100人未満	64	35.9	39.1	12.5	4.7	7.8
	100～500人未満	45	42.2	31.1	24.4	0.0	2.2
	500人以上	55	61.8	20.0	9.1	1.8	7.3
	分からない	65	27.7	18.5	18.5	1.5	33.8

5. 適正な請負

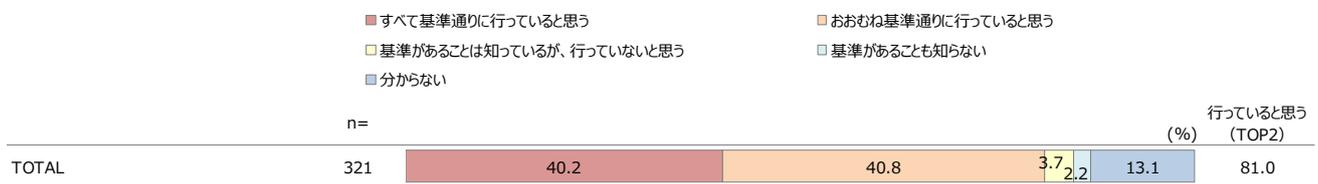
(1) 委託業務での機械・設備等の適正な使用状況

【設問文】 Q14 業務の委託に関しては、国が定める基準に『業務を処理するのに必要な機械、設備等は委託先が準備する必要があり、発注者が調達する場合は双務契約を締結し、有償で貸与しなければならない』※とあります。あなたの関わる委託業務では、この通りに行われていると思いますか。

- 委託業務での機械・設備等の適正な使用状況では、「おおむね基準通りに行っていると思う」が最も高く、40.8%。「すべて基準通りに行っていると思う」40.2%が続く。
- 「行っていると思う (TOP2)」の割合は、81.0%。

※「行っていると思う (TOP2)」は、「すべて基準通りに行っていると思う」「おおむね基準通りに行っていると思う」の合算

図表 I-5-1. 委託業務での機械・設備等の適正な使用状況(Q14)



項目	n=	(%)						行っていると思う (TOP2)
		すべて基準通りに行っていると思う	おおむね基準通りに行っていると思う	基準があることは知っているが、行っていないと思う	基準があることも知らない	分からない	行っていると思う (TOP2)	
TOTAL	321	40.2	40.8	3.7	2.2	13.1	81.0	
Q3 売上高	50億円未満	112	21.4	52.7	3.6	6.3	16.1	74.1
	50～500億円未満	80	46.3	38.8	3.8	0.0	11.3	85.0
	500億円以上	105	57.1	33.3	1.9	0.0	7.6	90.5
	分からない	24	33.3	25.0	12.5	0.0	29.2	58.3
Q4 会社の従業員数	100人未満	93	19.4	51.6	5.4	7.5	16.1	71.0
	100～500人未満	87	42.5	35.6	4.6	0.0	17.2	78.2
	500人以上	141	52.5	36.9	2.1	0.0	8.5	89.4
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の生産品目	電子部品・デバイス	32	46.9	37.5	3.1	3.1	9.4	84.4
	電気・情報通信機械器具・部品	61	41.0	39.3	8.2	0.0	11.5	80.3
	輸送用機械器具・部品	27	37.0	55.6	3.7	0.0	3.7	92.6
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	36.0	52.0	2.0	6.0	4.0	88.0
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	26	38.5	46.2	0.0	0.0	15.4	84.6
	食料品・飲料品	23	56.5	17.4	4.3	0.0	21.7	73.9
	衣料品・日用品・消耗品	15	33.3	53.3	6.7	6.7	0.0	86.7
その他	87	37.9	34.5	2.3	2.3	23.0	72.4	
Q6 委託業務の委託先の従業員数	30人未満	92	31.5	48.9	5.4	2.2	12.0	80.4
	30～100人未満	64	46.9	35.9	4.7	4.7	7.8	82.8
	100～500人未満	45	46.7	48.9	2.2	0.0	2.2	95.6
	500人以上	55	54.5	34.5	1.8	0.0	9.1	89.1
	分からない	65	29.2	33.8	3.1	3.1	30.8	63.1

(2) 偽装請負への不安

【設問文】 Q15 委託業務に関し、偽装請負への不安はありますか。

- 偽装請負への不安では、「ない」が最も高く、47.7%。「多少ある」20.6%、「意識したことがない」14.0%が続く。
- 「ある (TOP2)」の割合は、27.1%。

※「ある (TOP2)」は、「ある」「多少ある」の合算

図表 I-5-2. 偽装請負への不安(Q15)

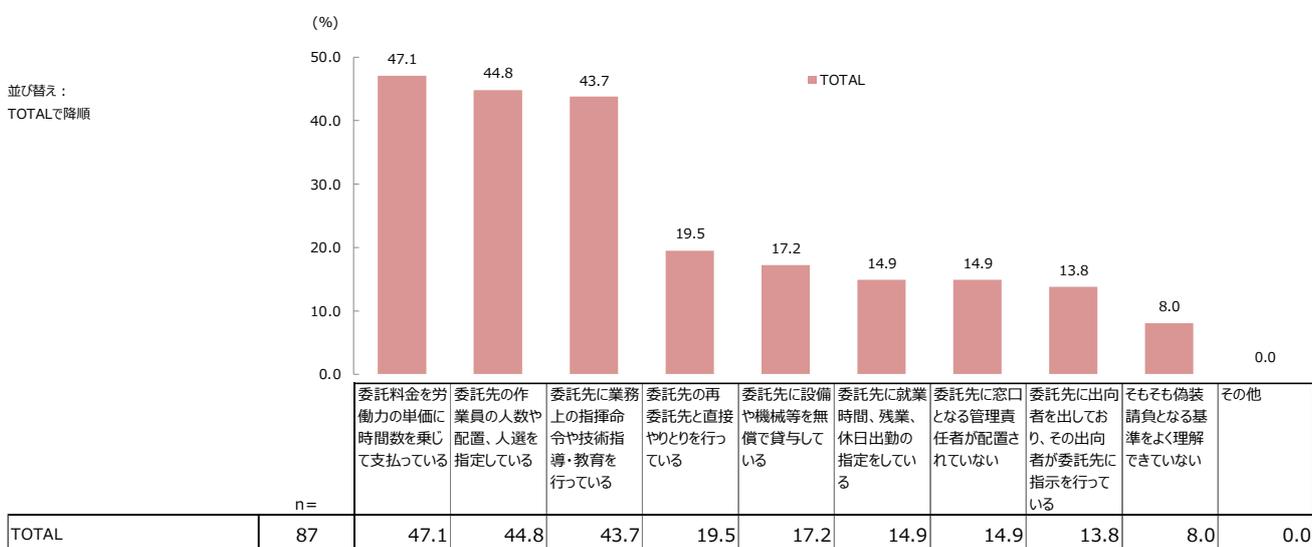
		n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)
			(%)					
TOTAL		321	6.5	20.6	47.7	14.0	11.2	27.1
			(%)					
		n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)
Q3 売上高	TOTAL	321	6.5	20.6	47.7	14.0	11.2	27.1
	50億円未満	112	1.8	20.5	45.5	22.3	9.8	22.3
	50～500億円未満	80	5.0	21.3	47.5	13.8	12.5	26.3
	500億円以上	105	14.3	19.0	50.5	6.7	9.5	33.3
	分からない	24	0.0	25.0	45.8	8.3	20.8	25.0
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	1.1	18.3	46.2	25.8	8.6	19.4
	100～500人未満	87	3.4	27.6	48.3	5.7	14.9	31.0
	500人以上	141	12.1	17.7	48.2	11.3	10.6	29.8
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	15.6	21.9	40.6	15.6	6.3	37.5
	電気・情報通信機械器具・部品	61	6.6	23.0	49.2	11.5	9.8	29.5
	輸送用機械器具・部品	27	3.7	22.2	48.1	25.9	0.0	25.9
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	4.0	26.0	54.0	8.0	8.0	30.0
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	26	11.5	30.8	42.3	7.7	7.7	42.3
	食料品・飲料品	23	4.3	17.4	60.9	4.3	13.0	21.7
	衣料品・日用品・消耗品	15	20.0	0.0	40.0	26.7	13.3	20.0
	その他	87	2.3	16.1	44.8	17.2	19.5	18.4
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	1.1	19.6	50.0	19.6	9.8	20.7
	30～100人未満	64	1.6	29.7	50.0	14.1	4.7	31.3
	100～500人未満	45	15.6	20.0	60.0	2.2	2.2	35.6
	500人以上	55	21.8	18.2	47.3	7.3	5.5	40.0
	分からない	65	0.0	15.4	33.8	20.0	30.8	15.4

(3) 偽装請負の不安要因

【設問文】 Q16 Q15 で、委託業務に関し、偽装請負への不安が「ある」「多少ある」と答えた方にお伺いします。どのようなことで不安を感じていますか。あてはまると思われるものをすべて選んでください。(複数回答可)

- 偽装請負の不安要因では、「委託料金を労働力の単価に時間数を乗じて支払っている」が最も高く、47.1%。「委託先の作業員の人数や配置、人選を指定している」44.8%、「委託先に業務上の指揮命令や技術指導・教育を行っている」43.7%が続く。

図表 I-5-3. 偽装請負の不安要因(Q16) * 複数回答 *

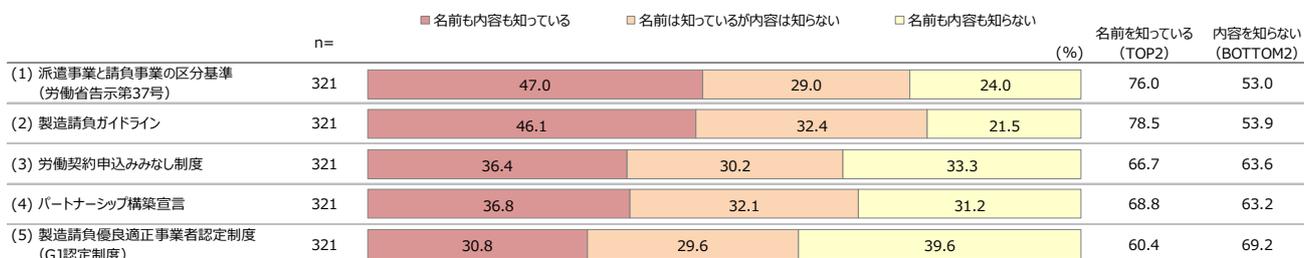


(4) 適正な請負を行うための知識の認知状況

【設問文】 Q17 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目についてあてはまるものを1つお選びください。

- 適正な請負を行うための知識の認知状況について、『(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)』～『(4) パートナーシップ宣言』の項目では、「名前も内容も知っている」割合が高い (47.0%、46.1%、36.4%、36.8%)。特に『(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)』と『(2) 製造請負ガイドライン』では4割台半ばを超える。
一方、『(5) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度)』では、「名前も内容も知らない」割合が高く39.6%、「名前も内容も知っている」割合は30.8%。
 - 「名前を知っている (TOP2)」では、『(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)』と『(2) 製造請負ガイドライン』が高く、7割台半ばを超え (76.0%、78.5%)、他の項目は6割台。
 - 「内容を知らない (BOTTOM2)」では、『(5) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度)』が7割 (69.2%) と高く、『(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)』、『(2) 製造請負ガイドライン』は5割台 (53.0%、53.9%)、『(3) 労働契約申し込みみなし制度』、『(4) パートナーシップ宣言』では6割台 (63.6%、63.2%)。
- ※「名前を知っている (TOP2)」は、「名前も内容も知っている」「名前は知っているが内容は知らない」の合算
 ※「内容を知らない (BOTTOM2)」は、「名前は知っているが内容は知らない」「名前も内容も知らない」の合算

図表 I-5-4. 適正な請負を行うための知識の認知状況(Q17)



項目	n=	名前も内容も知っている			内容を知らない (BOTTOM2) (%)	
		名前も内容も知っている (%)	名前は知っているが内容は知らない (%)	名前も内容も知らない (%)	名前を知っている (TOP2) (%)	内容を知らない (BOTTOM2) (%)
(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)	321	47.0	29.0	24.0	76.0	53.0
(2) 製造請負ガイドライン	321	46.1	32.4	21.5	78.5	53.9
(3) 労働契約申し込みみなし制度	321	36.4	30.2	33.3	66.7	63.6
(4) パートナーシップ構築宣言	321	36.8	32.1	31.2	68.8	63.2
(5) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ認定制度)	321	30.8	29.6	39.6	60.4	69.2

【設問文】 Q17 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目についてあてはまるものを1つお選びください。

(1) 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第37号）

- 派遣事業と請負事業の区分基準では、「名前も内容も知っている」が最も高く、47.0%。「名前は知っているが内容は知らない」29.0%、「名前も内容も知らない」24.0%が続く。
- 「名前を知っている（TOP2）」の割合は、76.0%。「内容を知らない（BOTTOM2）」の割合は、53.0%。

図表 I-5-4①. 適正な請負を行うための知識の認知状況
(1) 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第37号）(Q17)

		n=	n=			n=	
			名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
			n=			n=	
			名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL		321	47.0	29.0	24.0	76.0	53.0
Q3 売上高	50億円未満	112	24.1	36.6	39.3	60.7	75.9
	50～500億円未満	80	52.5	31.3	16.3	83.8	47.5
	500億円以上	105	66.7	21.0	12.4	87.6	33.3
	分からない	24	50.0	20.8	29.2	70.8	50.0
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	22.6	36.6	40.9	59.1	77.4
	100～500人未満	87	52.9	27.6	19.5	80.5	47.1
	500人以上	141	59.6	24.8	15.6	84.4	40.4
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	62.5	21.9	15.6	84.4	37.5
	電気・情報通信機械器具・部品	61	47.5	24.6	27.9	72.1	52.5
	輸送用機械器具・部品	27	48.1	40.7	11.1	88.9	51.9
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	48.0	30.0	22.0	78.0	52.0
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	26	50.0	34.6	15.4	84.6	50.0
	食料品・飲料品	23	43.5	26.1	30.4	69.6	56.5
	衣料品・日用品・消耗品	15	53.3	33.3	13.3	86.7	46.7
その他	87	39.1	28.7	32.2	67.8	60.9	
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	29.3	38.0	32.6	67.4	70.7
	30～100人未満	64	59.4	23.4	17.2	82.8	40.6
	100～500人未満	45	66.7	26.7	6.7	93.3	33.3
	500人以上	55	72.7	16.4	10.9	89.1	27.3
	分からない	65	24.6	33.8	41.5	58.5	75.4

【設問文】 Q17 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目についてあてはまるものを1つお選びください。

(2) 製造請負ガイドライン

- 製造請負ガイドラインでは、「名前も内容も知っている」が最も高く、46.1%。「名前は知っているが内容は知らない」32.4%、「名前も内容も知らない」21.5%が続く。
- 「名前を知っている (TOP2)」の割合は、78.5%。「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、53.9%。

図表 I-5-4②. 適正な請負を行うための知識の認知状況
(2) 製造請負ガイドライン(Q17)

	n=	名前も内容も知っている			名前を知っている (TOP2)		内容を知らない (BOTTOM2)	
		46.1	32.4	21.5	78.5	53.9		
TOTAL	321	46.1	32.4	21.5	78.5	53.9		

	n=	(%)					
		名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)	
TOTAL	321	46.1	32.4	21.5	78.5	53.9	
Q3 売上高	50億円未満	112	26.8	40.2	33.0	67.0	73.2
	50~500億円未満	80	52.5	30.0	17.5	82.5	47.5
	500億円以上	105	61.9	25.7	12.4	87.6	38.1
	分からない	24	45.8	33.3	20.8	79.2	54.2
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	22.6	44.1	33.3	66.7	77.4
	100~500人未満	87	48.3	29.9	21.8	78.2	51.7
	500人以上	141	60.3	26.2	13.5	86.5	39.7
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	62.5	18.8	18.8	81.3	37.5
	電気・情報通信機械器具・部品	61	42.6	32.8	24.6	75.4	57.4
	輸送用機械器具・部品	27	51.9	40.7	7.4	92.6	48.1
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	46.0	32.0	22.0	78.0	54.0
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	26	53.8	30.8	15.4	84.6	46.2
	食料品・飲料品	23	47.8	21.7	30.4	69.6	52.2
	衣料品・日用品・消耗品	15	46.7	40.0	13.3	86.7	53.3
	その他	87	37.9	36.8	25.3	74.7	62.1
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	30.4	41.3	28.3	71.7	69.6
	30~100人未満	64	54.7	29.7	15.6	84.4	45.3
	100~500人未満	45	66.7	24.4	8.9	91.1	33.3
	500人以上	55	70.9	20.0	9.1	90.9	29.1
	分からない	65	24.6	38.5	36.9	63.1	75.4

【設問文】 Q17 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目についてあてはまるものを1つお選びください。

(3) 労働契約申込みみなし制度

- 労働契約申込みみなし制度では、「名前も内容も知っている」が最も高く、36.4%。「名前も内容も知らない」33.3%、「名前は知っているが内容は知らない」30.2%が続く。
- 「名前を知っている (TOP2) 」の割合は、66.7%。「内容を知らない (BOTTOM2) 」の割合は、63.6%。

図表 I-5-4③. 適正な請負を行うための知識の認知状況
(3) 労働契約申込みみなし制度(Q17)

	n=	■ 名前も内容も知っている ■ 名前は知っているが内容は知らない ■ 名前も内容も知らない			名前を知っている (TOP2) 内容を知らない (BOTTOM2)	
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
TOTAL	321	36.4	30.2	33.3	66.7	63.6

	n=	(%)					
		名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)	
TOTAL	321	36.4	30.2	33.3	66.7	63.6	
Q3 売上高	50億円未満	112	19.6	38.4	42.0	58.0	80.4
	50～500億円未満	80	40.0	28.8	31.3	68.8	60.0
	500億円以上	105	53.3	23.8	22.9	77.1	46.7
	分からない	24	29.2	25.0	45.8	54.2	70.8
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	17.2	39.8	43.0	57.0	82.8
	100～500人未満	87	39.1	29.9	31.0	69.0	60.9
	500人以上	141	47.5	24.1	28.4	71.6	52.5
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	53.1	25.0	21.9	78.1	46.9
	電気・情報通信機械器具・部品	61	31.1	31.1	37.7	62.3	68.9
	輸送用機械器具・部品	27	44.4	33.3	22.2	77.8	55.6
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	40.0	26.0	34.0	66.0	60.0
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	26	42.3	30.8	26.9	73.1	57.7
	食料品・飲料品	23	30.4	30.4	39.1	60.9	69.6
	衣料品・日用品・消耗品	15	26.7	40.0	33.3	66.7	73.3
	その他	87	31.0	31.0	37.9	62.1	69.0
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	18.5	46.7	34.8	65.2	81.5
	30～100人未満	64	45.3	28.1	26.6	73.4	54.7
	100～500人未満	45	51.1	28.9	20.0	80.0	48.9
	500人以上	55	58.2	20.0	21.8	78.2	41.8
	分からない	65	24.6	18.5	56.9	43.1	75.4

【設問文】 Q17 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目についてあてはまるものを1つお選びください。

(4) パートナーシップ構築宣言

- パートナーシップ構築宣言では、「名前も内容も知っている」が最も高く、36.8%。「名前は知っているが内容は知らない」32.1%、「名前も内容も知らない」31.2%が続く。
- 「名前を知っている (TOP2)」の割合は、68.8%。「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、63.2%。

図表 I-5-4④. 適正な請負を行うための知識の認知状況
(4) パートナーシップ構築宣言(Q17)

	n=	認知状況			割合 (%)	
		名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	321	36.8	32.1	31.2	68.8	63.2

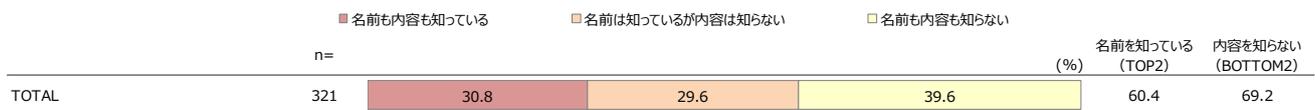
	n=	認知状況 (%)					
		名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)	
TOTAL	321	36.8	32.1	31.2	68.8	63.2	
Q3 売上高	50億円未満	112	21.4	35.7	42.9	57.1	78.6
	50～500億円未満	80	47.5	28.8	23.8	76.3	52.5
	500億円以上	105	47.6	27.6	24.8	75.2	52.4
	分からない	24	25.0	45.8	29.2	70.8	75.0
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	17.2	38.7	44.1	55.9	82.8
	100～500人未満	87	42.5	29.9	27.6	72.4	57.5
	500人以上	141	46.1	29.1	24.8	75.2	53.9
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	46.9	28.1	25.0	75.0	53.1
	電気・情報通信機械器具・部品	61	36.1	26.2	37.7	62.3	63.9
	輸送用機械器具・部品	27	33.3	48.1	18.5	81.5	66.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	38.0	36.0	26.0	74.0	62.0
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	26	57.7	15.4	26.9	73.1	42.3
	食料品・飲料品	23	34.8	26.1	39.1	60.9	65.2
	衣料品・日用品・消耗品	15	33.3	53.3	13.3	86.7	66.7
	その他	87	28.7	33.3	37.9	62.1	71.3
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	20.7	41.3	38.0	62.0	79.3
	30～100人未満	64	50.0	23.4	26.6	73.4	50.0
	100～500人未満	45	57.8	22.2	20.0	80.0	42.2
	500人以上	55	50.9	30.9	18.2	81.8	49.1
	分からない	65	20.0	35.4	44.6	55.4	80.0

【設問文】 Q17 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目についてあてはまるものを1つお選びください。

(5) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度)

- 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度) では、「名前も内容も知らない」が最も高く、39.6%。「名前も内容も知っている」30.8%、「名前は知っているが内容は知らない」29.6%が続く。
- 「名前を知っている (TOP2)」の割合は、60.4%。「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、69.2%。

図表 I-5-4⑤. 適正な請負を行うための知識の認知状況
(5) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度) (Q17)



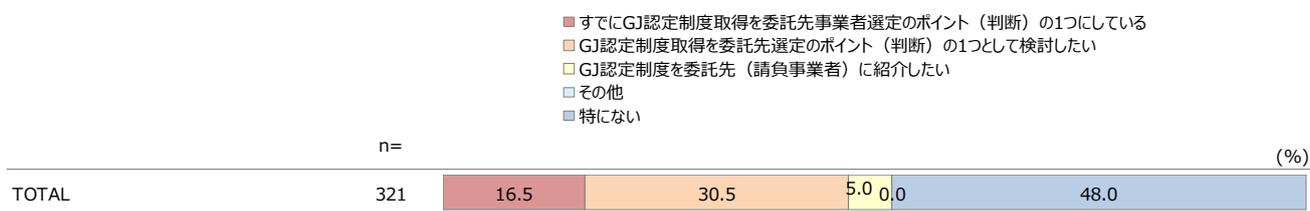
		n=	(%)				
		n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL		321	30.8	29.6	39.6	60.4	69.2
Q3 売上高	50億円未満	112	16.1	32.1	51.8	48.2	83.9
	50～500億円未満	80	41.3	26.3	32.5	67.5	58.8
	500億円以上	105	41.9	30.5	27.6	72.4	58.1
	分からない	24	16.7	25.0	58.3	41.7	83.3
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	14.0	32.3	53.8	46.2	86.0
	100～500人未満	87	35.6	31.0	33.3	66.7	64.4
	500人以上	141	39.0	27.0	34.0	66.0	61.0
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	40.6	37.5	21.9	78.1	59.4
	電気・情報通信機械器具・部品	61	29.5	32.8	37.7	62.3	70.5
	輸送用機械器具・部品	27	29.6	37.0	33.3	66.7	70.4
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	30.0	32.0	38.0	62.0	70.0
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	26	46.2	19.2	34.6	65.4	53.8
	食料品・飲料品	23	26.1	30.4	43.5	56.5	73.9
	衣料品・日用品・消耗品	15	33.3	33.3	33.3	66.7	66.7
	その他	87	25.3	23.0	51.7	48.3	74.7
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	20.7	32.6	46.7	53.3	79.3
	30～100人未満	64	37.5	32.8	29.7	70.3	62.5
	100～500人未満	45	44.4	35.6	20.0	80.0	55.6
	500人以上	55	49.1	23.6	27.3	72.7	50.9
	分からない	65	13.8	23.1	63.1	36.9	86.2

(5) GJ 認定制度の活用について

【設問文】 Q18 製造請負優良適正事業者認定制度（GJ 認定制度）はどのように活用できますか。

- G 認定制度の活用については、「特にない」が最も高く、48.0%。「GJ 認定制度取得を委託先選定のポイント（判断）の1つとして検討したい」30.5%、「すでに GJ 認定制度取得を委託先事業者選定のポイント（判断）の1つにしている」16.5%が続く。

図表 I-5-5. GJ 認定制度の活用について(Q18)



Q3 売上高	Q4 会社の従業員数	Q5 委託業務の生産品目	Q6 委託業務の委託先の従業員数	活用方法 (%)					
				すでにGJ認定制度取得を委託先事業者選定のポイント（判断）の1つにしている	GJ認定制度取得を委託先選定のポイント（判断）の1つとして検討したい	GJ認定制度を委託先（請負事業者）に紹介したい	その他	特にない	
TOTAL	TOTAL	TOTAL	TOTAL	n=321	16.5	30.5	5.0	0.0	48.0
50億円未満	50億円未満	50億円未満	30人未満	92	0.9	31.3	6.3	0.0	61.6
	50～500億円未満	50～500億円未満	30～100人未満	64	21.3	36.3	2.5	0.0	40.0
	500億円以上	500億円以上	100～500人未満	87	30.5	27.6	4.8	0.0	37.1
	分からない	分からない	500人以上	141	12.5	20.8	8.3	0.0	58.3
電子部品・デバイス 電気・情報通信機械器具・部品 輸送用機械器具・部品 鋼材・金属/建築・住宅資材 化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など） 食料品・飲料品 衣料品・日用品・消耗品 その他	100人未満	電子部品・デバイス	30人未満	92	0.0	25.8	5.4	0.0	68.8
	100～500人未満	電気・情報通信機械器具・部品	30～100人未満	64	14.9	39.1	3.4	0.0	42.5
	500人以上	輸送用機械器具・部品	100～500人未満	87	28.4	28.4	5.7	0.0	37.6
	分からない	鋼材・金属/建築・住宅資材	500人以上	141	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50億円未満	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50～500億円未満	食料品・飲料品	50億円未満	92	34.4	21.9	15.6	0.0	28.1
	500億円以上	衣料品・日用品・消耗品	50～500億円未満	64	19.7	32.8	0.0	0.0	47.5
	分からない	その他	500人以上	141	14.8	37.0	7.4	0.0	40.7
30人未満 30～100人未満 100～500人未満 500人以上 分からない	30人未満	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	30人未満	92	12.0	30.0	6.0	0.0	52.0
	30～100人未満	食料品・飲料品	30～100人未満	64	19.2	38.5	7.7	0.0	34.6
	100～500人未満	衣料品・日用品・消耗品	100～500人未満	87	4.3	56.5	0.0	0.0	39.1
	500人以上	その他	500人以上	141	33.3	20.0	13.3	0.0	33.3
	分からない	その他	分からない	0	10.3	23.0	2.3	0.0	64.4

6. 委託先との関係

(1) 委託先とのコミュニケーション(意思疎通)の機会

【設問文】 Q19 委託先とのコミュニケーション（意思疎通）の機会を設けていますか。最もあてはまるものをお答えください。

- 委託先とのコミュニケーション（意思疎通）の機会では、「必要に応じて設けている」が最も高く、37.1%。「定期的に設けている」34.9%が続く。
- 「設けている（TOP2）」の割合は、72.0%。

※「設けている（TOP2）」は、「定期的に設けている」「必要に応じて設けている」の合算

図表 I-6-1. 委託先とのコミュニケーション（意思疎通）の機会(Q19)

		n=	定期的に設けている	必要に応じて設けている	特に設けていない	その他	分からない	設けている (TOP2) (%)	
TOTAL		321	34.9	37.1	12.8	0.0	15.3	72.0	
								(%)	
		n=	定期的に設けて いる	必要に応じて設 けている	特に設けていな い	その他	分からない	設けている (TOP2)	
Q3 売上高	TOTAL	321	34.9	37.1	12.8	0.0	15.3	72.0	
	50億円未満	112	10.7	48.2	19.6	0.0	21.4	58.9	
	50～500億円未満	80	51.3	32.5	5.0	0.0	11.3	83.8	
	500億円以上	105	51.4	27.6	10.5	0.0	10.5	79.0	
	分からない	24	20.8	41.7	16.7	0.0	20.8	62.5	
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	10.8	45.2	23.7	0.0	20.4	55.9	
	100～500人未満	87	40.2	36.8	5.7	0.0	17.2	77.0	
	500人以上	141	47.5	31.9	9.9	0.0	10.6	79.4	
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	40.6	34.4	15.6	0.0	9.4	75.0	
	電気・情報通信機械器具・部品	61	37.7	27.9	13.1	0.0	21.3	65.6	
	輸送用機械器具・部品	27	33.3	48.1	14.8	0.0	3.7	81.5	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	32.0	42.0	18.0	0.0	8.0	74.0	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など）	26	42.3	42.3	0.0	0.0	15.4	84.6	
	食料品・飲料品	23	47.8	34.8	8.7	0.0	8.7	82.6	
	衣料品・日用品・消耗品	15	53.3	33.3	13.3	0.0	0.0	86.7	
	その他	87	24.1	37.9	12.6	0.0	25.3	62.1	
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	20.7	41.3	17.4	0.0	20.7	62.0	
	30～100人未満	64	50.0	32.8	10.9	0.0	6.3	82.8	
	100～500人未満	45	48.9	46.7	2.2	0.0	2.2	95.6	
	500人以上	55	52.7	25.5	12.7	0.0	9.1	78.2	
	分からない	65	15.4	38.5	15.4	0.0	30.8	53.8	

(2) 委託先との関係性

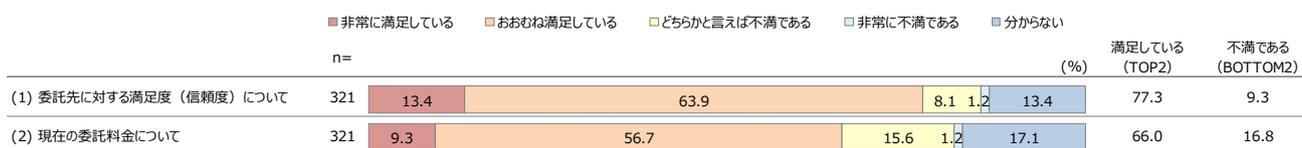
【設問文】 Q20 委託先との関係性についてお伺いします。それぞれについて、該当するものを1つ選んでください。

- 委託先との関係性について、『(1) 委託先に対する満足度(信頼度)』と『(2) 現在の委託料金』では、「おおむね満足している」が最も高く、それぞれ63.9%、56.7%。
- 「満足している(TOP2)」では、『(1) 委託先に対する満足度(信頼度)』は77.3%、『(2) 現在の委託料金』は66.0%。
- 「不満である(BOTTOM2)」では、『(1) 委託先に対する満足度(信頼度)』は9.3%、『(2) 現在の委託料金』は16.8%。

※「満足している(TOP2)」は、「非常に満足している」「おおむね満足している」の合算

※「不満である(BOTTOM2)」は、「どちらかといえば不満である」「非常に不満である」の合算

図表 I-6-2. 委託先との関係性(Q20)



	n=	非常に満足している	おおむね満足している	どちらかといえば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2) (%)	不満である (BOTTOM2) (%)
(1) 委託先に対する満足度(信頼度)について	321	13.4	63.9	8.1	1.2	13.4	77.3	9.3
(2) 現在の委託料金について	321	9.3	56.7	15.6	1.2	17.1	66.0	16.8

【設問文】 Q20 委託先との関係性についてお伺いします。それぞれについて、該当するものを1つ選んでください。

(1) 委託先に対する満足度（信頼度）について

- 委託先に対する満足度（信頼度）では、「おおむね満足している」が最も高く、63.9%。「非常に満足している」13.4%が続く。
- 「満足している（TOP2）」の割合は77.3%、「不満である（BOTTOM2）」の割合は9.3%。

図表 I-6-2①. 委託先との関係性
(1) 委託先に対する満足度（信頼度）（Q20）

		n=	満足している (TOP2)					不満である (BOTTOM2)	
			非常に満足している	おおむね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	(%)	
TOTAL		321	13.4	63.9	8.1	1.2	13.4	77.3	9.3
			(%)						
		n=	非常に満足している	おおむね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
TOTAL		321	13.4	63.9	8.1	1.2	13.4	77.3	9.3
Q3 売上高	50億円未満	112	5.4	68.8	7.1	2.7	16.1	74.1	9.8
	50～500億円未満	80	15.0	61.3	12.5	0.0	11.3	76.3	12.5
	500億円以上	105	21.9	63.8	4.8	1.0	8.6	85.7	5.7
	分からない	24	8.3	50.0	12.5	0.0	29.2	58.3	12.5
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	4.3	67.7	8.6	2.2	17.2	72.0	10.8
	100～500人未満	87	12.6	63.2	9.2	1.1	13.8	75.9	10.3
	500人以上	141	19.9	61.7	7.1	0.7	10.6	81.6	7.8
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	34.4	53.1	6.3	0.0	6.3	87.5	6.3
	電気・情報通信機械器具・部品	61	18.0	62.3	9.8	0.0	9.8	80.3	9.8
	輸送用機械器具・部品	27	3.7	92.6	3.7	0.0	0.0	96.3	3.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	16.0	58.0	10.0	2.0	14.0	74.0	12.0
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	26	7.7	69.2	7.7	0.0	15.4	76.9	7.7
	食料品・飲料品	23	4.3	69.6	13.0	4.3	8.7	73.9	17.4
	衣料品・日用品・消耗品	15	26.7	53.3	13.3	0.0	6.7	80.0	13.3
	その他	87	5.7	62.1	5.7	2.3	24.1	67.8	8.0
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	7.6	67.4	7.6	2.2	15.2	75.0	9.8
	30～100人未満	64	12.5	68.8	12.5	3.1	3.1	81.3	15.6
	100～500人未満	45	24.4	64.4	6.7	0.0	4.4	88.9	6.7
	500人以上	55	23.6	61.8	3.6	0.0	10.9	85.5	3.6
	分からない	65	6.2	55.4	9.2	0.0	29.2	61.5	9.2

【設問文】 Q20 委託先との関係性についてお伺いします。それぞれについて、該当するものを1つ選んでください。

(2) 現在の委託料金について

- 現在の委託料金では、「おおむね満足している」が最も高く、56.7%。「どちらかと言えば不満である」15.6%、「非常に満足している」9.3%が続く。
- 「満足している (TOP2) 」の割合は、66.0%。「不満である (BOTTOM2) 」の割合は、16.8%。

図表 I-6-2②. 委託先との関係性

(2) 現在の委託料金(Q20)

		n=	満足している (TOP2)					不満である (BOTTOM2)	
			非常に満足している	おおむね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	(%)	(%)
TOTAL		321	9.3	56.7	15.6	1.2	17.1	66.0	16.8
(%)									
		n=	非常に満足している	おおむね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
TOTAL		321	9.3	56.7	15.6	1.2	17.1	66.0	16.8
Q3 売上高	50億円未満	112	3.6	61.6	14.3	1.8	18.8	65.2	16.1
	50～500億円未満	80	10.0	61.3	17.5	0.0	11.3	71.3	17.5
	500億円以上	105	16.2	56.2	13.3	1.9	12.4	72.4	15.2
	分からない	24	4.2	20.8	25.0	0.0	50.0	25.0	25.0
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	3.2	59.1	17.2	1.1	19.4	62.4	18.3
	100～500人未満	87	5.7	55.2	18.4	1.1	19.5	60.9	19.5
	500人以上	141	15.6	56.0	12.8	1.4	14.2	71.6	14.2
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	28.1	50.0	9.4	0.0	12.5	78.1	9.4
	電気・情報通信機械器具・部品	61	9.8	47.5	21.3	0.0	21.3	57.4	21.3
	輸送用機械器具・部品	27	11.1	77.8	7.4	3.7	0.0	88.9	11.1
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	6.0	60.0	20.0	0.0	14.0	66.0	20.0
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	26	3.8	61.5	23.1	0.0	11.5	65.4	23.1
	食料品・飲料品	23	8.7	52.2	13.0	4.3	21.7	60.9	17.4
	衣料品・日用品・消耗品	15	26.7	40.0	26.7	0.0	6.7	66.7	26.7
	その他	87	2.3	59.8	10.3	2.3	25.3	62.1	12.6
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	4.3	60.9	16.3	1.1	17.4	65.2	17.4
	30～100人未満	64	6.3	70.3	15.6	3.1	4.7	76.6	18.8
	100～500人未満	45	20.0	57.8	15.6	0.0	6.7	77.8	15.6
	500人以上	55	21.8	49.1	14.5	1.8	12.7	70.9	16.4
	分からない	65	1.5	43.1	15.4	0.0	40.0	44.6	15.4

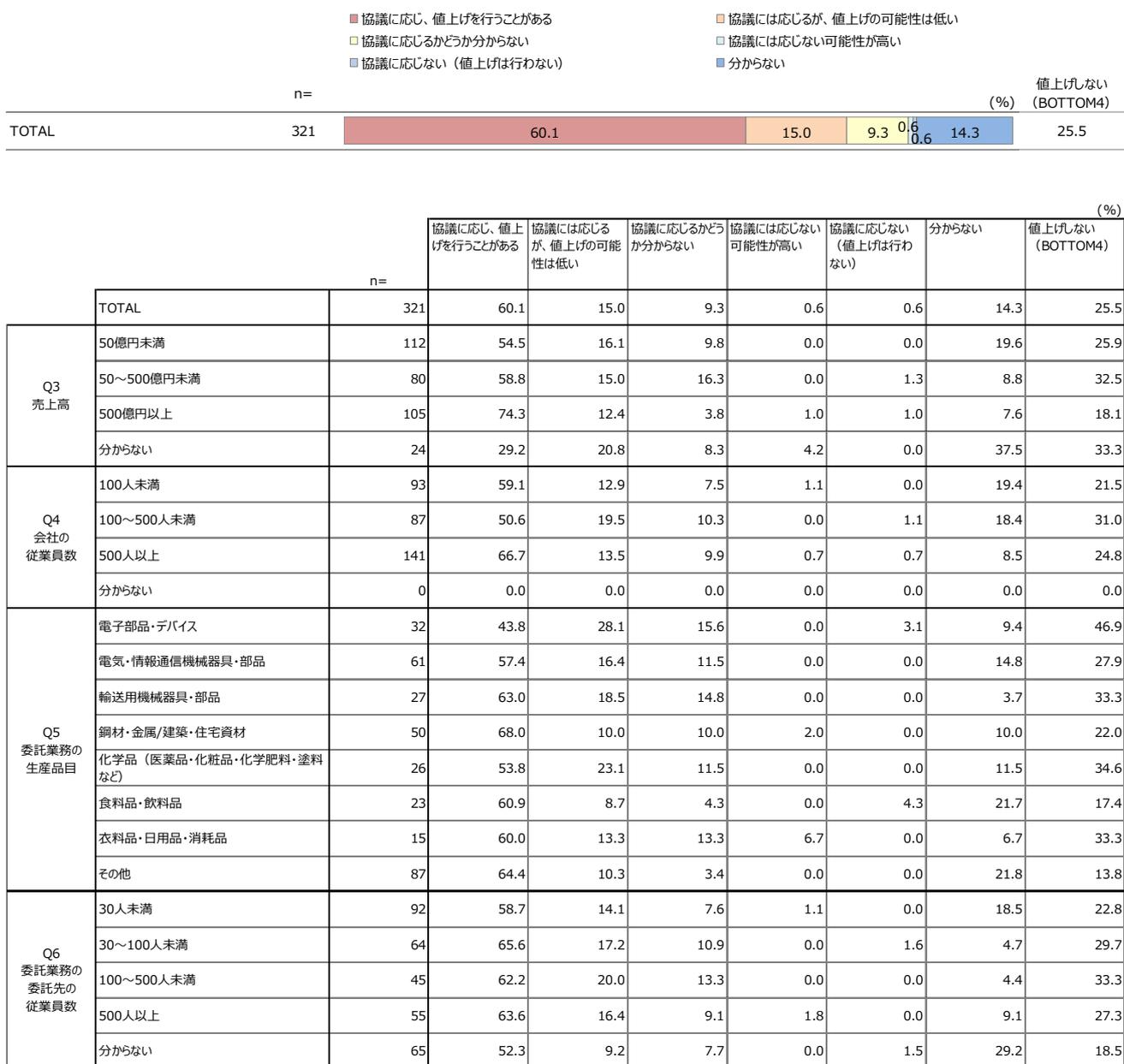
(4) 委託料金の値上げ申し入れへの対応

【設問文】 Q22 委託先から委託料金の値上げの申し入れがあった場合、どのように対応しますか。

- 委託料金の値上げ申し入れへの対応では、「協議に応じ、値上げを行うことがある」が最も高く、60.1%。「協議には応じるが、値上げの可能性は低い」15.0%が続く。
- 「値上げしない（BOTTOM4）」の割合は、25.5%。

※「値上げしない（BOTTOM4）」は、「協議には応じるが、値上げの可能性は低い」「協議に応じるかどうか分からない」「協議には応じない可能性が高い」「協議に応じない（値上げは行わない）」の合算

図表 I-6-4. 委託料金の値上げ申し入れへの対応(Q22)

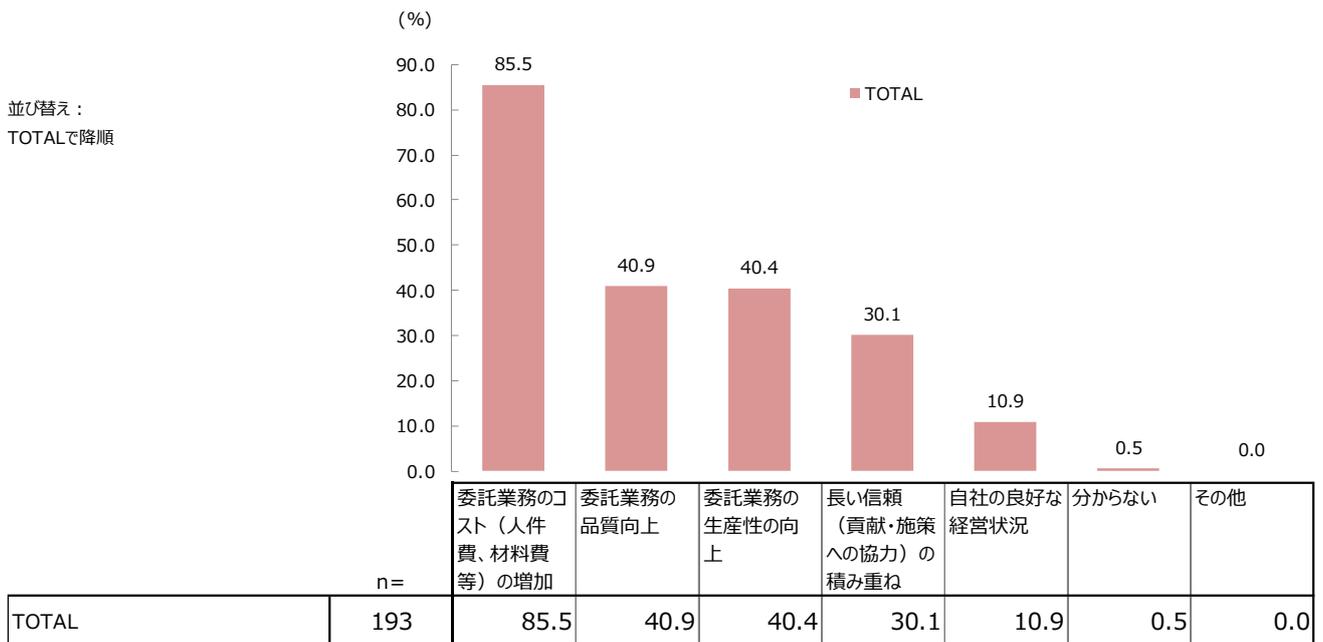


(5) 値上げに応じる際に重視する理由

【設問文】 Q23 Q22で、「協議に応じ、値上げを行うことがある」と答えた方にお伺いします。値上げに応じる際に、重視する理由を最大3つまで選んでください。

- 値上げに応じる際に重視する理由では、「委託業務のコスト（人件費、材料費等）の増加」が最も高く、85.5%。「委託業務の品質向上」40.9%、「委託業務の生産性の向上」40.4%が続く。

図表 I-6-5. 値上げに応じる際に重視する理由(Q23) * 回答は3つまで *



7. 安全衛生管理等

(1) 労災事故の発生の傾向

【設問文】 Q24 委託現場における労災事故に関し、ここ2～3年の発件数数の傾向について教えてください。

- 労災事故の発生の傾向では、「事故ゼロを継続している」が最も高く、37.7%。「少ない件数で推移している」22.4%が続く。
- 「減っている（TOP2）」の割合は、15.0%。「増えている（BOTTOM2）」の割合は、5.0%。
 ※「減っている（TOP2）」は、「かなり減少している」「やや減少している」の合算
 ※「増えている（BOTTOM2）」は、「やや増えている」「かなり増えている」の合算

図表 I-7-1. 労災事故の発生の傾向(Q24)

		n=	(%)								減っている (TOP2)	増えている (BOTTOM2)	
			事故ゼロを継続している	少ない件数で推移している	発生件数は例年どおりで推移している	多い件数で推移している	かなり減少している	やや減少している	やや増えている	かなり増えている	分からない		
TOTAL		321	37.7	22.4	4.0	0.0	3.4	11.5	5.0	0.0	15.9	15.0	5.0
Q3 売上高	TOTAL	321	37.7	22.4	4.0	0.0	3.4	11.5	5.0	0.0	15.9	15.0	5.0
	50億円未満	112	41.1	18.8	1.8	0.0	3.6	10.7	6.3	0.0	17.9	14.3	6.3
	50～500億円未満	80	33.8	26.3	6.3	0.0	5.0	15.0	3.8	0.0	10.0	20.0	3.8
	500億円以上	105	40.0	24.8	3.8	0.0	2.9	10.5	2.9	0.0	15.2	13.3	2.9
	分からない	24	25.0	16.7	8.3	0.0	0.0	8.3	12.5	0.0	29.2	8.3	12.5
Q4 会社の従業員数	100人未満	93	46.2	18.3	1.1	0.0	5.4	9.7	5.4	0.0	14.0	15.1	5.4
	100～500人未満	87	33.3	23.0	3.4	0.0	1.1	12.6	5.7	0.0	20.7	13.8	5.7
	500人以上	141	34.8	24.8	6.4	0.0	3.5	12.1	4.3	0.0	14.2	15.6	4.3
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の生産品目	電子部品・デバイス	32	28.1	31.3	3.1	0.0	0.0	18.8	9.4	0.0	9.4	18.8	9.4
	電気・情報通信機械器具・部品	61	34.4	24.6	4.9	0.0	3.3	6.6	3.3	0.0	23.0	9.8	3.3
	輸送用機械器具・部品	27	40.7	25.9	7.4	0.0	3.7	22.2	0.0	0.0	0.0	25.9	0.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	34.0	26.0	0.0	0.0	6.0	12.0	10.0	0.0	12.0	18.0	10.0
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	26	38.5	34.6	3.8	0.0	3.8	7.7	0.0	0.0	11.5	11.5	0.0
	食料品・飲料品	23	34.8	13.0	4.3	0.0	13.0	8.7	8.7	0.0	17.4	21.7	8.7
	衣料品・日用品・消耗品	15	46.7	26.7	13.3	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	6.7	0.0	6.7
その他	87	43.7	12.6	3.4	0.0	1.1	12.6	3.4	0.0	23.0	13.8	3.4	
Q6 委託業務の委託先の従業員数	30人未満	92	45.7	16.3	3.3	0.0	6.5	10.9	3.3	0.0	14.1	17.4	3.3
	30～100人未満	64	40.6	26.6	4.7	0.0	1.6	10.9	9.4	0.0	6.3	12.5	9.4
	100～500人未満	45	31.1	33.3	6.7	0.0	4.4	11.1	4.4	0.0	8.9	15.6	4.4
	500人以上	55	43.6	20.0	1.8	0.0	0.0	10.9	5.5	0.0	18.2	10.9	5.5
	分からない	65	23.1	21.5	4.6	0.0	3.1	13.8	3.1	0.0	30.8	16.9	3.1

(2) 安全衛生管理等に関する委託先との連携

【設問文】 Q25 安全衛生管理や大規模災害時における委託先との連携の状況について教えてください。それぞれについて、該当するものを1つ選んでください。

- 安全衛生管理等に関する委託先との連携について、『(1) 安全衛生委員会や安全パトロールへの参加等、安全衛生管理における委託先との情報共有、連携』と『(2) 大規模災害時の行動マニュアルの共有や防災訓練等における委託先との連携』のいずれも「まあまあできている」が高い(36.4%、33.0%)。
- 「できている(TOP2)」では、『(1) 安全衛生委員会や安全パトロールへの参加等、安全衛生管理における委託先との情報共有、連携』は62.9%、『(2) 大規模災害時の行動マニュアルの共有や防災訓練等における委託先との連携』は57.0%。
- 「できていない(BOTTOM3)」では、『(1) 安全衛生委員会や安全パトロールへの参加等、安全衛生管理における委託先との情報共有、連携』は20.2%、『(2) 大規模災害時の行動マニュアルの共有や防災訓練等における委託先との連携』は25.2%。

※「できている(TOP2)」は、「十分できている」「まあまあできている」の合算

※「できていない(BOTTOM3)」は、「あまりできていない」「ほとんどできていない」「できていない」の合算

図表 I-7-2. 安全衛生管理等に関する委託先との連携(Q25)

	n=	%							できている(TOP2)	できていない(BOTTOM3)
		十分できている	まあまあできている	あまりできていない	ほとんどできていない	できていない	必要性を感じていない	分からない		
(1) 安全衛生委員会や安全パトロールへの参加等、安全衛生管理における委託先との情報共有、連携	321	26.5	36.4	12.8	5.3	2.2	2.5	14.3	62.9	20.2
(2) 大規模災害時の行動マニュアルの共有や防災訓練等における委託先との連携	321	24.0	33.0	13.1	5.6	6.5	1.9	15.9	57.0	25.2

	n=	%							できている(TOP2)	できていない(BOTTOM3)
		十分できている	まあまあできている	あまりできていない	ほとんどできていない	できていない	必要性を感じていない	分からない		
(1) 安全衛生委員会や安全パトロールへの参加等、安全衛生管理における委託先との情報共有、連携	321	26.5	36.4	12.8	5.3	2.2	2.5	14.3	62.9	20.2
(2) 大規模災害時の行動マニュアルの共有や防災訓練等における委託先との連携	321	24.0	33.0	13.1	5.6	6.5	1.9	15.9	57.0	25.2

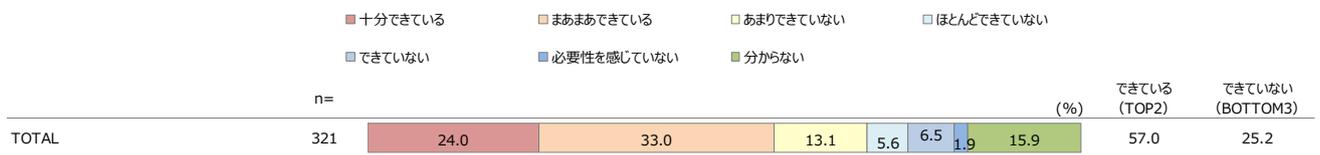
【設問文】 Q25 安全衛生管理や大規模災害時における委託先との連携の状況について教えてください。それぞれについて、該当するものを1つ選んでください。

(2) 大規模災害時の行動マニュアルの共有や防災訓練等における委託先との連携

- 大規模災害時の行動マニュアルの共有や防災訓練等における委託先との連携では、「まあまあできている」が最も高く、33.0%。「十分できている」24.0%が続く。
- 「できている (TOP2)」の割合は、57.0%。「できていない (BOTTOM3)」の割合は、25.2%。

図表 I-7-2②.安全衛生管理等に関する委託先との連携

(2) 大規模災害時の行動マニュアルの共有や防災訓練等における委託先との連携(Q25)



Q3 売上高	Q4 会社の従業員数	Q5 委託業務の生産品目	Q6 委託業務の委託先の従業員数	n=	%							できている (TOP2)	できていない (BOTTOM3)
					十分できている	まあまあできている	あまりできていない	ほとんどできていない	できていない	必要性を感じていない	分からない		
TOTAL	TOTAL	TOTAL	TOTAL	321	24.0	33.0	13.1	5.6	6.5	1.9	15.9	57.0	25.2
50億円未満	100人未満	電子部品・デバイス	30人未満	112	8.9	22.3	24.1	8.9	14.3	1.8	19.6	31.3	47.3
50～500億円未満	100～500人未満	電気・情報通信機械器具・部品	30～100人未満	80	26.3	43.8	11.3	5.0	1.3	2.5	10.0	70.0	17.5
500億円以上	500人以上	輸送用機械器具・部品	100～500人未満	105	40.0	37.1	4.8	2.9	3.8	1.9	9.5	77.1	11.4
分からない	分からない	鋼材・金属/建築・住宅資材	500人以上	24	16.7	29.2	4.2	4.2	0.0	0.0	45.8	45.8	8.3
		化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	分からない	93	7.5	21.5	24.7	10.8	12.9	3.2	19.4	29.0	48.4
		食料品・飲料品	100～500人未満	87	19.5	41.4	11.5	1.1	5.7	0.0	20.7	60.9	18.4
		衣料品・日用品・消耗品	500人以上	141	37.6	35.5	6.4	5.0	2.8	2.1	10.6	73.0	14.2
		その他	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
			30人未満	32	31.3	37.5	15.6	3.1	6.3	0.0	6.3	68.8	25.0
			30～100人未満	61	23.0	27.9	18.0	8.2	4.9	0.0	18.0	50.8	31.1
			100～500人未満	27	25.9	44.4	11.1	3.7	11.1	3.7	0.0	70.4	25.9
			500人以上	50	24.0	38.0	8.0	10.0	8.0	4.0	8.0	62.0	26.0
			分からない	26	19.2	34.6	11.5	11.5	3.8	0.0	19.2	53.8	26.9
				23	30.4	39.1	8.7	0.0	4.3	0.0	17.4	69.6	13.0
				15	33.3	6.7	20.0	13.3	6.7	13.3	6.7	40.0	40.0
				87	19.5	31.0	12.6	1.1	6.9	1.1	27.6	50.6	20.7
				92	14.1	27.2	19.6	8.7	9.8	3.3	17.4	41.3	38.0
				64	23.4	48.4	17.2	3.1	3.1	1.6	3.1	71.9	23.4
				45	28.9	42.2	11.1	4.4	6.7	0.0	6.7	71.1	22.2
				55	41.8	32.7	3.6	1.8	3.6	3.6	12.7	74.5	9.1
				65	20.0	20.0	9.2	7.7	7.7	0.0	35.4	40.0	24.6

8. 委託業務の外国人就労

(1) 委託業務への外国人労働者の配置に対する考え

【設問文】 Q26 委託業務において、委託先が外国人労働者を配置（使用）することについて、最もあてはまるものを選んでください。

- 委託業務への外国人労働者の配置に対する考えでは、「配置しても良い」が最も高く、49.5%。「できれば配置してもらいたくない」23.4%が続く。
- 「配置してもらいたくない（BOTTOM2）」の割合は、33.3%。

※「配置してもらいたくない（BOTTOM2）」は、「できれば配置してもらいたくない」「配置してもらいたくない」の合算

図表 I-8-1. 委託業務への外国人労働者の配置に対する考え(Q26)

		n=	配置しても良い	できれば配置してもらいたくない	配置してもらいたくない	その他	分からない	配置してもらいたくない (BOTTOM2) (%)
TOTAL		321	49.5	23.4	10.0	0.0	17.1	33.3
			(%)					
		n=	配置しても良い	できれば配置してもらいたくない	配置してもらいたくない	その他	分からない	配置してもらいたくない (BOTTOM2)
	TOTAL	321	49.5	23.4	10.0	0.0	17.1	33.3
Q3 売上高	50億円未満	112	38.4	24.1	15.2	0.0	22.3	39.3
	50～500億円未満	80	55.0	25.0	7.5	0.0	12.5	32.5
	500億円以上	105	60.0	21.0	7.6	0.0	11.4	28.6
	分からない	24	37.5	25.0	4.2	0.0	33.3	29.2
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	35.5	25.8	17.2	0.0	21.5	43.0
	100～500人未満	87	48.3	25.3	6.9	0.0	19.5	32.2
	500人以上	141	59.6	20.6	7.1	0.0	12.8	27.7
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	53.1	28.1	9.4	0.0	9.4	37.5
	電気・情報通信機械器具・部品	61	42.6	29.5	6.6	0.0	21.3	36.1
	輸送用機械器具・部品	27	74.1	14.8	7.4	0.0	3.7	22.2
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	44.0	24.0	10.0	0.0	22.0	34.0
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	26	38.5	34.6	11.5	0.0	15.4	46.2
	食料品・飲料品	23	73.9	8.7	8.7	0.0	8.7	17.4
	衣料品・日用品・消耗品	15	40.0	33.3	26.7	0.0	0.0	60.0
	その他	87	47.1	18.4	10.3	0.0	24.1	28.7
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	40.2	28.3	14.1	0.0	17.4	42.4
	30～100人未満	64	57.8	25.0	6.3	0.0	10.9	31.3
	100～500人未満	45	55.6	33.3	8.9	0.0	2.2	42.2
	500人以上	55	58.2	18.2	12.7	0.0	10.9	30.9
	分からない	65	43.1	12.3	6.2	0.0	38.5	18.5

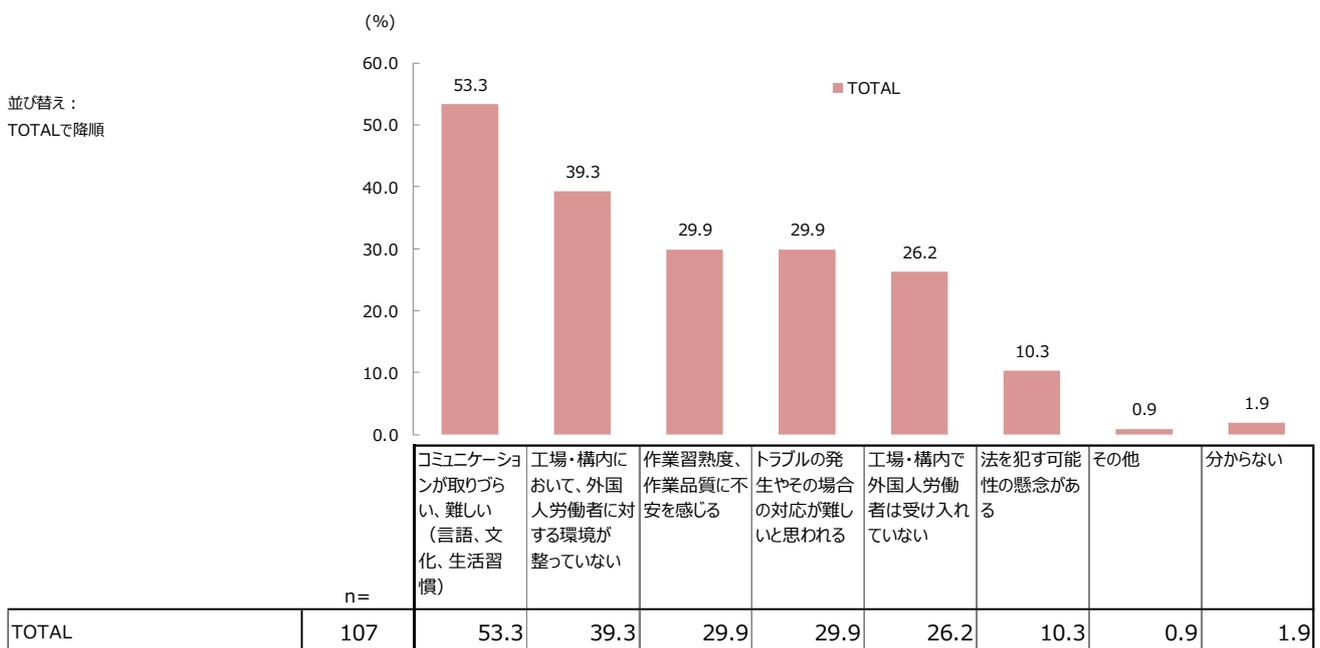
(2) 委託業務への外国人労働者の配置に消極的な理由

【設問文】 Q27 Q26 で、「できれば配置してもらいたくない」、「配置してもらいたくない」と答えた方にお伺いします。その理由として、

あてはまるものを最大 3 つまでお選びください。

- 委託業務への外国人労働者の配置に消極的な理由では、「コミュニケーションが取りづらい、難しい（言語、文化、生活習慣）」が最も高く、53.3%。「工場・構内において、外国人労働者に対する環境が整っていない」39.3%、「作業習熟度、作業品質に不安を感じる」「トラブルの発生やその場合の対応が難しいと思われる」が続く（いずれも 29.9%）。

図表 I-8-2. 委託業務への外国人労働者の配置に消極的な理由(Q27) * 回答は 3 つまで *



9. 今後の事業運営

(1) 今後のアウトソーシング(外部委託)の方向性

【設問文】 Q28 今後、アウトソーシング（外部委託）の方向性をどのように思われますか。

- 今後のアウトソーシング（外部委託）の方向性では、「自社化に重点を置くと思われる」が最も高く、22.7%。「外部委託と派遣活用の両方に重点を置くと思われる」20.9%、「外部委託に重点を置くと思われる」19.3%が続く。

図表 I-9-1. 今後のアウトソーシング（外部委託）の方向性(Q28)



項目	n=	方向性 (%)							
		自社化に重点を置くと思われる	外部委託に重点を置くと思われる	派遣活用に重点を置くと思われる	外部委託と派遣活用の両方に重点を置くと思われる	どちらともいえない	その他	分からない	
TOTAL	321	22.7	19.3	7.5	20.9	15.3	0.0	14.3	
Q3 売上高	50億円未満	112	19.6	20.5	5.4	16.1	17.0	0.0	21.4
	50～500億円未満	80	23.8	16.3	11.3	21.3	18.8	0.0	8.8
	500億円以上	105	26.7	22.9	7.6	25.7	11.4	0.0	5.7
	分からない	24	16.7	8.3	4.2	20.8	12.5	0.0	37.5
Q4 会社の 従業員数	100人未満	93	19.4	20.4	5.4	14.0	19.4	0.0	21.5
	100～500人未満	87	23.0	14.9	11.5	20.7	12.6	0.0	17.2
	500人以上	141	24.8	21.3	6.4	25.5	14.2	0.0	7.8
	分からない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q5 委託業務の 生産品目	電子部品・デバイス	32	40.6	18.8	6.3	21.9	3.1	0.0	9.4
	電気・情報通信機械器具・部品	61	16.4	21.3	11.5	16.4	19.7	0.0	14.8
	輸送用機械器具・部品	27	18.5	37.0	7.4	22.2	14.8	0.0	0.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	50	16.0	22.0	8.0	22.0	16.0	0.0	16.0
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	26	23.1	26.9	3.8	23.1	3.8	0.0	19.2
	食料品・飲料品	23	30.4	17.4	8.7	17.4	13.0	0.0	13.0
	衣料品・日用品・消耗品	15	33.3	13.3	13.3	26.7	13.3	0.0	0.0
その他	87	21.8	10.3	4.6	21.8	20.7	0.0	20.7	
Q6 委託業務の 委託先の 従業員数	30人未満	92	18.5	16.3	6.5	22.8	19.6	0.0	16.3
	30～100人未満	64	26.6	28.1	10.9	17.2	9.4	0.0	7.8
	100～500人未満	45	24.4	17.8	8.9	26.7	15.6	0.0	6.7
	500人以上	55	27.3	21.8	7.3	25.5	12.7	0.0	5.5
	分からない	65	20.0	13.8	4.6	13.8	16.9	0.0	30.8

(2) 事業継続のための重要課題

【設問文】 Q29 今後、事業を継続していく上で、現在、重要課題と考えられるものを最大5つまで選んでください。

- 事業継続のための重要課題では、「生産性・品質の維持、向上」が最も高く、67.0%。「コスト（人件費、材料費等々）の上昇への対応と利益確保」54.8%、「生産量の変動対応と納期（生産計画）の厳守」38.6%が続く。

図表 I-9-2. 事業継続のための重要課題(Q29) * 回答は5つまで *



II. 受託者(請負事業者)

1. 会社の概要

(1) 受託者の概要

【設問文】 Q1 あなたの性別をお答えください。 / Q2 あなたの年齢をお答えください。

- 回答者の性別、年齢は次のとおり。

図表 II-1-1①. 回答者の性別(Q1)



図表 II-1-1②. 回答者の年齢(Q2)



【設問文】 Q3 あなたの会社の年間のおよその売上高について、お答えください。

- 回答者の会社の年間売上高は、「100 億円以上」が最も高く、22.9%。「10～50 億円未満」20.6%、「1～5 億円未満」13.7%が続く。

図表 II-1-1③. 会社の年間売上高(Q3)

		n=	1億円未満	1～5億円未満	5～10億円未満	10～50億円未満	50～100億円未満	100億円以上	分からない
			(%)						
TOTAL		306	10.8	13.7	12.4	20.6	10.1	22.9	9.5
			(%)						
		n=	1億円未満	1～5億円未満	5～10億円未満	10～50億円未満	50～100億円未満	100億円以上	分からない
TOTAL		306	10.8	13.7	12.4	20.6	10.1	22.9	9.5
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	0.0	6.1	12.2	20.4	4.1	49.0	8.2
	請負事業 (30～70%未満)	58	3.4	12.1	19.0	19.0	22.4	19.0	5.2
	請負事業 (70%以上)	199	15.6	16.1	10.6	21.1	8.0	17.6	11.1
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	22.2	25.9	20.7	20.0	3.0	0.7	7.4
	100～500人未満	82	3.7	6.1	7.3	32.9	13.4	20.7	15.9
	500人以上	86	0.0	2.3	4.7	10.5	18.6	59.3	4.7
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	6.3	12.5	18.8	15.6	15.6	28.1	3.1
	電気・情報通信機械器具・部品	54	9.3	16.7	16.7	24.1	9.3	18.5	5.6
	輸送用機械器具・部品	30	3.3	23.3	3.3	20.0	23.3	23.3	3.3
	銅材・金属/建築・住宅資材	51	9.8	13.7	9.8	15.7	9.8	27.5	13.7
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	11.1	3.7	7.4	14.8	14.8	29.6	18.5
	食料品・飲料品	21	9.5	9.5	14.3	23.8	4.8	33.3	4.8
	衣料品・日用品・消耗品	18	11.1	22.2	11.1	22.2	11.1	16.7	5.6
	その他	73	17.8	11.0	13.7	24.7	2.7	16.4	13.7
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	24.5	21.7	21.7	18.9	3.8	2.8	6.6
	30～100人未満	77	3.9	15.6	11.7	27.3	15.6	16.9	9.1
	100～500人未満	58	5.2	6.9	5.2	22.4	13.8	27.6	19.0
	500以上	48	0.0	2.1	4.2	16.7	14.6	62.5	0.0
	分からない	17	5.9	11.8	5.9	5.9	0.0	47.1	23.5

【設問文】 Q4 あなたの会社の年間売上高に占める事業別のおよその売上比率を教えてください。（数字は概算値で結構です。）

- 回答者の会社の事業別の年間売上高比率について、『（1）請負事業』では「90-100%」の割合が高く、約5割（49.7%）。一方で、『（2）派遣事業』では、「0-10%未満」の割合が約7割（70.3%）。『（3）その他』では、「0-10%」の割合が5割強（55.6%）である。

図表 II-1-1④. 会社の事業別の売上高比率(Q4)



事業別	n=	割合 (%)										平均値
		0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	
(1) 請負事業	306	5.6	5.6	4.9	5.6	1.6	6.5	5.2	5.9	9.5	49.7	71.0
(2) 派遣事業	306	70.3	9.5	7.2	7.2	2.9	2.3	0.3	0.3	0.0	0.0	7.8
(3) その他	306	55.6	11.4	6.9	2.6	2.6	3.6	1.6	2.9	3.9	8.8	21.2

【設問文】 Q4 あなたの会社の年間売上高に占める事業別のおよその売上比率を教えてください。（数字は概算値で結構です。）

(1) 請負事業

- 請負事業では、「90-100%」が最も高く、49.7%。「80-90%未満」9.5%、「50-60%未満」6.5%が続く。

図表 II-1-1④_1. 会社の事業別の売上高比率

(1) 請負事業(Q4)

■ 0-10%未満 ■ 10-20%未満 ■ 20-30%未満 ■ 30-40%未満 ■ 40-50%未満 ■ 50-60%未満 ■ 60-70%未満 ■ 70-80%未満 ■ 80-90%未満 ■ 90-100%

	n=	(%)										平均値
TOTAL	306	5.6	5.6	4.9	5.6	1.6	6.5	5.2	5.9	9.5	49.7	71.0

		n=	(%)										平均値
			0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	
TOTAL		306	5.6	5.6	4.9	5.6	1.6	6.5	5.2	5.9	9.5	49.7	71.0
Q3 売上高	10億円未満	113	2.7	1.8	3.5	4.4	1.8	7.1	4.4	8.8	8.8	56.6	78.0
	10～100億円未満	94	5.3	5.3	2.1	8.5	2.1	9.6	5.3	3.2	13.8	44.7	70.3
	100億円以上	70	11.4	11.4	11.4	4.3	1.4	4.3	5.7	4.3	7.1	38.6	57.7
	分からない	29	3.4	6.9	3.4	3.4	0.0	0.0	6.9	6.9	3.4	65.5	77.9
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	3.0	2.2	4.4	3.0	1.5	3.7	4.4	7.4	10.4	60.0	79.7
	100～500人未満	82	7.3	4.9	1.2	7.3	2.4	6.1	6.1	6.1	7.3	51.2	71.5
	500人以上	86	8.1	10.5	9.3	7.0	1.2	11.6	5.8	3.5	10.5	32.6	57.7
	分からない	3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	46.7
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	6.3	6.3	12.5	6.3	3.1	9.4	12.5	9.4	0.0	34.4	59.1
	電気・情報通信機械器具・部品	54	3.7	7.4	3.7	7.4	0.0	9.3	1.9	7.4	13.0	46.3	70.2
	輸送用機械器具・部品	30	0.0	3.3	0.0	13.3	0.0	10.0	13.3	6.7	16.7	36.7	71.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	2.0	2.0	2.0	0.0	3.9	7.8	3.9	5.9	5.9	66.7	82.7
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	11.1	11.1	7.4	11.1	3.7	3.7	14.8	3.7	11.1	22.2	51.9
	食料品・飲料品	21	4.8	14.3	9.5	4.8	0.0	9.5	0.0	4.8	4.8	47.6	63.6
	衣料品・日用品・消耗品	18	11.1	5.6	5.6	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	11.1	55.6	71.1
	その他	73	8.2	2.7	4.1	2.7	1.4	2.7	0.0	5.5	11.0	61.6	77.5
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	106	6.6	6.6	6.6	4.7	1.9	4.7	2.8	7.5	10.4	48.1	69.1
	30～100人未満	77	0.0	6.5	3.9	5.2	2.6	5.2	7.8	5.2	10.4	53.2	75.6
	100～500人未満	58	1.7	1.7	0.0	6.9	1.7	8.6	8.6	6.9	3.4	60.3	79.9
	500以上	48	8.3	2.1	10.4	4.2	0.0	12.5	4.2	4.2	14.6	39.6	65.8
	分からない	17	29.4	17.6	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	35.3	45.9

【設問文】 Q4 あなたの会社の年間売上高に占める事業別のおよその売上比率を教えてください。（数字は概算値で結構です。）

(2) 派遣事業

- 派遣事業では、「0-10%未満」が最も高く、70.3%。「10-20%未満」9.5%、「20-30%未満」と「30-40%未満」の割合がいずれも7.2%。

図表 II-1-1④_2. 会社の事業別の売上高比率
(2) 派遣事業(Q4)

■ 0-10%未満 ■ 10-20%未満 ■ 20-30%未満 ■ 30-40%未満 ■ 40-50%未満 ■ 50-60%未満 ■ 60-70%未満 ■ 70-80%未満 ■ 80-90%未満 ■ 90-100%

	n=	(%)										平均値
TOTAL	306	70.3 9.5 7.2 7.2 2.9 2.3 0.3 0.3 0.0 0.0										7.8

		n=	(%)										平均値
			0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	
Q3 売上高	TOTAL	306	70.3	9.5	7.2	7.2	2.9	2.3	0.3	0.3	0.0	0.0	7.8
	10億円未満	113	70.8	7.1	8.8	8.0	2.7	1.8	0.9	0.0	0.0	0.0	7.9
	10～100億円未満	94	72.3	5.3	8.5	5.3	5.3	2.1	0.0	1.1	0.0	0.0	8.2
	100億円以上	70	70.0	12.9	5.7	7.1	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5
	分からない	29	62.1	24.1	0.0	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	80.0	8.1	3.7	5.9	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.6
	100～500人未満	82	68.3	8.5	9.8	3.7	6.1	2.4	1.2	0.0	0.0	0.0	8.7
	500人以上	86	57.0	12.8	10.5	11.6	1.2	5.8	0.0	1.2	0.0	0.0	11.9
	分からない	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	50.0	12.5	3.1	21.9	9.4	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	13.9
	電気・情報通信機械器具・部品	54	64.8	9.3	7.4	14.8	1.9	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	9.2
	輸送用機械器具・部品	30	60.0	13.3	6.7	10.0	0.0	3.3	3.3	3.3	0.0	0.0	12.3
	銅材・金属/建築・住宅資材	51	76.5	11.8	5.9	0.0	2.0	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	5.8
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	59.3	3.7	14.8	11.1	7.4	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0
	食料品・飲料品	21	76.2	14.3	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3
	衣料品・日用品・消耗品	18	88.9	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1
	その他	73	80.8	8.2	8.2	0.0	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	106	76.4	11.3	5.7	3.8	1.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1
	30～100人未満	77	64.9	11.7	6.5	10.4	2.6	2.6	1.3	0.0	0.0	0.0	9.3
	100～500人未満	58	69.0	5.2	10.3	6.9	6.9	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	8.8
	500以上	48	62.5	8.3	10.4	8.3	2.1	6.3	0.0	2.1	0.0	0.0	11.5
	分からない	17	82.4	5.9	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4

【設問文】 Q4 あなたの会社の年間売上高に占める事業別のおよその売上比率を教えてください。（数字は概算値で結構です。）

(3) その他

- その他の事業では、「0-10%未満」が最も高く、55.6%。「10-20%未満」11.4%、「90-100%」8.8%が続く。

図表 II-1-1④_3. 会社の事業別の売上高比率

(3) その他(Q4)

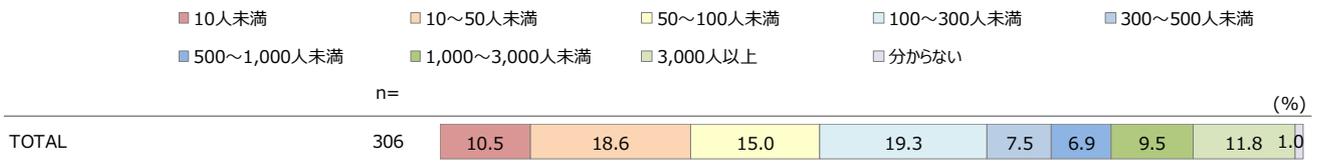
■ 0-10%未満 ■ 10-20%未満 ■ 20-30%未満 ■ 30-40%未満 ■ 40-50%未満 ■ 50-60%未満 ■ 60-70%未満 ■ 70-80%未満 ■ 80-90%未満 ■ 90-100%

		n=	(%)									平均値	
TOTAL		306	55.6 11.4 6.9 2.6 3.6 2.9 3.9 8.8									21.2	
		n=	0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	平均値
Q3 売上高	TOTAL	306	55.6	11.4	6.9	2.6	2.6	3.6	1.6	2.9	3.9	8.8	21.2
	10億円未満	113	59.3	15.9	7.1	4.4	1.8	2.7	0.9	2.7	1.8	3.5	14.1
	10～100億円未満	94	56.4	8.5	8.5	1.1	3.2	5.3	3.2	1.1	3.2	9.6	21.6
	100億円以上	70	44.3	8.6	4.3	2.9	2.9	2.9	1.4	7.1	8.6	17.1	34.8
	分からない	29	65.5	10.3	6.9	0.0	3.4	3.4	0.0	0.0	3.4	6.9	15.0
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	60.7	14.1	5.9	2.2	2.2	3.0	2.2	2.2	2.2	5.2	15.7
	100～500人未満	82	62.2	8.5	4.9	2.4	2.4	3.7	1.2	1.2	3.7	9.8	19.9
	500人以上	86	41.9	10.5	10.5	3.5	2.3	4.7	1.2	5.8	7.0	12.8	30.4
	分からない	3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	43.3
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	46.9	12.5	0.0	3.1	6.3	12.5	0.0	6.3	3.1	9.4	27.0
	電気・情報通信機械器具・部品	54	50.0	16.7	11.1	0.0	3.7	3.7	0.0	3.7	1.9	9.3	20.6
	輸送用機械器具・部品	30	50.0	10.0	20.0	6.7	3.3	3.3	0.0	3.3	0.0	3.3	16.0
	銅材・金属/建築・住宅資材	51	70.6	7.8	5.9	5.9	0.0	2.0	2.0	0.0	3.9	2.0	11.5
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	33.3	18.5	3.7	0.0	3.7	7.4	3.7	7.4	7.4	14.8	36.1
	食料品・飲料品	21	42.9	14.3	0.0	4.8	0.0	4.8	9.5	0.0	9.5	14.3	32.1
	衣料品・日用品・消耗品	18	61.1	0.0	5.6	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	5.6	16.7	25.8
	その他	73	65.8	9.6	5.5	1.4	0.0	0.0	1.4	2.7	4.1	9.6	18.2
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	106	47.2	16.0	3.8	3.8	2.8	3.8	2.8	2.8	5.7	11.3	25.8
	30～100人未満	77	63.6	10.4	7.8	0.0	1.3	6.5	1.3	2.6	3.9	2.6	15.1
	100～500人未満	58	70.7	6.9	8.6	1.7	3.4	1.7	0.0	3.4	0.0	3.4	11.2
	500以上	48	50.0	12.5	10.4	6.3	0.0	2.1	2.1	4.2	2.1	10.4	22.7
	分からない	17	35.3	0.0	5.9	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	11.8	35.3	49.7

【設問文】 Q5 あなたの会社の従業員（現場スタッフを含む）のおよその人数について、お答えください。

- 回答者の会社の人数規模では、「100～300 人未満」が最も高く、19.3%。「10～50 人未満」18.6%、「50～100 人未満」15.0%が続く。

図表 II-1-1⑤. 会社の人数規模(Q5)



Q3 売上高	Q4 事業別の売上比率	Q6 生産品目	Q7 受託（請負）業務の人員規模	人数規模 (%)									
				10人未満	10～50人未満	50～100人未満	100～300人未満	300～500人未満	500～1,000人未満	1,000～3,000人未満	3,000人以上	分からない	
TOTAL	TOTAL	TOTAL	TOTAL	306	10.5	18.6	15.0	19.3	7.5	6.9	9.5	11.8	1.0
10億円未満	請負事業（30%未満）	電子部品・デバイス	30人未満	113	28.3	32.7	21.2	12.4	0.0	1.8	1.8	1.8	0.0
10～100億円未満	請負事業（30～70%未満）	電気・情報通信機械器具・部品	30～100人未満	94	0.0	12.8	20.2	33.0	7.4	11.7	11.7	3.2	0.0
100億円以上	請負事業（70%以上）	輸送用機械器具・部品	100～500人未満	70	0.0	1.4	0.0	7.1	17.1	7.1	22.9	42.9	1.4
分からない		銅材・金属/建築・住宅資材	500以上	29	0.0	24.1	10.3	31.0	13.8	10.3	0.0	3.4	6.9
		化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	分からない	49	4.1	18.4	4.1	14.3	8.2	8.2	10.2	30.6	2.0
		食料品・飲料品		58	1.7	10.3	17.2	20.7	10.3	10.3	17.2	10.3	1.7
		衣料品・日用品・消耗品		199	14.6	21.1	17.1	20.1	6.5	5.5	7.0	7.5	0.5
		その他		32	6.3	9.4	12.5	15.6	0.0	18.8	12.5	18.8	6.3
				54	7.4	18.5	20.4	24.1	9.3	5.6	7.4	7.4	0.0
				30	3.3	13.3	16.7	20.0	6.7	10.0	20.0	10.0	0.0
				51	9.8	21.6	7.8	21.6	13.7	2.0	11.8	11.8	0.0
				27	3.7	11.1	18.5	29.6	3.7	11.1	11.1	11.1	0.0
				21	9.5	14.3	23.8	9.5	4.8	0.0	14.3	23.8	0.0
				18	22.2	22.2	5.6	16.7	5.6	11.1	0.0	11.1	5.6
				73	17.8	26.0	15.1	15.1	8.2	4.1	4.1	9.6	0.0
				106	29.2	39.6	13.2	10.4	2.8	1.9	0.0	1.9	0.9
				77	0.0	15.6	39.0	22.1	5.2	7.8	5.2	5.2	0.0
				58	0.0	1.7	1.7	50.0	25.9	10.3	6.9	3.4	0.0
				48	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	41.7	45.8	0.0
				17	5.9	11.8	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9	35.3	11.8

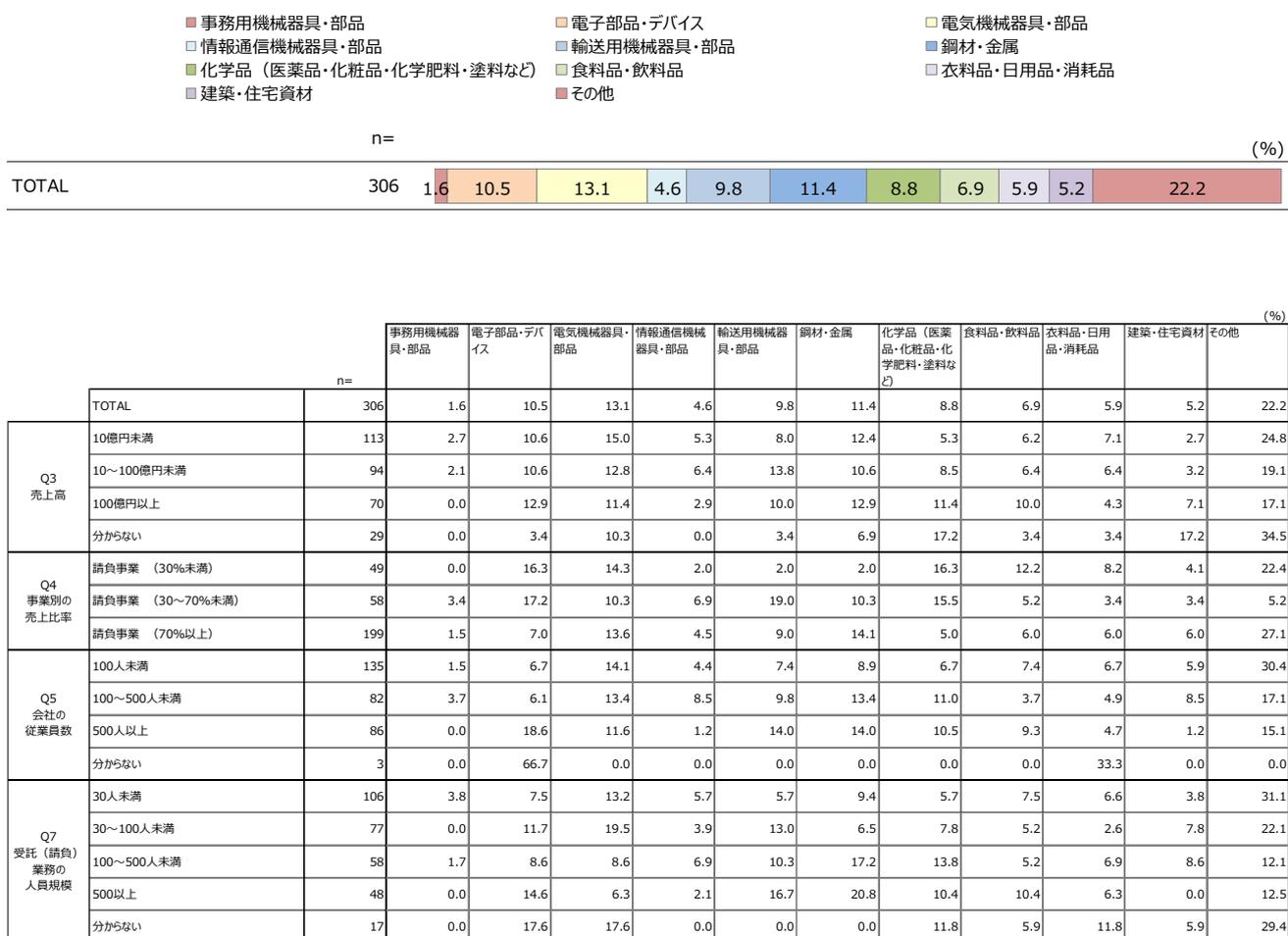
2. 請負業務の概要

(1) 請負業務の生產品目

【設問文】 Q6 請負業務の生產品目について、最もあてはまるものを選んでください。

- 請負業務の生產品目では、「電気機械器具・部品」が最も高く、13.1%。「鋼材・金属」11.4%、「電子部品・デバイス」10.5%が続く。

図表 II-2-1. 請負業務の生產品目(Q6)



(2) 請負業務の人数規模

【設問文】 Q7 請負業務は、全体で何人くらいで行っていますか（派遣労働者を含む）。およその人数について、お答えください。

- 請負業務の人数規模では、「10～30 人未満」「100～300 人未満」が最も高く、いずれも 14.7%。「30～50 人未満」13.4%が続く。

図表 II-2-2. 請負業務の人数規模(Q7)

		n=											(%)	
		3人未満	3～10人未満	10～30人未満	30～50人未満	50～100人未満	100～300人未満	300～500人未満	500～1,000人未満	1,000人以上	分からない			
TOTAL		306	8.8	11.1	14.7	13.4	11.8	14.7	4.2	5.2	10.5	5.6		
		n=											(%)	
			3人未満	3～10人未満	10～30人未満	30～50人未満	50～100人未満	100～300人未満	300～500人未満	500～1,000人未満	1,000人以上	分からない		
Q3 売上高	TOTAL	306	8.8	11.1	14.7	13.4	11.8	14.7	4.2	5.2	10.5	5.6		
	10億円未満	113	20.4	18.6	24.8	11.5	9.7	8.0	0.9	2.7	0.0	3.5		
	10～100億円未満	94	3.2	10.6	11.7	18.1	17.0	18.1	4.3	8.5	7.4	1.1		
	100億円以上	70	0.0	1.4	2.9	10.0	8.6	18.6	4.3	7.1	35.7	11.4		
	分からない	29	3.4	6.9	13.8	13.8	10.3	20.7	17.2	0.0	0.0	13.8		
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	49	16.3	8.2	18.4	12.2	4.1	4.1	0.0	6.1	14.3	16.3		
	請負事業（30～70%未満）	58	1.7	10.3	13.8	8.6	19.0	19.0	6.9	8.6	8.6	3.4		
	請負事業（70%以上）	199	9.0	12.1	14.1	15.1	11.6	16.1	4.5	4.0	10.1	3.5		
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	19.3	21.5	23.7	17.0	14.1	0.7	0.7	0.0	0.0	3.0		
	100～500人未満	82	1.2	4.9	11.0	11.0	14.6	45.1	8.5	0.0	0.0	3.7		
	500人以上	86	0.0	1.2	3.5	10.5	5.8	8.1	5.8	18.6	37.2	9.3		
	分からない	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7		
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	15.6	0.0	9.4	21.9	6.3	12.5	3.1	12.5	9.4	9.4		
	電気・情報通信機械器具・部品	54	7.4	9.3	20.4	11.1	22.2	13.0	3.7	1.9	5.6	5.6		
	輸送用機械器具・部品	30	3.3	6.7	10.0	20.0	13.3	20.0	0.0	6.7	20.0	0.0		
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	7.8	13.7	5.9	11.8	9.8	21.6	7.8	3.9	15.7	2.0		
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	3.7	7.4	11.1	7.4	14.8	25.9	3.7	14.8	3.7	7.4		
	食料品・飲料品	21	4.8	14.3	19.0	4.8	14.3	4.8	9.5	4.8	19.0	4.8		
	衣料品・日用品・消耗品	18	5.6	27.8	5.6	5.6	5.6	16.7	5.6	11.1	5.6	11.1		
	その他	73	13.7	13.7	23.3	16.4	6.8	8.2	2.7	0.0	8.2	6.8		

(3) 請負労働者の構成比率(雇用形態・外国人)

【設問文】 Q8 現在、請負業務に携わっている労働者の雇用形態別の割合、及び外国人労働者の全体に占める割合は、それぞれおよそどのくらいですか。

- 請負労働者の構成比率（雇用形態・外国人）について、『（1）正社員（無期雇用社員）』では「7割以上」が最も高い51.3%、『（2）有期雇用者（パート・アルバイト・嘱託）』では、「1割以上～3割未満」が最も高い31.0%、『（3）派遣社員』、『（4）スポットワーカー（日々雇用）』、『（5）外国人労働者』では「いない（0割）」が最も高く、それぞれ38.6%、76.8%、55.9%。
 - 「いる（TOP5）」では、『（1）正社員（無期雇用社員）』は86.9%と高く、『（2）有期雇用者（パート・アルバイト・嘱託）』71.6%、『（3）派遣社員』54.6%が続く。『（5）外国人労働者』は38.2%。
- ※「いる（TOP5）」は、「1割未満」「1割以上～3割未満」「3割以上～5割未満」「5割以上～7割未満」「7割以上」の合算

図表 II-2-3. 請負労働者の構成比率（雇用形態・外国人）(Q8)



									いる(TOP5)	
		n=							(%)	
	n=	いない(0割)	1割未満	1割以上～3割未満	3割以上～5割未満	5割以上～7割未満	7割以上	分からない	いる(TOP5)	
(1) 正社員（無期雇用社員）	306	7.8	6.9	10.1	7.5	11.1	51.3	5.2	86.9	
(2) 有期雇用者（パート・アルバイト・嘱託）	306	21.2	25.5	31.0	8.8	4.6	1.6	7.2	71.6	
(3) 派遣社員	306	38.6	27.8	19.9	4.9	1.6	0.3	6.9	54.6	
(4) スポットワーカー（日々雇用）	306	76.8	6.9	3.9	2.3	1.0	0.7	8.5	14.7	
(5) 外国人労働者	306	55.9	25.5	5.9	3.6	1.6	1.6	5.9	38.2	

【設問文】 Q8 現在、請負業務に携わっている労働者の雇用形態別の割合、及び外国人労働者の全体に占める割合は、それぞれおよそどのくらいですか。

(1) 正社員（無期雇用社員）

- 正社員では、「7割以上」が最も高く、51.3%。「5割以上～7割未満」11.1%、「1割以上～3割未満」10.1%が続く。
- 「いる（TOP5）」の割合は86.9%。

図表 II-2-3①. 請負労働者の構成比率（雇用形態・外国人）

(1) 正社員（無期雇用社員）(Q8)

		n=	割合 (%)							いる (TOP5)	
			いない (0割)	1割未満	1割以上～3割未満	3割以上～5割未満	5割以上～7割未満	7割以上	分からない	(%)	
TOTAL		306	7.8	6.9	10.1	7.5	11.1	51.3	5.2	86.9	
			(%)							いる (TOP5)	
		n=	いない (0割)	1割未満	1割以上～3割未満	3割以上～5割未満	5割以上～7割未満	7割以上	分からない	いる (TOP5)	
Q3 売上高	TOTAL	306	7.8	6.9	10.1	7.5	11.1	51.3	5.2	86.9	
	10億円未満	113	12.4	6.2	6.2	5.3	12.4	53.1	4.4	83.2	
	10～100億円未満	94	6.4	5.3	10.6	8.5	11.7	53.2	4.3	89.4	
	100億円以上	70	1.4	10.0	12.9	10.0	10.0	47.1	8.6	90.0	
	分からない	29	10.3	6.9	17.2	6.9	6.9	48.3	3.4	86.2	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	49	8.2	10.2	12.2	10.2	16.3	32.7	10.2	81.6	
	請負事業（30～70%未満）	58	5.2	5.2	22.4	12.1	13.8	37.9	3.4	91.4	
	請負事業（70%以上）	199	8.5	6.5	6.0	5.5	9.0	59.8	4.5	86.9	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	11.9	5.2	6.7	5.9	8.9	57.0	4.4	83.7	
	100～500人未満	82	8.5	4.9	13.4	2.4	11.0	53.7	6.1	85.4	
	500人以上	86	1.2	11.6	11.6	15.1	15.1	40.7	4.7	94.2	
	分からない	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	66.7	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	9.4	3.1	9.4	21.9	6.3	43.8	6.3	84.4	
	電気・情報通信機械器具・部品	54	7.4	7.4	9.3	7.4	11.1	51.9	5.6	87.0	
	輸送用機械器具・部品	30	6.7	0.0	20.0	3.3	13.3	53.3	3.3	90.0	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	9.8	5.9	9.8	7.8	9.8	54.9	2.0	88.2	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	0.0	3.7	11.1	7.4	14.8	55.6	7.4	92.6	
	食料品・飲料品	21	9.5	19.0	14.3	9.5	9.5	38.1	0.0	90.5	
	衣料品・日用品・消耗品	18	16.7	16.7	5.6	5.6	22.2	27.8	5.6	77.8	
	その他	73	6.8	6.8	6.8	2.7	9.6	58.9	8.2	84.9	
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	106	15.1	5.7	4.7	3.8	13.2	54.7	2.8	82.1	
	30～100人未満	77	3.9	10.4	10.4	6.5	10.4	54.5	3.9	92.2	
	100～500人未満	58	5.2	1.7	13.8	10.3	10.3	53.4	5.2	89.7	
	500以上	48	0.0	10.4	16.7	14.6	10.4	47.9	0.0	100.0	
	分からない	17	11.8	5.9	11.8	5.9	5.9	17.6	41.2	47.1	

【設問文】 Q8 現在、請負業務に携わっている労働者の雇用形態別の割合、及び外国人労働者の全体に占める割合は、それぞれおよそどのくらいですか。

(2) 有期雇用者（パート・アルバイト・嘱託）

- 有期雇用者（パート・アルバイト・嘱託）では、「1割以上～3割未満」が最も高く、31.0%。「1割未満」25.5%、「いない（0割）」21.2%が続く。
- 「いる（TOP5）」の割合は、71.6%。

図表 II-2-3②. 請負労働者の構成比率（雇用形態・外国人）

(2) 有期雇用者（パート・アルバイト・嘱託）(Q8)

■ いない（0割） ■ 1割未満 ■ 1割以上～3割未満 ■ 3割以上～5割未満 ■ 5割以上～7割未満 ■ 7割以上 ■ 分からない

	n=								いる (%)	いる (TOP5)
TOTAL	306	21.2	25.5	31.0	8.8	4.6	1.6	7.2	71.6	

		n=								いる (%)	いる (TOP5)
			いない（0割）	1割未満	1割以上～3割未満	3割以上～5割未満	5割以上～7割未満	7割以上	分からない	いる（TOP5）	
TOTAL		306	21.2	25.5	31.0	8.8	4.6	1.6	7.2	71.6	
Q3 売上高	10億円未満	113	37.2	18.6	26.5	7.1	5.3	0.9	4.4	58.4	
	10～100億円未満	94	18.1	23.4	37.2	9.6	6.4	1.1	4.3	77.7	
	100億円以上	70	5.7	35.7	31.4	8.6	2.9	2.9	12.9	81.4	
	分からない	29	6.9	34.5	27.6	13.8	0.0	3.4	13.8	79.3	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	49	18.4	20.4	32.7	14.3	2.0	0.0	12.2	69.4	
	請負事業（30～70%未満）	58	10.3	20.7	41.4	12.1	8.6	3.4	3.4	86.2	
	請負事業（70%以上）	199	25.1	28.1	27.6	6.5	4.0	1.5	7.0	67.8	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	37.0	21.5	24.4	6.7	3.7	0.7	5.9	57.0	
	100～500人未満	82	14.6	34.1	30.5	8.5	4.9	1.2	6.1	79.3	
	500人以上	86	3.5	23.3	41.9	12.8	5.8	3.5	9.3	87.2	
	分からない	3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	21.9	21.9	34.4	9.4	3.1	3.1	6.3	71.9	
	電気・情報通信機械器具・部品	54	16.7	18.5	40.7	13.0	5.6	0.0	5.6	77.8	
	輸送用機械器具・部品	30	20.0	30.0	23.3	10.0	6.7	3.3	6.7	73.3	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	27.5	31.4	29.4	0.0	3.9	2.0	5.9	66.7	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	7.4	40.7	29.6	11.1	0.0	0.0	11.1	81.5	
	食料品・飲料品	21	23.8	28.6	14.3	28.6	4.8	0.0	0.0	76.2	
	衣料品・日用品・消耗品	18	27.8	11.1	38.9	11.1	0.0	5.6	5.6	66.7	
その他	73	23.3	23.3	30.1	4.1	6.8	1.4	11.0	65.8		
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	106	47.2	11.3	29.2	5.7	2.8	0.9	2.8	50.0	
	30～100人未満	77	11.7	32.5	33.8	7.8	6.5	1.3	6.5	81.8	
	100～500人未満	58	6.9	37.9	27.6	12.1	6.9	1.7	6.9	86.2	
	500以上	48	4.2	25.0	41.7	16.7	4.2	4.2	4.2	91.7	
	分からない	17	0.0	41.2	11.8	0.0	0.0	0.0	47.1	52.9	

【設問文】 Q8 現在、請負業務に携わっている労働者の雇用形態別の割合、及び外国人労働者の全体に占める割合は、それぞれおよそどのくらいですか。

(3) 派遣社員

- 派遣社員では、「いない（0割）」が最も高く、38.6%。「1割未満」27.8%、「1割以上～3割未満」19.9%が続く。
- 「いる（TOP5）」の割合は、54.6%。

図表 II-2-3③. 請負労働者の構成比率（雇用形態・外国人）

(3) 派遣社員(Q8)



	n=	割合 (%)								いる (TOP5)
		いない (0割)	1割未満	1割以上～3割未満	3割以上～5割未満	5割以上～7割未満	7割以上	分からない		
TOTAL	306	38.6	27.8	19.9	4.9	1.6	0.3	6.9	54.6	
Q3 売上高	10億円未満	113	65.5	17.7	7.1	4.4	2.7	0.0	2.7	31.9
	10～100億円未満	94	31.9	28.7	25.5	6.4	1.1	1.1	5.3	62.8
	100億円以上	70	10.0	37.1	34.3	2.9	1.4	0.0	14.3	75.7
	分からない	29	24.1	41.4	17.2	6.9	0.0	0.0	10.3	65.5
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	36.7	20.4	24.5	6.1	0.0	0.0	12.2	51.0
	請負事業 (30～70%未満)	58	24.1	25.9	32.8	8.6	5.2	0.0	3.4	72.4
	請負事業 (70%以上)	199	43.2	30.2	15.1	3.5	1.0	0.5	6.5	50.3
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	65.9	17.8	7.4	2.2	2.2	0.0	4.4	29.6
	100～500人未満	82	28.0	35.4	20.7	7.3	0.0	0.0	8.5	63.4
	500人以上	86	7.0	36.0	38.4	7.0	2.3	1.2	8.1	84.9
	分からない	3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	31.3	28.1	25.0	6.3	0.0	3.1	6.3	62.5
	電気・情報通信機械器具・部品	54	35.2	29.6	22.2	5.6	3.7	0.0	3.7	61.1
	輸送用機械器具・部品	30	26.7	30.0	23.3	10.0	3.3	0.0	6.7	66.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	39.2	27.5	23.5	2.0	2.0	0.0	5.9	54.9
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	22.2	40.7	22.2	3.7	0.0	0.0	11.1	66.7
	食料品・飲料品	21	42.9	33.3	19.0	4.8	0.0	0.0	0.0	57.1
	衣料品・日用品・消耗品	18	50.0	27.8	16.7	0.0	0.0	0.0	5.6	44.4
その他	73	50.7	19.2	12.3	5.5	1.4	0.0	11.0	38.4	
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	70.8	13.2	9.4	2.8	0.9	0.0	2.8	26.4
	30～100人未満	77	31.2	33.8	20.8	5.2	2.6	0.0	6.5	62.3
	100～500人未満	58	20.7	43.1	22.4	5.2	0.0	0.0	8.6	70.7
	500以上	48	6.3	35.4	39.6	8.3	4.2	2.1	4.2	89.6
分からない	17	23.5	17.6	17.6	5.9	0.0	0.0	35.3	41.2	

【設問文】 Q8 現在、請負業務に携わっている労働者の雇用形態別の割合、及び外国人労働者の全体に占める割合は、それぞれおよそどのくらいですか。

(4) スポットワーカー（日々雇用）

- スポットワーカー（日々雇用）では、「いない（0割）」が最も高く、76.8%。「1割未満」6.9%が続く。
- 「いる（TOP5）」の割合は、14.7%。

図表 II-2-3④. 請負労働者の構成比率（雇用形態・外国人）

(4) スポットワーカー（日々雇用）(Q8)

■ いない（0割） ■ 1割未満 □ 1割以上～3割未満 □ 3割以上～5割未満 ■ 5割以上～7割未満 ■ 7割以上 ■ 分からない

	n=								いる (%)	いる (TOP5)						
TOTAL	306	76.8							6.9	3.9	0.7	2.3	1.0	0.7	8.5	14.7

		n=								いる (%)	
			いない（0割）	1割未満	1割以上～3割未満	3割以上～5割未満	5割以上～7割未満	7割以上	分からない	いる（TOP5）	
TOTAL		306	76.8	6.9	3.9	2.3	1.0	0.7	8.5	14.7	
Q3 売上高	10億円未満	113	84.1	6.2	3.5	0.9	2.7	0.0	2.7	13.3	
	10～100億円未満	94	75.5	7.4	4.3	4.3	0.0	2.1	6.4	18.1	
	100億円以上	70	68.6	7.1	5.7	1.4	0.0	0.0	17.1	14.3	
	分からない	29	72.4	6.9	0.0	3.4	0.0	0.0	17.2	10.3	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	49	75.5	6.1	2.0	2.0	0.0	2.0	12.2	12.2	
	請負事業（30～70%未満）	58	60.3	10.3	10.3	8.6	1.7	0.0	8.6	31.0	
	請負事業（70%以上）	199	81.9	6.0	2.5	0.5	1.0	0.5	7.5	10.6	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	84.4	4.4	3.0	0.7	1.5	0.0	5.9	9.6	
	100～500人未満	82	75.6	11.0	0.0	3.7	0.0	1.2	8.5	15.9	
	500人以上	86	66.3	7.0	9.3	3.5	1.2	1.2	11.6	22.1	
	分からない	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	71.9	6.3	9.4	0.0	0.0	6.3	6.3	21.9	
	電気・情報通信機械器具・部品	54	79.6	7.4	1.9	5.6	1.9	0.0	3.7	16.7	
	輸送用機械器具・部品	30	80.0	6.7	0.0	6.7	3.3	0.0	3.3	16.7	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	76.5	3.9	5.9	0.0	2.0	0.0	11.8	11.8	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	70.4	7.4	3.7	3.7	0.0	0.0	14.8	14.8	
	食料品・飲料品	21	76.2	14.3	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	23.8	
	衣料品・日用品・消耗品	18	88.9	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	
	その他	73	75.3	8.2	1.4	1.4	0.0	0.0	13.7	11.0	
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	106	88.7	3.8	2.8	0.0	1.9	0.9	1.9	9.4	
	30～100人未満	77	79.2	6.5	1.3	2.6	0.0	0.0	10.4	10.4	
	100～500人未満	58	70.7	10.3	1.7	3.4	0.0	0.0	13.8	15.5	
	500以上	48	62.5	10.4	14.6	4.2	2.1	2.1	4.2	33.3	
	分からない	17	52.9	5.9	0.0	5.9	0.0	0.0	35.3	11.8	

【設問文】 Q8 現在、請負業務に携わっている労働者の雇用形態別の割合、及び外国人労働者の全体に占める割合は、それぞれおよそどのくらいですか。

(5) 外国人労働者

- 外国人労働者では、「いない（0割）」が最も高く、55.9%。「1割未満」25.5%、「1割以上～3割未満」5.9%が続く。
- 「いる（TOP5）」の割合は、38.2%。

図表 II-2-3⑤. 請負労働者の構成比率（雇用形態・外国人）
(5) 外国人労働者(Q8)

		n=	割合 (%)							いる (TOP5)
			いない (0割)	1割未満	1割以上～3割未満	3割以上～5割未満	5割以上～7割未満	7割以上	分からない	
TOTAL		306	55.9	25.5	5.9	3.6	1.6	1.6	5.9	38.2
			n=							
			割合 (%)							
		n=	いない (0割)	1割未満	1割以上～3割未満	3割以上～5割未満	5割以上～7割未満	7割以上	分からない	いる (TOP5)
Q3 売上高	TOTAL	306	55.9	25.5	5.9	3.6	1.6	1.6	5.9	38.2
	10億円未満	113	69.0	15.0	4.4	2.7	3.5	3.5	1.8	29.2
	10～100億円未満	94	53.2	31.9	4.3	3.2	1.1	1.1	5.3	41.5
	100億円以上	70	34.3	35.7	12.9	4.3	0.0	0.0	12.9	52.9
	分からない	29	65.5	20.7	0.0	6.9	0.0	0.0	6.9	27.6
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	59.2	18.4	6.1	4.1	0.0	0.0	12.2	28.6
	請負事業 (30～70%未満)	58	46.6	29.3	6.9	6.9	5.2	1.7	3.4	50.0
	請負事業 (70%以上)	199	57.8	26.1	5.5	2.5	1.0	2.0	5.0	37.2
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	74.1	11.9	4.4	3.0	1.5	2.2	3.0	23.0
	100～500人未満	82	50.0	30.5	2.4	6.1	1.2	1.2	8.5	41.5
	500人以上	86	31.4	43.0	11.6	2.3	2.3	1.2	8.1	60.5
	分からない	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	50.0	31.3	12.5	0.0	0.0	3.1	3.1	46.9
	電気・情報通信機械器具・部品	54	51.9	24.1	3.7	5.6	3.7	0.0	11.1	37.0
	輸送用機械器具・部品	30	43.3	20.0	10.0	10.0	3.3	10.0	3.3	53.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	56.9	31.4	3.9	0.0	2.0	0.0	5.9	37.3
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	81.5	3.7	3.7	3.7	0.0	0.0	7.4	11.1
	食料品・飲料品	21	42.9	42.9	9.5	4.8	0.0	0.0	0.0	57.1
	衣料品・日用品・消耗品	18	66.7	27.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	27.8
	その他	73	57.5	24.7	5.5	4.1	1.4	1.4	5.5	37.0
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	81.1	11.3	2.8	0.0	1.9	1.9	0.9	17.9
	30～100人未満	77	54.5	22.1	6.5	6.5	2.6	2.6	5.2	40.3
	100～500人未満	58	44.8	36.2	3.4	5.2	0.0	0.0	10.3	44.8
	500以上	48	22.9	52.1	12.5	4.2	2.1	2.1	4.2	72.9
	分からない	17	35.3	17.6	11.8	5.9	0.0	0.0	29.4	35.3

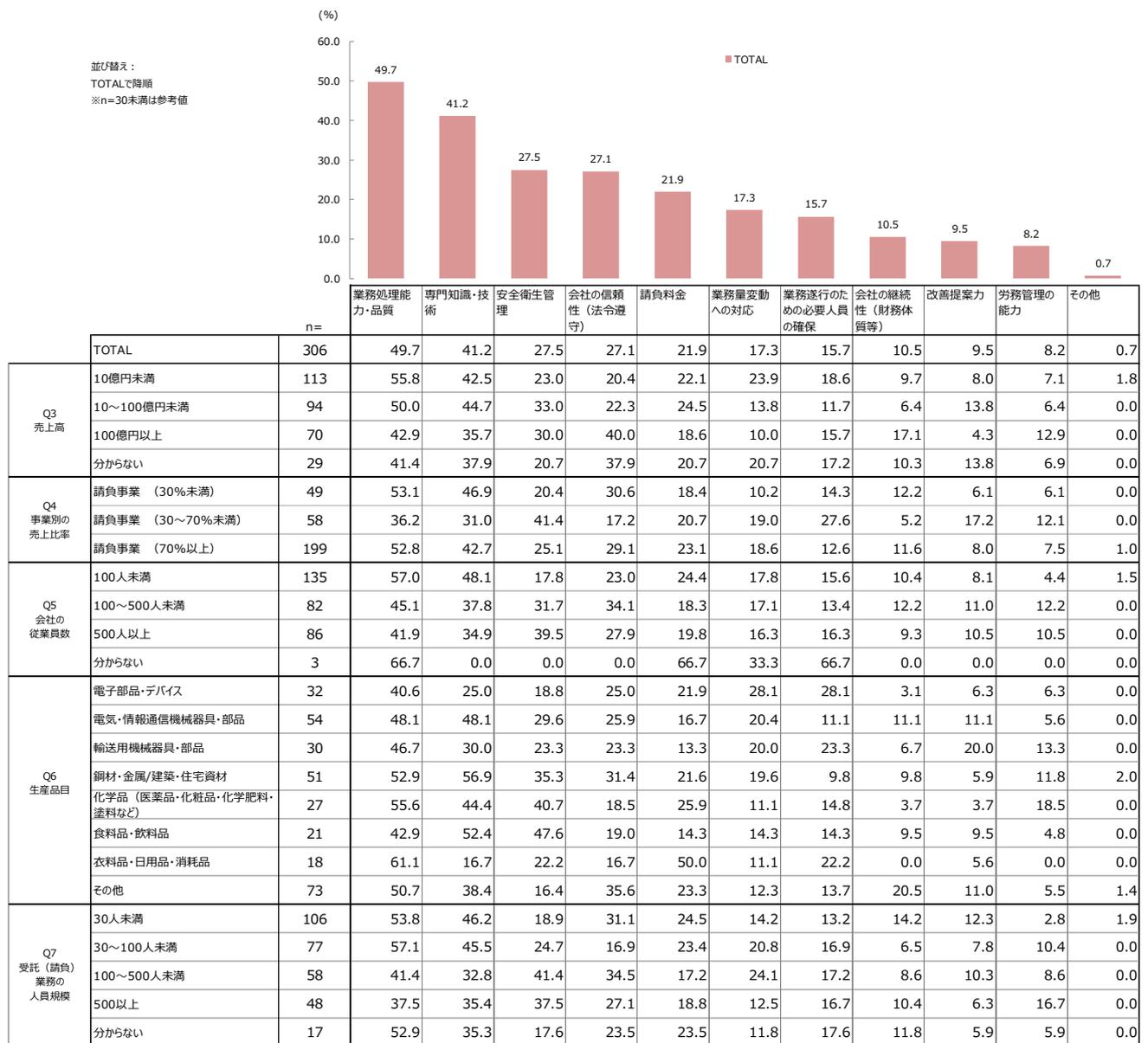
3. 請負業務の活用

(1) 受注獲得のための請負業務のアピールポイント

【設問文】 Q9 受注獲得のための自社の請負業務のアピールポイントは何ですか。次の中から最大3つまで選んでください。

- 受注獲得のための請負業務のアピールポイントでは、「業務処理能力・品質」が最も高く、49.7%。「専門知識・技術」41.2%、「安全衛生管理」27.5%が続く。

図表 II-3-1. 受注獲得のための請負業務のアピールポイント(Q9) * 回答は3つまで *



4. 請負業務の実態

(1) 請負業務の現場の状況

【設問文】 Q10 請負業務の現場の状況がどのようになっているか、それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

- 請負業務の現場の状況について、『（1）発注者から自社の従業員に業務上の指示を直接受けること』と『（2）請負現場で発注者の従業員と一緒に作業を行うこと』では「たまにあると思う」が最も高い（28.8%、30.1%）。『（3）発注者からの依頼により契約で決められている業務の内容・範囲を超えて業務を行うこと』では、「ないと思う」が高い（31.0%）。
- 「あると思う（TOP2）」では、『（1）発注者から自社の従業員に業務上の指示を直接受けること』50.3%、『（2）請負現場で発注者の従業員と一緒に作業を行うこと』50.0%。『（3）発注者からの依頼により契約で決められている業務の内容・範囲を超えて業務を行うこと』では38.9%。
- 「ないと思う（BOTTOM2）」では、『（3）発注者からの依頼により契約で決められている業務の内容・範囲を超えて業務を行うこと』が、56.5%と高く、『（2）請負現場で発注者の従業員と一緒に作業を行うこと』が47.1%、『（1）発注者から自社の従業員に業務上の指示を直接受けること』では46.4%。

※「あると思う（TOP2）」は、「あると思う」「たまにあると思う」の合算

※「ないと思う（BOTTOM2）」は、「ほとんどないと思う」「ないと思う」の合算

図表 II-4-1. 請負業務の現場の状況(Q10)

	n=	回答割合 (%)					あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
		あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない		
(1) 発注者から自社の従業員に業務上の指示を直接受けることがあると思いますか	306	21.6	28.8	22.5	23.9	3.3	50.3	46.4
(2) 請負現場で発注者の従業員と一緒に作業を行うことがあると思いますか	306	19.9	30.1	22.5	24.5	2.9	50.0	47.1
(3) 発注者からの依頼により契約で決められている業務の内容・範囲を超えて業務を行うことがあると思いますか	306	11.4	27.5	25.5	31.0	4.6	38.9	56.5

	n=	回答割合 (%)					TOP2/BOTTOM2 (%)	
		あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
(1) 発注者から自社の従業員に業務上の指示を直接受けることがあると思いますか	306	21.6	28.8	22.5	23.9	3.3	50.3	46.4
(2) 請負現場で発注者の従業員と一緒に作業を行うことがあると思いますか	306	19.9	30.1	22.5	24.5	2.9	50.0	47.1
(3) 発注者からの依頼により契約で決められている業務の内容・範囲を超えて業務を行うことがあると思いますか	306	11.4	27.5	25.5	31.0	4.6	38.9	56.5

【設問文】 Q10 請負業務の現場の状況がどのようになっているか、それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(1) 発注者から自社の従業員に業務上の指示を直接受けることがありますか

- 発注者から自社の従業員に業務上の指示を直接受けることの有無では、「たまにあると思う」が最も高く、28.8%。「ないと思う」23.9%、「ほとんどないと思う」22.5%が続く。
- 「あると思う (TOP2) 」の割合は、50.3%。「ないと思う (BOTTOM2) 」の割合は、46.4%。

図表 II-4-1①. 請負業務の現場の状況

(1) 発注者から自社の従業員に業務上の指示を直接受けること(Q10)

	n=						(%)	
		あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	306	21.6	28.8	22.5	23.9	3.3	50.3	46.4

	n=						(%)		
		あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)	
TOTAL	306	21.6	28.8	22.5	23.9	3.3	50.3	46.4	
Q3 売上高	10億円未満	113	20.4	33.6	17.7	26.5	1.8	54.0	44.2
	10～100億円未満	94	23.4	33.0	25.5	16.0	2.1	56.4	41.5
	100億円以上	70	21.4	20.0	24.3	30.0	4.3	41.4	54.3
	分からない	29	20.7	17.2	27.6	24.1	10.3	37.9	51.7
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	16.3	18.4	28.6	28.6	8.2	34.7	57.1
	請負事業 (30～70%未満)	58	27.6	41.4	13.8	17.2	0.0	69.0	31.0
	請負事業 (70%以上)	199	21.1	27.6	23.6	24.6	3.0	48.7	48.2
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	17.8	34.1	22.2	24.4	1.5	51.9	46.7
	100～500人未満	82	25.6	28.0	23.2	19.5	3.7	53.7	42.7
	500人以上	86	23.3	20.9	22.1	27.9	5.8	44.2	50.0
	分からない	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	21.9	18.8	25.0	34.4	0.0	40.6	59.4
	電気・情報通信機械器具・部品	54	24.1	33.3	20.4	20.4	1.9	57.4	40.7
	輸送用機械器具・部品	30	26.7	36.7	13.3	23.3	0.0	63.3	36.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	25.5	29.4	11.8	31.4	2.0	54.9	43.1
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	11.1	29.6	29.6	22.2	7.4	40.7	51.9
	食料品・飲料品	21	33.3	23.8	33.3	9.5	0.0	57.1	42.9
	衣料品・日用品・消耗品	18	16.7	33.3	22.2	22.2	5.6	50.0	44.4
その他	73	16.4	26.0	28.8	21.9	6.8	42.5	50.7	
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	19.8	32.1	18.9	26.4	2.8	51.9	45.3
	30～100人未満	77	18.2	33.8	29.9	18.2	0.0	51.9	48.1
	100～500人未満	58	27.6	22.4	19.0	27.6	3.4	50.0	46.6
	500以上	48	27.1	25.0	25.0	20.8	2.1	52.1	45.8
	分からない	17	11.8	17.6	17.6	29.4	23.5	29.4	47.1

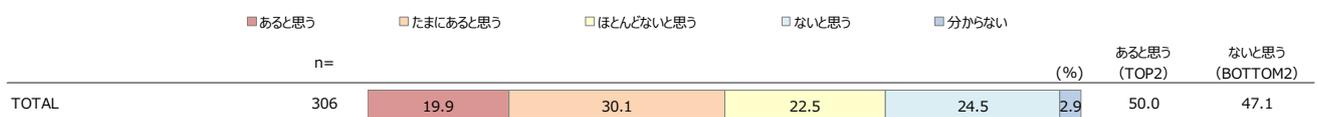
【設問文】 Q10 請負業務の現場の状況がどのようになっているか、それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(2) 請負現場で発注者の従業員と一緒に作業を行うことがありますか

- 請負現場で発注者の従業員と一緒に作業を行うことの有無では、「たまにあると思う」が最も高く、30.1%。「ないと思う」24.5%、「ほとんどないと思う」22.5%が続く。
- 「あると思う (TOP2)」の割合は、50.0%。「ないと思う (BOTTOM2)」の割合は、47.1%。

図表 II-4-1②. 請負業務の現場の状況

(2) 請負現場で発注者の従業員と一緒に作業を行うこと(Q10)



	n=						(%)		
		あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)	
TOTAL	306	19.9	30.1	22.5	24.5	2.9	50.0	47.1	
Q3 売上高	10億円未満	113	19.5	27.4	25.7	25.7	1.8	46.9	51.3
	10~100億円未満	94	18.1	33.0	25.5	20.2	3.2	51.1	45.7
	100億円以上	70	25.7	27.1	14.3	28.6	4.3	52.9	42.9
	分からない	29	13.8	37.9	20.7	24.1	3.4	51.7	44.8
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	8.2	28.6	10.2	42.9	10.2	36.7	53.1
	請負事業 (30~70%未満)	58	24.1	36.2	20.7	19.0	0.0	60.3	39.7
	請負事業 (70%以上)	199	21.6	28.6	26.1	21.6	2.0	50.3	47.7
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	17.0	29.6	27.4	24.4	1.5	46.7	51.9
	100~500人未満	82	22.0	34.1	22.0	17.1	4.9	56.1	39.0
	500人以上	86	22.1	25.6	16.3	32.6	3.5	47.7	48.8
	分からない	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	15.6	43.8	18.8	21.9	0.0	59.4	40.6
	電気・情報通信機械器具・部品	54	22.2	35.2	16.7	22.2	3.7	57.4	38.9
	輸送用機械器具・部品	30	26.7	30.0	23.3	20.0	0.0	56.7	43.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	29.4	29.4	15.7	23.5	2.0	58.8	39.2
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	7.4	33.3	14.8	37.0	7.4	40.7	51.9
	食料品・飲料品	21	23.8	19.0	23.8	33.3	0.0	42.9	57.1
	衣料品・日用品・消耗品	18	16.7	22.2	27.8	27.8	5.6	38.9	55.6
	その他	73	15.1	24.7	34.2	21.9	4.1	39.7	56.2
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	18.9	24.5	25.5	28.3	2.8	43.4	53.8
	30~100人未満	77	18.2	49.4	16.9	15.6	0.0	67.5	32.5
	100~500人未満	58	25.9	25.9	22.4	22.4	3.4	51.7	44.8
	500以上	48	20.8	22.9	25.0	29.2	2.1	43.8	54.2
	分からない	17	11.8	11.8	23.5	35.3	17.6	23.5	58.8

【設問文】 Q10 請負業務の現場の状況がどのようになっているか、それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(3) 発注者からの依頼により契約で決められている業務の内容・範囲を超えて業務を行うことがありますか

- 発注者からの依頼により契約で決められている業務の内容・範囲を超えて業務を行うことの有無では、「ないと思う」が最も高く、31.0%。「たまにあると思う」27.5%、「ほとんどないと思う」25.5%が続く。
- 「あると思う (TOP2)」の割合は、38.9%。「ないと思う (BOTTOM2)」の割合は、56.5%。

図表 II-4-1③. 請負業務の現場の状況

(3) 発注者からの依頼により契約で決められている業務の内容・範囲を超えて業務を行うこと(Q10)

		n=					(%)		あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
		あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)		
TOTAL		306	11.4	27.5	25.5	31.0	4.6	38.9	56.5	
		(%)								
		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)	
Q3 売上高	TOTAL	306	11.4	27.5	25.5	31.0	4.6	38.9	56.5	
	10億円未満	113	9.7	31.9	25.7	30.1	2.7	41.6	55.8	
	10～100億円未満	94	12.8	30.9	25.5	27.7	3.2	43.6	53.2	
	100億円以上	70	10.0	21.4	25.7	37.1	5.7	31.4	62.9	
	分からない	29	17.2	13.8	24.1	31.0	13.8	31.0	55.2	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	4.1	12.2	24.5	51.0	8.2	16.3	75.5	
	請負事業 (30～70%未満)	58	19.0	36.2	22.4	19.0	3.4	55.2	41.4	
	請負事業 (70%以上)	199	11.1	28.6	26.6	29.6	4.0	39.7	56.3	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	8.9	31.9	28.1	28.9	2.2	40.7	57.0	
	100～500人未満	82	15.9	26.8	25.6	26.8	4.9	42.7	52.4	
	500人以上	86	11.6	22.1	20.9	37.2	8.1	33.7	58.1	
	分からない	3	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	100.0	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	12.5	25.0	21.9	37.5	3.1	37.5	59.4	
	電気・情報通信機械器具・部品	54	13.0	35.2	24.1	24.1	3.7	48.1	48.1	
	輸送用機械器具・部品	30	6.7	40.0	30.0	20.0	3.3	46.7	50.0	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	15.7	29.4	23.5	29.4	2.0	45.1	52.9	
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	7.4	18.5	25.9	37.0	11.1	25.9	63.0	
	食料品・飲料品	21	28.6	4.8	33.3	33.3	0.0	33.3	66.7	
	衣料品・日用品・消耗品	18	11.1	33.3	16.7	33.3	5.6	44.4	50.0	
	その他	73	5.5	24.7	27.4	35.6	6.8	30.1	63.0	
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	7.5	29.2	24.5	34.9	3.8	36.8	59.4	
	30～100人未満	77	13.0	32.5	28.6	26.0	0.0	45.5	54.5	
	100～500人未満	58	22.4	20.7	24.1	24.1	8.6	43.1	48.3	
	500以上	48	8.3	31.3	22.9	33.3	4.2	39.6	56.3	
	分からない	17	0.0	5.9	29.4	47.1	17.6	5.9	76.5	

(2) 発注者が直接指示する場合の可否についての従業員(請負労働者)への周知

【設問文】 Q11 発注者が自社従業員（請負労働者）に直接指示することが認められる場合（適正）と認められない場合（不適正）について、自社従業員（請負労働者）へ周知していますか。

- 発注者が直接指示する場合の可否についての従業員（請負労働者）への周知では、「従業員（請負労働者）へ周知している」が最も高く、60.8%。「従業員（請負労働者）へ周知していない」14.1%が続く。

図表 II-4-2. 発注者が直接指示する場合の可否についての従業員（請負労働者）への周知(Q11)

■ 従業員（請負労働者）へ周知している
■ 従業員（請負労働者）へ周知していない
■ 認められる場合と認められない場合があることを知らなかった
■ 分からない

		n=	(%)			
TOTAL		306	60.8	14.1	10.5	14.7
			(%)			
		n=	従業員（請負労働者）へ周知している	従業員（請負労働者）へ周知していない	認められる場合と認められない場合があることを知らなかった	分からない
	TOTAL	306	60.8	14.1	10.5	14.7
Q3 売上高	10億円未満	113	54.9	17.7	11.5	15.9
	10～100億円未満	94	60.6	13.8	10.6	14.9
	100億円以上	70	70.0	11.4	8.6	10.0
	分からない	29	62.1	6.9	10.3	20.7
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	49	51.0	16.3	12.2	20.4
	請負事業（30～70%未満）	58	63.8	15.5	10.3	10.3
	請負事業（70%以上）	199	62.3	13.1	10.1	14.6
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	52.6	16.3	12.6	18.5
	100～500人未満	82	67.1	9.8	8.5	14.6
	500人以上	86	67.4	15.1	9.3	8.1
	分からない	3	66.7	0.0	0.0	33.3
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	71.9	12.5	3.1	12.5
	電気・情報通信機械器具・部品	54	59.3	11.1	14.8	14.8
	輸送用機械器具・部品	30	56.7	16.7	23.3	3.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	76.5	9.8	5.9	7.8
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	51.9	22.2	7.4	18.5
	食料品・飲料品	21	66.7	23.8	4.8	4.8
	衣料品・日用品・消耗品	18	50.0	5.6	11.1	33.3
	その他	73	52.1	15.1	11.0	21.9
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	106	50.9	18.9	11.3	18.9
	30～100人未満	77	61.0	10.4	16.9	11.7
	100～500人未満	58	74.1	8.6	3.4	13.8
	500以上	48	66.7	20.8	8.3	4.2
	分からない	17	58.8	0.0	5.9	35.3

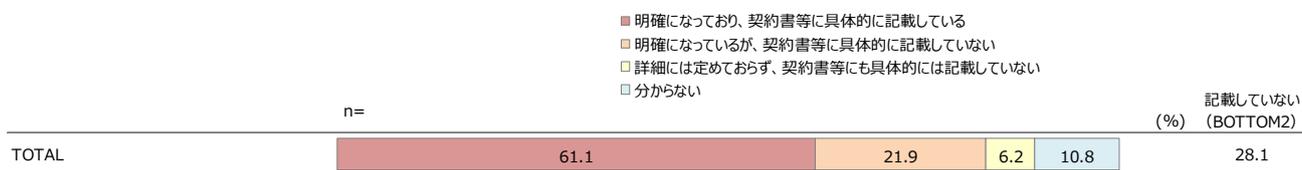
(3) 請負業務の内容・範囲の明確化の状況

【設問文】 Q12 請負業務の内容、範囲は、明確になっていますか。

- 請負業務の内容・範囲の明確化の状況では、「明確になっており、契約書等に具体的に記載している」が最も高く、61.1%。「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」21.9%、「詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない」6.2%が続く。
- 「記載していない (BOTTOM2)」の割合は、28.1%。

※「記載していない (BOTTOM2)」は、「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」「詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない」の合算

図表 II-4-3. 請負業務の内容・範囲の明確化の状況(Q12)



Q3 売上高	Q4 事業別の売上比率	Q5 会社の従業員数	Q6 生産品目	Q7 受託(請負)業務の人員規模	n=					
					明瞭になっており、契約書等に具体的に記載している	明瞭になっているが、契約書等に具体的に記載していない	詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない	分からない	記載していない (BOTTOM2)	
TOTAL					306	61.1	21.9	6.2	10.8	28.1
10億円未満					113	57.5	27.4	8.0	7.1	35.4
10~100億円未満					94	54.3	24.5	6.4	14.9	30.9
100億円以上					70	78.6	8.6	5.7	7.1	14.3
分からない					29	55.2	24.1	0.0	20.7	24.1
請負事業 (30%未満)					49	65.3	14.3	6.1	14.3	20.4
請負事業 (30~70%未満)					58	60.3	25.9	6.9	6.9	32.8
請負事業 (70%以上)					199	60.3	22.6	6.0	11.1	28.6
100人未満					135	54.8	27.4	6.7	11.1	34.1
100~500人未満					82	59.8	20.7	8.5	11.0	29.3
500人以上					86	72.1	14.0	3.5	10.5	17.4
分からない					3	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3
電子部品・デバイス					32	59.4	28.1	3.1	9.4	31.3
電気・情報通信機械器具・部品					54	53.7	33.3	3.7	9.3	37.0
輸送用機械器具・部品					30	60.0	16.7	16.7	6.7	33.3
鋼材・金属/建築・住宅資材					51	64.7	15.7	5.9	13.7	21.6
化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)					27	55.6	29.6	3.7	11.1	33.3
食料品・飲料品					21	71.4	23.8	0.0	4.8	23.8
衣料品・日用品・消耗品					18	55.6	22.2	11.1	11.1	33.3
その他					73	65.8	13.7	6.8	13.7	20.5
30人未満					106	61.3	20.8	8.5	9.4	29.2
30~100人未満					77	55.8	28.6	7.8	7.8	36.4
100~500人未満					58	63.8	24.1	0.0	12.1	24.1
500以上					48	64.6	18.8	6.3	10.4	25.0
分からない					17	64.7	0.0	5.9	29.4	5.9

(4) 契約書等に請負業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由

【設問文】 Q13 Q12 で、「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」または「詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない」と答えた方にお伺いします。契約書等に請負業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由で、最もあてはまるものを選んでください。

- 契約書等に請負業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由では、「契約書等に記載しない方が業務に柔軟に対応でき、やりやすい」が最も高く、39.5%。「契約書等を結ぶ時点では、具体的な内容まで詰めていない」31.4%、「発注者からの要望により契約書等に記載しなかった」19.8%が続く。

図表 II-4-4. 契約書等に請負業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由(Q13)



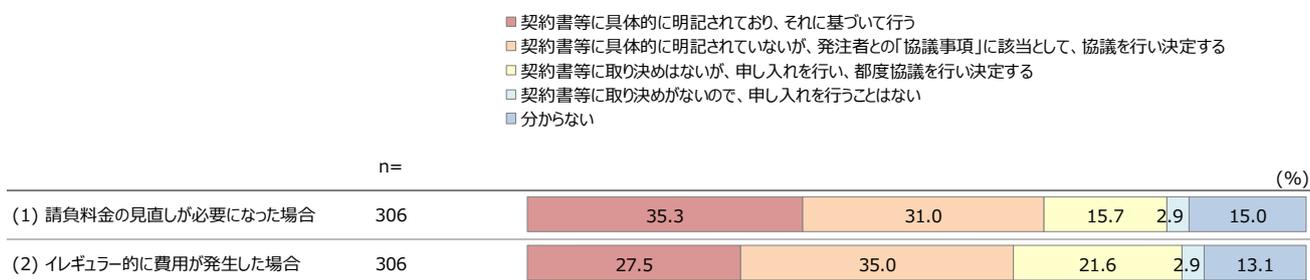
n=		理由					(%)
n=		発注者からの要望により契約書等に記載しなかった	契約書等に記載しない方が業務に柔軟に対応でき、やりやすい	契約書等を結ぶ時点では、具体的な内容まで詰めていない	その他	分からない	(%)
TOTAL	86	19.8	39.5	31.4	1.2	8.1	

(5) 請負料金の見直しの取り決め

【設問文】 Q14 請負料金の見直しについての取り決めや対応はどのように行っていますか。それぞれの項目についてあてはまるものを選んでください。

- 請負料金の見直しの取り決めについて『（1）請負料金の見直しが必要になった場合』では、「契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う」が高く、35.3%。一方で、『（2）イレギュラー的に費用が発生した場合（想定を超える急激な生産量の変動や想定外の外部要因による費用増等）』では、「契約書等に具体的に明記されていないが、発注者との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する」が高く、35.0%。

図表 II-4-5. 請負料金の見直しの取り決め(Q14)



n=		(%)				
	n=	契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う	契約書等に具体的に明記されていないが、発注者との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する	契約書等に取り決めはないが、申し入れを行い、都度協議を行い決定する	契約書等に取り決めがないので、申し入れを行うことはない	分からない
(1) 請負料金の見直しが必要になった場合	306	35.3	31.0	15.7	2.9	15.0
(2) イレギュラー的に費用が発生した場合	306	27.5	35.0	21.6	2.9	13.1

【設問文】 Q14 請負料金の見直しについての取り決めや対応はどのように行っていますか。それぞれの項目についてあてはまるものを選んでください。

(1) 請負料金の見直しが必要になった場合（業務内容の変更、生産性向上、運営コスト増等）

- 請負料金の見直しが必要になった場合では、「契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う」が最も高く、35.3%。「契約書等に具体的に明記されていないが、発注者との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する」31.0%、「契約書等に取り決めはないが、申し入れを行い、都度協議を行い決定する」15.7%が続く。

図表 II-4-5①. 請負料金の見直しの取り決め
(1) 請負料金の見直しが必要になった場合(Q14)

- 契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う
- 契約書等に具体的に明記されていないが、発注者との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する
- 契約書等に取り決めはないが、申し入れを行い、都度協議を行い決定する
- 契約書等に取り決めがないので、申し入れを行うことはない
- 分からない

TOTAL	306	35.3	31.0	15.7	2.9	15.0
-------	-----	------	------	------	-----	------

		n=	契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う	契約書等に具体的に明記されていないが、発注者との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する	契約書等に取り決めはないが、申し入れを行い、都度協議を行い決定する	契約書等に取り決めがないので、申し入れを行うことはない	分からない
TOTAL		306	35.3	31.0	15.7	2.9	15.0
Q3 売上高	10億円未満	113	31.0	30.1	26.5	3.5	8.8
	10～100億円未満	94	26.6	39.4	10.6	2.1	21.3
	100億円以上	70	55.7	25.7	7.1	2.9	8.6
	分からない	29	31.0	20.7	10.3	3.4	34.5
Q4 事業別の売上比率	請負事業（30%未満）	49	38.8	28.6	14.3	4.1	14.3
	請負事業（30～70%未満）	58	37.9	32.8	17.2	5.2	6.9
	請負事業（70%以上）	199	33.7	31.2	15.6	2.0	17.6
Q5 会社の従業員数	100人未満	135	28.1	31.9	23.0	3.0	14.1
	100～500人未満	82	35.4	30.5	14.6	2.4	17.1
	500人以上	86	46.5	30.2	5.8	3.5	14.0
	分からない	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	37.5	34.4	12.5	3.1	12.5
	電気・情報通信機械器具・部品	54	35.2	29.6	24.1	1.9	9.3
	輸送用機械器具・部品	30	36.7	36.7	13.3	3.3	10.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	39.2	27.5	15.7	2.0	15.7
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	40.7	29.6	7.4	7.4	14.8
	食料品・飲料品	21	38.1	14.3	28.6	0.0	19.0
	衣料品・日用品・消耗品	18	11.1	61.1	11.1	5.6	11.1
その他	73	34.2	28.8	12.3	2.7	21.9	
Q7 受託（請負）業務の人員規模	30人未満	106	33.0	32.1	19.8	5.7	9.4
	30～100人未満	77	32.5	33.8	19.5	0.0	14.3
	100～500人未満	58	32.8	34.5	13.8	1.7	17.2
	500以上	48	47.9	29.2	6.3	4.2	12.5
	分からない	17	35.3	5.9	5.9	0.0	52.9

【設問文】 Q14 請負料金の見直しについての取り決めや対応はどのように行っていますか。それぞれの項目についてあてはまるものを選んでください。

(2) イレギュラー的に費用が発生した場合（想定を超える急激な生産量の変動や想定外の外部要因による費用増等）

- イレギュラー的に費用が発生した場合は「契約書等に具体的に明記されていないが、発注者との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する」が最も高く、35.0%。「契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う」27.5%、「契約書等に取り決めはないが、申し入れを行い、都度協議を行い決定する」21.6%が続く。

図表 II-4-5②. 請負料金の見直しの取り決め

(2) イレギュラー的に費用が発生した場合(Q14)

- 契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う
- 契約書等に具体的に明記されていないが、発注者との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する
- 契約書等に取り決めはないが、申し入れを行い、都度協議を行い決定する
- 契約書等に取り決めがないので、申し入れを行うことはない
- 分からない

	n=					(%)
TOTAL	306	27.5	35.0	21.6	2.9	13.1

		n=	(%)				
			契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う	契約書等に具体的に明記されていないが、発注者との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する	契約書等に取り決めはないが、申し入れを行い、都度協議を行い決定する	契約書等に取り決めがないので、申し入れを行うことはない	分からない
	TOTAL	306	27.5	35.0	21.6	2.9	13.1
Q3 売上高	10億円未満	113	16.8	37.2	33.6	3.5	8.8
	10～100億円未満	94	23.4	40.4	19.1	1.1	16.0
	100億円以上	70	47.1	31.4	10.0	1.4	10.0
	分からない	29	34.5	17.2	10.3	10.3	27.6
Q4 事業別の売上比率	請負事業（30%未満）	49	28.6	30.6	24.5	2.0	14.3
	請負事業（30～70%未満）	58	36.2	36.2	20.7	3.4	3.4
	請負事業（70%以上）	199	24.6	35.7	21.1	3.0	15.6
Q5 会社の従業員数	100人未満	135	17.0	37.0	30.4	3.7	11.9
	100～500人未満	82	29.3	34.1	20.7	2.4	13.4
	500人以上	86	41.9	33.7	8.1	2.3	14.0
	分からない	3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	21.9	34.4	34.4	0.0	9.4
	電気・情報通信機械器具・部品	54	27.8	33.3	31.5	3.7	3.7
	輸送用機械器具・部品	30	30.0	46.7	10.0	3.3	10.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	29.4	33.3	23.5	0.0	13.7
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	29.6	48.1	3.7	7.4	11.1
	食料品・飲料品	21	28.6	28.6	19.0	4.8	19.0
	衣料品・日用品・消耗品	18	16.7	38.9	27.8	5.6	11.1
Q7 受託（請負）業務の人員規模	30人未満	106	17.9	34.9	34.0	5.7	7.5
	30～100人未満	77	24.7	41.6	19.5	1.3	13.0
	100～500人未満	58	37.9	29.3	15.5	1.7	15.5
	500以上	48	37.5	39.6	10.4	2.1	10.4
	分からない	17	35.3	11.8	5.9	0.0	47.1

5. 適正な請負

(1) 請負業務での機械・設備等の適正な使用状況

【設問文】 Q15 業務の委託（請負）に関しては、国が定める基準に『業務を処理するのに必要な機械、設備等は委託先が準備する必要があり、発注者が調達する場合は双務契約を締結し、有償で貸与しなければならない』※とあります。あなたの関わる請負業務では、その通りに行われていますか。

- 請負業務での機械・設備等の適正な使用状況では、「おおむね基準通りに行っていると思う」が最も高く、43.8%。「すべて基準通りに行っていると思う」34.0%が続く。
- 「行っていると思う（TOP2）」の割合は、77.8%。

※「行っていると思う（TOP2）」は、「すべて基準通りに行っていると思う」と「おおむね基準通りに行っていると思う」の合算

図表 II-5-1. 請負業務での機械・設備等の適正な使用状況(Q15)

		n=	<div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ■ すべて基準通りに行っていると思う ■ おおむね基準通りに行っていると思う ■ 基準があることは知っているが、行っていないと思う ■ 基準があることも知らない ■ 分からない </div>					行っていると思う (%) (TOP2)
TOTAL		306	34.0	43.8	7.8	2.9	11.4	77.8

		n=	<div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> すべて基準通りに行っていると思う おおむね基準通りに行っていると思う 基準があることは知っているが、行っていないと思う 基準があることも知らない 分からない </div>					行っていると思う (%) (TOP2)
TOTAL		306	34.0	43.8	7.8	2.9	11.4	77.8
Q3 売上高	10億円未満	113	35.4	40.7	8.0	4.4	11.5	76.1
	10～100億円未満	94	21.3	55.3	8.5	4.3	10.6	76.6
	100億円以上	70	48.6	38.6	4.3	0.0	8.6	87.1
	分からない	29	34.5	31.0	13.8	0.0	20.7	65.5
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	49	34.7	42.9	4.1	2.0	16.3	77.6
	請負事業（30～70%未満）	58	32.8	50.0	6.9	3.4	6.9	82.8
	請負事業（70%以上）	199	34.2	42.2	9.0	3.0	11.6	76.4
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	31.9	39.3	11.1	4.4	13.3	71.1
	100～500人未満	82	31.7	48.8	4.9	2.4	12.2	80.5
	500人以上	86	39.5	45.3	5.8	1.2	8.1	84.9
	分からない	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	100.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	21.9	65.6	3.1	3.1	6.3	87.5
	電気・情報通信機械器具・部品	54	38.9	35.2	11.1	3.7	11.1	74.1
	輸送用機械器具・部品	30	30.0	43.3	13.3	3.3	10.0	73.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	47.1	39.2	7.8	0.0	5.9	86.3
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	33.3	48.1	7.4	0.0	11.1	81.5
	食料品・飲料品	21	38.1	28.6	14.3	4.8	14.3	66.7
	衣料品・日用品・消耗品	18	16.7	50.0	11.1	5.6	16.7	66.7
その他	73	31.5	45.2	2.7	4.1	16.4	76.7	
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	106	33.0	39.6	10.4	5.7	11.3	72.6
	30～100人未満	77	29.9	49.4	9.1	2.6	9.1	79.2
	100～500人未満	58	31.0	50.0	5.2	0.0	13.8	81.0
	500以上	48	41.7	45.8	6.3	0.0	6.3	87.5
	分からない	17	47.1	17.6	0.0	5.9	29.4	64.7

(2) 偽装請負への不安

【設問文】 Q16 請負業務に関し、偽装請負への不安はありますか。

- 偽装請負への不安では、「ない」が最も高く、42.8%。「多少ある」23.9%、「意識したことがない」19.9%が続く。
- 「ある（TOP2）」の割合は、29.4%。

※「ある（TOP2）」は、「ある」「多少ある」の合算

図表 II-5-2. 偽装請負への不安(Q16)

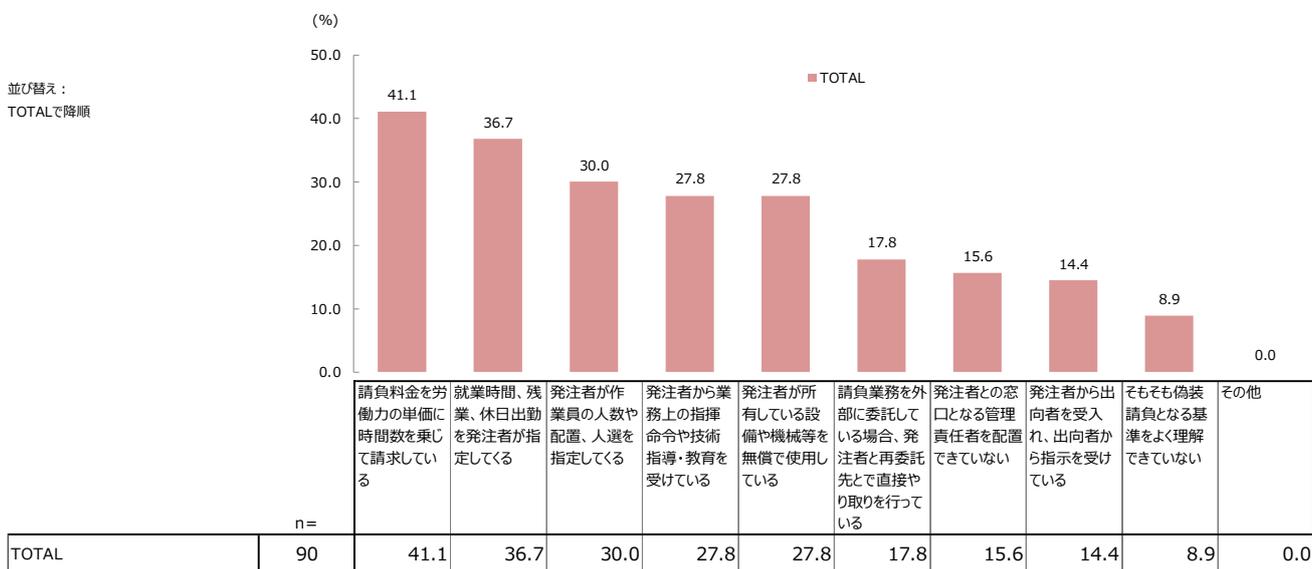
		n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)	
								(%)	ある (TOP2)
TOTAL		306	5.6	23.9	42.8	19.9	7.8	29.4	
								(%)	
		n=	ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)	
	TOTAL	306	5.6	23.9	42.8	19.9	7.8	29.4	
Q3 売上高	10億円未満	113	8.0	23.9	41.6	20.4	6.2	31.9	
	10～100億円未満	94	4.3	25.5	42.6	19.1	8.5	29.8	
	100億円以上	70	5.7	24.3	50.0	15.7	4.3	30.0	
	分からない	29	0.0	17.2	31.0	31.0	20.7	17.2	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	49	4.1	12.2	53.1	20.4	10.2	16.3	
	請負事業（30～70%未満）	58	12.1	29.3	44.8	10.3	3.4	41.4	
	請負事業（70%以上）	199	4.0	25.1	39.7	22.6	8.5	29.1	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	5.2	21.5	41.5	23.7	8.1	26.7	
	100～500人未満	82	4.9	30.5	42.7	13.4	8.5	35.4	
	500人以上	86	7.0	22.1	45.3	19.8	5.8	29.1	
	分からない	3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	9.4	25.0	43.8	18.8	3.1	34.4	
	電気・情報通信機械器具・部品	54	11.1	29.6	37.0	20.4	1.9	40.7	
	輸送用機械器具・部品	30	10.0	26.7	40.0	13.3	10.0	36.7	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	5.9	21.6	47.1	23.5	2.0	27.5	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	0.0	22.2	51.9	14.8	11.1	22.2	
	食料品・飲料品	21	0.0	23.8	38.1	23.8	14.3	23.8	
	衣料品・日用品・消耗品	18	5.6	27.8	38.9	0.0	27.8	33.3	
	その他	73	1.4	19.2	43.8	26.0	9.6	20.5	
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	106	6.6	19.8	47.2	21.7	4.7	26.4	
	30～100人未満	77	3.9	24.7	39.0	27.3	5.2	28.6	
	100～500人未満	58	5.2	31.0	43.1	8.6	12.1	36.2	
	500以上	48	8.3	27.1	41.7	16.7	6.3	35.4	
	分からない	17	0.0	11.8	35.3	23.5	29.4	11.8	

(3) 偽装請負の不安要因

【設問文】 Q17 Q16 で、請負業務に関し、偽装請負への不安が「ある」「多少ある」と答えた方にお伺いします。どのようなことで不安を感じていますか。あてはまると思われるものをすべて選んでください。（複数回答可）

- 偽装請負の不安要因では、「請負料金を労働力の単価に時間数を乗じて請求している」が最も高く、41.1%。「就業時間、残業、休日出勤を発注者が指定してくる」36.7%、「発注者が作業員の人数や配置、人選を指定してくる」30.0%が続く。

図表 II-5-3. 偽装請負の不安要因(Q17) * 複数回答 *



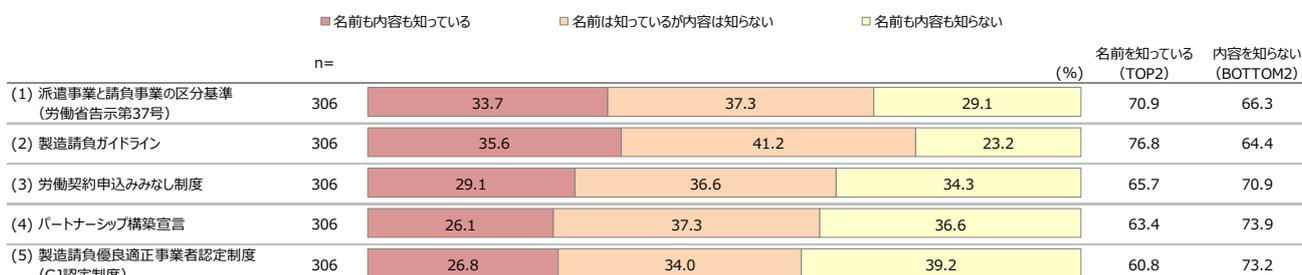
(4) 適正な請負を行うための知識の認知状況

【設問文】 Q18 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目についてあてはまるものを選んでください。

- 適正な請負を行うための知識の認知状況について、『(1) 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第37号）』～『(4) パートナーシップ構築宣言』の項目では、「名前は知っているが内容は知らない」割合が高い（37.3%、41.2%、36.6%、37.3%）。
一方、『(5) 製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）』では、「名前も内容も知らない」割合が高く39.2%、「名前は知っているが内容は知らない」割合は34.0%。
- 「名前を知っている（TOP2）」では、『(1) 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第37号）』と『(2) 製造請負ガイドライン』の割合が高く7割台（70.9%、76.8%）、他の項目は6割台。
- 「内容を知らない（BOTTOM2）」では、『(3) 労働契約申込みみなし制度』～『(5) 製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）』の割合が高く7割台（70.9%、73.9%、73.2%）、『(1) 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第37号）』と『(2) 製造請負ガイドライン』では6割台（66.3%、64.4%）

※「名前を知っている（TOP2）」は、「名前も内容も知っている」「名前は知っているが内容は知らない」の合算
 ※「内容を知らない（BOTTOM2）」は、「名前は知っているが内容は知らない」「名前も内容も知らない」の合算

図表 II-5-4. 適正な請負を行うための知識の認知状況(Q18)



項目	n=	(%)				
		名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)	306	33.7	37.3	29.1	70.9	66.3
(2) 製造請負ガイドライン	306	35.6	41.2	23.2	76.8	64.4
(3) 労働契約申込みみなし制度	306	29.1	36.6	34.3	65.7	70.9
(4) パートナーシップ構築宣言	306	26.1	37.3	36.6	63.4	73.9
(5) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ認定制度)	306	26.8	34.0	39.2	60.8	73.2

【設問文】 Q18 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目についてあてはまるものを選んでください。

(1) 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第 37 号）

- 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第 37 号）では、「名前は知っているが内容は知らない」が最も高く、37.3%。「名前も内容も知っている」33.7%、「名前も内容も知らない」29.1%が続く。
- 「名前を知っている（TOP2）」の割合は、70.9%。「内容を知らない（BOTTOM2）」の割合は、66.3%。

図表 II-5-4①. 適正な請負を行うための知識の認知状況

(1) 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第 37 号）(Q18)

		n=	■ 名前も内容も知っている	□ 名前は知っているが内容は知らない	□ 名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2) (%)	内容を知らない (BOTTOM2) (%)	
TOTAL		306	33.7	37.3	29.1	70.9	66.3	
			(%)					
			(%)					
		n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)	
TOTAL		306	33.7	37.3	29.1	70.9	66.3	
Q3 売上高	10億円未満	113	31.0	38.1	31.0	69.0	69.0	
	10～100億円未満	94	31.9	39.4	28.7	71.3	68.1	
	100億円以上	70	45.7	34.3	20.0	80.0	54.3	
	分からない	29	20.7	34.5	44.8	55.2	79.3	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	49	34.7	38.8	26.5	73.5	65.3	
	請負事業（30～70%未満）	58	56.9	34.5	8.6	91.4	43.1	
	請負事業（70%以上）	199	26.6	37.7	35.7	64.3	73.4	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	29.6	36.3	34.1	65.9	70.4	
	100～500人未満	82	25.6	46.3	28.0	72.0	74.4	
	500人以上	86	46.5	30.2	23.3	76.7	53.5	
	分からない	3	66.7	33.3	0.0	100.0	33.3	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	46.9	25.0	28.1	71.9	53.1	
	電気・情報通信機械器具・部品	54	37.0	42.6	20.4	79.6	63.0	
	輸送用機械器具・部品	30	23.3	56.7	20.0	80.0	76.7	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	35.3	39.2	25.5	74.5	64.7	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	33.3	40.7	25.9	74.1	66.7	
	食料品・飲料品	21	33.3	28.6	38.1	61.9	66.7	
	衣料品・日用品・消耗品	18	27.8	33.3	38.9	61.1	72.2	
その他	73	30.1	31.5	38.4	61.6	69.9		
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	106	28.3	42.5	29.2	70.8	71.7	
	30～100人未満	77	39.0	33.8	27.3	72.7	61.0	
	100～500人未満	58	29.3	41.4	29.3	70.7	70.7	
	500以上	48	41.7	35.4	22.9	77.1	58.3	
	分からない	17	35.3	11.8	52.9	47.1	64.7	

【設問文】 Q18 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目についてあてはまるものを選んでください。

(2) 製造請負ガイドライン

- 製造請負ガイドラインでは、「名前は知っているが内容は知らない」が最も高く、41.2%。「名前も内容も知っている」35.6%、「名前も内容も知らない」23.2%が続く。
- 「名前を知っている (TOP2) 」の割合は、76.8%。「内容を知らない (BOTTOM2) 」の割合は、64.4%。

図表 II-5-4②. 適正な請負を行うための知識の認知状況

(2) 製造請負ガイドライン(Q18)

		n=	■ 名前も内容も知っている	□ 名前は知っているが内容は知らない	□ 名前も内容も知らない	(%)	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)	
TOTAL		306	35.6	41.2	23.2		76.8	64.4	
			(%)						
		n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)		
	TOTAL	306	35.6	41.2	23.2	76.8	64.4		
Q3 売上高	10億円未満	113	33.6	42.5	23.9	76.1	66.4		
	10～100億円未満	94	28.7	52.1	19.1	80.9	71.3		
	100億円以上	70	51.4	24.3	24.3	75.7	48.6		
	分からない	29	27.6	41.4	31.0	69.0	72.4		
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	34.7	42.9	22.4	77.6	65.3		
	請負事業 (30～70%未満)	58	50.0	43.1	6.9	93.1	50.0		
	請負事業 (70%以上)	199	31.7	40.2	28.1	71.9	68.3		
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	31.1	42.2	26.7	73.3	68.9		
	100～500人未満	82	29.3	50.0	20.7	79.3	70.7		
	500人以上	86	47.7	32.6	19.8	80.2	52.3		
	分からない	3	66.7	0.0	33.3	66.7	33.3		
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	59.4	18.8	21.9	78.1	40.6		
	電気・情報通信機械器具・部品	54	40.7	40.7	18.5	81.5	59.3		
	輸送用機械器具・部品	30	26.7	56.7	16.7	83.3	73.3		
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	39.2	47.1	13.7	86.3	60.8		
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	40.7	40.7	18.5	81.5	59.3		
	食料品・飲料品	21	28.6	42.9	28.6	71.4	71.4		
	衣料品・日用品・消耗品	18	27.8	44.4	27.8	72.2	72.2		
その他	73	24.7	39.7	35.6	64.4	75.3			
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	27.4	52.8	19.8	80.2	72.6		
	30～100人未満	77	41.6	37.7	20.8	79.2	58.4		
	100～500人未満	58	37.9	37.9	24.1	75.9	62.1		
	500以上	48	45.8	35.4	18.8	81.3	54.2		
	分からない	17	23.5	11.8	64.7	35.3	76.5		

【設問文】 Q18 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目についてあてはまるものを選んでください。

(3) 労働契約申込みみなし制度

- 労働契約申込みみなし制度では、「名前は知っているが内容は知らない」が最も高く、36.6%。「名前も内容も知らない」34.3%、「名前も内容も知っている」29.1%が続く。
- 「名前を知っている (TOP2)」の割合は、65.7%。「内容を知らない (BOTTOM2)」の割合は、70.9%。

図表 II-5-4③. 適正な請負を行うための知識の認知状況

(3) 労働契約申込みみなし制度(Q18)

	n=	認知状況			割合 (%)	
		名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
TOTAL	306	29.1	36.6	34.3	65.7	70.9

	n=	認知状況 (%)					
		名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)	
TOTAL	306	29.1	36.6	34.3	65.7	70.9	
Q3 売上高	10億円未満	113	24.8	39.8	35.4	64.6	75.2
	10～100億円未満	94	26.6	39.4	34.0	66.0	73.4
	100億円以上	70	45.7	28.6	25.7	74.3	54.3
	分からない	29	13.8	34.5	51.7	48.3	86.2
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	26.5	42.9	30.6	69.4	73.5
	請負事業 (30～70%未満)	58	53.4	31.0	15.5	84.5	46.6
	請負事業 (70%以上)	199	22.6	36.7	40.7	59.3	77.4
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	23.7	36.3	40.0	60.0	76.3
	100～500人未満	82	24.4	39.0	36.6	63.4	75.6
	500人以上	86	41.9	34.9	23.3	76.7	58.1
	分からない	3	33.3	33.3	33.3	66.7	66.7
Q6 生產品目	電子部品・デバイス	32	40.6	18.8	40.6	59.4	59.4
	電気・情報通信機械器具・部品	54	31.5	42.6	25.9	74.1	68.5
	輸送用機械器具・部品	30	30.0	50.0	20.0	80.0	70.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	31.4	37.3	31.4	68.6	68.6
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など)	27	25.9	44.4	29.6	70.4	74.1
	食料品・飲料品	21	33.3	33.3	33.3	66.7	66.7
	衣料品・日用品・消耗品	18	22.2	33.3	44.4	55.6	77.8
その他	73	21.9	32.9	45.2	54.8	78.1	
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	23.6	38.7	37.7	62.3	76.4
	30～100人未満	77	27.3	40.3	32.5	67.5	72.7
	100～500人未満	58	29.3	36.2	34.5	65.5	70.7
	500以上	48	47.9	35.4	16.7	83.3	52.1
	分からない	17	17.6	11.8	70.6	29.4	82.4

【設問文】 Q18 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目についてあてはまるものを選んでください。

(4) パートナーシップ構築宣言

- パートナーシップ構築宣言では、「名前は知っているが内容は知らない」が最も高く、37.3%。「名前も内容も知らない」36.6%、「名前も内容も知っている」26.1%が続く。
- 「名前を知っている (TOP2) 」の割合は、63.4%。「内容を知らない (BOTTOM2) 」の割合は、73.9%。

図表 II-5-4④. 適正な請負を行うための知識の認知状況

(4) パートナーシップ構築宣言(Q18)

		n=	■ 名前も内容も知っている	□ 名前は知っているが内容は知らない	□ 名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2) 内容を知らない (BOTTOM2)	
						(%)	(%)
TOTAL		306	26.1	37.3	36.6	63.4	73.9
						(%)	
	TOTAL	306	26.1	37.3	36.6	63.4	73.9
Q3 売上高	10億円未満	113	23.9	30.1	46.0	54.0	76.1
	10～100億円未満	94	20.2	45.7	34.0	66.0	79.8
	100億円以上	70	42.9	30.0	27.1	72.9	57.1
	分からない	29	13.8	55.2	31.0	69.0	86.2
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	28.6	36.7	34.7	65.3	71.4
	請負事業 (30～70%未満)	58	43.1	29.3	27.6	72.4	56.9
	請負事業 (70%以上)	199	20.6	39.7	39.7	60.3	79.4
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	19.3	37.8	43.0	57.0	80.7
	100～500人未満	82	25.6	39.0	35.4	64.6	74.4
	500人以上	86	37.2	36.0	26.7	73.3	62.8
	分からない	3	33.3	0.0	66.7	33.3	66.7
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	34.4	15.6	50.0	50.0	65.6
	電気・情報通信機械器具・部品	54	24.1	44.4	31.5	68.5	75.9
	輸送用機械器具・部品	30	30.0	36.7	33.3	66.7	70.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	33.3	37.3	29.4	70.6	66.7
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など)	27	22.2	51.9	25.9	74.1	77.8
	食料品・飲料品	21	33.3	19.0	47.6	52.4	66.7
	衣料品・日用品・消耗品	18	22.2	44.4	33.3	66.7	77.8
	その他	73	17.8	39.7	42.5	57.5	82.2
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	17.0	40.6	42.5	57.5	83.0
	30～100人未満	77	27.3	40.3	32.5	67.5	72.7
	100～500人未満	58	29.3	36.2	34.5	65.5	70.7
	500以上	48	43.8	37.5	18.8	81.3	56.3
	分からない	17	17.6	5.9	76.5	23.5	82.4

【設問文】 Q18 適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目についてあてはまるものを選んでください。

(5) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度)

- 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度) では、「名前も内容も知らない」が最も高く、39.2%。「名前は知っているが内容は知らない」34.0%、「名前も内容も知っている」26.8%が続く。
- 「名前を知っている (TOP2) 」の割合は、60.8%。「内容を知らない (BOTTOM2) 」の割合は、73.2%。

図表 II-5-4⑤. 適正な請負を行うための知識の認知状況
(5) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ 認定制度) (Q18)

		n=	名前も内容も知らない			名前を知っている (TOP2)		内容を知らない (BOTTOM2)	
			名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	(%)	(%)	(%)	
TOTAL		306	26.8	34.0	39.2	60.8	73.2		
								(%)	
		n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが内容は知らない	名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)		
	TOTAL	306	26.8	34.0	39.2	60.8	73.2		
Q3 売上高	10億円未満	113	21.2	35.4	43.4	56.6	78.8		
	10～100億円未満	94	25.5	41.5	33.0	67.0	74.5		
	100億円以上	70	42.9	21.4	35.7	64.3	57.1		
	分からない	29	13.8	34.5	51.7	48.3	86.2		
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	24.5	38.8	36.7	63.3	75.5		
	請負事業 (30～70%未満)	58	48.3	29.3	22.4	77.6	51.7		
	請負事業 (70%以上)	199	21.1	34.2	44.7	55.3	78.9		
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	19.3	34.8	45.9	54.1	80.7		
	100～500人未満	82	23.2	37.8	39.0	61.0	76.8		
	500人以上	86	41.9	29.1	29.1	70.9	58.1		
	分からない	3	33.3	33.3	33.3	66.7	66.7		
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	31.3	18.8	50.0	50.0	68.8		
	電気・情報通信機械器具・部品	54	29.6	40.7	29.6	70.4	70.4		
	輸送用機械器具・部品	30	36.7	33.3	30.0	70.0	63.3		
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	31.4	31.4	37.3	62.7	68.6		
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	29.6	48.1	22.2	77.8	70.4		
	食料品・飲料品	21	28.6	19.0	52.4	47.6	71.4		
	衣料品・日用品・消耗品	18	11.1	44.4	44.4	55.6	88.9		
	その他	73	17.8	34.2	47.9	52.1	82.2		
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	17.0	37.7	45.3	54.7	83.0		
	30～100人未満	77	28.6	39.0	32.5	67.5	71.4		
	100～500人未満	58	29.3	34.5	36.2	63.8	70.7		
	500以上	48	45.8	27.1	27.1	72.9	54.2		
	分からない	17	17.6	5.9	76.5	23.5	82.4		

6. 発注者との関係

(1) 発注者とのコミュニケーション(意思疎通)の機会

【設問文】 Q20 発注者とのコミュニケーション(意思疎通)の機会を設けていますか。

- 発注者とのコミュニケーション(意思疎通)の機会では、「必要に応じて設けている」が最も高く、42.2%。「定期的に設けている」35.3%、「特に設けていない」11.4%が続く。
- 「設けている(TOP2)」の割合は、77.5%。

※「設けている(TOP2)」は、「定期的に設けている」「必要に応じて設けている」の合算

図表 II-6-1. 発注者とのコミュニケーション(意思疎通)の機会(Q20)

		n=	%					設けている (TOP2)
			定期的に設けている	必要に応じて設けている	特に設けていない	その他	分からない	(%)
TOTAL		306	35.3	42.2	11.4	0.0	11.1	77.5
			%					
		n=	定期的に設けて いる	必要に応じて設 けている	特に設けていな い	その他	分からない	設けている (TOP2)
Q3 売上高	TOTAL	306	35.3	42.2	11.4	0.0	11.1	77.5
	10億円未満	113	31.0	45.1	15.0	0.0	8.8	76.1
	10~100億円未満	94	27.7	46.8	12.8	0.0	12.8	74.5
	100億円以上	70	52.9	32.9	5.7	0.0	8.6	85.7
	分からない	29	34.5	37.9	6.9	0.0	20.7	72.4
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	32.7	44.9	14.3	0.0	8.2	77.6
	請負事業 (30~70%未満)	58	39.7	43.1	12.1	0.0	5.2	82.8
	請負事業 (70%以上)	199	34.7	41.2	10.6	0.0	13.6	75.9
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	25.9	48.9	14.8	0.0	10.4	74.8
	100~500人未満	82	40.2	34.1	11.0	0.0	14.6	74.4
	500人以上	86	45.3	38.4	7.0	0.0	9.3	83.7
	分からない	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	100.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	34.4	40.6	15.6	0.0	9.4	75.0
	電気・情報通信機械器具・部品	54	25.9	48.1	13.0	0.0	13.0	74.1
	輸送用機械器具・部品	30	26.7	56.7	10.0	0.0	6.7	83.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	45.1	39.2	9.8	0.0	5.9	84.3
	化学品(医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など)	27	40.7	44.4	11.1	0.0	3.7	85.2
	食料品・飲料品	21	52.4	33.3	0.0	0.0	14.3	85.7
	衣料品・日用品・消耗品	18	16.7	55.6	11.1	0.0	16.7	72.2
	その他	73	37.0	32.9	13.7	0.0	16.4	69.9
Q7 受託(請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	23.6	51.9	15.1	0.0	9.4	75.5
	30~100人未満	77	37.7	41.6	14.3	0.0	6.5	79.2
	100~500人未満	58	43.1	29.3	8.6	0.0	19.0	72.4
	500以上	48	47.9	39.6	6.3	0.0	6.3	87.5
	分からない	17	35.3	35.3	0.0	0.0	29.4	70.6

(2) 発注者との関係性

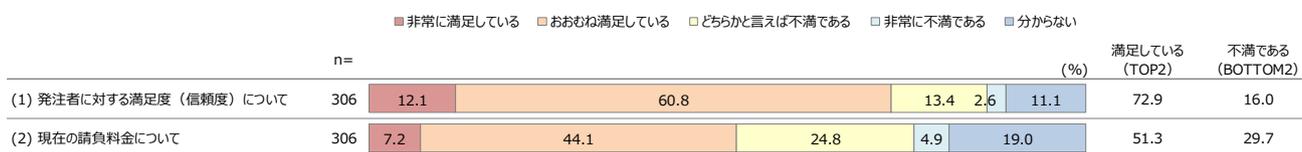
【設問文】 Q21 発注者との関係性についてお伺いします。それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

- 発注者との関係性について、『(1) 発注者に対する満足度(信頼度)』と『(2) 現在の請負料金』ともに、「おおむね満足している」の割合が高い(60.8%、44.1%)
- 「満足している(TOP2)」では、『(1) 発注者に対する満足度(信頼度)』の割合は72.9%、『(2) 現在の請負料金』の割合は51.3%。
- 「不満である(BOTTOM2)」では、『(1) 発注者に対する満足度(信頼度)』の割合は16.0%、『(2) 現在の請負料金』の割合は29.7%。

※「満足している(TOP2)」は、「非常に満足している」と「おおむね満足している」の合算

※「不満である(BOTTOM2)」は、「どちらかと言えば不満である」と「非常に不満である」の合算

図表 II-6-2. 発注者との関係性(Q21)



								(%)	
	n=	非常に満足している	おおむね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)	
(1) 発注者に対する満足度(信頼度)について	306	12.1	60.8	13.4	2.6	11.1	72.9	16.0	
(2) 現在の請負料金について	306	7.2	44.1	24.8	4.9	19.0	51.3	29.7	

【設問文】 Q21 発注者との関係性についてお聞きます。それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(1) 発注者に対する満足度（信頼度）について

- 発注者に対する満足度（信頼度）では、「おおむね満足している」が最も高く、60.8%。「どちらかと言えば不満である」13.4%、「非常に満足している」12.1%が続く。
- 「満足している（TOP2）」の割合は、72.9%。「不満である（BOTTOM2）」の割合は、16.0%。

図表 II-6-2①. 発注者との関係性

(1) 発注者に対する満足度（信頼度）（Q21）

		n=	■ 非常に満足している ■ おおむね満足している ■ どちらかと言えば不満である ■ 非常に不満である ■ 分からない					満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
			n=					(%)	(%)
TOTAL		306	12.1	60.8	13.4	2.6	11.1	72.9	16.0
			n=					(%)	(%)
			非常に満足している	おおむね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
Q3 売上高	TOTAL	306	12.1	60.8	13.4	2.6	11.1	72.9	16.0
	10億円未満	113	14.2	59.3	15.9	2.7	8.0	73.5	18.6
	10～100億円未満	94	7.4	64.9	14.9	2.1	10.6	72.3	17.0
	100億円以上	70	15.7	62.9	5.7	4.3	11.4	78.6	10.0
	分からない	29	10.3	48.3	17.2	0.0	24.1	58.6	17.2
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	49	12.2	61.2	8.2	2.0	16.3	73.5	10.2
	請負事業（30～70%未満）	58	17.2	60.3	12.1	3.4	6.9	77.6	15.5
	請負事業（70%以上）	199	10.6	60.8	15.1	2.5	11.1	71.4	17.6
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	12.6	57.8	16.3	2.2	11.1	70.4	18.5
	100～500人未満	82	8.5	65.9	13.4	1.2	11.0	74.4	14.6
	500人以上	86	15.1	61.6	8.1	4.7	10.5	76.7	12.8
	分からない	3	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	9.4	62.5	6.3	6.3	15.6	71.9	12.5
	電気・情報通信機械器具・部品	54	20.4	55.6	13.0	0.0	11.1	75.9	13.0
	輸送用機械器具・部品	30	13.3	60.0	20.0	6.7	0.0	73.3	26.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	13.7	72.5	13.7	0.0	0.0	86.3	13.7
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	11.1	66.7	7.4	3.7	11.1	77.8	11.1
	食料品・飲料品	21	9.5	61.9	14.3	0.0	14.3	71.4	14.3
	衣料品・日用品・消耗品	18	5.6	50.0	11.1	0.0	33.3	55.6	11.1
	その他	73	8.2	56.2	16.4	4.1	15.1	64.4	20.5
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	106	11.3	57.5	17.0	2.8	11.3	68.9	19.8
	30～100人未満	77	14.3	66.2	11.7	1.3	6.5	80.5	13.0
	100～500人未満	58	12.1	62.1	15.5	0.0	10.3	74.1	15.5
	500以上	48	12.5	64.6	6.3	8.3	8.3	77.1	14.6
	分からない	17	5.9	41.2	11.8	0.0	41.2	47.1	11.8

【設問文】 Q21 発注者との関係性についてお聞きます。それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

(2) 現在の請負料金について

- 現在の請負料金では、「おおむね満足している」が最も高く、44.1%。「どちらかと言えば不満である」24.8%、「非常に満足している」7.2%が続く。
- 「満足している (TOP2)」の割合は、51.3%。「不満である (BOTTOM2)」の割合は、29.7%。

図表 II-6-2②. 発注者との関係性

(2) 現在の請負料金(Q21)

		n=	■ 非常に満足している ■ おおむね満足している ■ どちらかと言えば不満である ■ 非常に不満である ■ 分からない					満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
			n=					(%)	(%)
TOTAL		306	7.2	44.1	24.8	4.9	19.0	51.3	29.7
								(%)	(%)
		n=	非常に満足している	おおむね満足している	どちらかと言えば不満である	非常に不満である	分からない	満足している (TOP2)	不満である (BOTTOM2)
Q3 売上高	TOTAL	306	7.2	44.1	24.8	4.9	19.0	51.3	29.7
	10億円未満	113	8.0	43.4	29.2	6.2	13.3	51.3	35.4
	10～100億円未満	94	4.3	47.9	19.1	3.2	25.5	52.1	22.3
	100億円以上	70	10.0	50.0	20.0	5.7	14.3	60.0	25.7
	分からない	29	6.9	20.7	37.9	3.4	31.0	27.6	41.4
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	6.1	55.1	18.4	2.0	18.4	61.2	20.4
	請負事業 (30～70%未満)	58	8.6	53.4	22.4	5.2	10.3	62.1	27.6
	請負事業 (70%以上)	199	7.0	38.7	27.1	5.5	21.6	45.7	32.7
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	5.9	43.7	28.1	5.2	17.0	49.6	33.3
	100～500人未満	82	6.1	41.5	23.2	6.1	23.2	47.6	29.3
	500人以上	86	9.3	47.7	20.9	3.5	18.6	57.0	24.4
	分からない	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	6.3	50.0	12.5	9.4	21.9	56.3	21.9
	電気・情報通信機械器具・部品	54	7.4	50.0	22.2	3.7	16.7	57.4	25.9
	輸送用機械器具・部品	30	3.3	43.3	40.0	3.3	10.0	46.7	43.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	9.8	45.1	31.4	3.9	9.8	54.9	35.3
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	7.4	48.1	22.2	0.0	22.2	55.6	22.2
	食料品・飲料品	21	9.5	47.6	19.0	0.0	23.8	57.1	19.0
	衣料品・日用品・消耗品	18	11.1	38.9	16.7	11.1	22.2	50.0	27.8
	その他	73	5.5	35.6	26.0	6.8	26.0	41.1	32.9
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	5.7	45.3	27.4	5.7	16.0	50.9	33.0
	30～100人未満	77	5.2	48.1	29.9	3.9	13.0	53.2	33.8
	100～500人未満	58	8.6	43.1	20.7	5.2	22.4	51.7	25.9
	500以上	48	10.4	43.8	18.8	6.3	20.8	54.2	25.0
	分からない	17	11.8	23.5	17.6	0.0	47.1	35.3	17.6

(3) 請負料金の設定・請求方法

【設問文】 Q22 請負業務の料金設定、請求方法はどのようになっていますか。最もあてはまるものを選んでください。

- 請負料金の設定・請求方法では、「請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）」が最も高く、35.3%。「請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）」30.7%が続く。

図表 II-6-3. 請負料金の設定・請求方法(Q22)

- 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）
- 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）
- 定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を請求している
- 料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している
- その他
- 分からない

	n=	%					
TOTAL	306	30.7	35.3	9.5	6.9	0.3	17.3

		n=	%					
			請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）	請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）	定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を請求している	料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している	その他	分からない
TOTAL		306	30.7	35.3	9.5	6.9	0.3	17.3
Q3 売上高	10億円未満	113	26.5	41.6	7.1	10.6	0.9	13.3
	10～100億円未満	94	27.7	36.2	10.6	5.3	0.0	20.2
	100億円以上	70	42.9	30.0	12.9	4.3	0.0	10.0
	分からない	29	27.6	20.7	6.9	3.4	0.0	41.4
Q4 事業別の売上比率	請負事業（30%未満）	49	30.6	26.5	16.3	8.2	0.0	18.4
	請負事業（30～70%未満）	58	34.5	48.3	3.4	5.2	0.0	8.6
	請負事業（70%以上）	199	29.6	33.7	9.5	7.0	0.5	19.6
Q5 会社の従業員数	100人未満	135	34.8	30.4	6.7	10.4	0.7	17.0
	100～500人未満	82	22.0	42.7	12.2	2.4	0.0	20.7
	500人以上	86	31.4	37.2	10.5	5.8	0.0	15.1
	分からない	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	28.1	40.6	6.3	6.3	0.0	18.8
	電気・情報通信機械器具・部品	54	22.2	50.0	9.3	1.9	0.0	16.7
	輸送用機械器具・部品	30	43.3	23.3	13.3	6.7	0.0	13.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	35.3	33.3	7.8	7.8	0.0	15.7
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	25.9	40.7	18.5	0.0	0.0	14.8
	食料品・飲料品	21	23.8	38.1	14.3	4.8	0.0	19.0
	衣料品・日用品・消耗品	18	38.9	22.2	5.6	11.1	0.0	22.2
その他	73	31.5	28.8	6.8	12.3	1.4	19.2	
Q7 受託（請負）業務の人員規模	30人未満	106	30.2	31.1	7.5	15.1	0.9	15.1
	30～100人未満	77	33.8	45.5	6.5	1.3	0.0	13.0
	100～500人未満	58	25.9	37.9	15.5	1.7	0.0	19.0
	500人以上	48	33.3	33.3	12.5	6.3	0.0	14.6
	分からない	17	29.4	11.8	5.9	0.0	0.0	52.9

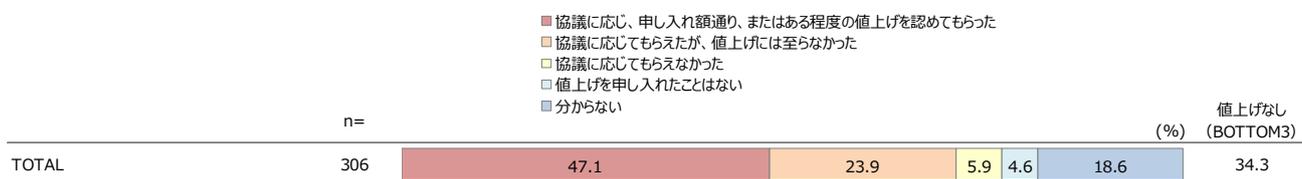
(4) 請負料金の値上げ申し入れに対する発注者の対応

【設問文】 Q23 発注者に請負料金値上げの申し入れを行ったとき、発注者はどのような対応でしたか。直近の主な例について教えてください。最もあてはまるものを選んでください。

- 請負料金の値上げ申し入れに対する発注者の対応では、「協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった」が最も高く、47.1%。「協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった」23.9%、「協議に応じてもらえなかった」5.9%が続く。
- 「値上げなし（BOTTOM3）」の割合は、34.3%。

※「値上げなし（BOTTOM3）」は、「協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった」「協議に応じてもらえなかった」「値上げを申し入れたことはない」の合算

図表 II-6-4. 請負料金の値上げ申し入れに対する発注者の対応(Q23)



項目	n=	割合 (%)						
		協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった	協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった	協議に応じてもらえなかった	値上げを申し入れたことはない	分からない	値上げなし (BOTTOM3)	
TOTAL	306	47.1	23.9	5.9	4.6	18.6	34.3	
Q3 売上高	10億円未満	113	51.3	24.8	8.8	5.3	9.7	38.9
	10~100億円未満	94	41.5	27.7	3.2	6.4	21.3	37.2
	100億円以上	70	54.3	21.4	7.1	2.9	14.3	31.4
	分からない	29	31.0	13.8	0.0	0.0	55.2	13.8
Q4 事業別の売上比率	請負事業 (30%未満)	49	53.1	18.4	2.0	8.2	18.4	28.6
	請負事業 (30~70%未満)	58	43.1	36.2	10.3	1.7	8.6	48.3
	請負事業 (70%以上)	199	46.7	21.6	5.5	4.5	21.6	31.7
Q5 会社の従業員数	100人未満	135	49.6	21.5	7.4	5.9	15.6	34.8
	100~500人未満	82	45.1	22.0	6.1	4.9	22.0	32.9
	500人以上	86	44.2	30.2	3.5	2.3	19.8	36.0
	分からない	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	46.9	28.1	6.3	3.1	15.6	37.5
	電気・情報通信機械器具・部品	54	44.4	29.6	9.3	5.6	11.1	44.4
	輸送用機械器具・部品	30	43.3	33.3	6.7	6.7	10.0	46.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	49.0	23.5	3.9	3.9	19.6	31.4
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	44.4	33.3	3.7	0.0	18.5	37.0
	食料品・飲料品	21	61.9	19.0	0.0	0.0	19.0	19.0
	衣料品・日用品・消耗品	18	50.0	27.8	0.0	5.6	16.7	33.3
その他	73	45.2	11.0	8.2	6.8	28.8	26.0	
Q7 受託 (請負) 業務の人員規模	30人未満	106	50.9	22.6	5.7	7.5	13.2	35.8
	30~100人未満	77	46.8	23.4	9.1	7.8	13.0	40.3
	100~500人未満	58	44.8	27.6	5.2	0.0	22.4	32.8
	500以上	48	43.8	31.3	4.2	0.0	20.8	35.4
	分からない	17	41.2	0.0	0.0	0.0	58.8	0.0

(2) 安全衛生管理等に関する発注者との連携

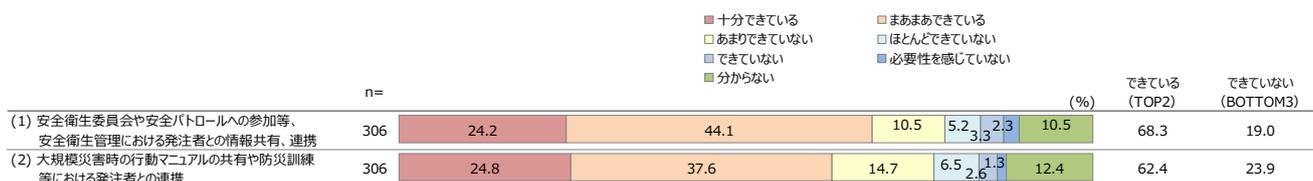
【設問文】 Q25 安全衛生管理や大規模災害時における発注者との連携の状況について教えてください。それぞれについて、該当するものを1つ選んでください。

- 安全衛生管理等に関する発注者との連携について、『(1) 安全衛生委員会や安全パトロールへの参加等、安全衛生管理における発注者との情報共有、連携』と『(2) 大規模災害時の行動マニュアルの共有や防災訓練等における発注者との連携』ともに「まあまあできている」の割合が高い(44.1%、37.6%)。
- 「できている(TOP2)」では、『(1) 安全衛生委員会や安全パトロールへの参加等、安全衛生管理における発注者との情報共有、連携』の割合は68.3%、『(2) 大規模災害時の行動マニュアルの共有や防災訓練等における発注者との連携』の割合は62.4%。
- 「できていない(BOTTOM3)」では、『(1) 安全衛生委員会や安全パトロールへの参加等、安全衛生管理における発注者との情報共有、連携』の割合は19.0%、『(2) 大規模災害時の行動マニュアルの共有や防災訓練等における発注者との連携』の割合は23.9%。

※「できている(TOP2)」は、「十分できている」「まあまあできている」の合算

※「できていない(BOTTOM3)」は、「あまりできていない」「ほとんどできていない」「できていない」の合算

図表 II-7-2. 安全衛生管理等に関する発注者との連携(Q25)



項目	n=	割合 (%)							できている (TOP2)	できていない (BOTTOM3)
		十分できている	まあまあできている	あまりできていない	ほとんどできていない	できていない	必要性を感じていない	分からない		
(1) 安全衛生委員会や安全パトロールへの参加等、安全衛生管理における発注者との情報共有、連携	306	24.2	44.1	10.5	5.2	3.3	2.3	10.5	68.3	19.0
(2) 大規模災害時の行動マニュアルの共有や防災訓練等における発注者との連携	306	24.8	37.6	14.7	6.5	2.6	1.3	12.4	62.4	23.9

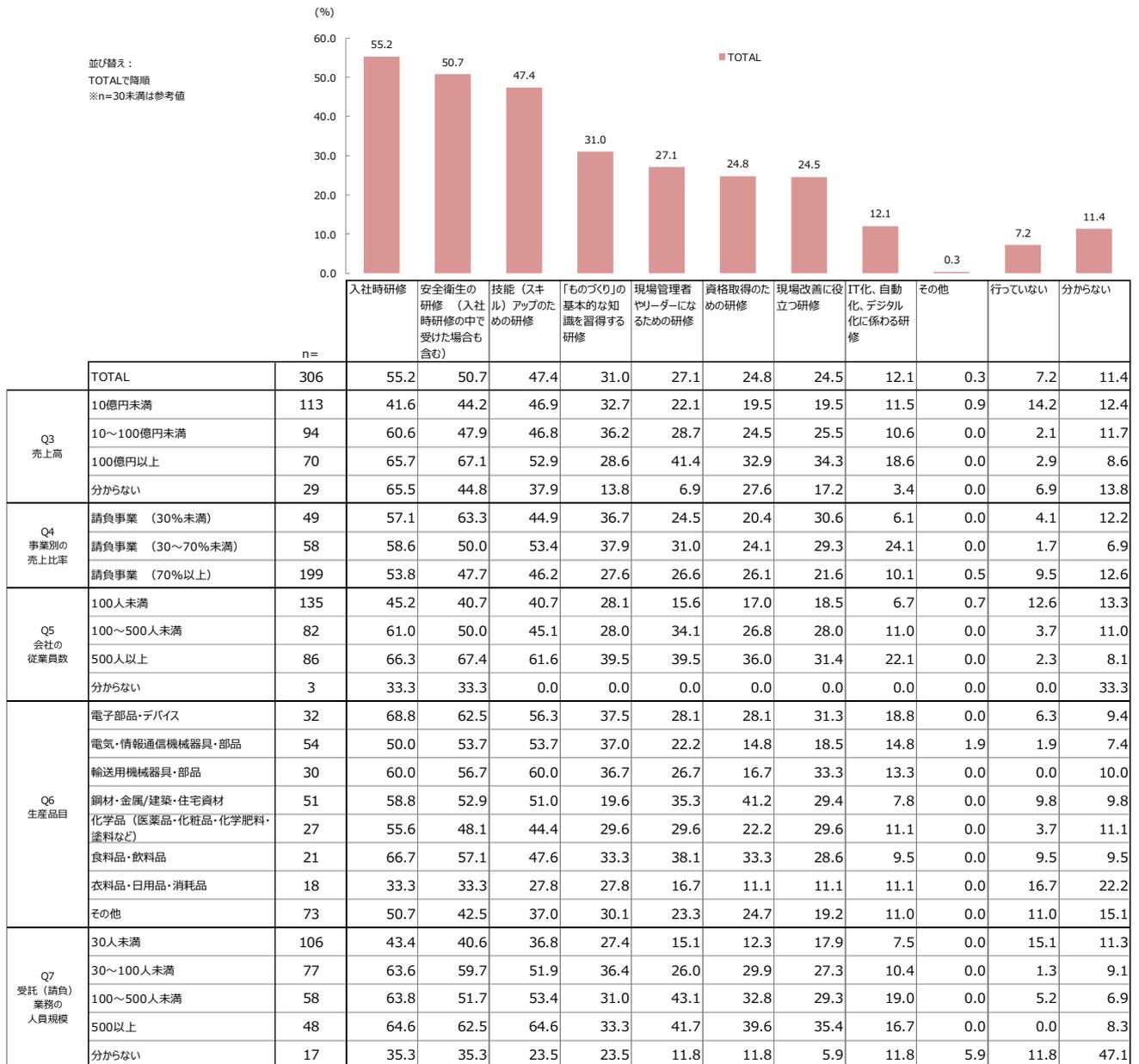
8. キャリア形成支援

(1) 請負労働者への教育研修の実施状況

【設問文】 Q26 請負労働者に行っている教育研修について教えてください。該当するものをすべて選んでください。（複数回答可）

- 請負労働者への教育研修の実施状況では、「入社時研修」が最も高く、55.2%。「安全衛生の研修（入社時研修の中で受けた場合も含む）」50.7%、「技能（スキル）アップのための研修」47.4%が続く。

図表 II-8-1. 請負労働者への教育研修の実施状況(Q26) * 複数回答 *



(2) 請負労働者へのキャリア面談、キャリアパスの提示の実施状況

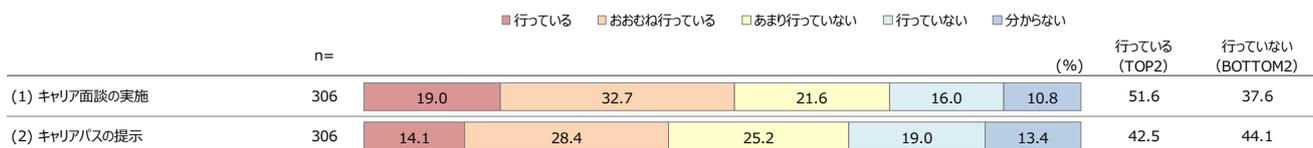
【設問文】 Q27 請負労働者へのキャリア面談の実施、キャリアパスの提示についてお伺いします。それぞれあてはまるものを選んでください。

- 請負労働者へのキャリア面談、キャリアパスの提示の実施状況について、『(1) キャリア面談の実施』と『(2) キャリアパスの提示』では、「おおむね行っている」が高い（約3割（32.7%、28.4%））。
- 「行っている（TOP2）」では、『(1) キャリア面談の実施』の割合は、51.6%。『(2) キャリアパスの提示』の割合は、42.5%。
- 「行っていない（BOTTOM2）」では、『(1) キャリア面談の実施』の割合は、37.6%。『(2) キャリアパスの提示』の割合は、44.1%。

※「行っている（TOP2）」は、「行っている」「おおむね行っている」の合算

※「行っていない（BOTTOM2）」は、「あまり行っていない」「行っていない」の合算

図表 II-8-2. 請負労働者へのキャリア面談、キャリアパスの提示の実施状況(Q27)



	n=	行っている	おおむね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
(1) キャリア面談の実施	306	19.0	32.7	21.6	16.0	10.8	51.6	37.6
(2) キャリアパスの提示	306	14.1	28.4	25.2	19.0	13.4	42.5	44.1

【設問文】 Q27 請負労働者へのキャリア面談の実施、キャリアパスの提示についてお伺いします。それぞれあてはまるものを選んでください。

(1) キャリア面談の実施

※キャリア面談とは、従業員の中長期的なキャリア形成とその実現に向けて話し合い、従業員の自律的な成長を促進する機会のことです。

- キャリア面談の実施では、「おおむね行っている」が最も高く、32.7%。「あまり行っていない」21.6%、「行っている」19.0%が続く。
- 「行っている（TOP2）」の割合は、51.6%。「行っていない（BOTTOM2）」の割合は、37.6%。

図表 II-8-2①. 請負労働者へのキャリア面談、キャリアパスの提示の実施状況

(1) キャリア面談の実施(Q27)

	n=	%					行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
		行っている	おおむね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない		
TOTAL	306	19.0	32.7	21.6	16.0	10.8	51.6	37.6

	n=	%							行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
		行っている	おおむね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)		
TOTAL	306	19.0	32.7	21.6	16.0	10.8	51.6	37.6		
Q3 売上高	10億円未満	11.5	27.4	25.7	24.8	10.6	38.9	50.4		
	10～100億円未満	14.9	44.7	19.1	12.8	8.5	59.6	31.9		
	100億円以上	40.0	30.0	15.7	5.7	8.6	70.0	21.4		
	分からない	10.3	20.7	27.6	17.2	24.1	31.0	44.8		
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	18.4	24.5	28.6	10.2	18.4	42.9	38.8		
	請負事業（30～70%未満）	25.9	44.8	13.8	10.3	5.2	70.7	24.1		
	請負事業（70%以上）	17.1	31.2	22.1	19.1	10.6	48.2	41.2		
Q5 会社の 従業員数	100人未満	11.1	27.4	25.2	26.7	9.6	38.5	51.9		
	100～500人未満	14.6	37.8	22.0	12.2	13.4	52.4	34.1		
	500人以上	33.7	37.2	16.3	3.5	9.3	70.9	19.8		
	分からない	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0		
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	21.9	37.5	18.8	15.6	6.3	59.4	34.4		
	電気・情報通信機械器具・部品	22.2	33.3	27.8	9.3	7.4	55.6	37.0		
	輸送用機械器具・部品	26.7	30.0	20.0	13.3	10.0	56.7	33.3		
	鋼材・金属/建築・住宅資材	17.6	35.3	21.6	19.6	5.9	52.9	41.2		
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など）	22.2	33.3	22.2	11.1	11.1	55.6	33.3		
	食料品・飲料品	9.5	42.9	28.6	9.5	9.5	52.4	38.1		
	衣料品・日用品・消耗品	22.2	33.3	5.6	11.1	27.8	55.6	16.7		
その他	13.7	26.0	20.5	24.7	15.1	39.7	45.2			
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	9.4	28.3	23.6	27.4	11.3	37.7	50.9		
	30～100人未満	16.9	40.3	22.1	16.9	3.9	57.1	39.0		
	100～500人未満	24.1	32.8	25.9	8.6	8.6	56.9	34.5		
	500以上	33.3	37.5	18.8	2.1	8.3	70.8	20.8		
	分からない	29.4	11.8	0.0	5.9	52.9	41.2	5.9		

【設問文】 Q27 請負労働者へのキャリア面談の実施、キャリアパスの提示についてお伺いします。それぞれあてはまるものを選んでください。

(2) キャリアパスの提示

※キャリアパスとは、目標とする職務や職位に就くために必要なスキルや経験、そこに到達するまでの順序や道筋のことです。

- キャリアパスの提示では、「おおむね行っている」が最も高く、28.4%。「あまり行っていない」25.2%、「行っていない」19.0%が続く。
- 「行っている (TOP2) 」の割合は、42.5%。「行っていない (BOTTOM2) 」の割合は、44.1%。

図表 II-8-2②. 請負労働者へのキャリア面談、キャリアパスの提示の実施状況
(2) キャリアパスの提示(Q27)

		n=	■ 行っている	■ おおむね行っている	■ あまり行っていない	■ 行っていない	■ 分からない	行っている (TOP2) (%)	行っていない (BOTTOM2) (%)
TOTAL		306	14.1	28.4	25.2	19.0	13.4	42.5	44.1
								(%)	
		n=	行っている	おおむね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
	TOTAL	306	14.1	28.4	25.2	19.0	13.4	42.5	44.1
Q3 売上高	10億円未満	113	8.8	23.0	25.7	30.1	12.4	31.9	55.8
	10～100億円未満	94	9.6	38.3	22.3	16.0	13.8	47.9	38.3
	100億円以上	70	28.6	28.6	24.3	7.1	11.4	57.1	31.4
	分からない	29	13.8	17.2	34.5	13.8	20.7	31.0	48.3
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	12.2	34.7	20.4	14.3	18.4	46.9	34.7
	請負事業 (30～70%未満)	58	19.0	37.9	22.4	12.1	8.6	56.9	34.5
	請負事業 (70%以上)	199	13.1	24.1	27.1	22.1	13.6	37.2	49.2
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	8.1	22.2	24.4	32.6	12.6	30.4	57.0
	100～500人未満	82	13.4	30.5	29.3	11.0	15.9	43.9	40.2
	500人以上	86	23.3	37.2	23.3	5.8	10.5	60.5	29.1
	分からない	3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	15.6	31.3	18.8	15.6	18.8	46.9	34.4
	電気・情報通信機械器具・部品	54	20.4	29.6	31.5	11.1	7.4	50.0	42.6
	輸送用機械器具・部品	30	16.7	30.0	23.3	16.7	13.3	46.7	40.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	13.7	25.5	29.4	23.5	7.8	39.2	52.9
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	11.1	29.6	29.6	18.5	11.1	40.7	48.1
	食料品・飲料品	21	9.5	42.9	28.6	9.5	9.5	52.4	38.1
	衣料品・日用品・消耗品	18	11.1	38.9	5.6	22.2	22.2	50.0	27.8
その他	73	11.0	20.5	23.3	26.0	19.2	31.5	49.3	
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	7.5	26.4	19.8	33.0	13.2	34.0	52.8
	30～100人未満	77	14.3	32.5	29.9	15.6	7.8	46.8	45.5
	100～500人未満	58	19.0	22.4	32.8	12.1	13.8	41.4	44.8
	500以上	48	22.9	33.3	27.1	8.3	8.3	56.3	35.4
	分からない	17	11.8	29.4	5.9	0.0	52.9	41.2	5.9

(3) 請負労働者への教育研修・キャリアパス(アップ)の取組みについての考え

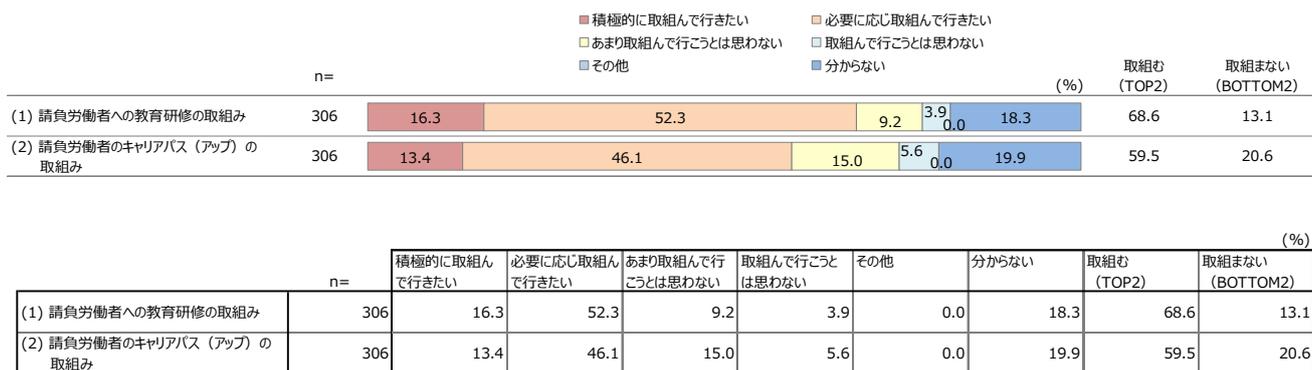
【設問文】 Q28 請負労働者への教育研修、キャリアパス（アップ）の取組みについて、どのようにお考えですか。該当するものを1つ選んでください。

- 請負労働者への教育研修・キャリアパス（アップ）の取組みについての考えについて、『（1）請負労働者への教育研修の取組み』と『（2）請負労働者のキャリアパス（アップ）の取組み』では、「必要に応じ取り組んで行きたい」が高い（52.3%、46.1%）。
- 「取組む（TOP2）」では、『（1）請負労働者への教育研修の取組み』の割合は 68.6%、『（2）請負労働者のキャリアパス（アップ）の取組み』の割合は 59.5%。
- 「取組まない（BOTTOM2）」では、『（1）請負労働者への教育研修の取組み』の割合は 13.1%、『（2）請負労働者のキャリアパス（アップ）の取組み』の割合は 20.6%。

※「取組む（TOP2）」は、「積極的に取組んで行きたい」「必要に応じ取り組んで行きたい」の合算

※「取組まない（BOTTOM2）」は、「あまり取組んで行こうとは思わない」「取組んで行こうとは思わない」の合算

図表 II-8-3. 請負労働者への教育研修・キャリアパス（アップ）の取組みについての考え(Q28)



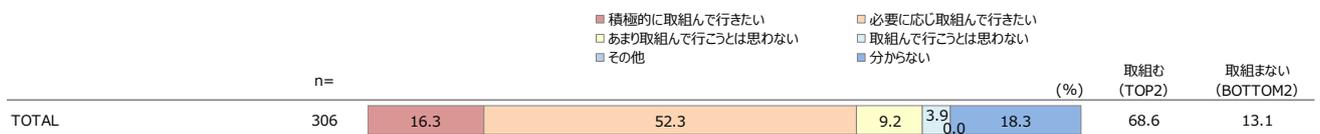
【設問文】 Q28 請負労働者への教育研修、キャリアパス（アップ）の取組みについて、どのようにお考えですか。該当するものを1つ選んでください。

(1) 請負労働者への教育研修の取組み

- 請負労働者への教育研修の取組みでは、「必要に応じ取組んで行きたい」が最も高く、52.3%。「積極的に取組んで行きたい」16.3%が続く。
- 「取組む（TOP2）」の割合は、68.6%。「取組まない（BOTTOM2）」の割合は、13.1%である。

図表 II-8-3①. 請負労働者への教育研修・キャリアパス（アップ）の取組みについての考え

(1) 請負労働者への教育研修の取組み(Q28)



Q3 売上高	Q4 事業別の売上比率	Q5 会社の従業員数	Q6 生産品目	Q7 受託（請負）業務の人員規模	n=						(%)		
					積極的に取組んで行きたい	必要に応じ取組んで行きたい	あまり取組んで行こうとは思わない	取組んで行こうとは思わない	その他	分からない	取組む (TOP2)	取組まない (BOTTOM2)	
TOTAL					306	16.3	52.3	9.2	3.9	0.0	18.3	68.6	13.1
10億円未満					113	13.3	46.9	11.5	6.2	0.0	22.1	60.2	17.7
10～100億円未満					94	12.8	55.3	10.6	5.3	0.0	16.0	68.1	16.0
100億円以上					70	24.3	57.1	5.7	0.0	0.0	12.9	81.4	5.7
分からない					29	20.7	51.7	3.4	0.0	0.0	24.1	72.4	3.4
請負事業（30%未満）					49	10.2	55.1	10.2	2.0	0.0	22.4	65.3	12.2
請負事業（30～70%未満）					58	25.9	55.2	5.2	5.2	0.0	8.6	81.0	10.3
請負事業（70%以上）					199	15.1	50.8	10.1	4.0	0.0	20.1	65.8	14.1
100人未満					135	11.1	48.9	10.4	6.7	0.0	23.0	60.0	17.0
100～500人未満					82	15.9	52.4	12.2	3.7	0.0	15.9	68.3	15.9
500人以上					86	24.4	58.1	4.7	0.0	0.0	12.8	82.6	4.7
分からない					3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0
電子部品・デバイス					32	25.0	50.0	6.3	0.0	0.0	18.8	75.0	6.3
電気・情報通信機械器具・部品					54	16.7	57.4	11.1	7.4	0.0	7.4	74.1	18.5
輸送用機械器具・部品					30	23.3	60.0	0.0	3.3	0.0	13.3	83.3	3.3
鋼材・金属/建築・住宅資材					51	19.6	51.0	11.8	3.9	0.0	13.7	70.6	15.7
化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）					27	14.8	55.6	11.1	3.7	0.0	14.8	70.4	14.8
食料品・飲料品					21	9.5	66.7	4.8	4.8	0.0	14.3	76.2	9.5
衣料品・日用品・消耗品					18	5.6	55.6	5.6	5.6	0.0	27.8	61.1	11.1
その他					73	12.3	41.1	12.3	2.7	0.0	31.5	53.4	15.1
30人未満					106	10.4	47.2	13.2	8.5	0.0	20.8	57.5	21.7
30～100人未満					77	13.0	63.6	6.5	2.6	0.0	14.3	76.6	9.1
100～500人未満					58	24.1	48.3	12.1	1.7	0.0	13.8	72.4	13.8
500以上					48	25.0	60.4	4.2	0.0	0.0	10.4	85.4	4.2
分からない					17	17.6	23.5	0.0	0.0	0.0	58.8	41.2	0.0

【設問文】 Q28 請負労働者への教育研修、キャリアパス（アップ）の取組みについて、どのようにお考えですか。該当するものを1つ選んでください。

(2) 請負労働者のキャリアパス（アップ）の取組み

- 請負労働者のキャリアパス（アップ）の取組みでは、「必要に応じ取組んで行きたい」が最も高く、46.1%。「あまり取組んで行こうとは思わない」15.0%、「積極的に取組んで行きたい」13.4%が続く。
- 「取組む（TOP2）」の割合は、59.5%。「取組まない（BOTTOM2）」の割合は、20.6%である。

図表 II-8-3②. 請負労働者への教育研修・キャリアパス（アップ）の取組みについての考え
(2) 請負労働者のキャリアパス（アップ）の取組み(Q28)

		n=	n=						(%)	取組む (TOP2)	取組まない (BOTTOM2)
			積極的に取組んで行きたい	必要に応じ取組んで行きたい	あまり取組んで行こうとは思わない	取組んで行こうとは思わない	その他	分からない			
TOTAL		306	13.4	46.1	15.0	5.6	0.0	19.9	59.5	20.6	
										(%)	
		n=	積極的に取組んで行きたい	必要に応じ取組んで行きたい	あまり取組んで行こうとは思わない	取組んで行こうとは思わない	その他	分からない	取組む (TOP2)	取組まない (BOTTOM2)	
	TOTAL	306	13.4	46.1	15.0	5.6	0.0	19.9	59.5	20.6	
Q3 売上高	10億円未満	113	11.5	40.7	13.3	10.6	0.0	23.9	52.2	23.9	
	10～100億円未満	94	8.5	47.9	22.3	4.3	0.0	17.0	56.4	26.6	
	100億円以上	70	21.4	54.3	8.6	1.4	0.0	14.3	75.7	10.0	
	分からない	29	17.2	41.4	13.8	0.0	0.0	27.6	58.6	13.8	
Q4 事業別の売上比率	請負事業（30%未満）	49	8.2	44.9	18.4	6.1	0.0	22.4	53.1	24.5	
	請負事業（30～70%未満）	58	19.0	51.7	17.2	3.4	0.0	8.6	70.7	20.7	
	請負事業（70%以上）	199	13.1	44.7	13.6	6.0	0.0	22.6	57.8	19.6	
Q5 会社の従業員数	100人未満	135	8.1	43.7	11.9	10.4	0.0	25.9	51.9	22.2	
	100～500人未満	82	14.6	43.9	23.2	2.4	0.0	15.9	58.5	25.6	
	500人以上	86	19.8	52.3	12.8	1.2	0.0	14.0	72.1	14.0	
	分からない	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	21.9	43.8	12.5	3.1	0.0	18.8	65.6	15.6	
	電気・情報通信機械器具・部品	54	13.0	51.9	18.5	7.4	0.0	9.3	64.8	25.9	
	輸送用機械器具・部品	30	16.7	46.7	20.0	3.3	0.0	13.3	63.3	23.3	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	7.8	54.9	17.6	3.9	0.0	15.7	62.7	21.6	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	11.1	44.4	22.2	3.7	0.0	18.5	55.6	25.9	
	食料品・飲料品	21	9.5	61.9	9.5	4.8	0.0	14.3	71.4	14.3	
	衣料品・日用品・消耗品	18	11.1	38.9	5.6	16.7	0.0	27.8	50.0	22.2	
	その他	73	15.1	34.2	11.0	5.5	0.0	34.2	49.3	16.4	
Q7 受託（請負）業務の人員規模	30人未満	106	11.3	39.6	16.0	11.3	0.0	21.7	50.9	27.4	
	30～100人未満	77	9.1	53.2	16.9	3.9	0.0	16.9	62.3	20.8	
	100～500人未満	58	12.1	55.2	15.5	1.7	0.0	15.5	67.2	17.2	
	500以上	48	22.9	47.9	14.6	2.1	0.0	12.5	70.8	16.7	
	分からない	17	23.5	17.6	0.0	0.0	0.0	58.8	41.2	0.0	

9. 請負労働者の雇用管理

(1) 請負労働者の処遇改善、スキルアップの取組み

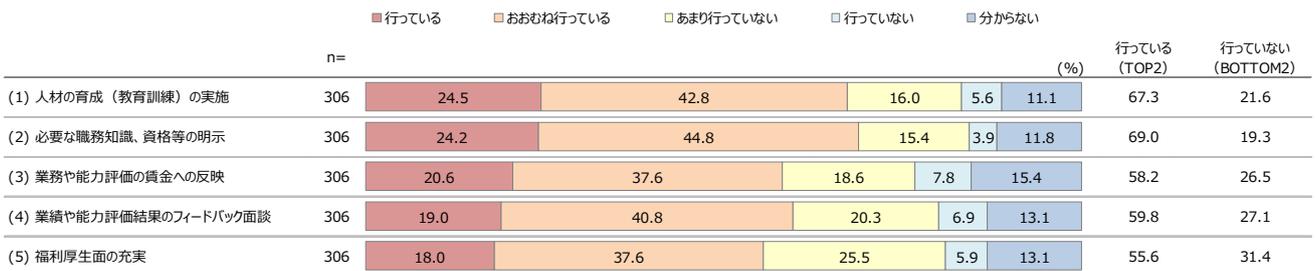
【設問文】 Q29 請負労働者の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれあてはまるものを選んでください。

- 請負労働者の処遇改善、スキルアップの取組みについて、『(1) 人材の育成（教育訓練）の実施』～『(5) 福利厚生面の充実』のすべての項目で、「おおむね行っている」が高い（約4割（42.8%、44.8%、37.6%、40.8%、37.6%））。
- 「行っている（TOP2）」では、『(1) 人材の育成（教育訓練）の実施』と『(2) 必要な職務知識、四角等の明示』の割合が高い（約7割（67.3%、69.0%））。
- 「行っていない（BOTTOM2）」では、『(4) 業績や能力評価結果のフィードバック面談』と『(5) 福利厚生面の充実』の割合が高い（約3割（27.1%、31.4%））。

※「行っている（TOP2）」は、「行っている」「おおむね行っている」の合算

※「行っていない（BOTTOM2）」は、「あまり行っていない」「行っていない」の合算

図表 II-9-1. 請負労働者の処遇改善、スキルアップの取組み(Q29)



項目	n=	%					%	
		行っている	おおむね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
(1) 人材の育成（教育訓練）の実施	306	24.5	42.8	16.0	5.6	11.1	67.3	21.6
(2) 必要な職務知識、資格等の明示	306	24.2	44.8	15.4	3.9	11.8	69.0	19.3
(3) 業績や能力評価の賃金への反映	306	20.6	37.6	18.6	7.8	15.4	58.2	26.5
(4) 業績や能力評価結果のフィードバック面談	306	19.0	40.8	20.3	6.9	13.1	59.8	27.1
(5) 福利厚生面の充実	306	18.0	37.6	25.5	5.9	13.1	55.6	31.4

【設問文】 Q29 請負労働者の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれあてはまるものを選んでください。

(1) 人材の育成（教育訓練）の実施

- 人材の育成（教育訓練）の実施では「おおむね行っている」が最も高く、42.8%。「行っている」24.5%、「あまり行っていない」16.0%が続く。
- 「行っている（TOP2）」の割合は、67.3%。「行っていない（BOTTOM2）」の割合は、21.6%。

図表 II-9-1①. 請負労働者の処遇改善、スキルアップの取組み
(1) 人材の育成（教育訓練）の実施(Q29)

	n=						(%)	
		行っている	おおむね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
TOTAL	306	24.5	42.8	16.0	5.6	11.1	67.3	21.6

	n=								(%)	
		行っている	おおむね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)		
TOTAL	306	24.5	42.8	16.0	5.6	11.1	67.3	21.6		
Q3 売上高	10億円未満	113	20.4	40.7	16.8	10.6	11.5	61.1	27.4	
	10～100億円未満	94	17.0	50.0	19.1	4.3	9.6	67.0	23.4	
	100億円以上	70	40.0	40.0	12.9	1.4	5.7	80.0	14.3	
	分からない	29	27.6	34.5	10.3	0.0	27.6	62.1	10.3	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	49	20.4	34.7	26.5	4.1	14.3	55.1	30.6	
	請負事業（30～70%未満）	58	37.9	37.9	12.1	6.9	5.2	75.9	19.0	
	請負事業（70%以上）	199	21.6	46.2	14.6	5.5	12.1	67.8	20.1	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	16.3	40.7	20.0	10.4	12.6	57.0	30.4	
	100～500人未満	82	29.3	43.9	13.4	2.4	11.0	73.2	15.9	
	500人以上	86	31.4	46.5	12.8	1.2	8.1	77.9	14.0	
	分からない	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	34.4	37.5	12.5	9.4	6.3	71.9	21.9	
	電気・情報通信機械器具・部品	54	20.4	53.7	13.0	5.6	7.4	74.1	18.5	
	輸送用機械器具・部品	30	26.7	46.7	16.7	0.0	10.0	73.3	16.7	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	29.4	45.1	13.7	2.0	9.8	74.5	15.7	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	25.9	40.7	22.2	3.7	7.4	66.7	25.9	
	食料品・飲料品	21	23.8	52.4	4.8	4.8	14.3	76.2	9.5	
	衣料品・日用品・消耗品	18	5.6	38.9	27.8	5.6	22.2	44.4	33.3	
	その他	73	23.3	32.9	19.2	9.6	15.1	56.2	28.8	
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	106	16.0	37.7	21.7	12.3	12.3	53.8	34.0	
	30～100人未満	77	22.1	58.4	10.4	3.9	5.2	80.5	14.3	
	100～500人未満	58	36.2	34.5	19.0	0.0	10.3	70.7	19.0	
	500以上	48	29.2	47.9	12.5	2.1	8.3	77.1	14.6	
	分からない	17	35.3	17.6	5.9	0.0	41.2	52.9	5.9	

【設問文】 Q29 請負労働者の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれあてはまるものを選んでください。

(2) 必要な職務知識、資格等の明示

- 必要な職務知識、資格等の明示では、「おおむね行っている」が最も高く、44.8%。「行っている」24.2%、「あまり行っていない」15.4%が続く。
- 「行っている (TOP2) 」の割合は、69.0%。「行っていない (BOTTOM2) 」の割合は、19.3%。

図表 II-9-1②. 請負労働者の処遇改善、スキルアップの取組み
(2) 必要な職務知識、資格等の明示(Q29)

		n=					(%)		行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
		行っている	おおむね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)		
TOTAL	306	24.2	44.8	15.4	3.9	11.8	69.0	19.3		
		(%)								
		n=								
	TOTAL	306	24.2	44.8	15.4	3.9	11.8	69.0	19.3	
Q3 売上高	10億円未満	113	20.4	48.7	11.5	8.8	10.6	69.0	20.4	
	10～100億円未満	94	18.1	46.8	21.3	2.1	11.7	64.9	23.4	
	100億円以上	70	37.1	37.1	15.7	0.0	10.0	74.3	15.7	
	分からない	29	27.6	41.4	10.3	0.0	20.7	69.0	10.3	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	24.5	38.8	18.4	4.1	14.3	63.3	22.4	
	請負事業 (30～70%未満)	58	31.0	43.1	20.7	0.0	5.2	74.1	20.7	
	請負事業 (70%以上)	199	22.1	46.7	13.1	5.0	13.1	68.8	18.1	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	17.0	49.6	14.1	8.1	11.1	66.7	22.2	
	100～500人未満	82	26.8	41.5	18.3	1.2	12.2	68.3	19.5	
	500人以上	86	31.4	41.9	15.1	0.0	11.6	73.3	15.1	
	分からない	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	21.9	43.8	25.0	0.0	9.4	65.6	25.0	
	電気・情報通信機械器具・部品	54	24.1	51.9	11.1	5.6	7.4	75.9	16.7	
	輸送用機械器具・部品	30	20.0	46.7	20.0	0.0	13.3	66.7	20.0	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	37.3	39.2	9.8	3.9	9.8	76.5	13.7	
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	29.6	37.0	25.9	0.0	7.4	66.7	25.9	
	食料品・飲料品	21	14.3	52.4	19.0	0.0	14.3	66.7	19.0	
	衣料品・日用品・消耗品	18	5.6	33.3	16.7	16.7	27.8	38.9	33.3	
	その他	73	23.3	46.6	11.0	5.5	13.7	69.9	16.4	
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	17.0	48.1	15.1	9.4	10.4	65.1	24.5	
	30～100人未満	77	23.4	57.1	11.7	2.6	5.2	80.5	14.3	
	100～500人未満	58	32.8	32.8	20.7	0.0	13.8	65.5	20.7	
	500以上	48	27.1	39.6	18.8	0.0	14.6	66.7	18.8	
	分からない	17	35.3	23.5	5.9	0.0	35.3	58.8	5.9	

【設問文】 Q29 請負労働者の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれあてはまるものを選んでください。

(3) 業務や能力評価の賃金への反映

- 業務や能力評価の賃金への反映では、「おおむね行っている」が最も高く、37.6%。「行っている」20.6%、「あまり行っていない」18.6%が続く。
- 「行っている (TOP2) 」の割合は、58.2%。「行っていない (BOTTOM2) 」の割合は、26.5%。

図表 II-9-1③. 請負労働者の処遇改善、スキルアップの取組み
(3) 業務や能力評価の賃金への反映(Q29)

	n=						(%)	
		行っている	おおむね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
TOTAL	306	20.6	37.6	18.6	7.8	15.4	58.2	26.5

		n=						(%)	
			行っている	おおむね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
	TOTAL	306	20.6	37.6	18.6	7.8	15.4	58.2	26.5
Q3 売上高	10億円未満	113	16.8	39.8	20.4	8.0	15.0	56.6	28.3
	10～100億円未満	94	21.3	38.3	16.0	8.5	16.0	59.6	24.5
	100億円以上	70	30.0	32.9	18.6	8.6	10.0	62.9	27.1
	分からない	29	10.3	37.9	20.7	3.4	27.6	48.3	24.1
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	16.3	44.9	14.3	8.2	16.3	61.2	22.4
	請負事業 (30～70%未満)	58	31.0	37.9	17.2	3.4	10.3	69.0	20.7
	請負事業 (70%以上)	199	18.6	35.7	20.1	9.0	16.6	54.3	29.1
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	12.6	40.0	20.0	8.1	19.3	52.6	28.1
	100～500人未満	82	24.4	36.6	17.1	8.5	13.4	61.0	25.6
	500人以上	86	29.1	34.9	18.6	7.0	10.5	64.0	25.6
	分からない	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	21.9	46.9	15.6	6.3	9.4	68.8	21.9
	電気・情報通信機械器具・部品	54	20.4	48.1	13.0	9.3	9.3	68.5	22.2
	輸送用機械器具・部品	30	26.7	26.7	23.3	13.3	10.0	53.3	36.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	21.6	35.3	17.6	9.8	15.7	56.9	27.5
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など)	27	37.0	29.6	22.2	0.0	11.1	66.7	22.2
	食料品・飲料品	21	4.8	42.9	28.6	4.8	19.0	47.6	33.3
	衣料品・日用品・消耗品	18	5.6	38.9	22.2	5.6	27.8	44.4	27.8
	その他	73	19.2	32.9	17.8	8.2	21.9	52.1	26.0
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	14.2	36.8	19.8	12.3	17.0	50.9	32.1
	30～100人未満	77	20.8	48.1	15.6	3.9	11.7	68.8	19.5
	100～500人未満	58	27.6	32.8	19.0	5.2	15.5	60.3	24.1
	500以上	48	27.1	33.3	20.8	8.3	10.4	60.4	29.2
	分からない	17	17.6	23.5	17.6	5.9	35.3	41.2	23.5

【設問文】 Q29 請負労働者の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれあてはまるものを選んでください。

(4) 業績や能力評価結果のフィードバック面談 (※)

※業績や能力の評価結果に基づいて、業績や能力の向上のための助言や指導を行うものです。

- 業績や能力評価結果のフィードバック面談では、「おおむね行っている」が最も高く、40.8%。「あまり行っていない」20.3%、「行っている」19.0%が続く。
- 「行っている (TOP2) 」の割合は、59.8%。「行っていない (BOTTOM2) 」の割合は、27.1%。

図表 II-9-1④. 請負労働者の処遇改善、スキルアップの取組み
(4) 業績や能力評価結果のフィードバック面談(Q29)

	n=						(%)	
		行っている	おおむね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
TOTAL	306	19.0	40.8	20.3	6.9	13.1	59.8	27.1

	n=						(%)		
		行っている	おおむね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)	
TOTAL	306	19.0	40.8	20.3	6.9	13.1	59.8	27.1	
Q3 売上高	10億円未満	113	12.4	40.7	20.4	14.2	12.4	53.1	34.5
	10～100億円未満	94	16.0	46.8	20.2	3.2	13.8	62.8	23.4
	100億円以上	70	37.1	32.9	20.0	1.4	8.6	70.0	21.4
	分からない	29	10.3	41.4	20.7	3.4	24.1	51.7	24.1
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	20.4	36.7	24.5	0.0	18.4	57.1	24.5
	請負事業 (30～70%未満)	58	31.0	43.1	15.5	5.2	5.2	74.1	20.7
	請負事業 (70%以上)	199	15.1	41.2	20.6	9.0	14.1	56.3	29.6
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	11.1	40.0	22.2	12.6	14.1	51.1	34.8
	100～500人未満	82	19.5	45.1	19.5	3.7	12.2	64.6	23.2
	500人以上	86	29.1	39.5	18.6	1.2	11.6	68.6	19.8
	分からない	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	25.0	34.4	25.0	6.3	9.4	59.4	31.3
	電気・情報通信機械器具・部品	54	18.5	48.1	16.7	7.4	9.3	66.7	24.1
	輸送用機械器具・部品	30	30.0	23.3	36.7	0.0	10.0	53.3	36.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	19.6	33.3	21.6	11.8	13.7	52.9	33.3
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など)	27	29.6	44.4	11.1	7.4	7.4	74.1	18.5
	食料品・飲料品	21	9.5	42.9	28.6	4.8	14.3	52.4	33.3
	衣料品・日用品・消耗品	18	11.1	44.4	11.1	11.1	22.2	55.6	22.2
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	11.3	40.6	22.6	12.3	13.2	51.9	34.9
	30～100人未満	77	15.6	46.8	20.8	6.5	10.4	62.3	27.3
	100～500人未満	58	27.6	39.7	17.2	3.4	12.1	67.2	20.7
	500以上	48	27.1	39.6	22.9	2.1	8.3	66.7	25.0
	分からない	17	29.4	23.5	5.9	0.0	41.2	52.9	5.9

【設問文】 Q29 請負労働者の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれあてはまるものを選んでください。

(5) 福利厚生面の充実

- 福利厚生面の充実では「おおむね行っている」が最も高く、37.6%。「あまり行っていない」25.5%、「行っている」18.0%が続く。
- 「行っている（TOP2）」の割合は、55.6%。「行っていない（BOTTOM2）」の割合は、31.4%。

図表 II-9-1⑤. 請負労働者の処遇改善、スキルアップの取組み
(5) 福利厚生面の充実(Q29)

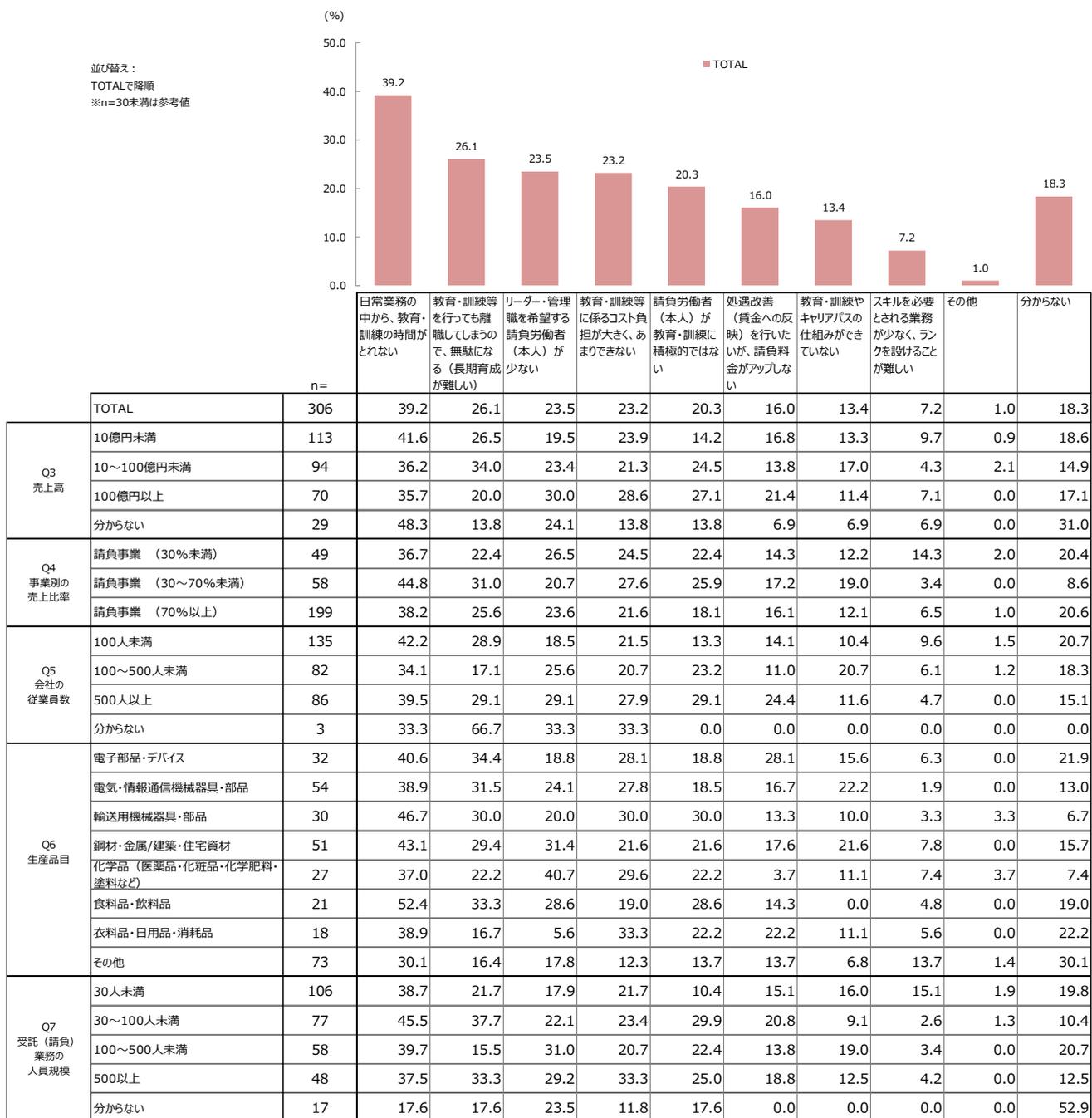
		n=	行っている	おおむね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
			(%)						
TOTAL		306	18.0	37.6	25.5	5.9	13.1	55.6	31.4
			(%)						
		n=	行っている	おおむね行っている	あまり行っていない	行っていない	分からない	行っている (TOP2)	行っていない (BOTTOM2)
Q3 売上高	TOTAL	306	18.0	37.6	25.5	5.9	13.1	55.6	31.4
	10億円未満	113	14.2	38.9	26.5	6.2	14.2	53.1	32.7
	10～100億円未満	94	13.8	34.0	30.9	10.6	10.6	47.9	41.5
	100億円以上	70	30.0	41.4	14.3	1.4	12.9	71.4	15.7
	分からない	29	17.2	34.5	31.0	0.0	17.2	51.7	31.0
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	16.3	32.7	26.5	6.1	18.4	49.0	32.7
	請負事業 (30～70%未満)	58	15.5	37.9	32.8	6.9	6.9	53.4	39.7
	請負事業 (70%以上)	199	19.1	38.7	23.1	5.5	13.6	57.8	28.6
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	10.4	37.0	29.6	8.1	14.8	47.4	37.8
	100～500人未満	82	24.4	36.6	24.4	3.7	11.0	61.0	28.0
	500人以上	86	22.1	40.7	20.9	4.7	11.6	62.8	25.6
	分からない	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	28.1	34.4	18.8	9.4	9.4	62.5	28.1
	電気・情報通信機械器具・部品	54	22.2	31.5	33.3	1.9	11.1	53.7	35.2
	輸送用機械器具・部品	30	26.7	16.7	40.0	6.7	10.0	43.3	46.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	13.7	47.1	19.6	9.8	9.8	60.8	29.4
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	14.8	51.9	22.2	3.7	7.4	66.7	25.9
	食料品・飲料品	21	9.5	47.6	28.6	0.0	14.3	57.1	28.6
	衣料品・日用品・消耗品	18	5.6	55.6	11.1	5.6	22.2	61.1	16.7
	その他	73	16.4	32.9	24.7	6.8	19.2	49.3	31.5
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	14.2	33.0	29.2	9.4	14.2	47.2	38.7
	30～100人未満	77	13.0	48.1	26.0	3.9	9.1	61.0	29.9
	100～500人未満	58	25.9	36.2	24.1	3.4	10.3	62.1	27.6
	500以上	48	20.8	41.7	20.8	6.3	10.4	62.5	27.1
	分からない	17	29.4	11.8	17.6	0.0	41.2	41.2	17.6

(2) 請負労働者の処遇改善やスキルアップの取組課題

【設問文】 Q30 請負労働者の処遇改善やスキルアップの取組課題についてお伺いします。あてはまるものを最大3つまで選んでください。

- 請負労働者の処遇改善やスキルアップの取組課題では、「日常業務の中から、教育・訓練の時間がとれない」が最も高く、39.2%。「教育・訓練等を行っても離職してしまうので、無駄になる（長期育成が難しい）」26.1%、「リーダー・管理職を希望する請負労働者（本人）が少ない」23.5%が続く。

図表 II-9-2. 請負労働者の処遇改善、スキルアップの取組課題(Q30) * 回答は3つまで *



(3) 今年度の請負労働者の賃上げの実施状況

【設問文】 Q31 今年度の請負労働者の賃上げ状況についてお伺いします。平均賃上げ率はおよそ何パーセント程度だったでしょうか。

- 今年度の請負労働者の賃上げの実施状況では、「1～2%程度」が最も高く、27.8%、「3～4%程度」22.5%、「賃上げは行わなかった（0%）」16.3%が続く。
- 「賃上げた（TOP3）」の割合は、64.4%。

※「賃上げた（TOP3）」は、「1～2%程度」「3～4%程度」「5%程度以上」の合算

図表 II-9-3. 今年度の請負労働者の賃上げの実施状況(Q31)

		n=	賃上げは行わなかった（0%）	1～2%程度	3～4%程度	5%程度以上	賃下げをした	分からない	賃上げた（TOP3）
			（%）						
TOTAL		306	16.3	27.8	22.5	14.1	0.7	18.6	64.4
			（%）						
		n=	賃上げは行わなかった（0%）	1～2%程度	3～4%程度	5%程度以上	賃下げをした	分からない	賃上げた（TOP3）
Q3 売上高	TOTAL	306	16.3	27.8	22.5	14.1	0.7	18.6	64.4
	10億円未満	113	30.1	25.7	18.6	9.7	1.8	14.2	54.0
	10～100億円未満	94	7.4	30.9	27.7	16.0	0.0	18.1	74.5
	100億円以上	70	5.7	28.6	28.6	21.4	0.0	15.7	78.6
	分からない	29	17.2	24.1	6.9	6.9	0.0	44.8	37.9
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	49	8.2	30.6	24.5	14.3	0.0	22.4	69.4
	請負事業（30～70%未満）	58	10.3	32.8	27.6	13.8	1.7	13.8	74.1
	請負事業（70%以上）	199	20.1	25.6	20.6	14.1	0.5	19.1	60.3
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	28.1	25.9	18.5	8.9	0.7	17.8	53.3
	100～500人未満	82	9.8	31.7	22.0	14.6	1.2	20.7	68.3
	500人以上	86	4.7	27.9	30.2	20.9	0.0	16.3	79.1
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	18.8	21.9	28.1	12.5	0.0	18.8	62.5
	電気・情報通信機械器具・部品	54	13.0	27.8	27.8	9.3	0.0	22.2	64.8
	輸送用機械器具・部品	30	13.3	36.7	23.3	16.7	0.0	10.0	76.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	17.6	33.3	23.5	11.8	0.0	13.7	68.6
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	18.5	33.3	18.5	11.1	0.0	18.5	63.0
	食料品・飲料品	21	9.5	23.8	33.3	9.5	0.0	23.8	66.7
	衣料品・日用品・消耗品	18	11.1	11.1	22.2	33.3	0.0	22.2	66.7
その他	73	20.5	26.0	13.7	16.4	2.7	20.5	56.2	
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	106	26.4	28.3	16.0	12.3	0.9	16.0	56.6
	30～100人未満	77	19.5	31.2	22.1	11.7	0.0	15.6	64.9
	100～500人未満	58	6.9	27.6	29.3	10.3	1.7	24.1	67.2
	500以上	48	6.3	25.0	35.4	22.9	0.0	10.4	83.3
	分からない	17	0.0	17.6	5.9	23.5	0.0	52.9	47.1

10. 雇用状況と人材不足

(1) 請負業務の労働力(人材)不足の状況

【設問文】 Q32 請負業務における労働力（人材）不足の状況についてお伺いします。

- 請負業務の労働力（人材）不足の状況では、「十分な採用等ができず、なんとかやりくりしている」が最も高く、47.1%。「採用等ができず、業務遂行に支障がでてきている。または、その可能性がある」18.6%、「採用等ができており、特に問題にはなっていない」16.7%が続く。
- 「支障が出ている（BOTTOM3）」の割合は、26.1%。

※「支障が出ている（BOTTOM3）」は、「採用等ができず、業務遂行に支障がでてきている。または、その可能性がある」「業務遂行が困難な状況にあり、請負業務の継続が難しい」「請負業務の経営に影響しており、請負業全体の継続が難しくなっている」の合算

図表 II-10-1. 請負業務の労働力（人材）不足の状況(Q32)

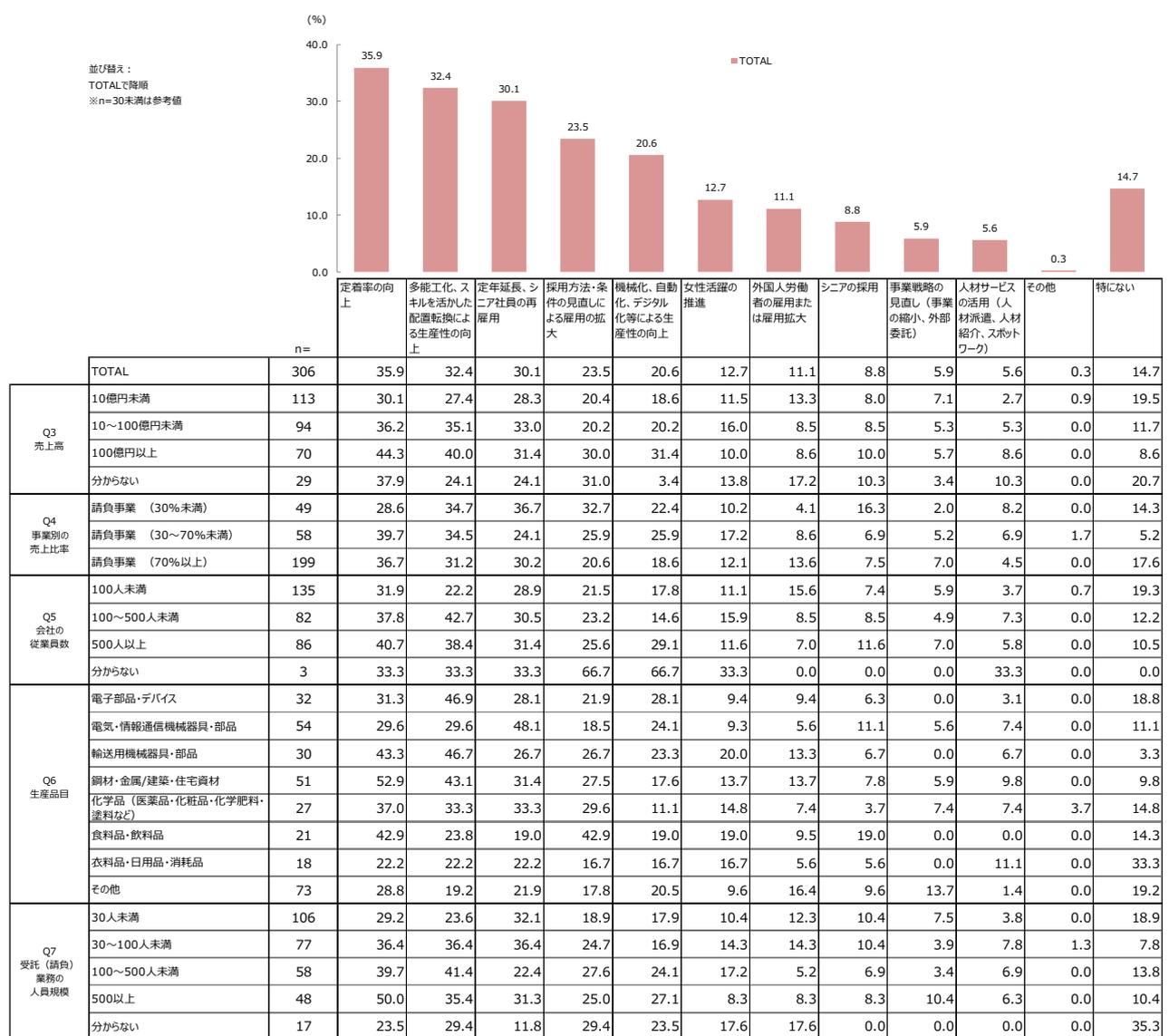
		n=							支障が出ている (BOTTOM3) (%)	
		16.7	47.1	18.6	4.9	2.6	10.1	26.1		
		採用等ができており、特に問題にはなっていない	十分な採用等ができず、なんとかやりくりしている	採用等ができず、業務遂行に支障がでてきている。または、その可能性がある	業務遂行が困難な状況にあり、請負業務の継続が難しい	請負事業の経営に影響しており、請負業全体の継続が難しくなっている	分からない	支障が出ている (BOTTOM3)		
TOTAL	306	16.7	47.1	18.6	4.9	2.6	10.1	26.1		
Q3 売上高	10億円未満	113	25.7	31.9	21.2	7.1	2.7	11.5	31.0	
	10～100億円未満	94	9.6	55.3	18.1	5.3	4.3	7.4	27.7	
	100億円以上	70	15.7	55.7	18.6	2.9	0.0	7.1	21.4	
	分からない	29	6.9	58.6	10.3	0.0	3.4	20.7	13.8	
Q4 事業別の売上比率	請負事業（30%未満）	49	18.4	49.0	20.4	0.0	0.0	12.2	20.4	
	請負事業（30～70%未満）	58	19.0	43.1	17.2	12.1	3.4	5.2	32.8	
	請負事業（70%以上）	199	15.6	47.7	18.6	4.0	3.0	11.1	25.6	
Q5 会社の従業員数	100人未満	135	21.5	38.5	20.0	4.4	3.7	11.9	28.1	
	100～500人未満	82	13.4	57.3	15.9	2.4	1.2	9.8	19.5	
	500人以上	86	10.5	52.3	18.6	8.1	2.3	8.1	29.1	
	分からない	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	31.3	43.8	15.6	0.0	0.0	9.4	15.6	
	電気・情報通信機械器具・部品	54	13.0	46.3	18.5	7.4	3.7	11.1	29.6	
	輸送用機械器具・部品	30	26.7	43.3	13.3	10.0	3.3	3.3	26.7	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	9.8	45.1	27.5	7.8	3.9	5.9	39.2	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	3.7	59.3	22.2	3.7	0.0	11.1	25.9	
	食料品・飲料品	21	19.0	42.9	23.8	0.0	0.0	14.3	23.8	
	衣料品・日用品・消耗品	18	5.6	50.0	11.1	5.6	5.6	22.2	22.2	
その他	73	20.5	47.9	15.1	2.7	2.7	11.0	20.5		
Q7 受託（請負）業務の人員規模	30人未満	106	25.5	35.8	17.9	6.6	3.8	10.4	28.3	
	30～100人未満	77	11.7	55.8	23.4	2.6	2.6	3.9	28.6	
	100～500人未満	58	10.3	58.6	17.2	1.7	1.7	10.3	20.7	
	500以上	48	14.6	45.8	18.8	10.4	2.1	8.3	31.3	
	分からない	17	11.8	41.2	5.9	0.0	0.0	41.2	5.9	

(2) 労働力(人材)不足への対応策

【設問文】 Q33 労働力（人材）不足について、どのような対応策を実施または検討していますか。該当するものを最大3つまで選んでください。

- 労働力（人材）不足への対応策では、「定着率の向上」が最も高く、35.9%。「多能工化、スキルを活かした配置転換による生産性の向上」32.4%、「定年延長、シニア社員の再雇用」30.1%が続く。

図表 II-10-2. 労働力（人材）不足への対応策(Q33)*回答は3つまで*



(3) 請負労働者の採用後1年以内の離職の割合

【設問文】 Q34 請負労働者が採用後1年以内に離職したおよその割合（有期の雇用契約の満了によるものを含む）を教えてください。

- 請負労働者の採用後1年以内の離職の割合では、「1割未満」が最も高く、41.5%。「1割以上～3割未満」28.1%が続く。

図表 II-10-3. 請負労働者の採用後1年以内の離職の割合(Q34)

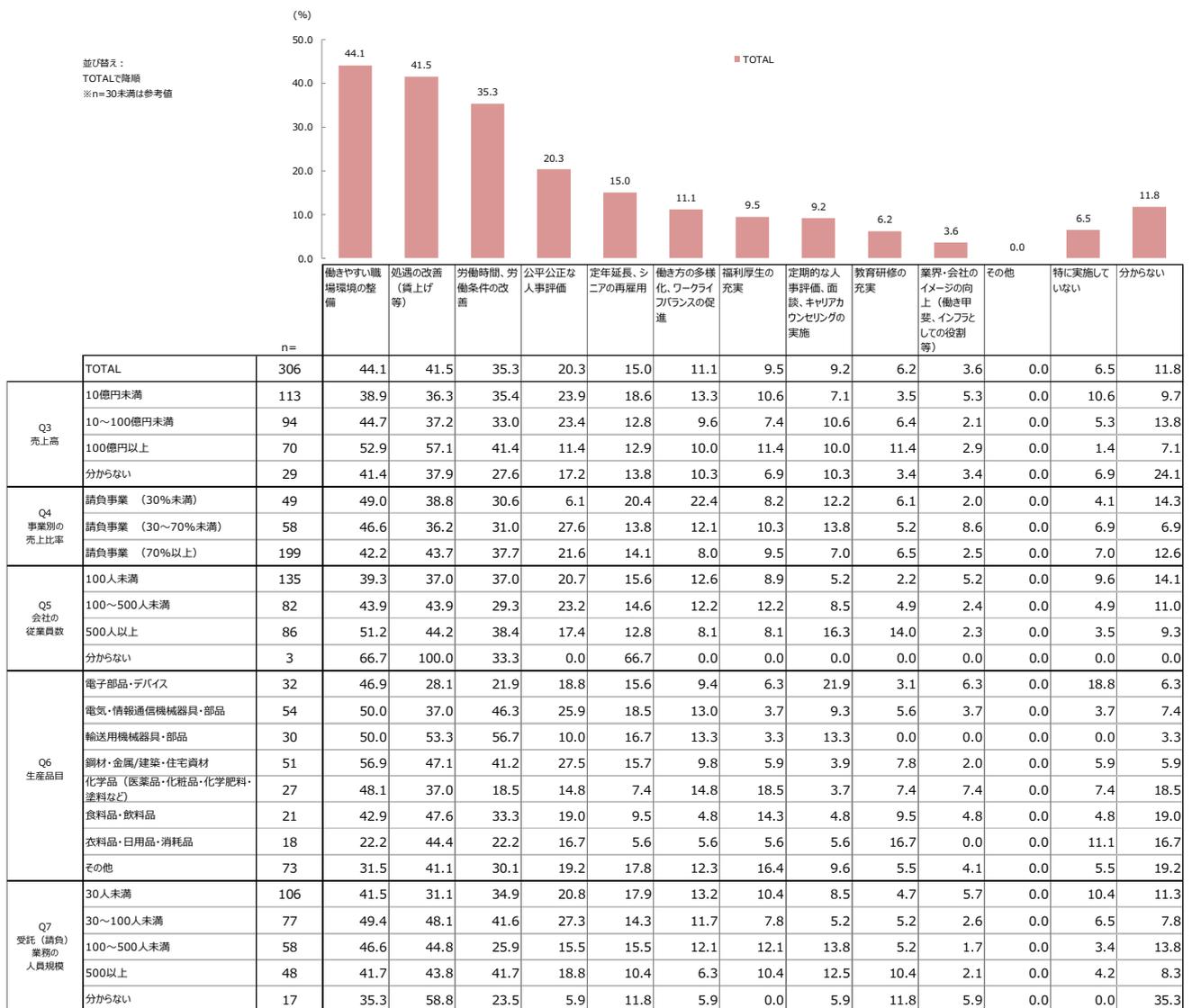
		n=	1割未満	1割以上～3割未満	3割以上～5割未満	5割以上	分からない
			(%)				
TOTAL		306	41.5	28.1	8.5	4.2	17.6
			(%)				
		n=	1割未満	1割以上～3割未満	3割以上～5割未満	5割以上	分からない
TOTAL		306	41.5	28.1	8.5	4.2	17.6
Q3 売上高	10億円未満	113	44.2	26.5	8.0	6.2	15.0
	10～100億円未満	94	38.3	27.7	13.8	4.3	16.0
	100億円以上	70	45.7	31.4	4.3	1.4	17.1
	分からない	29	31.0	27.6	3.4	3.4	34.5
Q4 事業別の 売上比率	請負事業（30%未満）	49	51.0	24.5	8.2	0.0	16.3
	請負事業（30～70%未満）	58	27.6	39.7	19.0	5.2	8.6
	請負事業（70%以上）	199	43.2	25.6	5.5	5.0	20.6
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	43.7	25.9	5.9	5.9	18.5
	100～500人未満	82	37.8	35.4	7.3	0.0	19.5
	500人以上	86	40.7	25.6	14.0	5.8	14.0
	分からない	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	46.9	28.1	6.3	6.3	12.5
	電気・情報通信機械器具・部品	54	37.0	29.6	18.5	1.9	13.0
	輸送用機械器具・部品	30	40.0	36.7	10.0	0.0	13.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	37.3	23.5	5.9	11.8	21.6
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	27	25.9	51.9	7.4	3.7	11.1
	食料品・飲料品	21	42.9	38.1	0.0	0.0	19.0
	衣料品・日用品・消耗品	18	50.0	11.1	11.1	0.0	27.8
	その他	73	49.3	19.2	5.5	4.1	21.9
Q7 受託（請負） 業務の 人員規模	30人未満	106	51.9	20.8	7.5	4.7	15.1
	30～100人未満	77	39.0	32.5	10.4	5.2	13.0
	100～500人未満	58	34.5	36.2	6.9	0.0	22.4
	500以上	48	35.4	35.4	12.5	8.3	8.3
	分からない	17	29.4	5.9	0.0	0.0	64.7

(4) 請負労働者の採用・定着のための施策

【設問文】 Q35 請負労働者の採用、定着のために実施している施策を教えてください。該当するものを最大3つまで選んでください。

- 請負労働者の採用・定着のための施策では、「働きやすい職場環境の整備」が最も高く、44.1%。「処遇の改善（賃上げ等）」41.5%、「労働時間、労働条件の改善」35.3%が続く。

図表 II-10-4. 採用・定着のための施策(Q35) * 回答は3つまで *

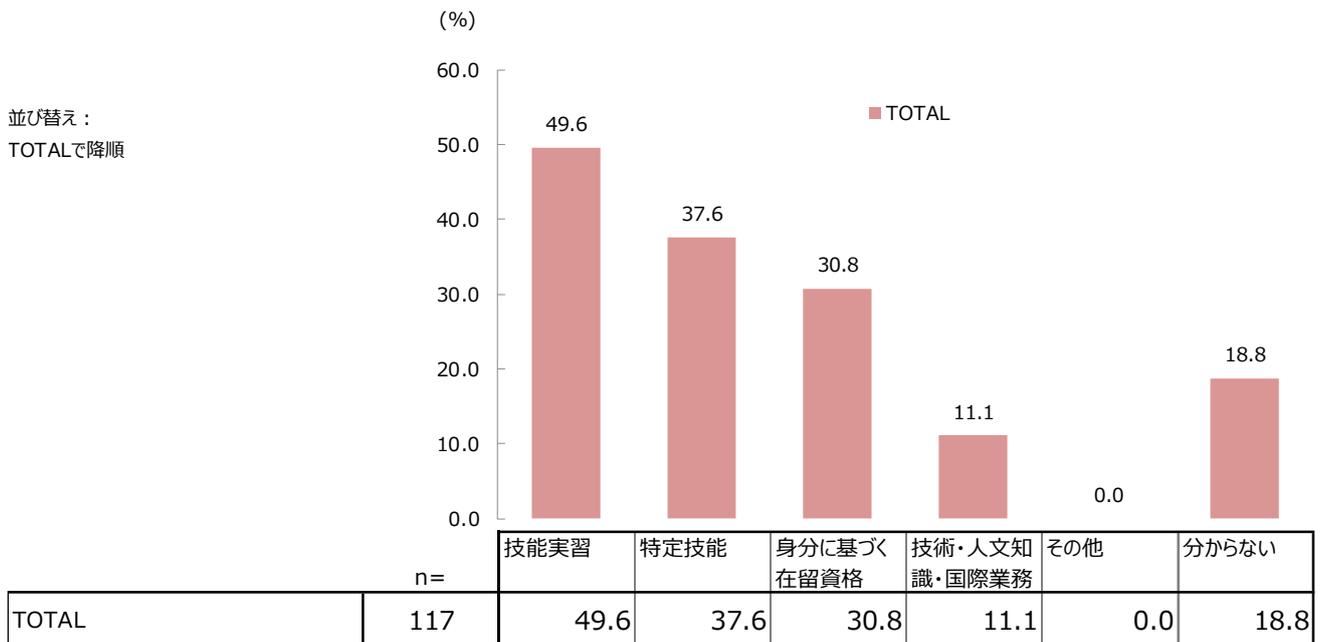


(5) 請負業務の外国人労働者の在留資格

【設問文】 Q36 Q8 で、請負業務において外国人労働者を雇用している（割合あり）と答えた方にお伺いします。その雇用している外国人労働者の在留資格は何ですか。分かる範囲であればまるものをすべて選んでください。

- 請負業務の外国人労働者の在留資格では、「技能実習」が最も高く、49.6%。「特定技能」37.6%、「身分に基づく在留資格（日系人、日本人の配偶者等）」30.8%が続く。

図表 II-10-5. 請負業務の外国人労働者の在留資格(Q36) * 複数回答 *



(6) 今後の外国人労働者の雇用の方向性

【設問文】 Q37 今後、外国人労働者の雇用の方向性としては、どのようにお考えですか。あてはまるものを選んでください。

- 今後の外国人労働者の雇用の方向性では、「状況をみて増やしていく」が最も高く、31.7%、「現状を維持する」22.9%が続く。
- 「増やしていく (TOP2)」の割合は、38.2%。

※「増やしていく (TOP2)」は、「増やしていく」「状況をみて増やしていく」の合算

図表 II-10-6. 今後の外国人労働者の雇用の方向性(Q37)

	n=						増やしていく (TOP2)	
		増やしていく	状況をみて増やしていく	現状を維持する	減らしていく	分からない	(%)	(%)
TOTAL	306	6.5	31.7	22.9	2.9	35.9	38.2	

	n=	(%)						
		増やしていく	状況をみて増やしていく	現状を維持する	減らしていく	分からない	増やしていく (TOP2)	
TOTAL	306	6.5	31.7	22.9	2.9	35.9	38.2	
Q3 売上高	10億円未満	113	6.2	25.7	29.2	3.5	35.4	31.9
	10～100億円未満	94	3.2	36.2	23.4	4.3	33.0	39.4
	100億円以上	70	10.0	38.6	18.6	1.4	31.4	48.6
	分からない	29	10.3	24.1	6.9	0.0	58.6	34.5
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	8.2	30.6	12.2	2.0	46.9	38.8
	請負事業 (30～70%未満)	58	12.1	43.1	13.8	6.9	24.1	55.2
	請負事業 (70%以上)	199	4.5	28.6	28.1	2.0	36.7	33.2
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	3.0	25.9	28.1	3.0	40.0	28.9
	100～500人未満	82	7.3	32.9	22.0	4.9	32.9	40.2
	500人以上	86	11.6	40.7	16.3	1.2	30.2	52.3
	分からない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	3.1	40.6	18.8	9.4	28.1	43.8
	電気・情報通信機械器具・部品	54	3.7	40.7	24.1	0.0	31.5	44.4
	輸送用機械器具・部品	30	13.3	33.3	30.0	6.7	16.7	46.7
	鋼材・金属/建築・住宅資材	51	5.9	25.5	23.5	0.0	45.1	31.4
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	3.7	29.6	22.2	3.7	40.7	33.3
	食料品・飲料品	21	14.3	23.8	9.5	4.8	47.6	38.1
	衣料品・日用品・消耗品	18	5.6	22.2	27.8	0.0	44.4	27.8
	その他	73	6.8	30.1	23.3	2.7	37.0	37.0
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	1.9	25.5	25.5	3.8	43.4	27.4
	30～100人未満	77	9.1	35.1	28.6	3.9	23.4	44.2
	100～500人未満	58	3.4	39.7	19.0	3.4	34.5	43.1
	500以上	48	12.5	41.7	16.7	0.0	29.2	54.2
	分からない	17	17.6	0.0	11.8	0.0	70.6	17.6

(7) 請負業務の外国人労働者の雇用管理上の課題

【設問文】 Q38 外国人労働者の雇用管理上の課題についてお伺いします。あてはまるものを最大5つまで選んでください。

- 請負業務の外国人労働者の雇用管理上の課題では、「コミュニケーションがとりづらい（言語、文化、生活習慣等）」が最も高く、34.3%。「能力等が実証されない（分からない）まま採用されることが不安」29.4%、「在留資格、外国人労働者受け入れの仕組みが分かりづらい」23.2%が続く。

図表 II-10-7. 請負業務の外国人労働者の雇用管理上の課題(Q38) * 回答は5つまで *

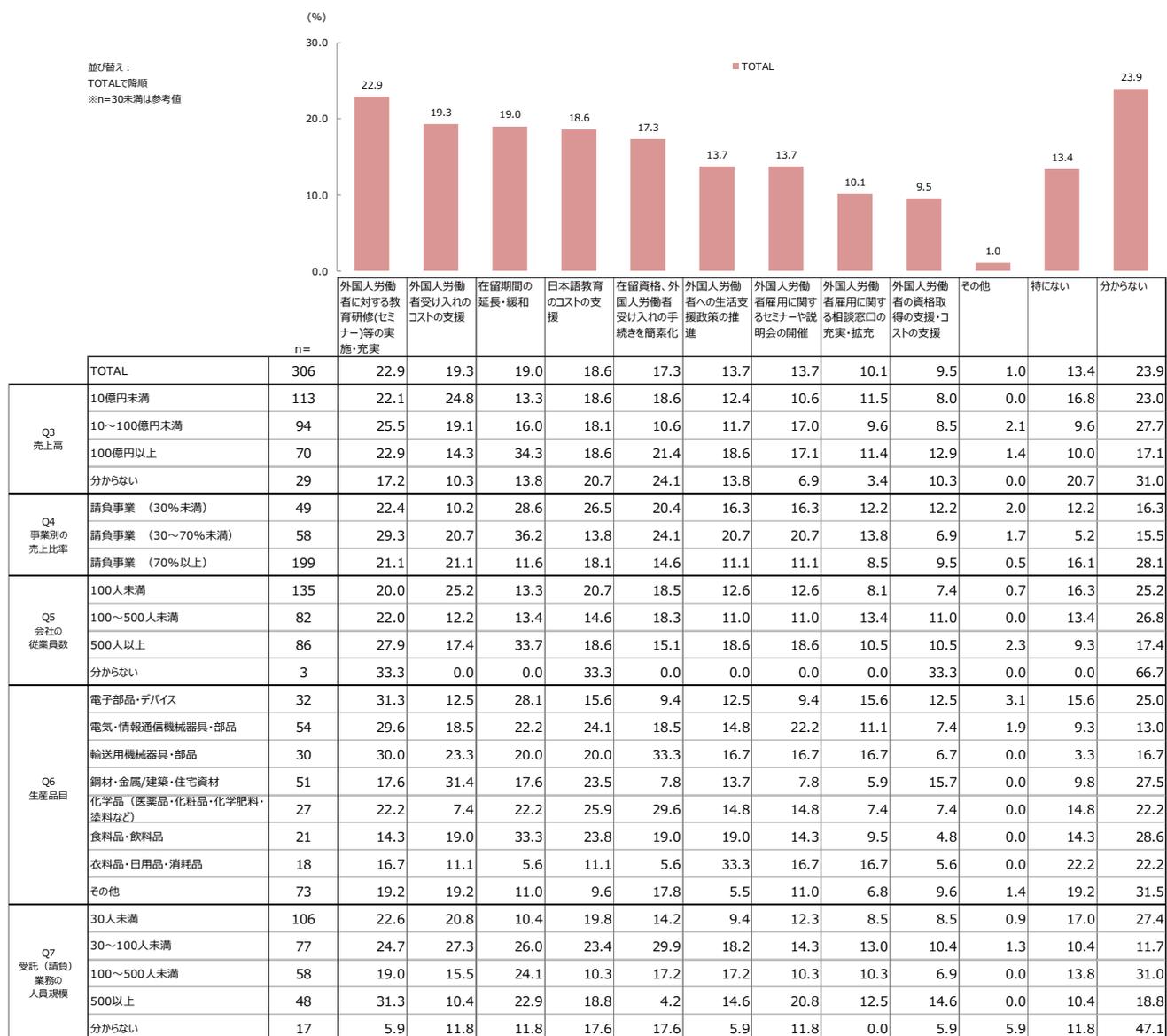


(8) 外国人労働者の雇用に関する行政への要望

【設問文】 Q39 外国人労働者の雇用に関する行政への要望についてお伺いします。あてはまるものを最大3つまで選んでください。

- 外国人労働者の雇用に関する行政への要望では、「外国人労働者に対する教育研修(セミナー)等の実施・充実」が最も高く、22.9%。「外国人労働者受け入れのコストの支援」19.3%、「在留期間の延長・緩和」19.0%が続く。

図表 II-10-8. 外国人労働者の雇用に関する行政への要望(Q39) * 回答は3つまで *



11. 今後の事業運営

(1) 今後の請負事業の見通し

【設問文】 Q40 今後、請負事業の見通しはどのようになるとお考えですか。

- 今後の請負事業の見通しでは、「現状維持」が最も高く、43.5%。「多少拡大する」18.3%、「多少縮小する」と「縮小する」の割合がいずれも7.2%。
- 「拡大する（TOP2）」の割合は、23.5%。「縮小する（BOTTOM2）」の割合は、14.4%。

※「拡大する（TOP2）」は、「拡大する」「多少拡大する」の合算
 ※「縮小する（BOTTOM2）」は、「多少縮小する」「縮小する」の合算

図表 II-11-1. 今後の請負事業の見通し(Q40)

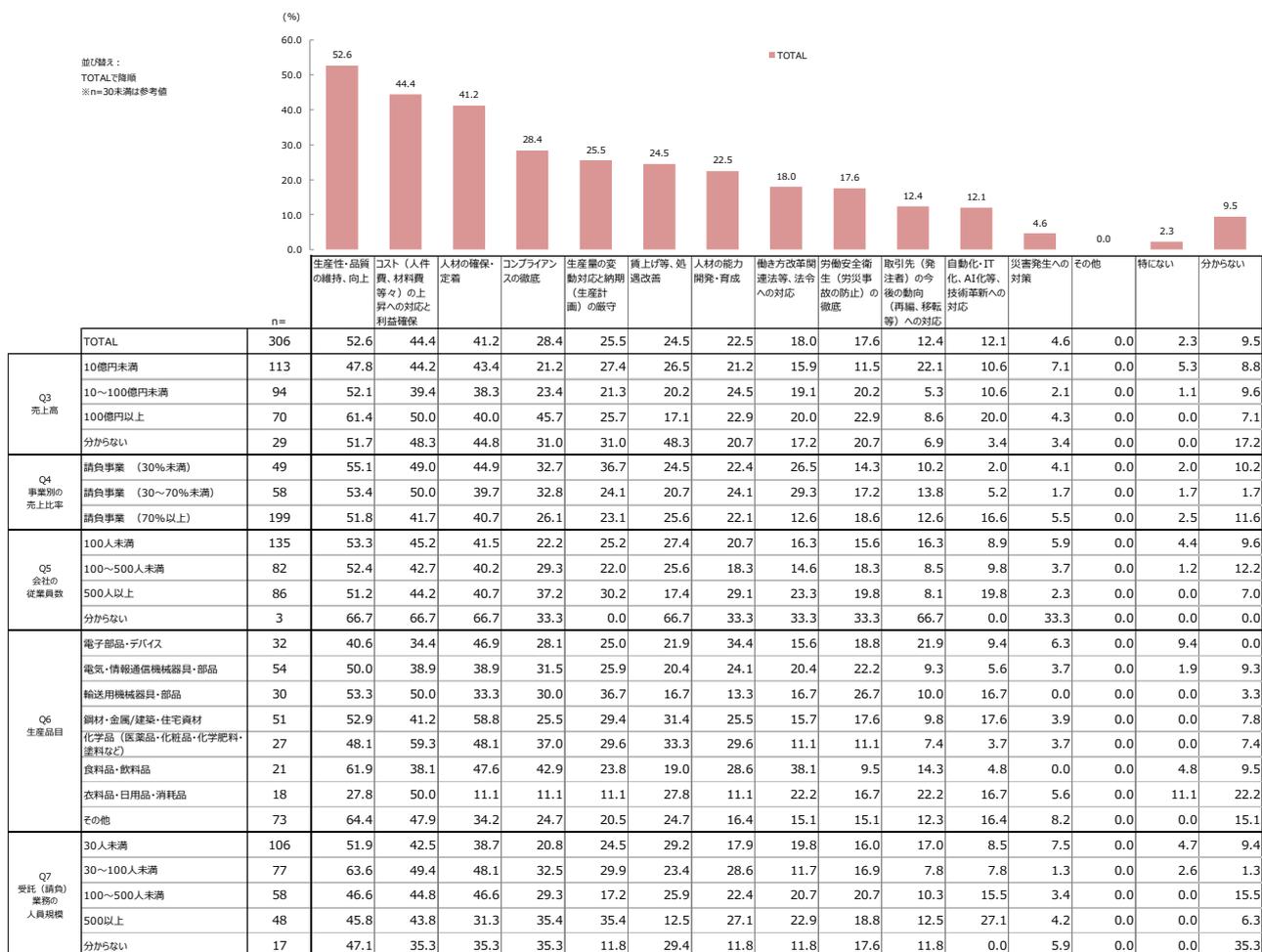
		n=	拡大する	多少拡大する	現状維持	多少縮小する	縮小する	分からない	拡大する (TOP2)	縮小する (BOTTOM2)	
			n=						(%)	拡大する (TOP2)	縮小する (BOTTOM2)
TOTAL		306	5.2	18.3	43.5	7.2	7.2	18.6	23.5	14.4	
(%)											
		n=	拡大する	多少拡大する	現状維持	多少縮小する	縮小する	分からない	拡大する (TOP2)	縮小する (BOTTOM2)	
Q3 売上高	TOTAL	306	5.2	18.3	43.5	7.2	7.2	18.6	23.5	14.4	
	10億円未満	113	1.8	17.7	45.1	8.8	6.2	20.4	19.5	15.0	
	10~100億円未満	94	3.2	20.2	43.6	2.1	11.7	19.1	23.4	13.8	
	100億円以上	70	12.9	22.9	40.0	8.6	5.7	10.0	35.7	14.3	
	分からない	29	6.9	3.4	44.8	13.8	0.0	31.0	10.3	13.8	
Q4 事業別の 売上比率	請負事業 (30%未満)	49	8.2	18.4	38.8	12.2	6.1	16.3	26.5	18.4	
	請負事業 (30~70%未満)	58	6.9	27.6	41.4	6.9	5.2	12.1	34.5	12.1	
	請負事業 (70%以上)	199	4.0	15.6	45.2	6.0	8.0	21.1	19.6	14.1	
Q5 会社の 従業員数	100人未満	135	3.0	17.0	44.4	6.7	5.2	23.7	20.0	11.9	
	100~500人未満	82	4.9	17.1	45.1	7.3	7.3	18.3	22.0	14.6	
	500人以上	86	8.1	22.1	40.7	7.0	10.5	11.6	30.2	17.4	
	分からない	3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	
Q6 生産品目	電子部品・デバイス	32	15.6	12.5	46.9	9.4	6.3	9.4	28.1	15.6	
	電気・情報通信機械器具・部品	54	1.9	22.2	44.4	9.3	7.4	14.8	24.1	16.7	
	輸送用機械器具・部品	30	10.0	20.0	43.3	0.0	13.3	13.3	30.0	13.3	
	銅材・金属/建築・住宅資材	51	3.9	9.8	49.0	9.8	9.8	17.6	13.7	19.6	
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	27	0.0	33.3	37.0	11.1	3.7	14.8	33.3	14.8	
	食料品・飲料品	21	4.8	23.8	47.6	4.8	4.8	14.3	28.6	9.5	
	衣料品・日用品・消耗品	18	0.0	16.7	33.3	11.1	11.1	27.8	16.7	22.2	
	その他	73	5.5	16.4	41.1	4.1	4.1	28.8	21.9	8.2	
Q7 受託 (請負) 業務の 人員規模	30人未満	106	1.9	19.8	44.3	4.7	6.6	22.6	21.7	11.3	
	30~100人未満	77	5.2	18.2	42.9	10.4	9.1	14.3	23.4	19.5	
	100~500人未満	58	1.7	17.2	51.7	8.6	1.7	19.0	19.0	10.3	
	500以上	48	14.6	20.8	35.4	6.3	14.6	8.3	35.4	20.8	
	分からない	17	11.8	5.9	35.3	5.9	0.0	41.2	17.6	5.9	

(2) 事業継続のための重要課題

【設問文】 Q41 今後、事業を継続していく上で、現在、重要課題と考えられるものを最大5つまで選んでください。

- 事業継続のための重要課題では、「生産性・品質の維持、向上」が最も高く、52.6%。「コスト（人件費、材料費等々）の上昇への対応と利益確保」44.4%、「人材の確保・定着」41.2%が続く。

図表 II-11-2. 事業継続のための重要課題(Q41) * 回答は5つまで *



III. 請負労働者

1. 請負労働者の概要

(1) 請負労働者の概要

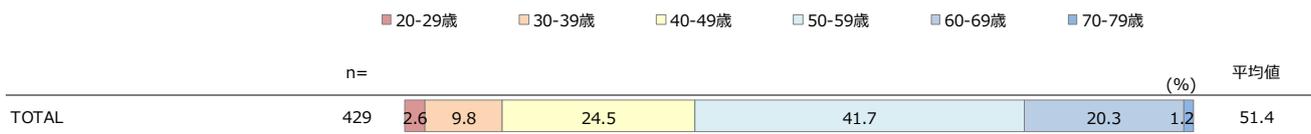
【設問文】 Q1 あなたの性別をお答えください。 / Q2 あなたの年齢をお答えください。

- 回答者の性別、年齢は次のとおり。

図表 III-1-1①. 回答者の性別(Q1)



図表 III-1-1②. 回答者の年齢(Q2)



【設問文】 Q3 あなたの現在の雇用形態について、お答えください。

- 現在の雇用形態では、「正社員（無期雇用社員）」が最も高く、70.4%。「契約社員」10.7%、「パート・アルバイト」8.9%が続く。

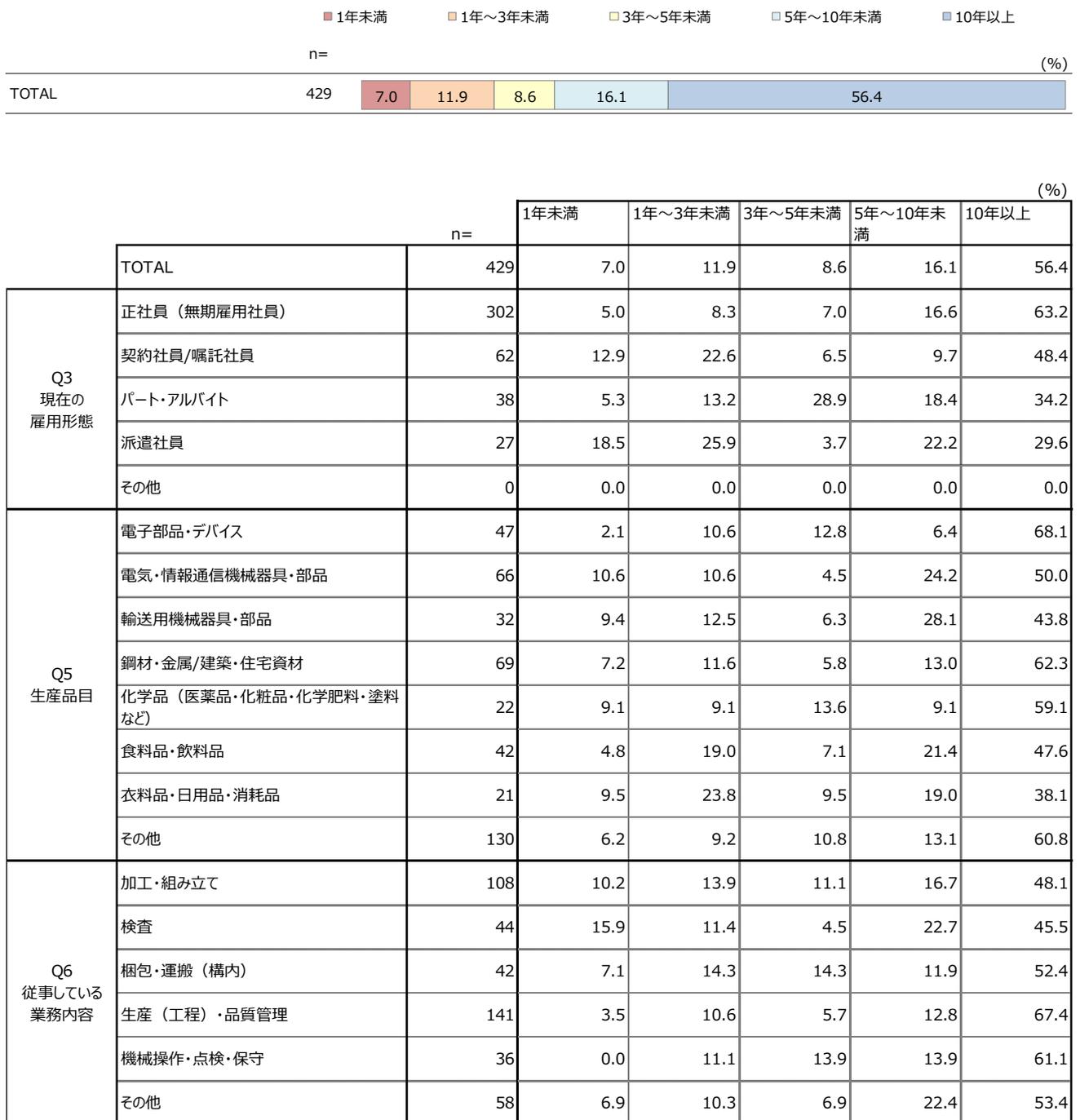
図表 III-1-1③. 現在の雇用形態(Q3)



【設問文】 Q4 現在の会社での勤続はおよそ何年になりますか。

- 現在の会社での勤続年数では、「10年以上」が最も高く、56.4%。「5年～10年未満」16.1%、「1年～3年未満」11.9%が続く。

図表 III-1-1④. 現在の在籍会社での勤続年数(Q4)



2. 請負労働者の業務

(1) 従事している業務の生産品目

【設問文】 Q5 あなたが従事している業務の生産品目について、最もあてはまるものを選んでください。

- 従事している業務の生産品目では、「電気機械器具・部品」が最も高く、12.8%。「鋼材・金属」12.6%、「電子部品・デバイス」11.0%が続く。

図表 III-2-1. 従事している業務の生産品目(Q5)

		n=											(%)
		1.6	11.0	12.8	2.6	7.5	12.6	5.1	9.8	4.9	3.5	28.7	
TOTAL		429	1.6	11.0	12.8	2.6	7.5	12.6	5.1	9.8	4.9	3.5	28.7
		n=											(%)
			事務用機械器具・部品	電子部品・デバイス	電気機械器具・部品	情報通信機械器具・部品	輸送用機械器具・部品	鋼材・金属	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	食料品・飲料品	衣料品・日用品・消耗品	建築・住宅資材	その他
Q3 現在の雇用形態	TOTAL	429	1.6	11.0	12.8	2.6	7.5	12.6	5.1	9.8	4.9	3.5	28.7
	正社員（無期雇用社員）	302	1.7	11.9	12.9	2.3	7.6	14.9	5.6	7.0	3.6	3.3	29.1
	契約社員/嘱託社員	62	0.0	9.7	16.1	4.8	9.7	4.8	6.5	11.3	4.8	4.8	27.4
	パート・アルバイト	38	5.3	2.6	7.9	0.0	0.0	7.9	2.6	23.7	18.4	0.0	31.6
	派遣社員	27	0.0	14.8	11.1	3.7	11.1	11.1	0.0	18.5	0.0	7.4	22.2
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 現在の会社での勤続年数	3年未満	81	0.0	7.4	14.8	2.5	8.6	11.1	4.9	12.3	8.6	4.9	24.7
	3年～5年未満	37	5.4	16.2	8.1	0.0	5.4	10.8	8.1	8.1	5.4	0.0	32.4
	5年以上	311	1.6	11.3	12.9	2.9	7.4	13.2	4.8	9.3	3.9	3.5	29.3
Q6 従事している業務内容	加工・組み立て	108	1.9	15.7	14.8	1.9	5.6	19.4	1.9	9.3	1.9	4.6	23.1
	検査	44	0.0	9.1	11.4	6.8	15.9	4.5	6.8	2.3	6.8	6.8	29.5
	梱包・運搬（構内）	42	4.8	7.1	7.1	2.4	14.3	11.9	2.4	14.3	7.1	4.8	23.8
	生産（工程）・品質管理	141	1.4	12.1	8.5	2.1	5.0	9.2	8.5	11.3	6.4	3.5	31.9
	機械操作・点検・保守	36	2.8	13.9	8.3	2.8	11.1	11.1	5.6	8.3	8.3	0.0	27.8
	その他	58	0.0	1.7	27.6	1.7	3.4	15.5	3.4	10.3	1.7	0.0	34.5

(2) 従事している業務

【設問文】 Q6 あなたが従事している業務について、主に従事しているものを選んでください。

- 従事している業務では、「生産（工程）・品質管理」が最も高く、32.9%。「組み立て」12.8%、「加工」12.4%が続く。

図表 III-2-2. 従事している業務(Q6)

		n=									(%)
			加工	組み立て	検査	梱包	運搬（構内）	生産（工程）・品質管理	機械操作・点検・保守	その他	
TOTAL		429	12.4	12.8	10.3	6.1	3.7	32.9	8.4	13.5	
		n=									(%)
TOTAL		429	12.4	12.8	10.3	6.1	3.7	32.9	8.4	13.5	
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	302	13.2	11.6	9.9	5.0	3.3	34.4	7.6	14.9	
	契約社員/嘱託社員	62	6.5	12.9	9.7	4.8	3.2	37.1	16.1	9.7	
	パート・アルバイト	38	13.2	23.7	15.8	7.9	2.6	23.7	5.3	7.9	
	派遣社員	27	14.8	11.1	7.4	18.5	11.1	18.5	3.7	14.8	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q4 現在の 会社での 勤続年数	3年未満	81	14.8	17.3	14.8	6.2	4.9	24.7	4.9	12.3	
	3年～5年未満	37	13.5	18.9	5.4	10.8	5.4	21.6	13.5	10.8	
	5年以上	311	11.6	10.9	9.6	5.5	3.2	36.3	8.7	14.1	
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	10.6	25.5	8.5	4.3	2.1	36.2	10.6	2.1	
	電気・情報通信機械器具・部品	66	4.5	22.7	12.1	4.5	1.5	22.7	6.1	25.8	
	輸送用機械器具・部品	32	6.3	12.5	21.9	9.4	9.4	21.9	12.5	6.3	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	69	30.4	7.2	7.2	4.3	5.8	26.1	5.8	13.0	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	22	9.1	0.0	13.6	4.5	0.0	54.5	9.1	9.1	
	食料品・飲料品	42	21.4	2.4	2.4	11.9	2.4	38.1	7.1	14.3	
	衣料品・日用品・消耗品	21	0.0	9.5	14.3	4.8	9.5	42.9	14.3	4.8	
	その他	130	8.5	12.3	10.0	6.2	3.1	36.2	8.5	15.4	

3. 請負業務の実態

(1) 業務についての発注者からの直接指示

【設問文】 Q7 あなたが従事している業務に関し、発注者（顧客）の従業員の方から直接指示を受けることがありますか。

- 業務についての発注者からの直接指示では、「たまにあると思う」が最も高く、38.0%。「ないと思う」36.8%、「よくあると思う」20.5%が続く。
- 「あると思う（TOP2）」の割合は、58.5%。

※「あると思う（TOP2）」は、「よくあると思う」「たまにあると思う」の合算

図表 III-3-1. 業務についての発注者からの直接指示(Q7)

	n=	よくあると思う	たまにあると思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2) (%)
TOTAL	429	20.5	38.0	36.8	4.7	58.5

		n=	よくあると思う	たまにあると思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2) (%)
TOTAL		429	20.5	38.0	36.8	4.7	58.5
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	302	21.5	40.7	33.4	4.3	62.3
	契約社員/嘱託社員	62	14.5	30.6	48.4	6.5	45.2
	パート・アルバイト	38	21.1	26.3	47.4	5.3	47.4
	派遣社員	27	22.2	40.7	33.3	3.7	63.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 現在の 会社での 勤続年数	3年未満	81	17.3	39.5	38.3	4.9	56.8
	3年～5年未満	37	18.9	40.5	35.1	5.4	59.5
	5年以上	311	21.5	37.3	36.7	4.5	58.8
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	12.8	40.4	36.2	10.6	53.2
	電気・情報通信機械器具・部品	66	21.2	47.0	27.3	4.5	68.2
	輸送用機械器具・部品	32	9.4	46.9	40.6	3.1	56.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	69	26.1	26.1	44.9	2.9	52.2
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	22	13.6	50.0	31.8	4.5	63.6
	食品・飲料品	42	26.2	38.1	33.3	2.4	64.3
	衣料品・日用品・消耗品	21	33.3	23.8	42.9	0.0	57.1
	その他	130	20.0	36.9	37.7	5.4	56.9
Q6 従事している 業務内容	加工・組み立て	108	13.9	42.6	38.0	5.6	56.5
	検査	44	18.2	36.4	40.9	4.5	54.5
	梱包・運搬（構内）	42	16.7	35.7	42.9	4.8	52.4
	生産（工程）・品質管理	141	22.7	36.9	34.8	5.7	59.6
	機械操作・点検・保守	36	22.2	44.4	30.6	2.8	66.7
	その他	58	31.0	31.0	36.2	1.7	62.1

(2) 発注者から直接指示を受ける場合の可否についての認知

【設問文】 Q8 請負業務においては、発注者（顧客）の従業員の方が直接指示することが認められる場合（適正）と認められない場合（不適正）があることを知っていますか。

- 発注者から直接指示を受ける場合の可否についての認知では、「知らない」が最も高く、38.7%。「知っている」36.8%、「分からない」24.5%が続く。

図表 III-3-2. 発注者から直接指示を受ける場合の可否についての認知(Q8)

		n=	■ 知っている	■ 知らない	□ 分からない
			(%)		
TOTAL		429	36.8	38.7	24.5
			(%)		
		n=	知っている	知らない	分からない
Q3 現在の 雇用形態	TOTAL	429	36.8	38.7	24.5
	正社員（無期雇用社員）	302	39.1	36.4	24.5
	契約社員/嘱託社員	62	40.3	35.5	24.2
	パート・アルバイト	38	21.1	52.6	26.3
	派遣社員	27	25.9	51.9	22.2
その他	0	0.0	0.0	0.0	
Q4 現在の 会社での 勤続年数	3年未満	81	42.0	34.6	23.5
	3年～5年未満	37	27.0	48.6	24.3
	5年以上	311	36.7	38.6	24.8
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	38.3	42.6	19.1
	電気・情報通信機械器具・部品	66	51.5	34.8	13.6
	輸送用機械器具・部品	32	25.0	34.4	40.6
	鋼材・金属/建築・住宅資材	69	33.3	36.2	30.4
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	22	45.5	40.9	13.6
	食料品・飲料品	42	38.1	47.6	14.3
	衣料品・日用品・消耗品	21	33.3	52.4	14.3
その他	130	32.3	36.2	31.5	
Q6 従事している 業務内容	加工・組み立て	108	35.2	43.5	21.3
	検査	44	45.5	29.5	25.0
	梱包・運搬（構内）	42	31.0	52.4	16.7
	生産（工程）・品質管理	141	36.2	37.6	26.2
	機械操作・点検・保守	36	41.7	30.6	27.8
	その他	58	36.2	34.5	29.3

(3) 従事している業務の現場の状況

【設問文】 Q9 あなたが従事している業務の現場では、誰と一緒に働いていると思いますか。最も当てはまるものを選んでください。

- 従事している業務の現場の状況では、「自社の従業員と一緒に働いていると思う」が最も高く、72.7%。「発注者（顧客）の従業員と一緒に働いていると思う」12.4%、「他の請負事業者の従業員と一緒に働いていると思う」9.1%が続く。

図表 III-3-3. 従事している業務の現場の状況(Q9)

■ 自社の従業員と一緒に働いていると思う ■ 発注者（顧客）の従業員と一緒に働いていると思う
 □ 他の請負事業者の従業員と一緒に働いていると思う □ その他
 ■ 分からない

TOTAL	429	72.7	12.4	9.1	0.7	5.1
-------	-----	------	------	-----	-----	-----

		n=	(%)				
		n=	自社の従業員と一緒に働いていると思う	発注者（顧客）の従業員と一緒に働いていると思う	他の請負事業者の従業員と一緒に働いていると思う	その他	分からない
TOTAL		429	72.7	12.4	9.1	0.7	5.1
Q3 現在の雇用形態	正社員（無期雇用社員）	302	73.5	11.6	8.6	0.3	6.0
	契約社員/嘱託社員	62	77.4	12.9	4.8	1.6	3.2
	パート・アルバイト	38	78.9	13.2	2.6	2.6	2.6
	派遣社員	27	44.4	18.5	33.3	0.0	3.7
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 現在の会社での勤続年数	3年未満	81	63.0	22.2	7.4	1.2	6.2
	3年～5年未満	37	67.6	18.9	5.4	0.0	8.1
	5年以上	311	75.9	9.0	10.0	0.6	4.5
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	68.1	21.3	10.6	0.0	0.0
	電気・情報通信機械器具・部品	66	63.6	13.6	16.7	0.0	6.1
	輸送用機械器具・部品	32	65.6	12.5	15.6	0.0	6.3
	鋼材・金属/建築・住宅資材	69	85.5	4.3	4.3	0.0	5.8
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	22	77.3	9.1	9.1	0.0	4.5
	食料品・飲料品	42	73.8	9.5	7.1	2.4	7.1
	衣料品・日用品・消耗品	21	71.4	14.3	9.5	0.0	4.8
	その他	130	73.1	13.8	6.2	1.5	5.4
Q6 従事している業務内容	加工・組み立て	108	75.0	12.0	9.3	1.9	1.9
	検査	44	68.2	20.5	6.8	0.0	4.5
	梱包・運搬（構内）	42	64.3	19.0	11.9	0.0	4.8
	生産（工程）・品質管理	141	73.0	10.6	11.3	0.7	4.3
	機械操作・点検・保守	36	75.0	13.9	5.6	0.0	5.6
	その他	58	75.9	5.2	5.2	0.0	13.8

4. 安全衛生管理等

(1) 労働災害の防止対策や大規模災害発生時の対応等の周知状況

【設問文】 Q10 あなたが従事している職場では、業務を行う上での事故などの労働災害の防止対策や地震などで大規模災害があった場合の行動の仕方（対応）などが周知されていますか。

- 労働災害の防止対策や大規模災害発生時の対応等の周知状況について、『（1）労働災害の防止対策』では、「周知されている」が最も高く、69.5%。「あまり周知されていない」17.5%、「周知されていない」7.9%が続く。『（2）大規模災害があった場合の行動の仕方や対応』でも、「周知されている」が最も高く、62.9%。「あまり周知されていない」21.9%、「周知されていない」11.9%が続く。
- 「周知されていない（BOTTOM2）」の割合は、『（1）労働災害の防止対策』では、25.4%、『（2）大規模災害があった場合の行動の仕方や対応』では、33.8%。

※「周知されていない（BOTTOM2）」は「あまり周知されていない」と「周知されていない」の合算

図表 III-4-1. 労働災害の防止対策や大規模災害発生時の対応等の周知状況(Q10)



		(%)				
	n=	周知されている	あまり周知されていない	周知されていない	分からない	周知されていない (BOTTOM2)
(1) 労働災害の防止対策について	429	69.5	17.5	7.9	5.1	25.4
(2) 大規模災害があった場合の行動の仕方や対応について	429	62.9	21.9	11.9	3.3	33.8

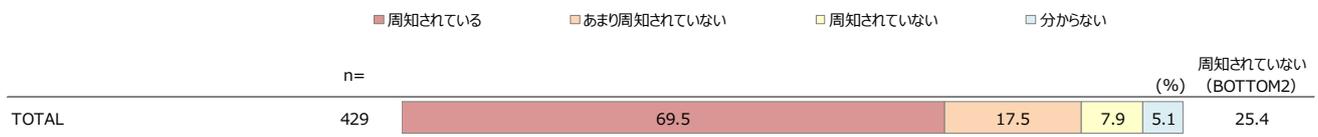
【設問文】 Q10 あなたが従事している職場では、業務を行う上での事故などの労働災害の防止対策や地震などで大規模災害があった場合の行動の仕方（対応）などが周知されていますか。

(1) 労働災害の防止対策について

- 労働災害の防止対策では、「周知されている」が最も高く、69.5%。「あまり周知されていない」17.5%が続く。
- 「周知されていない（BOTTOM2）」の割合は、25.4%。

図表 III-4-1. ①労働災害の防止対策や大規模災害発生時の対応等の周知状況

(1) 労働災害の防止対策(Q10)



		n=	(%)				
			周知されている	あまり周知されていない	周知されていない	分からない	周知されていない (BOTTOM2)
TOTAL		429	69.5	17.5	7.9	5.1	25.4
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	302	67.5	18.2	8.9	5.3	27.2
	契約社員/嘱託社員	62	82.3	14.5	1.6	1.6	16.1
	パート・アルバイト	38	52.6	21.1	15.8	10.5	36.8
	派遣社員	27	85.2	11.1	0.0	3.7	11.1
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 現在の 会社での 勤続年数	3年未満	81	65.4	25.9	3.7	4.9	29.6
	3年～5年未満	37	54.1	21.6	13.5	10.8	35.1
	5年以上	311	72.3	14.8	8.4	4.5	23.2
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	87.2	10.6	2.1	0.0	12.8
	電気・情報通信機械器具・部品	66	62.1	24.2	7.6	6.1	31.8
	輸送用機械器具・部品	32	78.1	6.3	12.5	3.1	18.8
	鋼材・金属/建築・住宅資材	69	69.6	15.9	5.8	8.7	21.7
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	22	68.2	18.2	13.6	0.0	31.8
	食料品・飲料品	42	64.3	21.4	7.1	7.1	28.6
	衣料品・日用品・消耗品	21	66.7	28.6	4.8	0.0	33.3
	その他	130	66.9	16.9	10.0	6.2	26.9
Q6 従事している 業務内容	加工・組み立て	108	64.8	20.4	7.4	7.4	27.8
	検査	44	75.0	15.9	4.5	4.5	20.5
	梱包・運搬（構内）	42	69.0	19.0	7.1	4.8	26.2
	生産（工程）・品質管理	141	68.1	20.6	7.8	3.5	28.4
	機械操作・点検・保守	36	97.2	2.8	0.0	0.0	2.8
	その他	58	60.3	13.8	17.2	8.6	31.0

【設問文】 Q10 あなたが従事している職場では、業務を行う上での事故などの労働災害の防止対策や地震などで大規模災害があった場合の行動の仕方（対応）などが周知されていますか。

(2) 大規模災害があった場合の行動の仕方や対応について

- 大規模災害があった場合の行動の仕方や対応では、「周知されている」が最も高く、62.9%。「あまり周知されていない」21.9%が続く。
- 「周知されていない（BOTTOM2）」の割合は、33.8%。

図表 III-4-1. ②労働災害の防止対策や大規模災害発生時の対応等の周知状況
(2) 大規模災害があった場合の行動の仕方や対応(Q10)

		n=	周知されている	あまり周知されていない	周知されていない	分からない	周知されていない (BOTTOM2) (%)	
TOTAL		429	62.9	21.9	11.9	3.3	33.8	
			(%)					
		n=	周知されている	あまり周知されていない	周知されていない	分からない	周知されていない (BOTTOM2)	
Q3 現在の雇用形態								
	TOTAL	429	62.9	21.9	11.9	3.3	33.8	
	正社員（無期雇用社員）	302	62.6	21.2	12.6	3.6	33.8	
	契約社員/嘱託社員	62	71.0	24.2	3.2	1.6	27.4	
	パート・アルバイト	38	47.4	21.1	26.3	5.3	47.4	
	派遣社員	27	70.4	25.9	3.7	0.0	29.6	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q4 現在の会社での勤続年数								
	3年未満	81	59.3	28.4	8.6	3.7	37.0	
	3年～5年未満	37	54.1	18.9	18.9	8.1	37.8	
	5年以上	311	65.0	20.6	11.9	2.6	32.5	
Q5 生産品目								
	電子部品・デバイス	47	85.1	10.6	4.3	0.0	14.9	
	電気・情報通信機械器具・部品	66	50.0	34.8	12.1	3.0	47.0	
	輸送用機械器具・部品	32	65.6	18.8	15.6	0.0	34.4	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	69	65.2	13.0	14.5	7.2	27.5	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	22	68.2	18.2	13.6	0.0	31.8	
	食料品・飲料品	42	59.5	23.8	11.9	4.8	35.7	
	衣料品・日用品・消耗品	21	61.9	28.6	9.5	0.0	38.1	
	その他	130	60.0	23.8	12.3	3.8	36.2	
Q6 従事している業務内容								
	加工・組み立て	108	65.7	16.7	13.0	4.6	29.6	
	検査	44	61.4	25.0	11.4	2.3	36.4	
	梱包・運搬（構内）	42	50.0	35.7	14.3	0.0	50.0	
	生産（工程）・品質管理	141	63.1	23.4	11.3	2.1	34.8	
	機械操作・点検・保守	36	91.7	8.3	0.0	0.0	8.3	
	その他	58	50.0	24.1	17.2	8.6	41.4	

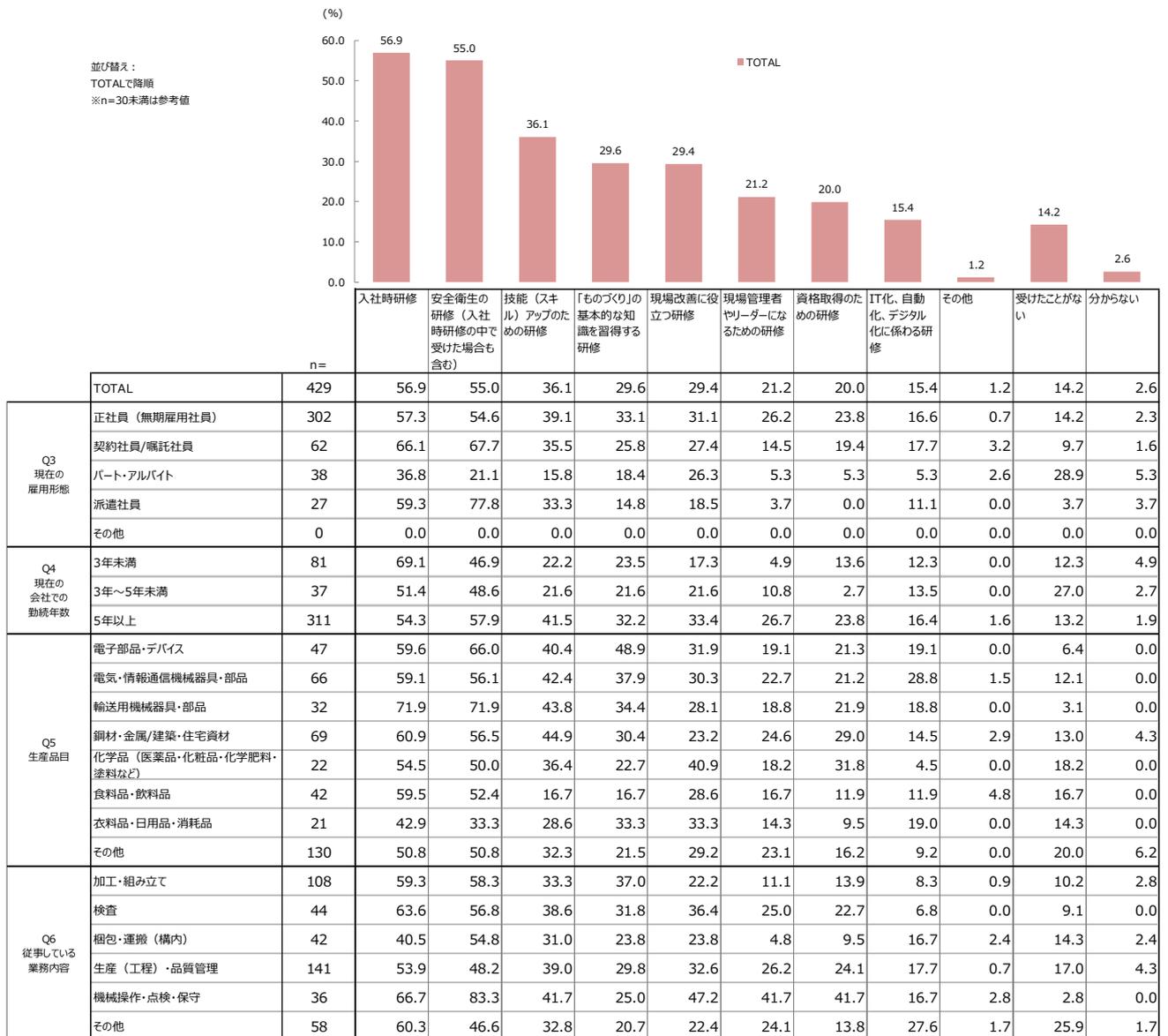
5. 教育・研修

(1) 現在の在籍会社での教育・研修の受講状況

【設問文】 Q11 現在あなたが在籍している会社で、これまでどのような教育・研修を受けましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 現在の在籍会社での教育・研修の受講状況では、「入社時研修」が最も高く、56.9%。「安全衛生の研修（入社時研修の中で受けた場合も含む）」55.0%、「技能（スキル）アップのための研修」36.1%が続く。

図表 III-5-1. 現在の在籍会社での教育・研修の受講状況(Q11) * 複数回答 *

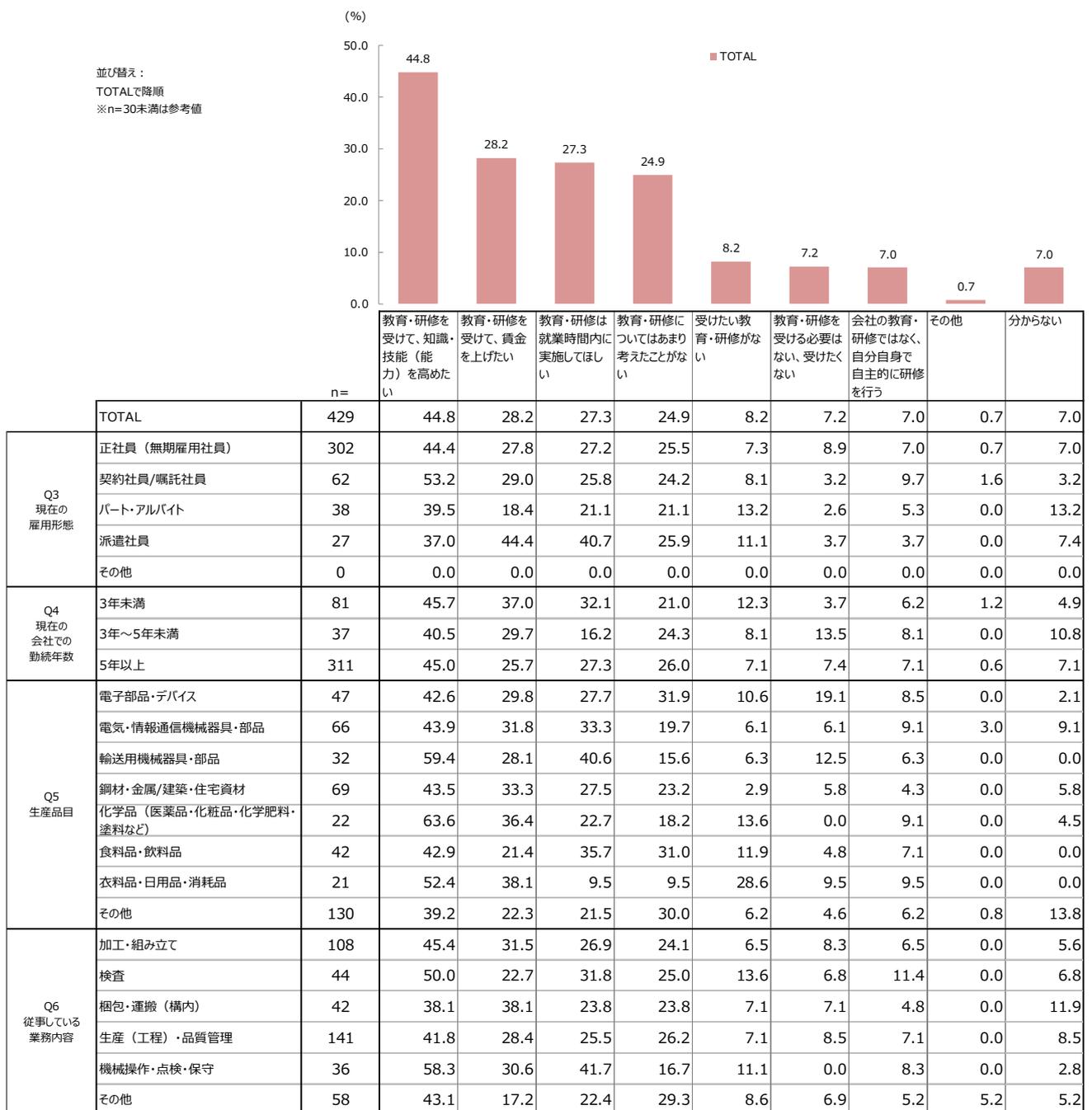


(2) 教育・研修に対する考え

【設問文】 Q12 教育・研修に対するあなたのお考えについてお伺いします。あてはまるものをすべて選んでください。

- 教育・研修に対する考えでは、「教育・研修を受けて、知識・技能（能力）を高めたい」が最も高く、44.8%。「教育・研修を受けて、賃金を上げたい」28.2%、「教育・研修は就業時間内に実施してほしい」27.3%が続く。

図表 III-5-2. 教育・研修に対する考え(Q12) * 複数回答 *



6. キャリア形成支援

(1) キャリア面談、キャリアパス提示を受けた経験

【設問文】 Q13 あなたは、次の項目について、現在、在籍している会社から受けたことがありますか。それぞれあてはまるものを選んでください。

- キャリア面談、キャリアパス提示を受けた経験について、『（1）今後の仕事やキャリアについての面談を受けたこと』では、受けたことが「ない」が最も高く、40.6%。「たまにある」28.7%、「定期的にある」27.0%が続く。『（2）今後の昇進や仕事の見通し、能力向上の目標など（キャリアパス）を示されたこと』では、示されたことが「ない」が最も高く、48.7%。「たまにある」25.6%、「定期的にある」19.3%が続く。
- 「ある（TOP2）」の割合は、『（1）今後の仕事やキャリアについての面談を受けたこと』では、55.7%。『（2）今後の昇進や仕事の見通し、能力向上の目標など（キャリアパス）を示されたこと』では、45.0%。

※「ある（TOP2）」は、「定期的にある」「たまにある」の合算

図表 III-6-1. キャリア面談、キャリアパス提示を受けた経験(Q13)

	n=					ある (TOP2) (%)
		定期的にある	たまにある	ない	分からない	
(1) 今後の仕事やキャリアについての面談を受けたこと	429	27.0	28.7	40.6	3.7	55.7
(2) 今後の昇進や仕事の見通し、能力向上の目標など（キャリアパス）を示されたこと	429	19.3	25.6	48.7	6.3	45.0

	n=					ある (TOP2) (%)
		定期的にある	たまにある	ない	分からない	
(1) 今後の仕事やキャリアについての面談を受けたこと	429	27.0	28.7	40.6	3.7	55.7
(2) 今後の昇進や仕事の見通し、能力向上の目標など（キャリアパス）を示されたこと	429	19.3	25.6	48.7	6.3	45.0

【設問文】 Q13 あなたは、次の項目について、現在、在籍している会社から受けたことがありますか。それぞれあてはまるものを選んでください。

(1) 今後の仕事やキャリアについての面談を受けたこと

- 今後の仕事やキャリアについての面談を受けたことでは、「ない」が最も高く、40.6%。「たまにある」28.7%、「定期的にある」27.0%が続く。
- 「ある (TOP2) 」の割合は、55.7%。

図表 III-6-1①. キャリア面談、キャリアパス提示を受けた経験

(1) 今後の仕事やキャリアについての面談を受けたこと(Q13)

		n=	定期的にある	たまにある	ない	分からない	(%) いる (TOP2)
TOTAL		429	27.0	28.7	40.6	3.7	55.7
							(%)
		n=	定期的にある	たまにある	ない	分からない	いる (TOP2)
Q3 現在の 雇用形態	TOTAL	429	27.0	28.7	40.6	3.7	55.7
	正社員 (無期雇用社員)	302	28.5	29.5	39.1	3.0	57.9
	契約社員/嘱託社員	62	27.4	25.8	38.7	8.1	53.2
	パート・アルバイト	38	31.6	15.8	50.0	2.6	47.4
	派遣社員	27	3.7	44.4	48.1	3.7	48.1
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q4 現在の 会社での 勤続年数	3年未満	81	22.2	33.3	40.7	3.7	55.6
	3年～5年未満	37	29.7	21.6	45.9	2.7	51.4
	5年以上	311	28.0	28.3	39.9	3.9	56.3
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	29.8	31.9	36.2	2.1	61.7
	電気・情報通信機械器具・部品	66	30.3	30.3	36.4	3.0	60.6
	輸送用機械器具・部品	32	31.3	28.1	34.4	6.3	59.4
	鋼材・金属/建築・住宅資材	69	21.7	20.3	55.1	2.9	42.0
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	22	22.7	45.5	31.8	0.0	68.2
	食料品・飲料品	42	26.2	35.7	35.7	2.4	61.9
	衣料品・日用品・消耗品	21	33.3	28.6	38.1	0.0	61.9
その他	130	26.2	26.2	41.5	6.2	52.3	
Q6 従事している 業務内容	加工・組み立て	108	25.0	28.7	41.7	4.6	53.7
	検査	44	38.6	27.3	31.8	2.3	65.9
	梱包・運搬 (構内)	42	19.0	33.3	45.2	2.4	52.4
	生産 (工程) ・品質管理	141	26.2	30.5	40.4	2.8	56.7
	機械操作・点検・保守	36	27.8	22.2	50.0	0.0	50.0
	その他	58	29.3	25.9	36.2	8.6	55.2

【設問文】 Q13 あなたは、次の項目について、現在、在籍している会社から受けたことがありますか。それぞれあてはまるものを選んでください。

(2) 今後の昇進や仕事の見通し、能力向上の目標など（キャリアパス）を示されたこと

※キャリアパスとは、目標とする職務や職位に就くために必要なスキルや経験、そこに到達するまでの順序や道筋のことです。

- 今後の昇進や仕事の見通し、能力向上の目標など（キャリアパス）を示されたことでは、「ない」が最も高く、48.7%。「たまにある」25.6%、「定期的にある」19.3%が続く。
- 「ある（TOP2）」の割合は、45.0%。

図表 III-6-1②. キャリア面談、キャリアパス提示を受けた経験

(2) 今後の昇進や仕事の見通し、能力向上の目標など（キャリアパス）を示されたこと(Q13)

		n=				(%)	
		定期的にある	たまにある	ない	分からない	ある (TOP2)	
TOTAL	429	19.3	25.6	48.7	6.3	45.0	

		n=					(%)	
		定期的にある	たまにある	ない	分からない	ある (TOP2)		
TOTAL		429	19.3	25.6	48.7	6.3	45.0	
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	302	22.8	25.5	44.7	7.0	48.3	
	契約社員/嘱託社員	62	11.3	25.8	56.5	6.5	37.1	
	パート・アルバイト	38	15.8	23.7	57.9	2.6	39.5	
	派遣社員	27	3.7	29.6	63.0	3.7	33.3	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
Q4 現在の 会社での 勤続年数	3年未満	81	12.3	30.9	49.4	7.4	43.2	
	3年～5年未満	37	24.3	24.3	45.9	5.4	48.6	
	5年以上	311	20.6	24.4	48.9	6.1	45.0	
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	27.7	34.0	34.0	4.3	61.7	
	電気・情報通信機械器具・部品	66	21.2	33.3	39.4	6.1	54.5	
	輸送用機械器具・部品	32	18.8	21.9	53.1	6.3	40.6	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	69	20.3	18.8	55.1	5.8	39.1	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	22	13.6	36.4	45.5	4.5	50.0	
	食料品・飲料品	42	19.0	28.6	47.6	4.8	47.6	
	衣料品・日用品・消耗品	21	28.6	14.3	57.1	0.0	42.9	
	その他	130	14.6	22.3	53.8	9.2	36.9	
Q6 従事している 業務内容	加工・組み立て	108	15.7	34.3	42.6	7.4	50.0	
	検査	44	27.3	27.3	40.9	4.5	54.5	
	梱包・運搬（構内）	42	14.3	21.4	57.1	7.1	35.7	
	生産（工程）・品質管理	141	19.1	24.1	51.8	5.0	43.3	
	機械操作・点検・保守	36	19.4	25.0	50.0	5.6	44.4	
	その他	58	24.1	15.5	51.7	8.6	39.7	

(2) キャリアパス(アップ)に対する考え

【設問文】 Q14 キャリアパス (アップ) に対するあなたの考えについてお伺いします。最もあてはまるものを選んでください。

- キャリアパス (アップ) に対する考えでは、「キャリアパス (アップ) の機会があれば取り組んでいきたい」が最も高く、39.4%。「キャリアパス (アップ) について特に何も考えていない」23.1%、「キャリアパス (アップ) に積極的に取り組んでいきたい」10.7%が続く。
- 「取り組んでいきたい (TOP2)」の割合は、50.1%。

※「取り組んでいきたい (TOP2)」は、「キャリアパス (アップ) に積極的に取り組んで行きたい」「キャリアパス (アップ) の機会があれば取り組んでいきたい」の合算

図表 III-6-2. キャリアパス (アップ) に対する考え(Q14)

		n=	10.7	39.4	6.8	9.6	23.1	0.2	10.3	50.1
			取り組んでいきたい (TOP2) (%)							
TOTAL		429	10.7	39.4	6.8	9.6	23.1	0.2	10.3	50.1
			<div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ■ キャリアパス (アップ) に積極的に取り組んでいきたい ■ キャリアパス (アップ) の機会があれば取り組んでいきたい </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> □ キャリアパス (アップ) に取り組んでいこうとは思わない □ キャリアパス (アップ) を負担に感じる </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ■ キャリアパス (アップ) について特に何も考えていない ■ その他 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ■ 分からない </div>							
			(%)							
	TOTAL	429	10.7	39.4	6.8	9.6	23.1	0.2	10.3	50.1
Q3 現在の 雇用形態	正社員 (無期雇用社員)	302	11.6	39.4	5.6	10.6	22.5	0.0	10.3	51.0
	契約社員/嘱託社員	62	8.1	41.9	8.1	4.8	24.2	1.6	11.3	50.0
	パート・アルバイト	38	7.9	34.2	7.9	10.5	28.9	0.0	10.5	42.1
	派遣社員	27	11.1	40.7	14.8	7.4	18.5	0.0	7.4	51.9
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 現在の 会社での 勤続年数	3年未満	81	13.6	44.4	7.4	7.4	18.5	0.0	8.6	58.0
	3年～5年未満	37	10.8	37.8	0.0	8.1	21.6	0.0	21.6	48.6
	5年以上	311	10.0	38.3	7.4	10.3	24.4	0.3	9.3	48.2
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	17.0	48.9	2.1	8.5	21.3	0.0	2.1	66.0
	電気・情報通信機械器具・部品	66	7.6	36.4	13.6	13.6	16.7	1.5	10.6	43.9
	輸送用機械器具・部品	32	9.4	46.9	9.4	6.3	28.1	0.0	0.0	56.3
	銅材・金属/建築・住宅資材	69	14.5	36.2	1.4	10.1	20.3	0.0	17.4	50.7
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	22	13.6	50.0	4.5	4.5	27.3	0.0	0.0	63.6
	食料品・飲料品	42	14.3	42.9	9.5	2.4	26.2	0.0	4.8	57.1
	衣料品・日用品・消耗品	21	19.0	42.9	4.8	14.3	9.5	0.0	9.5	61.9
	その他	130	5.4	33.8	6.9	10.8	27.7	0.0	15.4	39.2
Q6 従事している 業務内容	加工・組み立て	108	10.2	38.0	1.9	7.4	27.8	0.0	14.8	48.1
	検査	44	13.6	43.2	13.6	6.8	18.2	0.0	4.5	56.8
	梱包・運搬 (構内)	42	19.0	23.8	4.8	11.9	31.0	0.0	9.5	42.9
	生産 (工程)・品質管理	141	7.8	39.0	7.1	13.5	22.0	0.0	10.6	46.8
	機械操作・点検・保守	36	8.3	58.3	5.6	2.8	19.4	0.0	5.6	66.7
	その他	58	12.1	39.7	12.1	8.6	17.2	1.7	8.6	51.7

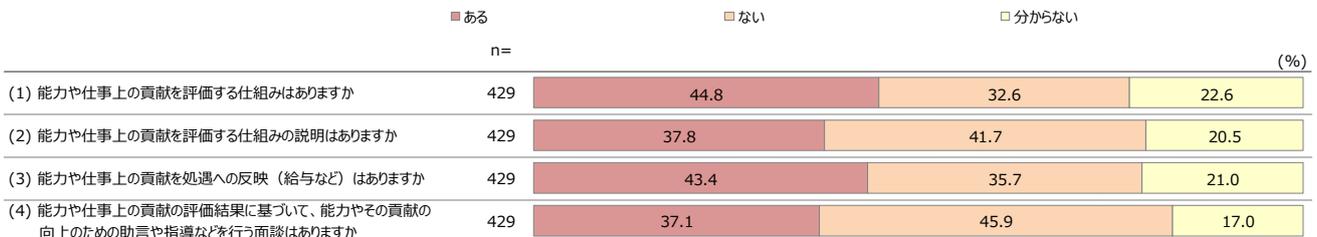
7. 能力・貢献の評価、処遇

(1) 評価の仕組みと説明、処遇への反映、評価結果に基づく面談等の有無

【設問文】 Q15 現在、在籍する会社における、あなたの能力や仕事上の貢献を評価する仕組みや処遇への反映などについてお伺いします。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

- 評価の仕組みと説明、処遇への反映、評価結果に基づく面談等の有無について、『(1) 能力や仕事の貢献を評価する仕組み』では、「ある」は、44.8%。「ない」は、32.6%。『(2) 能力や仕事上の貢献を評価する仕組みの説明』では、「ある」は、37.8%。「ない」は、41.7%。『(3) 能力や仕事上の貢献を処遇への反映（給与など）』では、「ある」は、43.4%。「ない」は、35.7%。『(4) 能力や仕事上の貢献の評価結果に基づいて、能力やその貢献の向上のための助言や指導などを行う面談』では、「ある」は、37.1%。「ない」は、45.9%。

図表 III-7-1. 評価の仕組みと説明、処遇への反映、評価結果に基づく面談等の有無(Q15)



	n=	(%)		
		ある	ない	分からない
(1) 能力や仕事上の貢献を評価する仕組みはありますか	429	44.8	32.6	22.6
(2) 能力や仕事上の貢献を評価する仕組みの説明はありますか	429	37.8	41.7	20.5
(3) 能力や仕事上の貢献を処遇への反映（給与など）はありますか	429	43.4	35.7	21.0
(4) 能力や仕事上の貢献の評価結果に基づいて、能力やその貢献の向上のための助言や指導などを行う面談はありますか	429	37.1	45.9	17.0

【設問文】 Q15 現在、在籍する会社における、あなたの能力や仕事上の貢献を評価する仕組みや処遇への反映などについてお伺いします。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

(1) 能力や仕事上の貢献を評価する仕組みはありますか

- 能力や仕事上の貢献を評価する仕組みでは、「ある」は、44.8%。「ない」は、32.6%。

図表 III-7-1①. 評価の仕組みと説明、処遇への反映、評価結果に基づく面談等の有無

(1) 能力や仕事上の貢献を評価する仕組み(Q15)

	n=	ある	ない	分からない	(%)
TOTAL	429	44.8	32.6	22.6	

		n=	ある	ない	分からない	(%)
TOTAL		429	44.8	32.6	22.6	
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	302	47.4	32.5	20.2	
	契約社員/嘱託社員	62	41.9	27.4	30.6	
	パート・アルバイト	38	36.8	39.5	23.7	
	派遣社員	27	33.3	37.0	29.6	
	その他	0	0.0	0.0	0.0	
Q4 現在の 会社での 勤続年数	3年未満	81	39.5	37.0	23.5	
	3年～5年未満	37	43.2	37.8	18.9	
	5年以上	311	46.3	30.9	22.8	
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	53.2	23.4	23.4	
	電気・情報通信機械器具・部品	66	37.9	42.4	19.7	
	輸送用機械器具・部品	32	59.4	25.0	15.6	
	鋼材・金属/建築/住宅資材	69	37.7	31.9	30.4	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	22	45.5	31.8	22.7	
	食料品・飲料品	42	40.5	33.3	26.2	
	衣料品・日用品・消耗品	21	57.1	33.3	9.5	
	その他	130	44.6	33.1	22.3	
Q6 従事している 業務内容	加工・組み立て	108	46.3	29.6	24.1	
	検査	44	47.7	25.0	27.3	
	梱包・運搬（構内）	42	47.6	31.0	21.4	
	生産（工程）・品質管理	141	43.3	35.5	21.3	
	機械操作・点検・保守	36	47.2	33.3	19.4	
	その他	58	39.7	37.9	22.4	

【設問文】 Q15 現在、在籍する会社における、あなたの能力や仕事上の貢献を評価する仕組みや処遇への反映などについてお伺いします。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

(2) 能力や仕事上の貢献を評価する仕組みの説明はありますか

- 能力や仕事上の貢献を評価する仕組みの説明では、「ある」は、37.8%。「ない」は、41.7%。

図表 III-7-1②. 評価の仕組みと説明、処遇への反映、評価結果に基づく面談等の有無
(2) 能力や仕事上の貢献を評価する仕組みの説明(Q15)

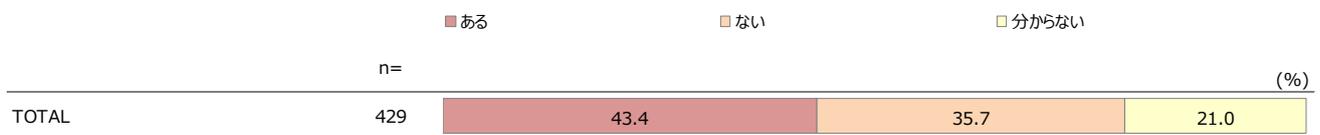
		n=	ある	ない	分からない	(%)
TOTAL		429	37.8	41.7	20.5	
			(%)			
		n=	ある	ない	分からない	
Q3 現在の 雇用形態	TOTAL	429	37.8	41.7	20.5	
	正社員（無期雇用社員）	302	39.4	40.7	19.9	
	契約社員/嘱託社員	62	38.7	41.9	19.4	
	パート・アルバイト	38	31.6	42.1	26.3	
	派遣社員	27	25.9	51.9	22.2	
その他	0	0.0	0.0	0.0		
Q4 現在の 会社での 勤続年数	3年未満	81	37.0	43.2	19.8	
	3年～5年未満	37	37.8	40.5	21.6	
	5年以上	311	37.9	41.5	20.6	
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	51.1	29.8	19.1	
	電気・情報通信機械器具・部品	66	37.9	47.0	15.2	
	輸送用機械器具・部品	32	40.6	43.8	15.6	
	鋼材・金属/建築・住宅資材	69	34.8	40.6	24.6	
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	22	36.4	36.4	27.3	
	食料品・飲料品	42	28.6	47.6	23.8	
	衣料品・日用品・消耗品	21	47.6	38.1	14.3	
その他	130	35.4	43.1	21.5		
Q6 従事している 業務内容	加工・組み立て	108	38.9	41.7	19.4	
	検査	44	40.9	40.9	18.2	
	梱包・運搬（構内）	42	40.5	38.1	21.4	
	生産（工程）・品質管理	141	39.0	42.6	18.4	
	機械操作・点検・保守	36	27.8	50.0	22.2	
	その他	58	34.5	37.9	27.6	

【設問文】 Q15 現在、在籍する会社における、あなたの能力や仕事上の貢献を評価する仕組みや処遇への反映などについてお伺いします。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

(3) 能力や仕事上の貢献を処遇への反映（給与など）はありますか

- 能力や仕事上の貢献を処遇への反映（給与など）では、「ある」は、43.4%。「ない」は、35.7%。

図表 III-7-1③. 評価の仕組みと説明、処遇への反映、評価結果に基づく面談等の有無
(3) 能力や仕事上の貢献を処遇への反映（給与など）(Q15)



	n=	(%)			
		ある	ない	分からない	
TOTAL	429	43.4	35.7	21.0	
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	302	47.7	33.4	18.9
	契約社員/嘱託社員	62	33.9	38.7	27.4
	パート・アルバイト	38	34.2	39.5	26.3
	派遣社員	27	29.6	48.1	22.2
	その他	0	0.0	0.0	0.0
Q4 現在の会社での 勤続年数	3年未満	81	29.6	43.2	27.2
	3年～5年未満	37	40.5	45.9	13.5
	5年以上	311	47.3	32.5	20.3
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	51.1	31.9	17.0
	電気・情報通信機械器具・部品	66	40.9	40.9	18.2
	輸送用機械器具・部品	32	50.0	28.1	21.9
	鋼材・金属/建築・住宅資材	69	37.7	33.3	29.0
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	22	50.0	36.4	13.6
	食料品・飲料品	42	35.7	42.9	21.4
	衣料品・日用品・消耗品	21	57.1	28.6	14.3
その他	130	42.3	36.2	21.5	
Q6 従事している 業務内容	加工・組み立て	108	37.0	38.0	25.0
	検査	44	45.5	29.5	25.0
	梱包・運搬（構内）	42	45.2	35.7	19.0
	生産（工程）・品質管理	141	48.2	34.0	17.7
	機械操作・点検・保守	36	41.7	36.1	22.2
	その他	58	41.4	39.7	19.0

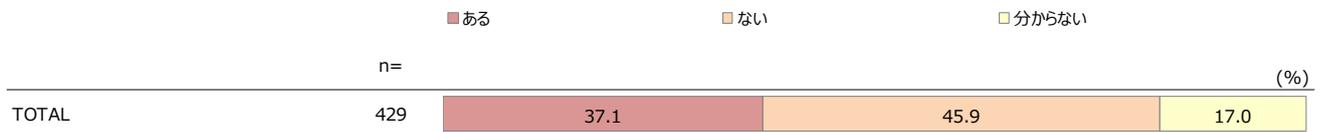
【設問文】 Q15 現在、在籍する会社における、あなたの能力や仕事上の貢献を評価する仕組みや処遇への反映などについてお伺いします。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

(4) 能力や仕事上の貢献の評価結果に基づいて、能力やその貢献の向上のための助言や指導などを行う面談はありますか

- 能力や仕事上の貢献の評価結果に基づいて、能力やその貢献の向上のための助言や指導などを行う面談では、「ある」は、37.1%。「ない」は、45.9%。

図表 III-7-1④. 評価の仕組みと説明、処遇への反映、評価結果に基づく面談等の有無

(4) 能力や仕事上の貢献の評価結果に基づいて、能力やその貢献の向上のための助言や指導などを行う面談(Q15)



		n=	ある (%)		
			ある	ない	分からない
TOTAL		429	37.1	45.9	17.0
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	302	39.4	45.0	15.6
	契約社員/嘱託社員	62	25.8	50.0	24.2
	パート・アルバイト	38	42.1	44.7	13.2
	派遣社員	27	29.6	48.1	22.2
	その他	0	0.0	0.0	0.0
Q4 現在の 会社での 勤続年数	3年未満	81	24.7	51.9	23.5
	3年～5年未満	37	37.8	48.6	13.5
	5年以上	311	40.2	44.1	15.8
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	42.6	40.4	17.0
	電気・情報通信機械器具・部品	66	37.9	45.5	16.7
	輸送用機械器具・部品	32	40.6	50.0	9.4
	鋼材・金属/建築・住宅資材	69	31.9	49.3	18.8
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	22	45.5	36.4	18.2
	食料品・飲料品	42	38.1	50.0	11.9
	衣料品・日用品・消耗品	21	47.6	28.6	23.8
	その他	130	33.1	48.5	18.5
Q6 従事している 業務内容	加工・組み立て	108	36.1	46.3	17.6
	検査	44	47.7	38.6	13.6
	梱包・運搬（構内）	42	38.1	40.5	21.4
	生産（工程）・品質管理	141	36.2	48.2	15.6
	機械操作・点検・保守	36	27.8	47.2	25.0
	その他	58	37.9	48.3	13.8

(2) 今年度の賃上げの状況

【設問文】 Q16 あなたは、今年度の賃金はおよそどれくらい上がりましたか。

- 今年度の賃上げの状況では、「1～2%程度」が最も高く、33.6%、「上がらなかった（0%）」29.8%、「3～4%」17.2%が続く。
- 「上がった（TOP3）」の割合は、58.3%。

※「上がった（TOP3）」は、「1～2%程度」「3～4%程度」「5%程度以上」の合算

図表 III-7-2. 今年度の賃上げの状況(Q16)

	n=	%						上がった (TOP3) (%)
		上がらなかった (0%)	1～2%程度	3～4%程度	5%程度以上	下がった	分からない	
TOTAL	429	29.8	33.6	17.2	7.5	4.4	7.5	58.3

	n=	%							
		上がらなかった (0%)	1～2%程度	3～4%程度	5%程度以上	下がった	分からない	上がった (TOP3)	
TOTAL	429	29.8	33.6	17.2	7.5	4.4	7.5	58.3	
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	302	25.5	34.4	20.5	8.6	4.0	7.0	63.6
	契約社員/嘱託社員	62	30.6	33.9	8.1	4.8	9.7	12.9	46.8
	パート・アルバイト	38	42.1	36.8	13.2	5.3	0.0	2.6	55.3
	派遣社員	27	59.3	18.5	7.4	3.7	3.7	7.4	29.6
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 現在の 会社での 勤続年数	3年未満	81	37.0	25.9	16.0	3.7	2.5	14.8	45.7
	3年～5年未満	37	21.6	48.6	16.2	8.1	2.7	2.7	73.0
	5年以上	311	28.9	33.8	17.7	8.4	5.1	6.1	59.8
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	27.7	29.8	14.9	12.8	8.5	6.4	57.4
	電気・情報通信機械器具・部品	66	24.2	31.8	21.2	6.1	7.6	9.1	59.1
	輸送用機械器具・部品	32	31.3	34.4	21.9	6.3	3.1	3.1	62.5
	鋼材・金属/建築/住宅資材	69	33.3	31.9	11.6	5.8	7.2	10.1	49.3
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料 など）	22	22.7	31.8	31.8	4.5	4.5	4.5	68.2
	食料品・飲料品	42	33.3	33.3	19.0	14.3	0.0	0.0	66.7
	衣料品・日用品・消耗品	21	38.1	42.9	4.8	9.5	0.0	4.8	57.1
	その他	130	30.0	35.4	16.9	5.4	2.3	10.0	57.7
Q6 従事している 業務内容	加工・組み立て	108	28.7	31.5	22.2	5.6	3.7	8.3	59.3
	検査	44	18.2	38.6	25.0	4.5	6.8	6.8	68.2
	梱包・運搬（構内）	42	35.7	35.7	11.9	7.1	2.4	7.1	54.8
	生産（工程）・品質管理	141	33.3	29.1	16.3	9.9	5.0	6.4	55.3
	機械操作・点検・保守	36	22.2	47.2	13.9	5.6	2.8	8.3	66.7
	その他	58	32.8	34.5	10.3	8.6	5.2	8.6	53.4

8. 働き方について

(1) 転職経験の有無

【設問文】 Q17 あなたの転職経験の有無についてお伺いします。

- 転職経験の有無では、「転職した経験がある」は、74.6%。「転職した経験がない」は、24.7%。

図表 III-8-1. 転職経験の有無(Q17)

	n=	■ 転職した経験がある	□ 転職した経験がない	□ 答えたくない	(%)
TOTAL	429	74.6	24.7	0.7	

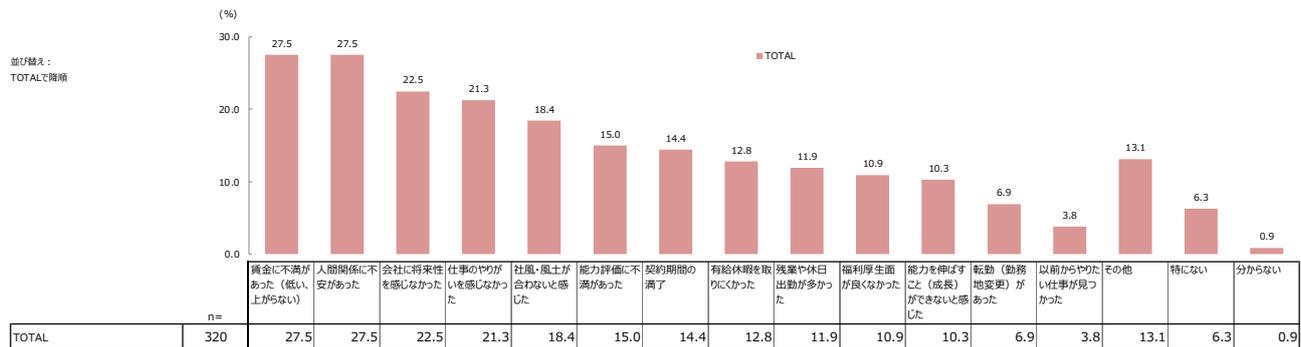
		n=	(%)		
			転職した経験がある	転職した経験がない	答えたくない
TOTAL		429	74.6	24.7	0.7
Q3 現在の 雇用形態	正社員（無期雇用社員）	302	71.9	27.5	0.7
	契約社員/嘱託社員	62	75.8	22.6	1.6
	パート・アルバイト	38	84.2	15.8	0.0
	派遣社員	27	88.9	11.1	0.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0
Q4 現在の会社での 勤続年数	3年未満	81	91.4	7.4	1.2
	3年～5年未満	37	100.0	0.0	0.0
	5年以上	311	67.2	32.2	0.6
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	59.6	40.4	0.0
	電気・情報通信機械器具・部品	66	69.7	30.3	0.0
	輸送用機械器具・部品	32	78.1	21.9	0.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	69	79.7	18.8	1.4
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	22	77.3	22.7	0.0
	食料品・飲料品	42	83.3	16.7	0.0
	衣料品・日用品・消耗品	21	81.0	19.0	0.0
	その他	130	74.6	23.8	1.5
Q6 従事している 業務内容	加工・組み立て	108	76.9	22.2	0.9
	検査	44	75.0	22.7	2.3
	梱包・運搬（構内）	42	85.7	14.3	0.0
	生産（工程）・品質管理	141	68.8	30.5	0.7
	機械操作・点検・保守	36	72.2	27.8	0.0
	その他	58	77.6	22.4	0.0

(2) 転職の理由

【設問文】 Q18 Q17 で、「1.転職した経験がある」と答えた方にお伺いします。前職を転職された理由として該当するもの、または近いものを最大 5 つまで選んでください。

- 転職の理由では、「賃金に不満があった（低い、上がらない）」「人間関係に不安があった」が最も高く、27.5%。「会社に将来性を感じなかった」22.5%が続く。

図表 III-8-2. 転職の理由(Q18)* 回答は 5 つまで *

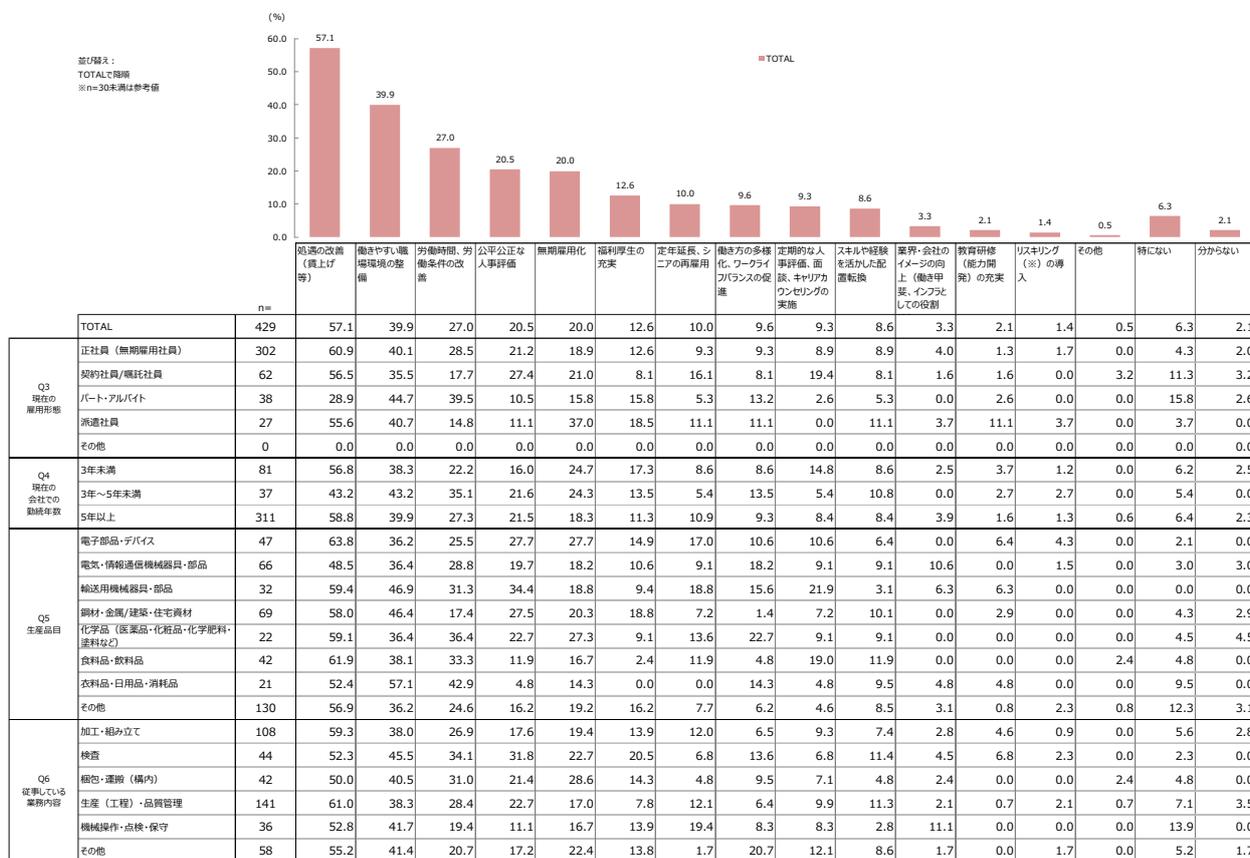


(3) 現職に定着・継続のために望む会社の対策

【設問文】 Q19 あなたが現在の職場（仕事）で、これからも働き続けたいと思うようになるには、会社がどのような対策を打ったら良いと思いますか。最も重要だと考えるものを最大3つまで選んでください。

- 現職に定着・継続のために望む会社の対策では、「処遇の改善（賃上げ等）」が最も高く、57.1%。「働きやすい職場環境の整備」39.9%、「労働時間、労働条件の改善」27.0%が続く。

図表 III-8-3. 現職に定着・継続のために望む会社の対策(Q19) * 回答は3つまで *



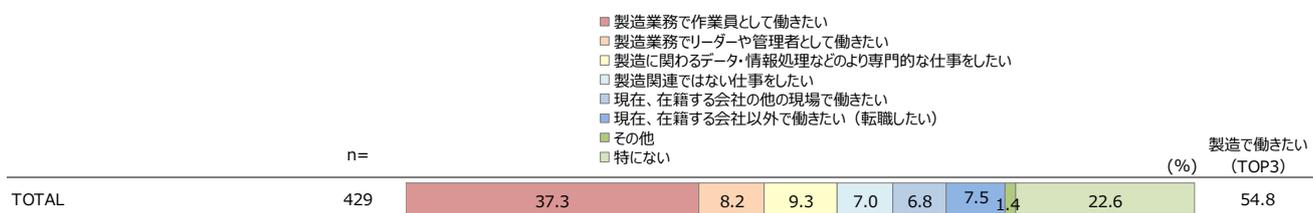
(4) 今後(1~2年)の仕事や働き方に関する希望

【設問文】 Q20 今後1~2年についてのあなたの仕事や働き方に関する希望はどのようなものですか。最もあてはまるものを選んでください。

- 今後(1~2年)の仕事や働き方に関する希望では、「製造業務で作業員として働きたい」が最も高く、37.3%。「製造に関わるデータ・情報処理などのより専門的な仕事をしたい」9.3%が続く。一方、「特にない」は約2割(22.6%)となっている。
- 「製造で働きたい(TOP3)」の割合は、54.8%。

※「製造で働きたい(TOP3)」は、「製造業務で作業員として働きたい」「製造業務でリーダーや管理者として働きたい」「製造にかかわるデータ・情報処理などのより専門的な仕事をしたい」の合算

図表 III-8-4. 今後(1~2年)の仕事や働き方に関する希望(Q20)



属性	n	希望内容 (%)									
		製造業務で作業員として働きたい	製造業務でリーダーや管理者として働きたい	製造に関わるデータ・情報処理などのより専門的な仕事をしたい	製造関連ではない仕事をしたい	現在、在籍する会社の他の現場で働きたい	現在、在籍する会社以外で働きたい (転職したい)	その他	特にない	製造で働きたい (TOP3)	
TOTAL	429	37.3	8.2	9.3	7.0	6.8	7.5	1.4	22.6	54.8	
Q3 現在の雇用形態	正社員 (無期雇用社員)	302	34.1	9.3	10.3	6.3	7.3	7.6	1.3	23.8	53.6
	契約社員/嘱託社員	62	37.1	4.8	12.9	6.5	4.8	12.9	3.2	17.7	54.8
	パート・アルバイト	38	50.0	7.9	0.0	13.2	2.6	0.0	0.0	26.3	57.9
	派遣社員	27	55.6	3.7	3.7	7.4	11.1	3.7	0.0	14.8	63.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	Q4 現在の会社での勤続年数										
3年未満	81	33.3	8.6	11.1	7.4	7.4	11.1	0.0	21.0	53.1	
3年~5年未満	37	40.5	13.5	8.1	13.5	0.0	5.4	0.0	18.9	62.2	
5年以上	311	37.9	7.4	9.0	6.1	7.4	6.8	1.9	23.5	54.3	
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	51.1	12.8	10.6	6.4	8.5	6.4	0.0	4.3	74.5
	電気・情報通信機械器具・部品	66	28.8	4.5	16.7	10.6	6.1	6.1	4.5	22.7	50.0
	輸送用機械器具・部品	32	43.8	6.3	25.0	0.0	9.4	9.4	0.0	6.3	75.0
	鋼材・金属/建築・住宅資材	69	30.4	10.1	8.7	5.8	5.8	13.0	1.4	24.6	49.3
	化学品 (医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など)	22	36.4	13.6	0.0	4.5	4.5	0.0	4.5	36.4	50.0
	食料品・飲料品	42	42.9	14.3	2.4	9.5	4.8	7.1	2.4	16.7	59.5
	衣料品・日用品・消耗品	21	38.1	9.5	9.5	4.8	9.5	9.5	0.0	19.0	57.1
	その他	130	36.9	4.6	5.4	7.7	6.9	6.2	0.0	32.3	46.9
Q6 従事している業務内容	加工・組み立て	108	43.5	13.9	5.6	3.7	5.6	5.6	0.0	22.2	63.0
	検査	44	45.5	2.3	11.4	2.3	15.9	6.8	2.3	13.6	59.1
	梱包・運搬 (構内)	42	45.2	7.1	9.5	11.9	2.4	7.1	2.4	14.3	61.9
	生産 (工程)・品質管理	141	37.6	9.2	12.1	5.7	5.7	9.9	0.7	19.1	58.9
	機械操作・点検・保守	36	44.4	5.6	11.1	0.0	5.6	5.6	0.0	27.8	61.1
	その他	58	8.6	1.7	6.9	20.7	8.6	6.9	5.2	41.4	17.2

9. GJ 認定制度の活用

(1) GJ 認定制度の認知状況

【設問文】 Q21 製造請負優良適正事業者認定制度（GJ 認定制度）の認知状況についてお伺いします。

- GJ 認定制度の認知状況では、「名前も内容も知らない」が最も高く、69.7%。「名前は知っているが、内容は知らない」22.4%、「名前も内容も知っている」7.9%が続く。
- 「名前を知っている（TOP2）」の割合は、30.3%、「内容を知らない（BOTTOM2）」の割合は、92.1%。

※「名前を知っている（TOP2）」は、「名前も内容も知っている」「名前は知っているが内容は知らない」の合算
 ※「内容を知らない（BOTTOM2）」は、「名前は知っているが、内容は知らない」「名前も内容も知らない」の合算

図表 III-9-1. GJ 認定制度の認知状況(Q21)

		n=	■ 名前も内容も知っている ■ 名前は知っているが、内容は知らない □ 名前も内容も知らない			名前を知っている (TOP2) 内容を知らない (BOTTOM2)	
			n=			(%)	(%)
TOTAL		429	7.9	22.4	69.7	30.3	92.1
						(%)	
		n=	名前も内容も知っている	名前は知っているが、内容は知らない	名前も内容も知らない	名前を知っている (TOP2)	内容を知らない (BOTTOM2)
Q3 現在の雇用形態	TOTAL	429	7.9	22.4	69.7	30.3	92.1
	正社員（無期雇用社員）	302	8.6	21.2	70.2	29.8	91.4
	契約社員/嘱託社員	62	4.8	17.7	77.4	22.6	95.2
	パート・アルバイト	38	10.5	23.7	65.8	34.2	89.5
	派遣社員	27	3.7	44.4	51.9	48.1	96.3
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q4 現在の会社での勤続年数	3年未満	81	14.8	24.7	60.5	39.5	85.2
	3年～5年未満	37	24.3	8.1	67.6	32.4	75.7
	5年以上	311	4.2	23.5	72.3	27.7	95.8
Q5 生産品目	電子部品・デバイス	47	14.9	23.4	61.7	38.3	85.1
	電気・情報通信機械器具・部品	66	13.6	31.8	54.5	45.5	86.4
	輸送用機械器具・部品	32	3.1	15.6	81.3	18.8	96.9
	鋼材・金属/建築・住宅資材	69	4.3	20.3	75.4	24.6	95.7
	化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）	22	0.0	9.1	90.9	9.1	100.0
	食料品・飲料品	42	9.5	31.0	59.5	40.5	90.5
	衣料品・日用品・消耗品	21	14.3	28.6	57.1	42.9	85.7
	その他	130	5.4	18.5	76.2	23.8	94.6
Q6 従事している業務内容	加工・組み立て	108	10.2	26.9	63.0	37.0	89.8
	検査	44	15.9	18.2	65.9	34.1	84.1
	梱包・運搬（構内）	42	9.5	26.2	64.3	35.7	90.5
	生産（工程）・品質管理	141	5.0	22.7	72.3	27.7	95.0
	機械操作・点検・保守	36	2.8	16.7	80.6	19.4	97.2
	その他	58	6.9	17.2	75.9	24.1	93.1

IV. テーマ別調査結果

1. コンプライアンス

(1) 発注者(委託元)

【1】委託業務の現場の状況・委託先従業員への直接指示(Q9)[図表①～⑤]

図表 IV-1-1①. 委託業務の現場の状況・委託先従業員への直接指示

【委託業務の現場の状況 (2) 委託先従業員との混在別】

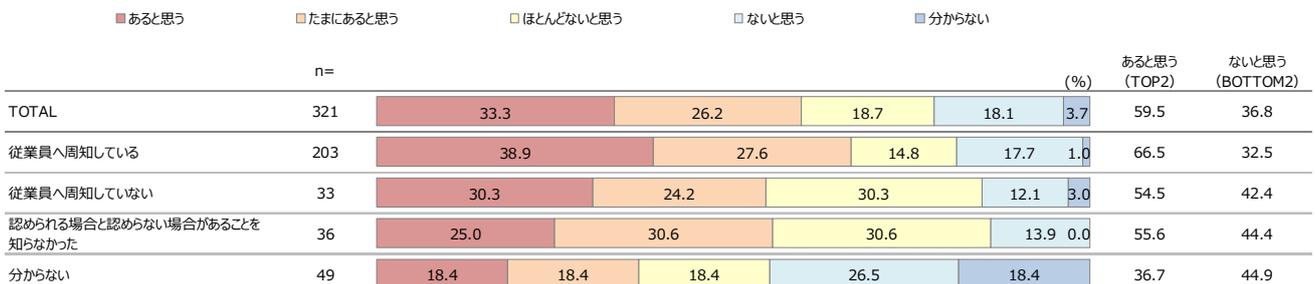


※n=30未満は参考値

	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2) (%)	ないと思う (BOTTOM2) (%)
TOTAL	321	33.3	26.2	18.7	18.1	3.7	59.5	36.8
あると思う	82	81.7	11.0	3.7	3.7	0.0	92.7	7.3
たまにあると思う	76	19.7	56.6	18.4	5.3	0.0	76.3	23.7
ほとんどないと思う	71	25.4	28.2	42.3	2.8	1.4	53.5	45.1
ないと思う	78	9.0	12.8	14.1	62.8	1.3	21.8	76.9
分からない	14	0.0	14.3	14.3	0.0	71.4	14.3	14.3

図表 IV-1-1②. 委託業務の現場の状況・委託先従業員への直接指示

【委託先従業員へ直接指示する場合の可否についての自社従業員への周知別】



	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2) (%)	ないと思う (BOTTOM2) (%)
TOTAL	321	33.3	26.2	18.7	18.1	3.7	59.5	36.8
従業員へ周知している	203	38.9	27.6	14.8	17.7	1.0	66.5	32.5
従業員へ周知していない	33	30.3	24.2	30.3	12.1	3.0	54.5	42.4
認められる場合と認められない場合があることを知らなかった	36	25.0	30.6	30.6	13.9	0.0	55.6	44.4
分からない	49	18.4	18.4	18.4	26.5	18.4	36.7	44.9

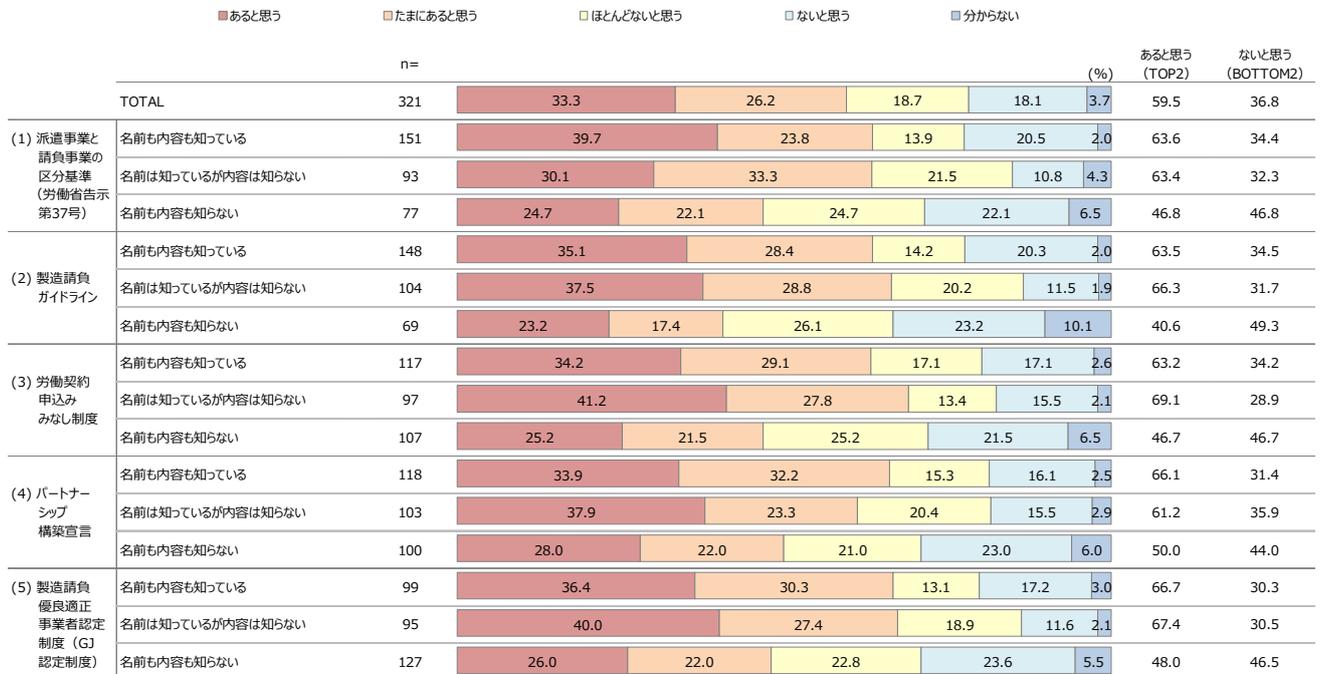
図表 IV-1-1-1③. 委託業務の現場の状況・委託先従業員への直接指示【委託業務の内容・範囲の明確化の状況別】



※n=30未満は参考値

	n=	%					%	
		あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	321	33.3	26.2	18.7	18.1	3.7	59.5	36.8
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	204	37.7	25.0	16.2	19.1	2.0	62.7	35.3
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	58	36.2	37.9	19.0	6.9	0.0	74.1	25.9
詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない	23	17.4	30.4	26.1	21.7	4.3	47.8	47.8
分からない	36	13.9	11.1	27.8	27.8	19.4	25.0	55.6

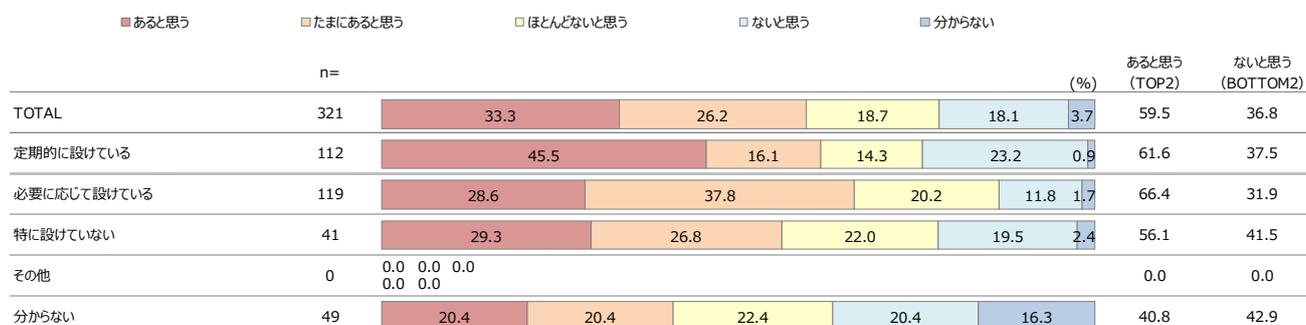
図表 IV-1-1④. 委託業務の現場の状況・委託先従業員への直接指示
【適正な請負を行うための知識の認知状況：項目別】



(%)

	n=	認知状況 (%)					あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)	
		あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない			
TOTAL	321	33.3	26.2	18.7	18.1	3.7	59.5	36.8	
(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)	名前も内容も知っている	151	39.7	23.8	13.9	20.5	2.0	63.6	34.4
	名前は知っているが内容は知らない	93	30.1	33.3	21.5	10.8	4.3	63.4	32.3
	名前も内容も知らない	77	24.7	22.1	24.7	22.1	6.5	46.8	46.8
(2) 製造請負ガイドライン	名前も内容も知っている	148	35.1	28.4	14.2	20.3	2.0	63.5	34.5
	名前は知っているが内容は知らない	104	37.5	28.8	20.2	11.5	1.9	66.3	31.7
	名前も内容も知らない	69	23.2	17.4	26.1	23.2	10.1	40.6	49.3
(3) 労働契約申込みみなし制度	名前も内容も知っている	117	34.2	29.1	17.1	17.1	2.6	63.2	34.2
	名前は知っているが内容は知らない	97	41.2	27.8	13.4	15.5	2.1	69.1	28.9
	名前も内容も知らない	107	25.2	21.5	25.2	21.5	6.5	46.7	46.7
(4) パートナーシップ構築宣言	名前も内容も知っている	118	33.9	32.2	15.3	16.1	2.5	66.1	31.4
	名前は知っているが内容は知らない	103	37.9	23.3	20.4	15.5	2.9	61.2	35.9
	名前も内容も知らない	100	28.0	22.0	21.0	23.0	6.0	50.0	44.0
(5) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ認定制度)	名前も内容も知っている	99	36.4	30.3	13.1	17.2	3.0	66.7	30.3
	名前は知っているが内容は知らない	95	40.0	27.4	18.9	11.6	2.1	67.4	30.5
	名前も内容も知らない	127	26.0	22.0	22.8	23.6	5.5	48.0	46.5

図表 IV-1-1⑤. 委託業務の現場の状況・委託先従業員への直接指示
【委託先とのコミュニケーション（意思疎通）の機会別】

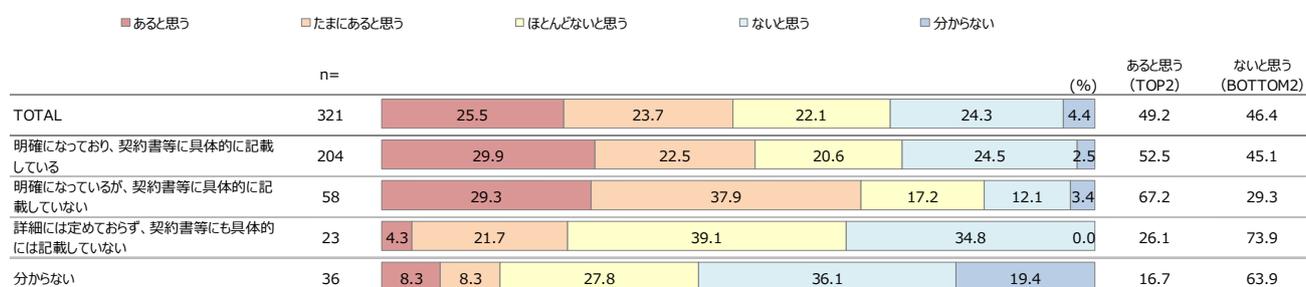


※n=30未満は参考値

	n=						(%)	
		あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	321	33.3	26.2	18.7	18.1	3.7	59.5	36.8
定期的に設けている	112	45.5	16.1	14.3	23.2	0.9	61.6	37.5
必要に応じて設けている	119	28.6	37.8	20.2	11.8	1.7	66.4	31.9
特に設けていない	41	29.3	26.8	22.0	19.5	2.4	56.1	41.5
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
分からない	49	20.4	20.4	22.4	20.4	16.3	40.8	42.9

【2】委託業務の現場の状況・委託先従業員との混在(Q9)[図表⑥～⑦]

図表 IV-1-1⑥. 委託業務の現場の状況・委託先従業員との混在 【委託業務の内容・範囲の明確化の状況別】



※n=30未満は参考値

	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	321	25.5	23.7	22.1	24.3	4.4	49.2	46.4
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	204	29.9	22.5	20.6	24.5	2.5	52.5	45.1
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	58	29.3	37.9	17.2	12.1	3.4	67.2	29.3
詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない	23	4.3	21.7	39.1	34.8	0.0	26.1	73.9
分からない	36	8.3	8.3	27.8	36.1	19.4	16.7	63.9

図表 IV-1-1⑦. 委託業務の現場の状況・委託先従業員との混在
【適正な請負を行うための知識の認知状況：項目別】

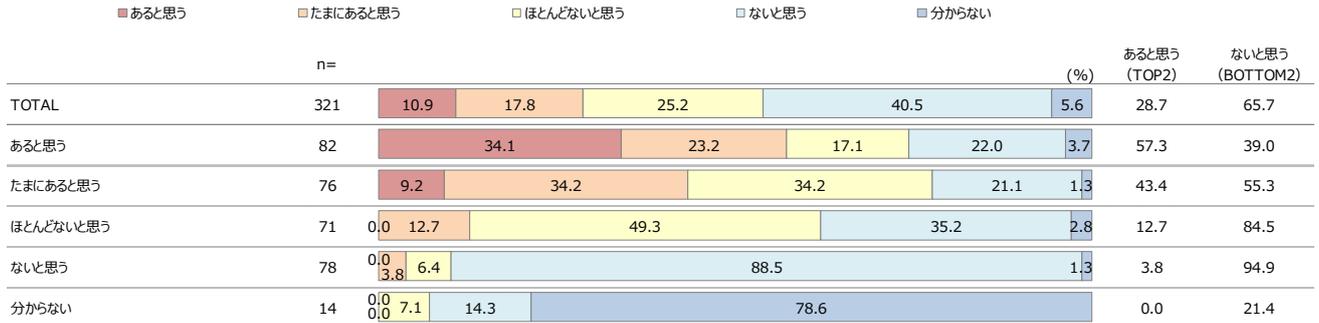
		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	(%)	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL		321	25.5	23.7	22.1	24.3	4.4		49.2	46.4
(1) 派遣事業と 請負事業の 区分基準 (労働省告示 第37号)	名前も内容も知っている	151	31.1	25.8	15.2	25.2	2.6		57.0	40.4
	名前は知っているが内容は知らない	93	26.9	28.0	26.9	14.0	4.3		54.8	40.9
	名前も内容も知らない	77	13.0	14.3	29.9	35.1	7.8		27.3	64.9
(2) 製造請負 ガイドライン	名前も内容も知っている	148	27.7	27.7	18.2	23.6	2.7		55.4	41.9
	名前は知っているが内容は知らない	104	29.8	26.0	22.1	18.3	3.8		55.8	40.4
	名前も内容も知らない	69	14.5	11.6	30.4	34.8	8.7		26.1	65.2
(3) 労働契約 申込み みなし制度	名前も内容も知っている	117	30.8	24.8	17.9	22.2	4.3		55.6	40.2
	名前は知っているが内容は知らない	97	26.8	33.0	20.6	18.6	1.0		59.8	39.2
	名前も内容も知らない	107	18.7	14.0	28.0	31.8	7.5		32.7	59.8
(4) パートナ シップ 構築宣言	名前も内容も知っている	118	28.8	28.8	16.1	22.0	4.2		57.6	38.1
	名前は知っているが内容は知らない	103	26.2	21.4	29.1	20.4	2.9		47.6	49.5
	名前も内容も知らない	100	21.0	20.0	22.0	31.0	6.0		41.0	53.0
(5) 製造請負 優良適正 事業者認定 制度 (GJ 認定制度)	名前も内容も知っている	99	32.3	27.3	15.2	20.2	5.1		59.6	35.4
	名前は知っているが内容は知らない	95	29.5	27.4	23.2	18.9	1.1		56.8	42.1
	名前も内容も知らない	127	17.3	18.1	26.8	31.5	6.3		35.4	58.3

		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思 う	ないと思う	分からない	(%)	
								あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL		321	25.5	23.7	22.1	24.3	4.4	49.2	46.4
(1) 派遣事業と 請負事業の 区分基準 (労働省告示 第37号)	名前も内容も知っている	151	31.1	25.8	15.2	25.2	2.6	57.0	40.4
	名前は知っているが内容は知らない	93	26.9	28.0	26.9	14.0	4.3	54.8	40.9
	名前も内容も知らない	77	13.0	14.3	29.9	35.1	7.8	27.3	64.9
(2) 製造請負 ガイドライン	名前も内容も知っている	148	27.7	27.7	18.2	23.6	2.7	55.4	41.9
	名前は知っているが内容は知らない	104	29.8	26.0	22.1	18.3	3.8	55.8	40.4
	名前も内容も知らない	69	14.5	11.6	30.4	34.8	8.7	26.1	65.2
(3) 労働契約 申込み みなし制度	名前も内容も知っている	117	30.8	24.8	17.9	22.2	4.3	55.6	40.2
	名前は知っているが内容は知らない	97	26.8	33.0	20.6	18.6	1.0	59.8	39.2
	名前も内容も知らない	107	18.7	14.0	28.0	31.8	7.5	32.7	59.8
(4) パートナ シップ 構築宣言	名前も内容も知っている	118	28.8	28.8	16.1	22.0	4.2	57.6	38.1
	名前は知っているが内容は知らない	103	26.2	21.4	29.1	20.4	2.9	47.6	49.5
	名前も内容も知らない	100	21.0	20.0	22.0	31.0	6.0	41.0	53.0
(5) 製造請負 優良適正 事業者認定 制度 (GJ 認定制度)	名前も内容も知っている	99	32.3	27.3	15.2	20.2	5.1	59.6	35.4
	名前は知っているが内容は知らない	95	29.5	27.4	23.2	18.9	1.1	56.8	42.1
	名前も内容も知らない	127	17.3	18.1	26.8	31.5	6.3	35.4	58.3

【3】委託業務の現場の状況・委託業務の内容・範囲外の依頼(Q9)[図表⑧]

図表 IV-1-1⑧. 委託業務の内容・範囲外の依頼【委託業務の現場の状況別】

(2) 委託先従業員との混在



※n=30未満は参考値

	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	321	10.9	17.8	25.2	40.5	5.6	28.7	65.7
あると思う	82	34.1	23.2	17.1	22.0	3.7	57.3	39.0
たまにあると思う	76	9.2	34.2	34.2	21.1	1.3	43.4	55.3
ほとんどないと思う	71	0.0	12.7	49.3	35.2	2.8	12.7	84.5
ないと思う	78	0.0	3.8	6.4	88.5	1.3	3.8	94.9
分からない	14	0.0	0.0	7.1	14.3	78.6	0.0	21.4

【4】委託業務での機械・設備等の適正な使用状況(Q14)[図表⑨～⑩]

図表 IV-1-1⑨. 委託業務での機械・設備等の適正な使用状況

【委託業務の現場の状況 (2) 委託先従業員との混在別】

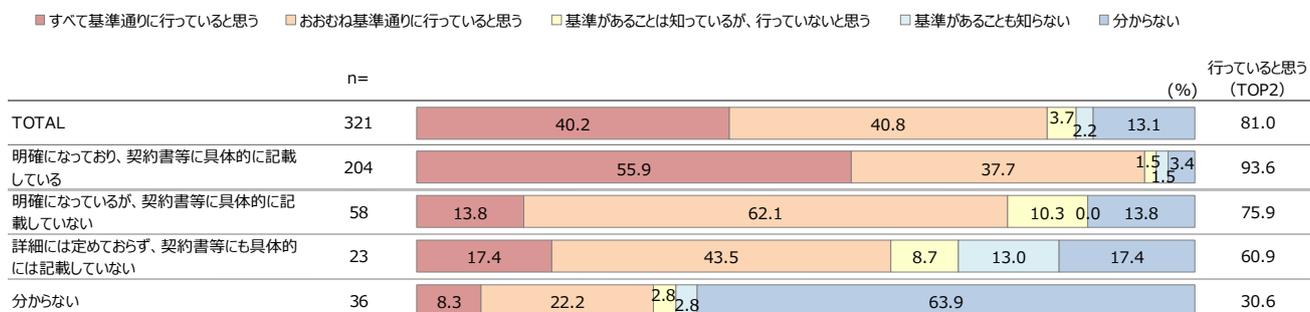
■ すべて基準通りに行っていると思う ■ おおむね基準通りに行っていると思う ■ 基準があることは知っているが、行っていないと思う ■ 基準があることも知らない ■ 分からない

	n=						行っていると思う (TOP2) (%)
TOTAL	321	40.2	40.8	3.7	2.2	13.1	81.0
あると思う	82	51.2	39.0	4.9	0.0	4.9	90.2
たまにあると思う	76	30.3	51.3	5.3	2.6	10.5	81.6
ほとんどないと思う	71	28.2	53.5	2.8	1.4	14.1	81.7
ないと思う	78	52.6	23.1	2.6	5.1	16.7	75.6
分からない	14	21.4	28.6	0.0	0.0	50.0	50.0

※n=30未満は参考値

	n=	(%)					
		すべて基準通り に行っていると思 う	おおむね基準通 りに行っている と思う	基準があることは 知っているが、 行っていないと思 う	基準があることも 知らない	分からない	行っていると思う (TOP2)
TOTAL	321	40.2	40.8	3.7	2.2	13.1	81.0
あると思う	82	51.2	39.0	4.9	0.0	4.9	90.2
たまにあると思う	76	30.3	51.3	5.3	2.6	10.5	81.6
ほとんどないと思う	71	28.2	53.5	2.8	1.4	14.1	81.7
ないと思う	78	52.6	23.1	2.6	5.1	16.7	75.6
分からない	14	21.4	28.6	0.0	0.0	50.0	50.0

図表 IV-1-1⑩. 委託業務での機械・設備等の適正な使用状況【委託業務の内容・範囲の明確化の状況別】

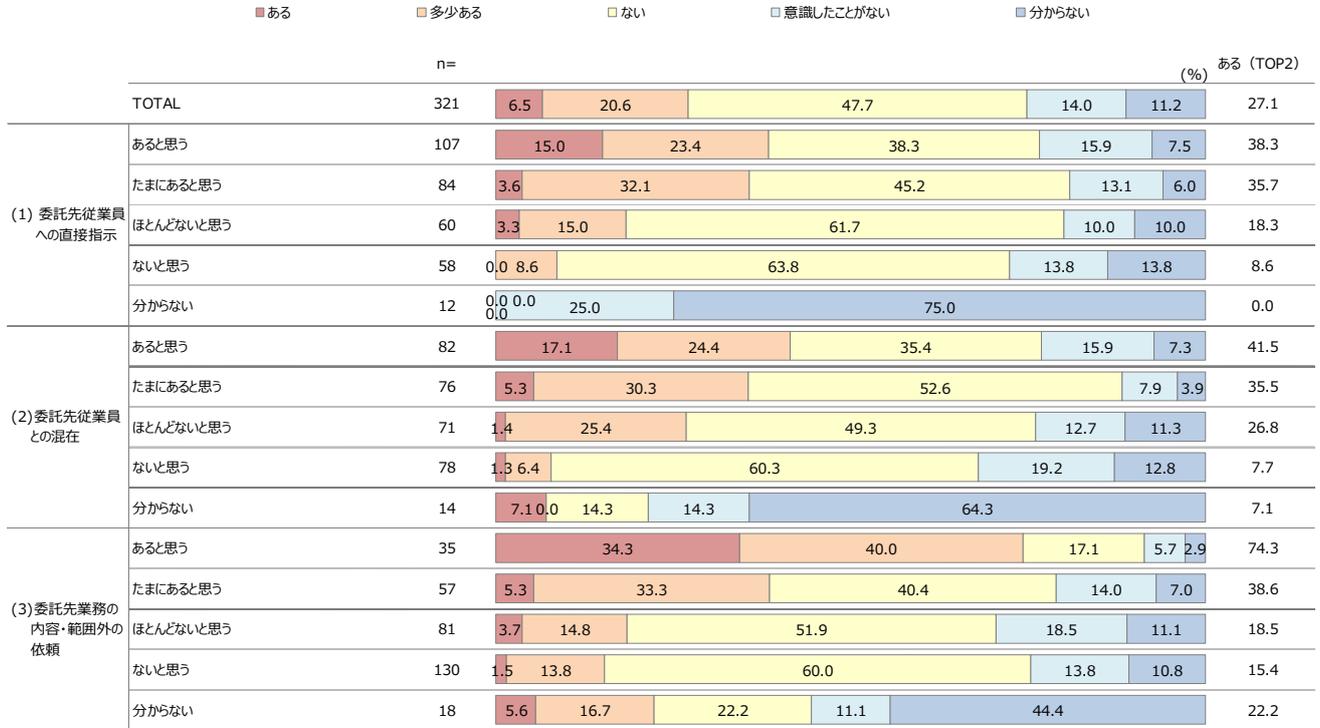


※n=30未満は参考値

	n=	(%)					
		すべて基準通りに行っていると思う	おおむね基準通りに行っていると思う	基準があることは知っているが、行っていないと思う	基準があることも知らない	分からない	行っていると思う (TOP2)
TOTAL	321	40.2	40.8	3.7	2.2	13.1	81.0
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	204	55.9	37.7	1.5	1.5	3.4	93.6
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	58	13.8	62.1	10.3	0.0	13.8	75.9
詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない	23	17.4	43.5	8.7	13.0	17.4	60.9
分からない	36	8.3	22.2	2.8	2.8	63.9	30.6

【5】偽装請負への不安(Q15)[図表⑪]

図表 IV-1-1⑪. 偽装請負への不安【委託業務の現場の状況：項目別】



項目	n=	割合 (%)						ある (TOP2)
		ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない		
TOTAL	321	6.5	20.6	47.7	14.0	11.2	27.1	
(1) 委託先従業員への直接指示	あると思う	107	15.0	23.4	38.3	15.9	7.5	38.3
	たまにあると思う	84	3.6	32.1	45.2	13.1	6.0	35.7
	ほとんどないと思う	60	3.3	15.0	61.7	10.0	10.0	18.3
	ないと思う	58	0.0	8.6	63.8	13.8	13.8	8.6
	分からない	12	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0
(2) 委託先従業員との混在	あると思う	82	17.1	24.4	35.4	15.9	7.3	41.5
	たまにあると思う	76	5.3	30.3	52.6	7.9	3.9	35.5
	ほとんどないと思う	71	1.4	25.4	49.3	12.7	11.3	26.8
	ないと思う	78	1.3	6.4	60.3	19.2	12.8	7.7
	分からない	14	7.1	0.0	14.3	14.3	64.3	7.1
(3) 委託先業務の内容・範囲外の依頼	あると思う	35	34.3	40.0	17.1	5.7	2.9	74.3
	たまにあると思う	57	5.3	33.3	40.4	14.0	7.0	38.6
	ほとんどないと思う	81	3.7	14.8	51.9	18.5	11.1	18.5
	ないと思う	130	1.5	13.8	60.0	13.8	10.8	15.4
	分からない	18	5.6	16.7	22.2	11.1	44.4	22.2

【6】委託料金の設定・支払い方法(Q21)[図表⑫]

図表 IV-1-1⑫. 委託料金の設定・支払い方法【委託業務の内容・範囲の明確化の状況別】

- 事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）
- 事前に取り決めた時間単価をベースに、掛った工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）
- 定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を支払っている
- 料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている
- その他
- 分からない

	n=	(%)					
TOTAL	321	36.8	34.3	7.2	4.4 0.6	16.8	
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	204	48.0	35.3	6.4	2.0 0.5	7.8	
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	58	24.1	46.6	8.6	6.9 0.0	13.8	
詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない	23	13.0	30.4	21.7	17.4	4.3	13.0
分からない	36	8.3	11.1	0.0 5.6	0.0	75.0	

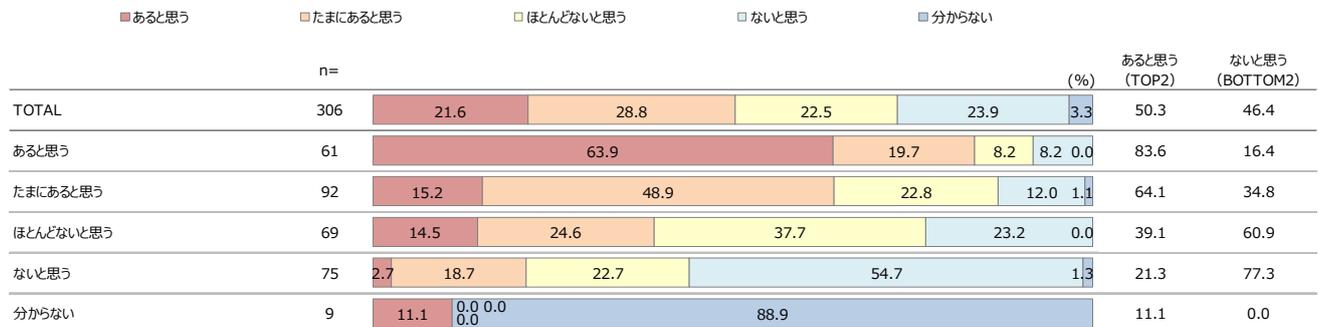
※n=30未満は参考値

	n=	(%)					
		事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）	事前に取り決めた時間単価をベースに、掛った工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）	定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を支払っている	料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている	その他	分からない
TOTAL	321	36.8	34.3	7.2	4.4	0.6	16.8
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	204	48.0	35.3	6.4	2.0	0.5	7.8
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	58	24.1	46.6	8.6	6.9	0.0	13.8
詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない	23	13.0	30.4	21.7	17.4	4.3	13.0
分からない	36	8.3	11.1	0.0	5.6	0.0	75.0

(2) 受託者(請負事業者)

【1】請負業務の現場の状況・発注者からの従業員への直接指示(Q10)[図表①～⑤]

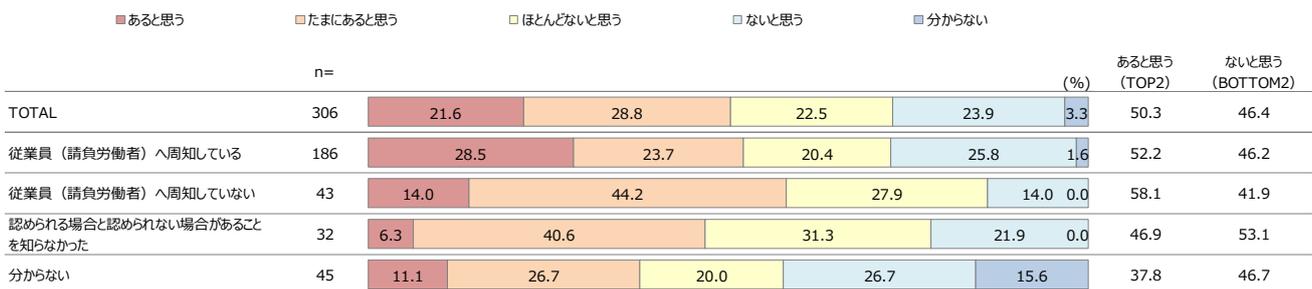
図表 IV-1-2①. 請負業務の現場の状況・発注者からの従業員への直接指示
【請負業務の現場の状況 (2) 発注者従業員との混在別】



※n=30未満は参考値

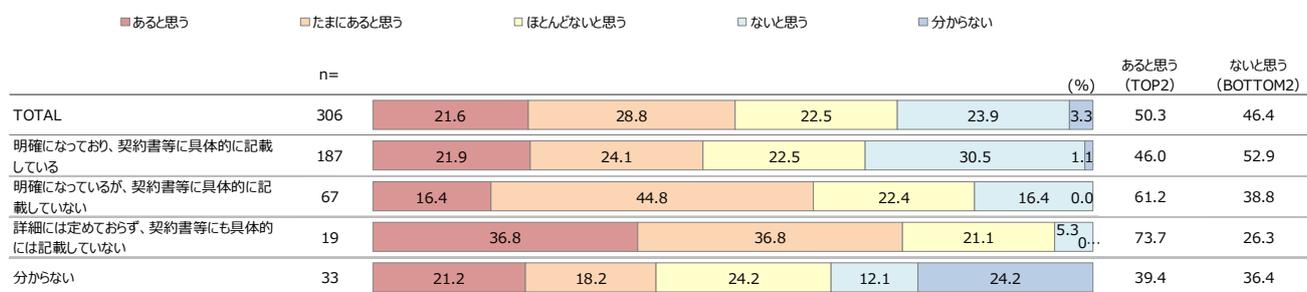
	n=	ありと思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	ありと思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	306	21.6	28.8	22.5	23.9	3.3	50.3	46.4
ありと思う	61	63.9	19.7	8.2	8.2	0.0	83.6	16.4
たまにあると思う	92	15.2	48.9	22.8	12.0	1.1	64.1	34.8
ほとんどないと思う	69	14.5	24.6	37.7	23.2	0.0	39.1	60.9
ないと思う	75	2.7	18.7	22.7	54.7	1.3	21.3	77.3
分からない	9	11.1	0.0	0.0	0.0	88.9	11.1	0.0

図表 IV-1-2②. 請負業務の現場の状況・発注者からの従業員への直接指示
【発注者が直接指示する場合の可否についての請負労働者への周知別】



	n=	ありと思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	ありと思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	306	21.6	28.8	22.5	23.9	3.3	50.3	46.4
従業員 (請負労働者) へ周知している	186	28.5	23.7	20.4	25.8	1.6	52.2	46.2
従業員 (請負労働者) へ周知していない	43	14.0	44.2	27.9	14.0	0.0	58.1	41.9
認められる場合と認められない場合があることを知らなかった	32	6.3	40.6	31.3	21.9	0.0	46.9	53.1
分からない	45	11.1	26.7	20.0	26.7	15.6	37.8	46.7

図表 IV-1-2③. 請負業務の現場の状況・発注者からの従業員への直接指示
【請負業務の内容・範囲の明確化の状況別】



※n=30未満は参考値

	n=	%						
		あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	306	21.6	28.8	22.5	23.9	3.3	50.3	46.4
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	187	21.9	24.1	22.5	30.5	1.1	46.0	52.9
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	67	16.4	44.8	22.4	16.4	0.0	61.2	38.8
詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない	19	36.8	36.8	21.1	5.3	0.0	73.7	26.3
分からない	33	21.2	18.2	24.2	12.1	24.2	39.4	36.4

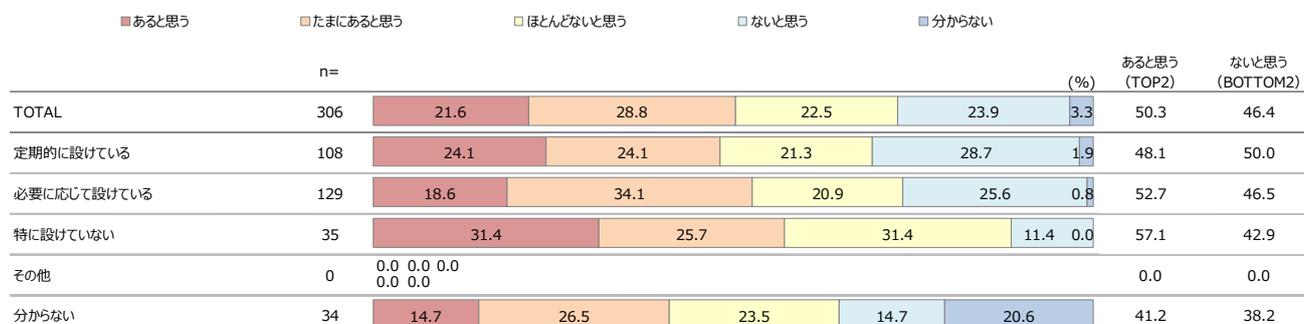
図表 IV-1-2④. 請負業務の現場の状況・発注者からの従業員への直接指示

【適正な請負を行うための知識の認知状況：項目別】

		n=	■ あると思う	■ たまにあると思う	□ ほとんどないと思う	□ ないと思う	■ 分からない	(%)	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL		306	21.6	28.8	22.5	23.9	3.3		50.3	46.4
(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)	名前も内容も知っている	103	22.3	31.1	19.4	26.2	1.0		53.4	45.6
	名前は知っているが内容は知らない	114	21.9	31.6	24.6	21.9	0.0		53.5	46.5
	名前も内容も知らない	89	20.2	22.5	23.6	23.6	10.1		42.7	47.2
(2) 製造請負ガイドライン	名前も内容も知っている	109	21.1	23.9	24.8	30.3	0.0		45.0	55.0
	名前は知っているが内容は知らない	126	20.6	35.7	21.4	20.6	1.6		56.3	42.1
	名前も内容も知らない	71	23.9	23.9	21.1	19.7	11.3		47.9	40.8
(3) 労働契約申込みみなし制度	名前も内容も知っている	89	23.6	27.0	25.8	23.6	0.0		50.6	49.4
	名前は知っているが内容は知らない	112	20.5	33.9	22.3	23.2	0.0		54.5	45.5
	名前も内容も知らない	105	21.0	24.8	20.0	24.8	9.5		45.7	44.8
(4) パートナースhip構築宣言	名前も内容も知っている	80	25.0	25.0	23.8	26.3	0.0		50.0	50.0
	名前は知っているが内容は知らない	114	21.9	33.3	25.4	18.4	0.9		55.3	43.9
	名前も内容も知らない	112	18.8	26.8	18.8	27.7	8.0		45.5	46.4
(5) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ認定制度)	名前も内容も知っている	82	23.2	29.3	18.3	29.3	0.0		52.4	47.6
	名前は知っているが内容は知らない	104	23.1	34.6	26.0	16.3	0.0		57.7	42.3
	名前も内容も知らない	120	19.2	23.3	22.5	26.7	8.3		42.5	49.2

		n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL		306	21.6	28.8	22.5	23.9	3.3	50.3	46.4
(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)	名前も内容も知っている	103	22.3	31.1	19.4	26.2	1.0	53.4	45.6
	名前は知っているが内容は知らない	114	21.9	31.6	24.6	21.9	0.0	53.5	46.5
	名前も内容も知らない	89	20.2	22.5	23.6	23.6	10.1	42.7	47.2
(2) 製造請負ガイドライン	名前も内容も知っている	109	21.1	23.9	24.8	30.3	0.0	45.0	55.0
	名前は知っているが内容は知らない	126	20.6	35.7	21.4	20.6	1.6	56.3	42.1
	名前も内容も知らない	71	23.9	23.9	21.1	19.7	11.3	47.9	40.8
(3) 労働契約申込みみなし制度	名前も内容も知っている	89	23.6	27.0	25.8	23.6	0.0	50.6	49.4
	名前は知っているが内容は知らない	112	20.5	33.9	22.3	23.2	0.0	54.5	45.5
	名前も内容も知らない	105	21.0	24.8	20.0	24.8	9.5	45.7	44.8
(4) パートナースhip構築宣言	名前も内容も知っている	80	25.0	25.0	23.8	26.3	0.0	50.0	50.0
	名前は知っているが内容は知らない	114	21.9	33.3	25.4	18.4	0.9	55.3	43.9
	名前も内容も知らない	112	18.8	26.8	18.8	27.7	8.0	45.5	46.4
(5) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ認定制度)	名前も内容も知っている	82	23.2	29.3	18.3	29.3	0.0	52.4	47.6
	名前は知っているが内容は知らない	104	23.1	34.6	26.0	16.3	0.0	57.7	42.3
	名前も内容も知らない	120	19.2	23.3	22.5	26.7	8.3	42.5	49.2

図表 IV-1-2⑤. 請負業務の現場の状況・発注者からの従業員への直接指示
【発注者とのコミュニケーション（意思疎通）の機会別】

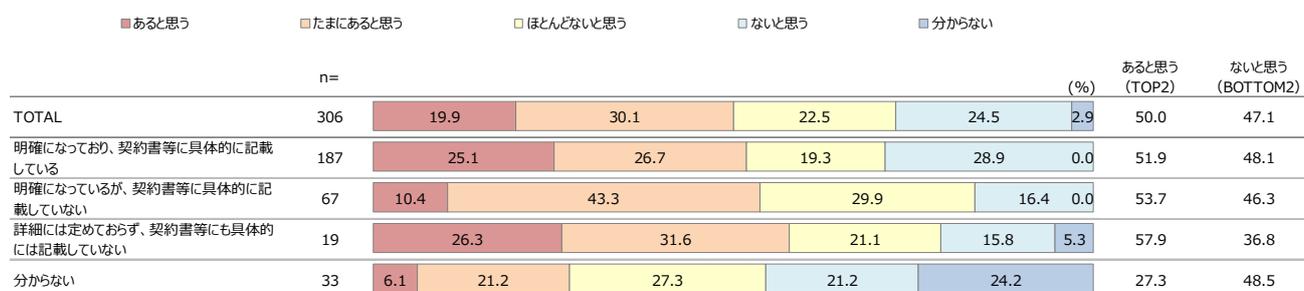


※n=30未満は参考値

		(%)						
	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	306	21.6	28.8	22.5	23.9	3.3	50.3	46.4
定期的に設けている	108	24.1	24.1	21.3	28.7	1.9	48.1	50.0
必要に応じて設けている	129	18.6	34.1	20.9	25.6	0.8	52.7	46.5
特に設けていない	35	31.4	25.7	31.4	11.4	0.0	57.1	42.9
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
分からない	34	14.7	26.5	23.5	14.7	20.6	41.2	38.2

【2】請負業務の現場の状況・発注者従業員との混在（Q10）[図表⑥～⑦]

図表 IV-1-2⑥. 請負業務の現場の状況・発注者従業員との混在【請負業務の内容・範囲の明確化の状況別】



※n=30未満は参考値

	n=						(%)	
		あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	306	19.9	30.1	22.5	24.5	2.9	50.0	47.1
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	187	25.1	26.7	19.3	28.9	0.0	51.9	48.1
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	67	10.4	43.3	29.9	16.4	0.0	53.7	46.3
詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない	19	26.3	31.6	21.1	15.8	5.3	57.9	36.8
分からない	33	6.1	21.2	27.3	21.2	24.2	27.3	48.5

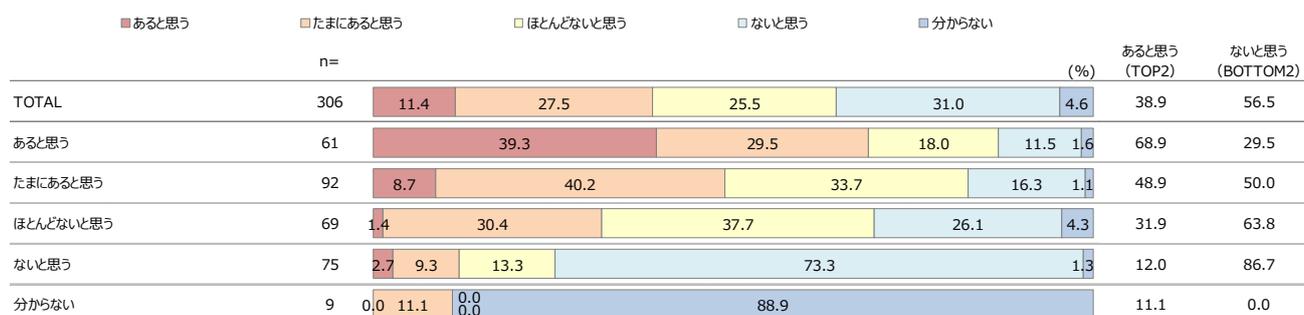
図表 IV-1-2⑦. 請負業務の現場の状況・発注者従業員との混在
【適正な請負を行うための知識の認知状況：項目別】



		n=	認知状況 (%)					あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
			あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない		
	TOTAL	306	19.9	30.1	22.5	24.5	2.9	50.0	47.1
(1) 派遣事業と請負事業の区分基準 (労働省告示第37号)	名前も内容も知っている	103	27.2	26.2	20.4	26.2	0.0	53.4	46.6
	名前は知っているが内容は知らない	114	21.9	32.5	25.4	19.3	0.9	54.4	44.7
	名前も内容も知らない	89	9.0	31.5	21.3	29.2	9.0	40.4	50.6
(2) 製造請負ガイドライン	名前も内容も知っている	109	25.7	25.7	24.8	23.9	0.0	51.4	48.6
	名前は知っているが内容は知らない	126	18.3	36.5	19.8	23.8	1.6	54.8	43.7
	名前も内容も知らない	71	14.1	25.4	23.9	26.8	9.9	39.4	50.7
(3) 労働契約申込みみなし制度	名前も内容も知っている	89	27.0	25.8	20.2	27.0	0.0	52.8	47.2
	名前は知っているが内容は知らない	112	22.3	33.0	22.3	21.4	0.9	55.4	43.8
	名前も内容も知らない	105	11.4	30.5	24.8	25.7	7.6	41.9	50.5
(4) パートナースhip構築宣言	名前も内容も知っている	80	27.5	30.0	20.0	22.5	0.0	57.5	42.5
	名前は知っているが内容は知らない	114	22.8	29.8	24.6	21.9	0.9	52.6	46.5
	名前も内容も知らない	112	11.6	30.4	22.3	28.6	7.1	42.0	50.9
(5) 製造請負優良適正事業者認定制度 (GJ認定制度)	名前も内容も知っている	82	28.0	23.2	20.7	28.0	0.0	51.2	48.8
	名前は知っているが内容は知らない	104	23.1	37.5	21.2	17.3	1.0	60.6	38.5
	名前も内容も知らない	120	11.7	28.3	25.0	28.3	6.7	40.0	53.3

【3】請負業務の現場の状況・発注者からの請負業務の内容・範囲外の依頼(Q10)[図表⑧]

図表 IV-1-2⑧. 請負業務の現場の状況・発注者からの請負業務の内容・範囲外の依頼
【請負業務の現場の状況 (2) 発注者従業員との混在別】



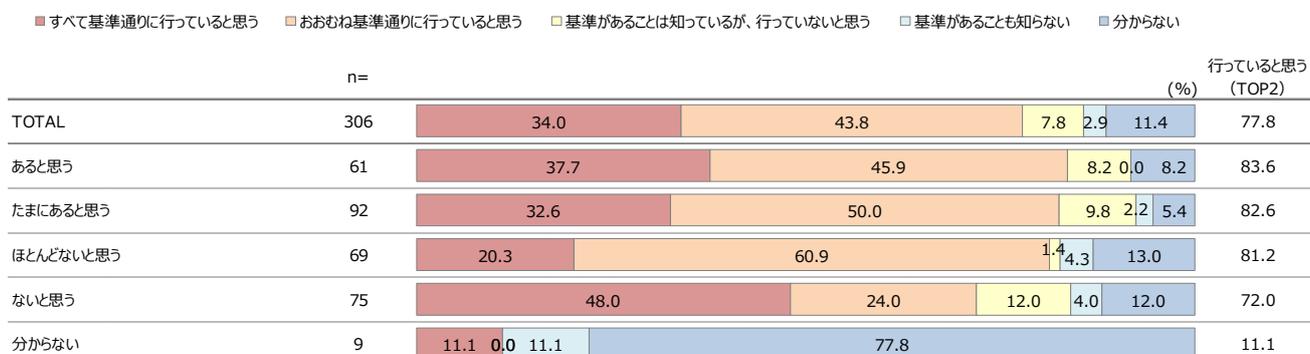
※n=30未満は参考値

	n=	あると思う	たまにあると思う	ほとんどないと思う	ないと思う	分からない	あると思う (TOP2)	ないと思う (BOTTOM2)
TOTAL	306	11.4	27.5	25.5	31.0	4.6	38.9	56.5
あると思う	61	39.3	29.5	18.0	11.5	1.6	68.9	29.5
たまにあると思う	92	8.7	40.2	33.7	16.3	1.1	48.9	50.0
ほとんどないと思う	69	1.4	30.4	37.7	26.1	4.3	31.9	63.8
ないと思う	75	2.7	9.3	13.3	73.3	1.3	12.0	86.7
分からない	9	0.0	11.1	0.0	0.0	88.9	11.1	0.0

【4】請負業務での機械・設備等の適正な使用状況(Q15)[図表⑨～⑩]

図表 IV-1-2⑨. 請負業務での機械・設備等の適正な使用状況

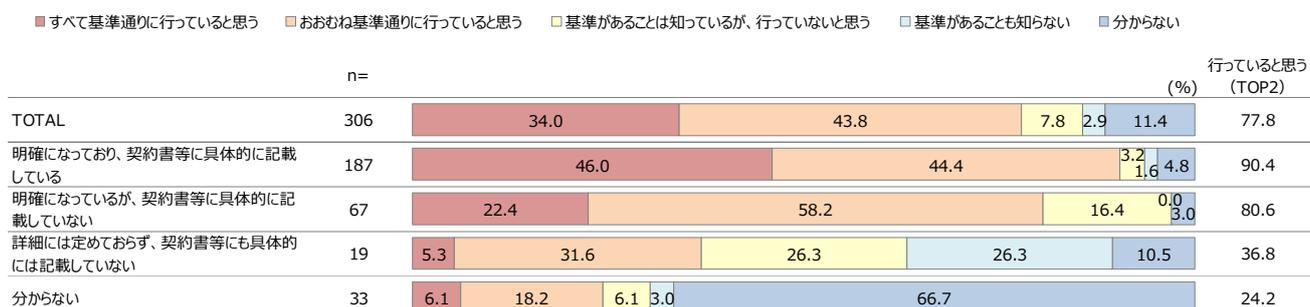
【請負業務の現場の状況 (2) 発注者従業員との混在別】



※n=30未満は参考値

	n=	n=						(%)
		すべて基準通りに行っていると思う	おおむね基準通りに行っていると思う	基準があることは知っているが、行っていないと思う	基準があることも知らない	分からない	行っていると思う (TOP2)	
TOTAL	306	34.0	43.8	7.8	2.9	11.4	77.8	
あると思う	61	37.7	45.9	8.2	0.0	8.2	83.6	
たまにあると思う	92	32.6	50.0	9.8	2.2	5.4	82.6	
ほとんどないと思う	69	20.3	60.9	1.4	4.3	13.0	81.2	
ないと思う	75	48.0	24.0	12.0	4.0	12.0	72.0	
分からない	9	11.1	0.0	0.0	11.1	77.8	11.1	

図表 IV-1-2⑩. 請負業務での機械・設備等の適正な使用状況 【請負業務の内容・範囲の明確化の状況別】

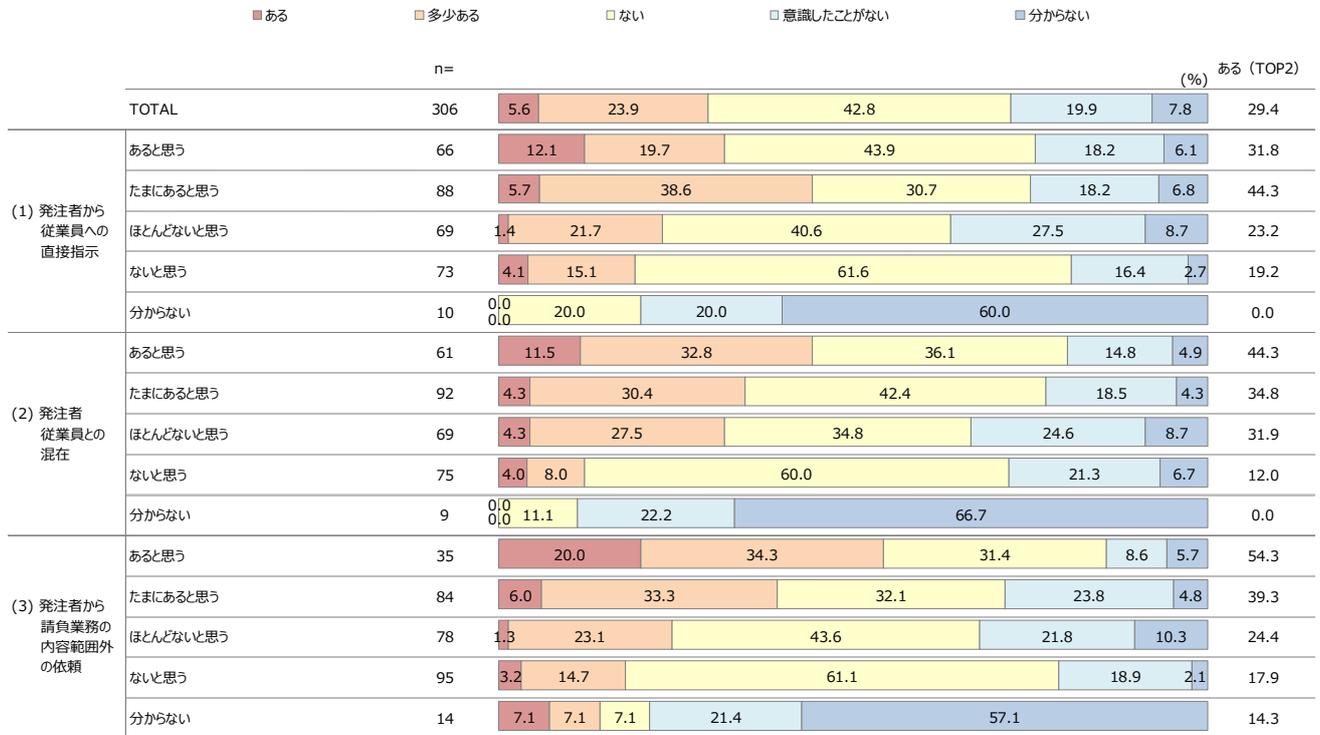


※n=30未満は参考値

	n=	n=						(%)
		すべて基準通りに行っていると思う	おおむね基準通りに行っていると思う	基準があることは知っているが、行っていないと思う	基準があることも知らない	分からない	行っていると思う (TOP2)	
TOTAL	306	34.0	43.8	7.8	2.9	11.4	77.8	
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	187	46.0	44.4	3.2	1.6	4.8	90.4	
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	67	22.4	58.2	16.4	0.0	3.0	80.6	
詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない	19	5.3	31.6	26.3	26.3	10.5	36.8	
分からない	33	6.1	18.2	6.1	3.0	66.7	24.2	

【5】偽装請負への不安(Q16)[図表①]

図表 IV-1-2①. 偽装請負への不安【請負業務の現場の状況：項目別】



※n=30未満は参考値

項目	n=	割合 (%)						
		ある	多少ある	ない	意識したことがない	分からない	ある (TOP2)	
TOTAL	306	5.6	23.9	42.8	19.9	7.8	29.4	
(1) 発注者から従業員への直接指示	あると思う	66	12.1	19.7	43.9	18.2	6.1	31.8
	たまにあると思う	88	5.7	38.6	30.7	18.2	6.8	44.3
	ほとんどないと思う	69	1.4	21.7	40.6	27.5	8.7	23.2
	ないと思う	73	4.1	15.1	61.6	16.4	2.7	19.2
	分からない	10	0.0	0.0	20.0	20.0	60.0	0.0
(2) 発注者従業員との混在	あると思う	61	11.5	32.8	36.1	14.8	4.9	44.3
	たまにあると思う	92	4.3	30.4	42.4	18.5	4.3	34.8
	ほとんどないと思う	69	4.3	27.5	34.8	24.6	8.7	31.9
	ないと思う	75	4.0	8.0	60.0	21.3	6.7	12.0
	分からない	9	0.0	0.0	11.1	22.2	66.7	0.0
(3) 発注者から請負業務の内容範囲外の依頼	あると思う	35	20.0	34.3	31.4	8.6	5.7	54.3
	たまにあると思う	84	6.0	33.3	32.1	23.8	4.8	39.3
	ほとんどないと思う	78	1.3	23.1	43.6	21.8	10.3	24.4
	ないと思う	95	3.2	14.7	61.1	18.9	2.1	17.9
	分からない	14	7.1	7.1	7.1	21.4	57.1	14.3

【6】請負料金の設定・請求方法(Q22)[図表⑫]

図表 IV-1-2⑫. 請負料金の設定・請求方法【請負業務の内容・範囲の明確化の状況別】

- 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）
- 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）
- 定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を請求している
- 料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している
- その他
- 分からない

	n=	(%)					
TOTAL	306	30.7	35.3	9.5	6.9	0.3	17.3
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	187	38.5	36.9	8.0	6.4	0.5	9.6
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	67	23.9	46.3	14.9	3.0	0.0	11.9
詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない	19	15.8	21.1	21.1	26.3	0.0	15.8
分からない	33	9.1	12.1	0.0	6.1	0.0	72.7

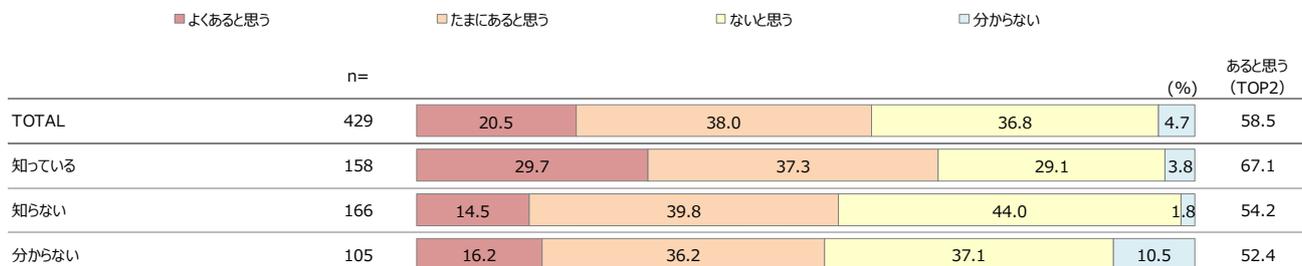
※n=30未満は参考値

	n=	(%)					
		請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）	請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）	定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を請求している	料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している	その他	分からない
TOTAL	306	30.7	35.3	9.5	6.9	0.3	17.3
明確になっており、契約書等に具体的に記載している	187	38.5	36.9	8.0	6.4	0.5	9.6
明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない	67	23.9	46.3	14.9	3.0	0.0	11.9
詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない	19	15.8	21.1	21.1	26.3	0.0	15.8
分からない	33	9.1	12.1	0.0	6.1	0.0	72.7

(3) 請負労働者

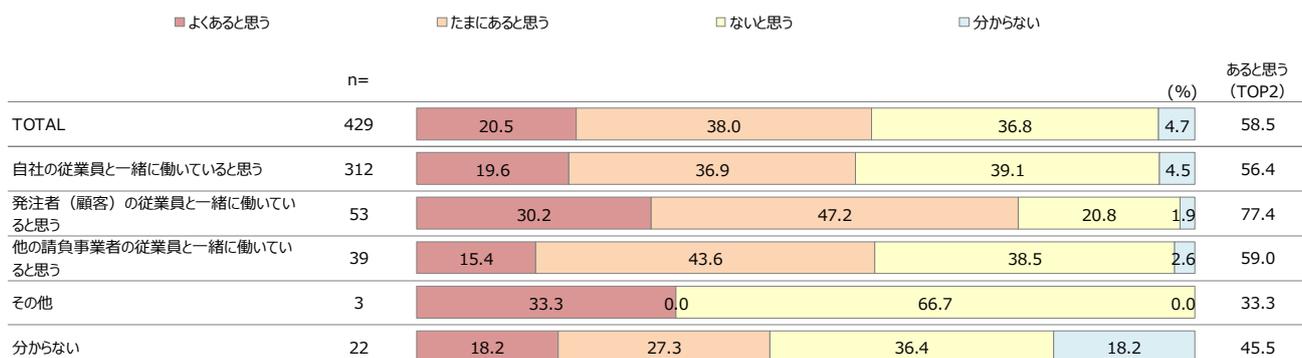
【1】業務についての発注者からの直接指示(Q7)[図表①]

図表 IV-1-3①. 業務についての発注者からの直接指示【発注者から直接指示を受ける場合の可否についての認知別】



	n=	よくあると思う (%)	たまにあると思う (%)	ないと思う (%)	分からない (%)	あると思う (TOP2) (%)
TOTAL	429	20.5	38.0	36.8	4.7	58.5
知っている	158	29.7	37.3	29.1	3.8	67.1
知らない	166	14.5	39.8	44.0	1.8	54.2
分からない	105	16.2	36.2	37.1	10.5	52.4

図表 IV-1-3①. 業務についての発注者からの直接指示【従事している業務の現場の状況別】



※n=30未満は参考値

	n=	よくあると思う (%)	たまにあると思う (%)	ないと思う (%)	分からない (%)	あると思う (TOP2) (%)
TOTAL	429	20.5	38.0	36.8	4.7	58.5
自社の従業員と一緒に働いていると思う	312	19.6	36.9	39.1	4.5	56.4
発注者(顧客)の従業員と一緒に働いていると思う	53	30.2	47.2	20.8	1.9	77.4
他の請負事業者の従業員と一緒に働いていると思う	39	15.4	43.6	38.5	2.6	59.0
その他	3	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3
分からない	22	18.2	27.3	36.4	18.2	45.5

(参考) 調査票

1. スクリーニング票

設問番号	設問内容
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン	
Q1 SA 必	あなたの性別をお答えください。 1. 男性 2. 女性
回答者条件 : 全員	
Q2 NF 必	あなたの年齢をお答えください。 1. <input type="text"/> 歳
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン	
Q3 SA 必	あなたのお仕事についてお伺いします。 あなたの職業をお答えください。 ※複数の職業にあてはまる方は、主に業務を行っている職業を1つお選びください。 1. 会社員（正社員・正職員） 2. 会社員（契約・嘱託） 3. 会社員（派遣） 4. 会社員（臨時・その他） 5. 経営者・会社役員 6. 医師・弁護士・公認会計士 7. 公務員・団体職員 8. 農林漁業 9. 自営業（SOHOを含む） 10. 学生（高校、高専、専門学校、短期大学、大学、大学院） 11. 受験浪人（予備校生、自宅浪人等） 12. 専業主婦／主夫 13. パート・アルバイト 14. 無職 15. その他
回答者条件 : Q3の選択肢『1.会社員（正社員・...』～『5.経営者・会社役員』、『13.パート・アルバイト』の中でいずれかを選択した 表示形式 : ラジオボタン	
Q4 SA 必	あなたのお仕事についてお伺いします。 あなたの役職をお答えください。 ※複数の役職にあてはまる方は、主に業務を行っている役職を1つお選びください。 1. 一般クラス（正社員） 2. 一般クラス（契約社員、派遣、パート・アルバイト、臨時等） 3. 主任クラス（リーダー等） 4. 係長クラス 5. 課長クラス 6. 部長クラス 7. 経営・役員クラス 8. その他

回答者条件 : Q4の選択肢『1.一般クラス(正社員)』～『7.経営・役員クラス』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q5

SA

必

あなたのお仕事についてお伺いします。

あなたが勤務している事業所のおよその従業員数をお答えください。

※本社も事業所の一つとみなしてお答えください。

1. 3人未満
2. 3～10人未満
3. 10～30人未満
4. 30～50人未満
5. 50～100人未満
6. 100～300人未満
7. 300～500人未満
8. 500～1,000人未満
9. 1,000人以上
10. わからない

回答者条件 : Q5の選択肢『1.3人未満』～『9.1,000人以上』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q6

SA

必

あなたのお仕事についてお伺いします。

あなたの会社の業種をお答えください。

※複数の業種にあてはまる方は、主に業務を行っている業種を1つお選びください。

※勤務先(実際に働いている現場)のことについてお答えください。

1. 農業、林業、漁業
2. 鉱業、採石業、砂利採取業
3. 建設業(※建築資材・部品等の製造に関わる方は製造業をお選びください。)
4. 製造業(機械関連)
5. 製造業(金属・鉄鋼関連)
6. 製造業(電子部品・電子デバイス関連)
7. 製造業(化学関連)
8. 製造業(食品・飲料関連)
9. 製造業(建築・住宅関連)
10. 製造業(医薬品関連)
11. 製造業(化粧品・ヘアケア関連)
12. 製造業(日用雑貨・トイレタリー関連)
13. 製造業(たばこ関連)
14. 製造業(家電製品関連)
15. 製造業(自動車・バイク関連)
16. 製造業(その他)
17. 電気・ガス・熱供給・水道業
18. 情報通信業
19. 運輸業(鉄道・道路・水運・航空)、郵便業 ※「物流業」は除く
20. 物流業(輸送・保管・荷役・包装・流通加工)
21. 倉庫業
22. 卸売業、小売業
23. 金融業、保険業
24. 不動産業、物品賃貸業
25. 学術研究、専門・技術サービス業
26. 宿泊業、飲食サービス業
27. 生活関連サービス業、娯楽業
28. 教育、学習支援業
29. 医療、福祉
30. 複合サービス事業(郵便局、協同組合)
31. 職業紹介・労働者派遣業・業務請負
32. サービス業(他に分類されないもの)
33. 公務
34. 分類不能の産業

回答者条件 : Q5の選択肢『1.3人未満』～『9.1,000人以上』の中でいずれかを選択した

Q7

MA

必

あなたのお仕事についてお伺いします。

現在、あなたが関与している仕事の中で、次にあてはまるものはありますか。

1. 業務の処理の全部または一部を他社からの請負（受託）と、他社への発注（委託）の両方を行っている
2. 業務の処理の全部または一部を他社から請負って（受託して）いる
3. 業務の処理の全部または一部を他社に発注（委託）している（人材派遣は除く）
4. あてはまるものはない・わからない

回答者条件 : Q7の選択肢『1.業務の処理の全部...』、『3.業務の処理の全部...』の中でいずれかを選択した

Q8

MA

必

「業務の処理の全部または一部を他社に発注（委託）している」または「業務の処理の全部または一部を他社からの請負（受託）と、他社への発注（委託）の両方を行っている」と答えた方にお伺いします。

現在、あなたが関与している仕事の中で、他社に発注（委託）している業務について、あてはまるものすべてをお答えください。

1. バックオフィス（経理・会計、人事・総務・庶務、給与計算、教育研修、福利厚生）
2. フロントオフィス（受付、窓口、コールセンター）
3. 情報処理（システム・ネットワークの設計・開発・運用・保守）
4. 製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）
5. 物流（輸送・配送、梱包・包装、荷役、ピッキング、流通加工、在庫管理、受発注業務）
6. 技術開発（設計・開発）
7. 企画・販売（商品企画、マーケティング・調査、営業・販売）
8. 施設管理・保安（ビル・施設管理、清掃・廃棄物処理、警備・保安）
9. 食堂・売店（食堂・売店、給食）
10. その他（上記にあてはまらないもの）

回答者条件 : Q8の選択肢『4.製造（製造、組立...』を選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q9

SA

必

前問でお答えになった「他社に発注（委託）している製造業務」について伺います。

あなたが関与している他社に発注（委託）している製造業の委託業務は主にどこで行われていますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 自社の工場等
2. 発注（委託）先の工場等
3. その他
4. わからない

回答者条件 : Q7の選択肢『1.業務の処理の全部...』、『2.業務の処理の全部...』の中でいずれかを選択した

Q10

MA

必

「業務の処理の全部または一部を他社から請負って（受託して）いる」または「業務の処理の全部または一部を他社からの請負（受託）と、他社への発注（委託）の両方を行っている」と答えた方にお伺いします。

現在、あなたが関与している仕事の中で、他社（発注者）から請け負っている業務について、あてはまるものすべてをお答えください。

1. バックオフィス（経理・会計、人事・総務・庶務、給与計算、教育研修、福利厚生）
2. フロントオフィス（受付、窓口、コールセンター）
3. 情報処理（システム・ネットワークの設計・開発・運用・保守）
4. 製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）
5. 物流（輸送・配送、梱包・包装、荷役、ピッキング、流通加工、在庫管理、受発注業務）
6. 技術開発（設計・開発）
7. 企画・販売（商品企画、マーケティング・調査、営業・販売）
8. 施設管理・保安（ビル・施設管理、清掃・廃棄物処理、警備・保安）
9. 食堂・売店（食堂・売店、給食）
10. その他（上記にあてはまらないもの）

回答者条件 : Q10の選択肢『4.製造（製造、組立...）』を選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q11

SA



前問でお答えになった「他社から請け負って（受託して）いる**製造業務**」について伺います。
あなたが関与している製造業の請負業務は主にどこで行われていますか。該当するものを1つ選んでください。

1. 自社の工場等
2. 発注（委託）元の工場等
3. その他
4. わからない

2. 本調査_発注者票

設問番号	設問内容
回答者条件 : 全員 AIS1 THR 非	あなたは、事前のアンケートで、 「製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）業務の処理の全部または一部を他社に発注（委託）している」 とお答えになりました。本アンケートでは、その「発注（委託）業務」についてうかがいます。 合紙 【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン Q1 SA 必	あなたの性別をお答えください。 1. 男性 2. 女性
回答者条件 : 全員 Q2 NF 必	あなたの年齢をお答えください。 1. <input type="text"/> 歳
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン Q3 SA 必	あなたの会社の年間のおよその売上高について、お答えください。 ※複数のお勤め先がある方は、主に業務を行っているお勤め先について選んでください。（以降の設問も主な業務についてお答えください。） 1. 10億円未満 2. 10～50億円未満 3. 50～100億円未満 4. 100～500億円未満 5. 500～1,000億円未満 6. 1,000億円以上 7. 分からない
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン Q4 SA 必	あなたの会社の従業員のおよその人数について、お答えください。 1. 10人未満 2. 10～50人未満 3. 50～100人未満 4. 100～300人未満 5. 300～500人未満 6. 500～1,000人未満 7. 1,000～3,000人未満 8. 3,000人以上 9. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q5

SA

必

■以降の設問については、あなたが関わっている委託業務についてお答えください。
複数の委託業務に関わっている場合は、主な委託業務についてお答えください。
委託業務の生産品目について、最もあてはまるものを選んでください。

1. 事務用機械器具・部品
2. 電子部品・デバイス
3. 電気機械器具・部品
4. 情報通信機械器具・部品
5. 輸送用機械器具・部品
6. 鋼材・金属
7. 化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）
8. 食料品・飲料品
9. 衣料品・日用品・消耗品
10. 建築・住宅資材
11. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q6

SA

必

委託業務には、委託先の従業員がおよそ何人くらい従事していますか。

※委託先が複数ある場合は、すべて合計したおよその人数をお答えください。

1. 3人未満
2. 3～10人未満
3. 10～30人未満
4. 30～50人未満
5. 50～100人未満
6. 100～300人未満
7. 300～500人未満
8. 500～1,000人未満
9. 1,000人以上
10. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q7

MA

必

業務を他社に委託する目的として、特に重要視しているものを次の中から、最大3つまで選んでください。

1. 人件費・管理コストの軽減
2. 固定費の変動費化
3. 業務量変動への対応
4. 人材不足への対応
5. 雇用リスクの回避
6. 品質・作業効率の向上
7. 経営資源・人材の有効活用
8. グループ経営への貢献
9. IT化、自動化等、技術革新の進展への対応
10. その他

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q8

MA



業務を他社に委託する場合の委託先選定において重要視しているものを次の中から、最大3つまで選んでください。

1. 業務処理能力・品質
2. 委託料金
3. 業務遂行のための必要人員の確保
4. 業務量変動への対応
5. 安全衛生管理
6. 労務管理の能力
7. 専門知識・技術
8. 改善提案力
9. 会社の信頼性（法令遵守）
10. 会社の継続性（財務体質等）
11. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q9

MTS



委託業務の現場の状況がどのようになっているか、それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 自社の従業員が委託先の従業員に対して直接指示を行うことがあると思いますか
2. 委託現場において自社の従業員（派遣含む）と委託先の従業員と一緒に作業を行うことがあると思いますか
3. 契約で取り決めた委託業務の内容・範囲を超えて業務を依頼することがあると思いますか

===== 選択肢 =====

1. あると思う
2. たまにあると思う
3. ほとんどないと思う
4. ないと思う
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q10

SA



発注者（自社）が委託先の従業員（請負労働者）に直接指示することが認められる場合（適正）と認められない場合（不適正）について、自社従業員へ周知していますか。

1. 従業員へ周知している
2. 従業員へ周知していない
3. 認められる場合と認められない場合があることを知らなかった
4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q11

SA



委託業務の内容、範囲は明確になっていますか。

1. 明確になっており、契約書等に具体的に記載している
2. 明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない
3. 詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない
4. 分からない

回答者条件 : Q11の選択肢『2.明確になっている...』、『3.詳細には定めてお...』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q12

SA

必

Q11で、「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」または「詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない」と答えた方にお伺いします。契約書等に委託業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由は何ですか。

1. 委託先（請負事業者）からの要望により契約書等に記載しなかった
2. 契約書等に記載しない方が業務に柔軟に対応でき、やりやすい
3. 契約書等を結ぶ時点では、具体的な内容まで詰めていない
4. その他
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q13

MTS

必

委託料金の見直しについての取り決めや対応はどのように行っていますか。それぞれの項目についてあてはまるものを1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 委託料金の見直しが必要になった場合（業務内容の変更、生産性向上、運営コスト増等）
2. イレギュラー的に費用が発生した場合（想定を超える急激な生産量の変動や想定外の外部要因による費用増等）

===== 選択肢 =====

1. 契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う
2. 契約書等に具体的に明記されていないが、委託先との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する
3. 契約書等に取り決めはないが、申し入れがあった場合、都度協議を行い決定する
4. 契約書等に取り決めがないので、申し入れがあっても対応しない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q14

SA

必

業務の委託に関しては、国が定める基準に『業務を処理するのに必要な機械、設備等は委託先が準備する必要があり、発注者が調達する場合は双務契約を締結し、有償で貸与しなければならない』※とあります。あなたの関わる委託業務では、この通りに行われていると思いますか。

※労働省告示第37号「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」

1. すべて基準通りに行っていると思う
2. おおむね基準通りに行っていると思う
3. 基準があることは知っているが、行っていないと思う
4. 基準があることも知らない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q15

SA

必

委託業務に関し、偽装請負への不安はありますか。

※偽装請負とは、請負、業務委託などと称しながらも、実態として、労働者派遣事業や労働者供給事業に該当する場合をいいます。（労働省告示第37号「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」）

1. ある
2. 多少ある
3. ない
4. 意識したことがない
5. 分からない

回答者条件 : Q15の選択肢『1.ある』、『2.多少ある』の中でいずれかを選択した

Q16

MA

必

Q15で、委託業務に関し、偽装請負への不安が「ある」「多少ある」と答えた方にお伺いします。どのようなことで不安を感じていますか。あてはまると思われるものをすべて選んでください。(複数回答可)

1. 委託先に業務上の指揮命令や技術指導・教育を行っている
2. 委託料金を労働力の単価に時間数を乗じて支払っている
3. 委託先の作業員の人数や配置、人選を指定している
4. 委託先に就業時間、残業、休日出勤の指定をしている
5. 委託先に設備や機械等を無償で貸与している
6. 委託先に窓口となる管理責任者が配置されていない
7. 委託先の再委託先と直接やりとりを行っている
8. 委託先に出向者を出しており、その出向者が委託先に指示を行っている
9. そもそも偽装請負となる基準をよく理解できていない
10. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q17

MTS

必

適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目についてあてはまるものを1つお選びください。

===== 項目 =====

1. 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第37号）
2. 製造請負ガイドライン
3. 労働契約申込みみなし制度
4. パートナーシップ構築宣言
5. 製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）

===== 選択肢 =====

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は知っているが内容は知らない
3. 名前も内容も知らない

回答者条件 : 全員

AIS3

THR

非

製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）は、厚生労働省により設けられた、健全で優れた製造請負事業者を認定する制度です。

81項目におよぶ審査が行われ、コンプライアンスや労働安全衛生の徹底、高度な生産・品質管理、能力開発（スキルアップ）等の充実した製造請負事業者が認定されます。

※従来の107項目の審査基準は、統合等の見直しが行われ、2024年度より81項目となりました。

合紙

【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q18

SA

必

製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）はどのように活用できますか。

1. すでにGJ認定制度取得を委託先事業者選定のポイント（判断）の1つにしている
2. GJ認定制度取得を委託先選定のポイント（判断）の1つとして検討したい
3. GJ認定制度を委託先（請負事業者）に紹介したい
4. その他
5. 特にない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q19

SA

必

委託先とのコミュニケーション（意思疎通）の機会を設けていますか。最もあてはまるものをお答えください。

1. 定期的に設けている
2. 必要に応じて設けている
3. 特に設けていない
4. その他
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q20

MTS

必

委託先との関係性についてお伺いします。それぞれについて、該当するものを1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 委託先に対する満足度（信頼度）について
2. 現在の委託料金について

===== 選択肢 =====

1. 非常に満足している
2. おおむね満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 非常に不満である
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q21

SA

必

委託業務の料金設定、支払い方法はどのようになっていますか。最もあてはまるものを選んでください。

1. 事前に取り決めた委託（請負）単価をベースに、出来高に応じて委託料金を支払っている（個建て制度）
2. 事前に取り決めた時間単価をベースに、掛った工数（人数×時間）を乗じて委託料金を支払っている（人工制度）
3. 定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を支払っている
4. 料金設定の取り決めはなく、都度委託事業者と協議の上決定し、支払っている
5. その他
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q22

SA

必

委託先から委託料金の値上げの申し入れがあった場合、どのように対応しますか。

1. 協議に応じ、値上げを行うことがある
2. 協議には応じるが、値上げの可能性は低い
3. 協議に応じるかどうか分からない
4. 協議には応じない可能性が高い
5. 協議に応じない（値上げは行わない）
6. 分からない

回答者条件 : Q22の選択肢『1.協議に応じ、値上...』を選択した

選択個数制限 : 3個 以下

Q23

MA

必

Q22で、「協議に応じ、値上げを行うことがある」と答えた方にお伺いします。値上げに応じる際に、重視する理由を最大3つまで選んでください。

1. 委託業務のコスト（人件費、材料費等）の増加
2. 委託業務の生産性の向上
3. 委託業務の品質向上
4. 長い信頼（貢献・施策への協力）の積み重ね
5. 自社の良好な経営状況
6. その他
7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q24

SA

必

委託現場における労災事故に関し、ここ2～3年の発生件数の傾向について教えてください。

- 横ばい
1. 事故ゼロを継続している
 2. 少ない件数で推移している
 3. 発生件数は例年どおりで推移している
 4. 多い件数で推移している
- 増減がある
5. かなり減少している
 6. やや減少している
 7. やや増えている
 8. かなり増えている
9. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q25

MTS

必

安全衛生管理や大規模災害時における委託先との連携の状況について教えてください。それぞれについて、該当するものを1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 安全衛生委員会や安全パトロールへの参加等、安全衛生管理における委託先との情報共有、連携
2. 大規模災害時の行動マニュアルの共有や防災訓練等における委託先との連携

===== 選択肢 =====

1. 十分できている
2. まあまあできている
3. あまりできていない
4. ほとんどできていない
5. できていない
6. 必要性を感じていない
7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q26

SA

必

委託業務において、委託先が外国人労働者を配置（使用）することについて、最もあてはまるものを選んでください。

1. 配置しても良い
2. できれば配置してもらいたくない
3. 配置してもらいたくない
4. その他
5. 分からない

回答者条件 : Q26の選択肢『2.できれば配置して...』、『3.配置してもらいた...』の中でいずれかを選択した

選択個数制限 : 3個 以下

Q27

MA

必

Q26で、「できれば配置してもらいたくない」、「配置してもらいたくない」と答えた方にお伺いします。その理由として、あてはまるものを最大3つまでお選びください。

1. 工場・構内で外国人労働者は受け入れていない
2. 工場・構内において、外国人労働者に対する環境が整っていない
3. コミュニケーションが取りづらい、難しい（言語、文化、生活習慣）
4. 作業習熟度、作業品質に不安を感じる
5. トラブルの発生やその場合の対応が難しいと思われる
6. 法を犯す可能性の懸念がある
7. その他
8. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q28

SA



今後、アウトソーシング（外部委託）の方向性をどのように思われますか。

1. 自社化に重点を置くと思われる
2. 外部委託に重点を置くと思われる
3. 派遣活用に重点を置くと思われる
4. 外部委託と派遣活用の両方に重点を置くと思われる
5. どちらともいえない
6. その他
7. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 5個 以下

Q29

MA



今後、事業を継続していく上で、現在、重要課題と考えられるものを最大5つまで選んでください。

1. 生産性・品質の維持、向上
2. 生産量の変動対応と納期（生産計画）の厳守
3. コスト（人件費、材料費等々）の上昇への対応と利益確保
4. コンプライアンスの徹底
5. 働き方改革関連法等、法令への対応
6. 労働安全衛生（労災事故の防止）の徹底
7. 人材の確保・定着
8. 人材の能力開発・育成
9. 賃上げ等、処遇改善
10. 自動化・IT化、AI化等、技術革新への対応
11. 災害発生への対策
12. サプライチェーンの見直し・構築
13. その他
14. 特にない
15. 分からない

3. 本調査_受託者票

設問番号	設問内容
回答者条件 : 全員	
QX1 THR 非	あなたは、事前のアンケートで、 「製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）業務の全部または一部を他社から請負って（受託して）いる」 とお答えになりました。本アンケートでは、その「請負（受託）業務」についてうかがいます。 合紙 【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン	
Q1 SA 必	あなたの性別をお答えください。 1. 男性 2. 女性
回答者条件 : 全員	
Q2 NF 必	あなたの年齢をお答えください。 1. <input type="text"/> 歳
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン	
Q3 SA 必	あなたの会社の年間のおよその売上高について、お答えください。 ※複数のお勤め先がある方は、主に業務を行っているお勤め先について選んでください。（以降の設問も主な業務についてお答えください。） 1. 1億円未満 2. 1～5億円未満 3. 5～10億円未満 4. 10～50億円未満 5. 50～100億円未満 6. 100億円以上 7. 分からない
回答者条件 : 全員	
Q4 NF	あなたの会社の年間売上高に占める事業別のおよその売上比率を教えてください。（数字は概算値で結構です。） 合計が100%になるように、それぞれの項目におよその割合の数字を整数で入力してください。合計は自動で計算されます。 1. 請負事業 <input type="text"/> % 2. 派遣事業 <input type="text"/> % 3. その他 <input type="text"/> %

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q5

SA

必

あなたの会社の従業員（現場スタッフを含む）のおよその人数について、お答えください。

1. 10人未満
2. 10～50人未満
3. 50～100人未満
4. 100～300人未満
5. 300～500人未満
6. 500～1,000人未満
7. 1,000～3,000人未満
8. 3,000人以上
9. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q6

SA

必

■以降の設問については、あなたの関わっている請負業務についてお答えください。
複数の請負業務に関わっている場合は、主な請負業務についてお答えください。

請負業務の生産品目について、最もあてはまるものを選んでください。

1. 事務用機械器具・部品
2. 電子部品・デバイス
3. 電気機械器具・部品
4. 情報通信機械器具・部品
5. 輸送用機械器具・部品
6. 鋼材・金属
7. 化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）
8. 食料品・飲料品
9. 衣料品・日用品・消耗品
10. 建築・住宅資材
11. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q7

SA

必

請負業務は、全体で何人くらいで行っていますか（派遣労働者を含む）。およその人数について、お答えください。

1. 3人未満
2. 3～10人未満
3. 10～30人未満
4. 30～50人未満
5. 50～100人未満
6. 100～300人未満
7. 300～500人未満
8. 500～1,000人未満
9. 1,000人以上
10. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q8

MTS



現在、請負業務に携わっている労働者の雇用形態別の割合、及び外国人労働者の全体に占める割合は、それぞれおよそどのくらいですか。

=====**項目**=====

1. 正社員（無期雇用社員）
2. 有期雇用者（パート・アルバイト・嘱託）
3. 派遣社員
4. スポットワーカー（日々雇用）
5. 外国人労働者

=====**選択肢**=====

1. いない（0割）
2. 1割未満
3. 1割以上～3割未満
4. 3割以上～5割未満
5. 5割以上～7割未満
6. 7割以上
7. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q9

MA



受注獲得のための自社の請負業務のアピールポイントは何ですか。次の中から最大3つまで選んでください。

1. 業務処理能力・品質
2. 請負料金
3. 業務遂行のための必要人員の確保
4. 業務量変動への対応
5. 安全衛生管理
6. 労務管理の能力
7. 専門知識・技術
8. 改善提案力
9. 会社の信頼性（法令遵守）
10. 会社の継続性（財務体質等）
11. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q10

MTS



請負業務の現場の状況がどのようになっているか、それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

=====**項目**=====

1. 発注者から自社の従業員に業務上の指示を直接受けることがあると思いますか
2. 請負現場で発注者の従業員と一緒に作業を行うことがあると思いますか
3. 発注者からの依頼により契約で取り決められている業務の内容・範囲を超えて業務を行うことがあると思いますか

=====**選択肢**=====

1. あると思う
2. たまにあると思う
3. ほとんどないと思う
4. ないと思う
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q11

SA

必

請負業務の現場は、どのような状況になっていると思いますか。

1. 自社の従業員だけで業務を行っていると思う
2. 発注者の従業員も請負現場の中で一緒に業務を行っていると思う
3. その他
4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q12

SA

必

請負業務の内容、範囲は、明確になっていますか。

1. 明確になっており、契約書等に具体的に記載している
2. 明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない
3. 詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない
4. 分からない

回答者条件 : Q12の選択肢『2.明確になっている...』、『3.詳細には定めてお...』の中でいずれかを選択した

表示形式 : ラジオボタン

Q13

SA

必

Q12で、「明確になっているが、契約書等に具体的に記載していない」または「詳細には定めておらず、契約書等にも具体的には記載していない」と答えた方にお伺いします。契約書等に請負業務の内容・範囲を具体的に記載しない理由で、最もあてはまるものを選んでください。

1. 発注者からの要望により契約書等に記載しなかった
2. 契約書等に記載しない方が業務に柔軟に対応でき、やりやすい
3. 契約書等を結ぶ時点では、具体的な内容まで詰めていない
4. その他
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q14

MTS

必

請負料金の見直しについての取り決めや対応はどのように行っていますか。それぞれの項目についてあてはまるものを選んでください。

===== 項目 =====

1. 請負料金の見直しが必要になった場合（業務内容の変更、生産性向上、運営コスト増等）
2. イレギュラー的に費用が発生した場合（想定を超える急激な生産量の変動や想定外の外部要因による費用増等）

===== 選択肢 =====

1. 契約書等に具体的に明記されており、それに基づいて行う
2. 契約書等に具体的に明記されていないが、発注者との「協議事項」に該当として、協議を行い決定する
3. 契約書等に取り決めはないが、申し入れを行い、都度協議を行い決定する
4. 契約書等に取り決めがないので、申し入れを行うことはない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q15

SA



業務の委託（請負）に関しては、国が定める基準に『業務を処理するのに必要な機械、設備等は委託先が準備する必要がある、発注者が調達する場合は双務契約を締結し、有償で貸与しなければならない』※とあります。あなたの関わる請負業務では、その通りに行われていますか。

※労働省告示第37号「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」

1. すべて基準通りに行っていると思う
2. おおむね基準通りに行っていると思う
3. 基準があることは知っているが、行っていないと思う
4. 基準があることも知らない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q16

SA



請負業務に関し、偽装請負への不安はありますか。

※偽装請負とは、請負、業務委託などと称しながらも、実態として、労働者派遣事業や労働者供給事業に該当する場合をいいます。（労働省告示第37号「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」）

1. ある
2. 多少ある
3. ない
4. 意識したことがない
5. 分からない

回答者条件 : Q16の選択肢『1.ある』、『2.多少ある』の中でいずれかを選択した

Q17

MA



Q16で、請負業務に関し、偽装請負への不安が「ある」「多少ある」と答えた方にお伺いします。どのようなことで不安を感じていますか。あてはまると思われるものをすべて選んでください。（複数回答可）

1. 発注者から業務上の指揮命令や技術指導・教育を受けている
2. 請負料金を労働力の単価に時間数を乗じて請求している
3. 発注者が作業員の人数や配置、人選を指定してくる
4. 就業時間、残業、休日出勤を発注者が指定してくる
5. 発注者が所有している設備や機械等を無償で使用している
6. 発注者との窓口となる管理責任者を配置できていない
7. 請負業務を外部に委託している場合、発注者と再委託先とで直接やり取りを行っている
8. 発注者から出向者を受入れ、出向者から指示を受けている
9. そもそも偽装請負となる基準をよく理解できていない
10. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q18

MTS

必

適正な請負を行うための知識についてお伺いします。それぞれの項目についてあてはまるものを選んでください。

===== 項目 =====

1. 派遣事業と請負事業の区分基準（労働省告示第37号）
2. 製造請負ガイドライン
3. 労働契約申込みみなし制度
4. パートナーシップ構築宣言
5. 製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）

===== 選択肢 =====

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は知っているが内容は知らない
3. 名前も内容も知らない

回答者条件 : 全員

QX2

THR

非

製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）は、厚生労働省により設けられた、健全で優れた製造請負事業者を認定する制度です。

81項目におよぶ審査が行われ、コンプライアンスや労働安全衛生の徹底、高度な生産・品質管理、能力開発（スキルアップ）等の充実した製造請負事業者が認定されます。

※従来の107項目の審査基準は、統合等の見直しが行われ、2024年度より81項目となりました。

合紙

【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q19

SA

必

自社の製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）の取得について、お答えください。

1. すでにGJ認定を取得している
2. GJ認定の取得（受審）を検討している、または予定している
3. GJ認定の取得に興味がある、または取得を検討してみたい
4. GJ認定の取得に興味がない
5. 以前、GJ認定を取得していたが、今は取得していない
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q20

SA

必

発注者とのコミュニケーション（意思疎通）の機会を設けていますか。

1. 定期的に設けている
2. 必要に応じて設けている
3. 特に設けていない
4. その他
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q21

MTS

必

発注者との関係性についてお伺いします。それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 発注者に対する満足度（信頼度）について
2. 現在の請負料金について

===== 選択肢 =====

1. 非常に満足している
2. おおむね満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 非常に不満である
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q22

SA

必

請負業務の料金設定、請求方法はどのようになっていますか。最もあてはまるものを選んでください。

1. 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた請負単価をベースに、出来高払いで請負料金を請求している（個建て制度）
2. 請負業務の内容に応じて、事前に取り決めがなされた時間単価をベースに、掛かった工数（人数×時間）を乗じて請負料金を請求している（人工制度）
3. 定額の委託料が設定されており、生産量に関係なく定額を請求している
4. 料金設定の取り決めはなく、都度発注者と協議の上決定し、請求している
5. その他
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q23

SA

必

発注者に請負料金値上げの申し入れを行ったとき、発注者はどのような対応でしたか。直近の主な例について教えてください。最もあてはまるものを選んでください。

1. 協議に応じ、申し入れ額通り、またはある程度の値上げを認めてもらった
2. 協議に応じてもらえたが、値上げには至らなかった
3. 協議に応じてもらえなかった
4. 値上げを申し入れたことはない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q24

SA

必

請負現場における労災事故に関し、ここ2～3年の発生件数の傾向について教えてください。該当するものを1つ選んでください。

横ばい

1. 事故ゼロを継続している
2. 少ない件数で推移している
3. 発生件数は例年どおりで推移している
4. 多い件数で推移している

増減がある

5. かなり減少している
6. やや減少している
7. やや増えている
8. かなり増えている

9. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q25

MTS

必

安全衛生管理や大規模災害時における発注者との連携の状況について教えてください。それぞれについて、該当するものを1つ選んでください。

===== 項目 =====

1. 安全衛生委員会や安全パトロールへの参加等、安全衛生管理における発注者との情報共有、連携
2. 大規模災害時の行動マニュアルの共有や防災訓練等における発注者との連携

===== 選択肢 =====

1. 十分できている
2. まあまあできている
3. あまりできていない
4. ほとんどできていない
5. できていない
6. 必要性を感じていない
7. 分からない

回答者条件 : 全員

Q26

MA

必

請負労働者に行っている教育研修について教えてください。該当するものをすべて選んでください。(複数回答可)

1. 入社時研修
2. 安全衛生の研修 (入社時研修の中で受けた場合も含む)
3. 技能(スキル)アップのための研修
4. 「ものづくり」の基本的な知識を習得する研修
5. 現場改善に役立つ研修
6. IT化、自動化、デジタル化に係わる研修
7. 資格取得のための研修
8. 現場管理者やリーダーになるための研修
9. その他

10. 行っていない

11. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q27

MTS

必

請負労働者へのキャリア面談の実施、キャリアパスの提示についてお伺いします。それぞれあてはまるものを選んでください。

=====**項目**=====

1. キャリア面談の実施※キャリア面談とは、従業員の中長期的なキャリア形成とその実現に向けて話し合い、従業員の自律的な成長を促進する機会のことです。
2. キャリアパスの提示※キャリアパスとは、目標とする職務や職位に就くために必要なスキルや経験、そこに到達するまでの順序や道筋のことです。

=====**選択肢**=====

1. 行っている
2. おおむね行っている
3. あまり行っていない
4. 行っていない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q28

MTS

必

請負労働者への教育研修、キャリアパス（アップ）の取組みについて、どのようにお考えですか。該当するものを1つ選んでください。

=====**項目**=====

1. 請負労働者への教育研修の取組み
2. 請負労働者のキャリアパス（アップ）の取組み

=====**選択肢**=====

1. 積極的に取組んで行きたい
2. 必要に応じ取組んで行きたい
3. あまり取組んで行こうとは思わない
4. 取組んで行こうとは思わない
5. その他
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q29

MTS

必

請負労働者の処遇の向上やスキルアップの取組みについて、それぞれあてはまるものを選んでください。

=====**項目**=====

1. 人材の育成（教育訓練）の実施
2. 必要な職務知識、資格等の明示
3. 業務や能力評価の賃金への反映
4. 業績や能力評価結果のフィードバック面談（※）※業績や能力の評価結果に基づいて、業績や能力の向上のための助言や指導を行うものです。
5. 福利厚生面の充実

=====**選択肢**=====

1. 行っている
2. おおむね行っている
3. あまり行っていない
4. 行っていない
5. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q30

MA

必

請負労働者の処遇改善やスキルアップの取組課題についてお伺いします。あてはまるものを最大3つまで選んでください。

1. 請負労働者（本人）が教育・訓練に積極的ではない
2. 日常業務の中から、教育・訓練の時間がとれない
3. 教育・訓練等に係るコスト負担が大きく、あまりできない
4. 教育・訓練等を行っても離職してしまうので、無駄になる（長期育成が難しい）
5. 処遇改善（賃金への反映）を行いたいが、請負料金がアップしない
6. 教育・訓練やキャリアパスの仕組みができていない
7. リーダー・管理職を希望する請負労働者（本人）が少ない
8. スキルを必要とされる業務が少なく、ランクを設けることが難しい
9. その他
10. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q31

SA

必

今年度の請負労働者の賃上げ状況についてお伺いします。平均賃上げ率はおよそ何パーセント程度だったでしょうか。

1. 賃上げは行わなかった（0%）
2. 1～2%程度
3. 3～4%程度
4. 5%程度以上
5. 賃下げをした
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q32

SA

必

請負業務における労働力（人材）不足の状況についてお伺いします。

1. 採用等ができており、特に問題にはなっていない
2. 十分な採用等ができず、なんとかやりくりしている
3. 採用等ができず、業務遂行に支障がでてきている。または、その可能性がある
4. 業務遂行が困難な状況にあり、請負業務の継続が難しい
5. 請負事業の経営に影響しており、請負事業全体の継続が難しくなっている
6. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q33

MA



労働力（人材）不足について、どのような対応策を実施または検討していますか。該当するものを最大3つまで選んでください。

1. 定着率の向上
2. 採用方法・条件の見直しによる雇用の拡大
3. 多能工化、スキルを活かした配置転換による生産性の向上
4. 機械化、自動化、デジタル化等による生産性の向上
5. 定年延長、シニア社員の再雇用
6. シニアの採用
7. 女性活躍の推進
8. 外国人労働者の雇用または雇用拡大
9. 人材サービスの活用（人材派遣、人材紹介、スポットワーク）
10. 事業戦略の見直し（事業の縮小、外部委託）
11. その他
12. 特にない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q34

SA



請負労働者が採用後1年以内に離職したおよその割合（有期の雇用契約の満了によるものを含む）を教えてください。

1. 1割未満
2. 1割以上～3割未満
3. 3割以上～5割未満
4. 5割以上
5. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q35

MA



請負労働者の採用、定着のために実施している施策を教えてください。該当するものを最大3つまで選んでください。

1. 処遇の改善（賃上げ等）
2. 労働時間、労働条件の改善
3. 働きやすい職場環境の整備
4. 定期的な人事評価、面談、キャリアカウンセリングの実施
5. 公平公正な人事評価
6. 教育研修の充実
7. 定年延長、シニアの再雇用
8. 福利厚生の充実
9. 働き方の多様化、ワークライフバランスの促進
10. 業界・会社のイメージの向上（働き甲斐、インフラとしての役割等）
11. その他
12. 特に実施していない
13. 分からない

回答者条件 : Q8の項目『5.外国人労働者』の選択肢『2.1割未満』～『6.7割以上』の中でいずれかを選択した

Q36

MA

必

Q8で、請負業務において外国人労働者を雇用している（割合あり）と答えた方にお伺いします。その雇用している外国人労働者の在留資格は何ですか。分かる範囲であてはまるものをすべて選んでください。

1. 技能実習
2. 特定技能
3. 身分に基づく在留資格（日系人、日本人の配偶者等）
4. 技術・人文知識・国際業務
5. その他
5. その他
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q37

SA

必

今後、外国人労働者の雇用の方向性としては、どのようにお考えですか。あてはまるものを選んでください。

1. 増やしていく
2. 状況を見て増やしていく
3. 現状を維持する
4. 減らしていく
5. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 5個 以下

Q38

MA

必

外国人労働者の雇用管理上の課題についてお伺いします。あてはまるものを最大5つまで選んでください。

1. 採用に要するコストが大きい
2. 能力等が実証されない（分からない）まま採用されることが不安
3. 在留資格、外国人労働者受け入れの仕組みが分かりづらい
4. 登録・申請等の手続きが煩雑すぎる、手間がかかる
5. 生活環境・労働環境を整えるのが難しい
6. 外国人労働者を労務管理できるリーダーがいない、または不足している
7. 教育や生活支援の体制を思うように整えられない
8. コミュニケーションがとりづらい（言語、文化、生活習慣等）
9. 戦力になるのに時間がかかる
10. 離職率が高い（失踪、転職、自己都合退職（帰国）等）
11. 従業員同士のトラブルへの対応
12. 邦人との賃金格差の是正
13. 外国人労働者が現場で働くことを発注者が嫌がる
14. 法を犯す可能性の懸念がある
15. 行政の支援が足りない
16. その他
16. その他
17. 特にない
18. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q39

MA

必

外国人労働者の雇用に関する行政への要望についてお伺いします。あてはまるものを最大3つまで選んでください。

1. 在留資格、外国人労働者受け入れの手続きを簡素化
2. 在留期間の延長・緩和
3. 外国人労働者への生活支援政策の推進
4. 外国人労働者に対する教育研修(セミナー)等の実施・充実
5. 外国人労働者雇用に関するセミナーや説明会の開催
6. 外国人労働者雇用に関する相談窓口の充実・拡充
7. 外国人労働者受け入れのコストの支援
8. 日本語教育のコストの支援
9. 外国人労働者の資格取得の支援・コストの支援
10. その他

矛

11. 特にない

矛

12. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q40

SA

必

今後、請負事業の見通しはどのようになるとお考えですか。

1. 拡大する
2. 多少拡大する
3. 現状維持
4. 多少縮小する
5. 縮小する
6. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 5個 以下

Q41

MA

必

今後、事業を継続していく上で、現在、重要課題と考えられるものを最大5つまで選んでください。

1. 生産性・品質の維持、向上
2. 生産量の変動対応と納期（生産計画）の厳守
3. コスト（人件費、材料費等々）の上昇への対応と利益確保
4. コンプライアンスの徹底
5. 働き方改革関連法等、法令への対応
6. 労働安全衛生（労災事故の防止）の徹底
7. 人材の確保・定着
8. 人材の能力開発・育成
9. 賃上げ等、処遇改善
10. 自動化・IT化、AI化等、技術革新への対応
11. 取引先（発注者）の今後の動向（再編、移転等）への対応
12. 災害発生への対策
13. その他

矛

14. 特にない

矛

15. 分からない

4. 本調査_労働者票

設問番号	設問内容
回答者条件 : 全員 QX1 THR 非	あなたは、事前のアンケートで、 「製造（製造、組立て、加工、検査、生産・品質管理、機械操作・点検・保守、梱包等）業務の全部または一部を他社から請負って（受託して）いる」 とお答えになりました。本アンケートでは、その「受託（請負）業務」についてうかがいます。 合紙 【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン Q1 SA 必	あなたの性別をお答えください。 1. 男性 2. 女性
回答者条件 : 全員 Q2 NF 必	あなたの年齢をお答えください。 1. <input type="text"/> 歳
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン Q3 SA 必	あなたの現在の雇用形態について、お答えください。 1. 正社員（無期雇用社員） 2. 契約社員 3. パート・アルバイト 4. 嘱託社員 5. 派遣社員 6. 日々雇用 7. その他 <input type="text"/>
回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン Q4 SA 必	現在の会社での勤続はおよそ何年になりますか。 1. 1年未満 2. 1年～3年未満 3. 3年～5年未満 4. 5年～10年未満 5. 10年以上

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q5

SA

必

あなたが従事している業務の生産品目について、最もあてはまるものを選んでください。

1. 事務用機械器具・部品
2. 電子部品・デバイス
3. 電気機械器具・部品
4. 情報通信機械器具・部品
5. 輸送用機械器具・部品
6. 鋼材・金属
7. 化学品（医薬品・化粧品・化学肥料・塗料など）
8. 食料品・飲料品
9. 衣料品・日用品・消耗品
10. 建築・住宅資材
11. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q6

SA

必

あなたが従事している業務について、主に従事しているものを選んでください。

1. 加工
2. 組み立て
3. 検査
4. 梱包
5. 運搬（構内）
6. 生産（工程）・品質管理
7. 機械操作・点検・保守
8. その他

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q7

SA

必

あなたが従事している業務に関し、発注者（顧客）の従業員の方から直接指示を受けることがありますか。

1. よくあると思う
2. たまにあると思う
3. ないと思う
4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q8

SA

必

請負業務においては、発注者（顧客）の従業員の方が直接指示することが認められる場合（適正）と認められない場合（不適正）があることを知っていますか。

1. 知っている
2. 知らない
3. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q9

SA

必

あなたが従事している業務の現場では、誰と一緒に働いていると思いますか。最も当てはまるものを選んでください。

1. 自社の従業員と一緒に働いていると思う
2. 発注者（顧客）の従業員と一緒に働いていると思う
3. 他の請負事業者の従業員と一緒に働いていると思う
4. その他
5. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q10

MTS

必

あなたが従事している職場では、業務を行う上での事故などの労働災害の防止対策や地震などで大規模災害があった場合の行動の仕方（対応）などが周知されていますか。

===== 項目 =====

1. 労働災害の防止対策について
2. 大規模災害があった場合の行動の仕方や対応について

===== 選択肢 =====

1. 周知されている
2. あまり周知されていない
3. 周知されていない
4. 分からない

回答者条件 : 全員

Q11

MA

必

現在あなたが在籍している会社で、これまでにどのような教育・研修を受けましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 入社時研修
2. 安全衛生の研修（入社時研修の中で受けた場合も含む）
3. 技能（スキル）アップのための研修
4. 「ものづくり」の基本的な知識を習得する研修
5. 現場改善に役立つ研修
6. IT化、自動化、デジタル化に係わる研修
7. 資格取得のための研修
8. 現場管理者やリーダーになるための研修
9. その他
10. 受けたことがない
11. 分からない

回答者条件 : 全員

Q12

MA

必

教育・研修に対するあなたのお考えについてお伺いします。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 教育・研修についてはあまり考えたことがない
2. 教育・研修を受ける必要はない、受けたくない
3. 教育・研修を受けて、知識・技能（能力）を高めたい
4. 教育・研修を受けて、賃金を上げたい
5. 受けたい教育・研修がない
6. 教育・研修は就業時間内に実施してほしい
7. 会社の教育・研修ではなく、自分自身で自主的に研修を行う
8. その他
9. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q13

MTS

必

あなたは、次の項目について、現在、在籍している会社から受けたことがありますか。それぞれあてはまるものを選んでください。

===== 項目 =====

1. 今後の仕事やキャリアについての面談を受けたこと
2. 今後の昇進や仕事の見通し、能力向上の目標など（キャリアパス）を示されたこと※キャリアパスとは、目標とする職務や職位に就くために必要なスキルや経験、そこに到達するまでの順序や道筋のことです。

===== 選択肢 =====

1. 定期的にある
2. たまにある
3. ない
4. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q14

SA

必

キャリアパス（アップ）に対するあなたの考えについてお伺いします。最もあてはまるものを選んでください。

※キャリアパスとは、目標とする職務や職位に就くために必要なスキルや経験、そこに到達するまでの順序や道筋のことです。

1. キャリアパス（アップ）に積極的に取り組んでいきたい
2. キャリアパス（アップ）の機会があれば取り組んでいきたい
3. キャリアパス（アップ）に取り組んでいこうとは思わない
4. キャリアパス（アップ）を負担に感じる
5. キャリアパス（アップ）について特に何も考えていない
6. その他
7. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q15

MTS

必

現在、在籍する会社における、あなたの能力や仕事上の貢献を評価する仕組みや処遇への反映などについてお伺いします。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

===== 項目 =====

1. 能力や仕事上の貢献を評価する仕組みはありますか
2. 能力や仕事上の貢献を評価する仕組みの説明はありますか
3. 能力や仕事上の貢献を処遇への反映（給与など）はありますか
4. 能力や仕事上の貢献の評価結果に基づいて、能力やその貢献の向上のための助言や指導などを行う面談はありますか

===== 選択肢 =====

1. ある
2. ない
3. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q16

SA

必

あなたは、今年度の賃金はおよそどれくらい上がりましたか。

1. 上がらなかった（0%）
2. 1～2%程度
3. 3～4%程度
4. 5%程度以上
5. 下がった
6. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q17

SA

必

あなたの転職経験の有無についてお伺いします。

1. 転職した経験がある
2. 転職した経験がない
3. 答えたくない

回答者条件 : Q17の選択肢『1.転職した経験がある』を選択した

選択個数制限 : 5個 以下

Q18

MA

必

Q17で、「1.転職した経験がある」と答えた方にお伺いします。前職を転職された理由として該当するもの、または近いものを最大5つまで選んでください。

1. 契約期間の満了
2. 残業や休日出勤が多かった
3. 有給休暇を取りにくかった
4. 転勤（勤務地変更）があった
5. 福利厚生面が良くなかった
6. 賃金に不満があった（低い、上がらない）
7. 能力評価に不満があった
8. 能力を伸ばすこと（成長）ができないと感じた
9. 仕事のやりがいを感じなかった
10. 以前からやりたい仕事が見つかった
11. 人間関係に不安があった
12. 社風・風土が合わないと感じた
13. 会社に将来性を感じなかった
14. その他

矛 15. 特にない

矛 16. 分からない

回答者条件 : 全員

選択個数制限 : 3個 以下

Q19

MA

必

あなたが現在の職場（仕事）で、これからも働き続けたいと思うようになるには、会社がどのような対策を打ったら良いと思いますか。最も重要だと考えるものを最大3つまで選んでください。

※リスクリングとは、「新しい職業に就くために、あるいは、今の職業で必要とされるスキル的大幅な変化に適応するために、必要なスキルを獲得する/させること」

1. 無期雇用化
2. 処遇の改善（賃上げ等）
3. 労働時間、労働条件の改善
4. 働きやすい職場環境の整備
5. 定期的な人事評価、面談、キャリアカウンセリングの実施
6. スキルや経験を活かした配置転換
7. 公平公正な人事評価
8. 教育研修（能力開発）の充実
9. リスクリング（※）の導入
10. 定年延長、シニアの再雇用
11. 福利厚生の充実
12. 働き方の多様化、ワークライフバランスの促進
13. 業界・会社のイメージの向上（働き甲斐、インフラとしての役割等）
14. その他

矛 15. 特にない

矛 16. 分からない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q20

SA

必

今後1~2年についてのあなたの仕事や働き方に関する希望はどのようなものですか。最もあてはまるものを選んでください。

1. 製造業務で作業員として働きたい
2. 製造業務でリーダーや管理者として働きたい
3. 製造に関わるデータ・情報処理などのより専門的な仕事をしたい
4. 製造関連ではない仕事をしたい
5. 現在、在籍する会社の他の現場で働きたい
6. 現在、在籍する会社以外で働きたい（転職したい）
7. その他
8. 特にない

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q21

SA

必

製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）の認知状況についてお伺いします。

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は知っているが、内容は知らない
3. 名前も内容も知らない

回答者条件 : 全員

QX2

THR

非

製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）は、厚生労働省により設けられた、健全で優れた製造請負事業者を認定する制度です。

経営方針、ものづくり力、コンプライアンス等をはじめ、労働者にとって大切な、能力開発（教育研修）の充実や労働安全衛生・災害対策、ワークライフバランスの充実等、81項目におよぶ厳密な審査が行われ、認定されます。

※従来の107項目の審査基準は、統合等の見直しが行われ、2024年度より81項目となりました。

合紙

【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q22

SA

必

事業者が製造請負優良適正事業者認定制度（GJ認定制度）を取得しているかどうかは、あなたが就業先（就職先）を選ぶときの判断基準（目安）の1つになると思いますか。

1. すでに判断基準（目安）の1つにしている
2. 判断基準（目安）の1つになると思う
3. 判断基準（目安）の1つにはならないと思う
4. どちらとも言えない
5. 分からない

2025年度厚生労働省委託事業 請負事業適正化・雇用管理改善推進事業
製造請負事業実態把握調査 報告書

2026年 3月

一般社団法人 日本BPO協会

〒105-0004 東京都港区新橋4-5-1 アーバン新橋ビル9F

TEL:03-6721-5361 FAX:03-6721-5362